



Medical Markup Language (MML)  
Version 3.0.2 規格書

平成 15 年 1月

平成21年7月 1日 MMLテーブル0031改訂

平成21年7月15日 MMLテーブル0003改定

(敬称略)

### 特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアム

〒142-0063 東京都品川区荏原4-4-2大橋医院内、www.medxml.net

### 特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアム制作担当委員会

#### 技術委員会

委員長 中島 裕生 (MedXMLコンソーシアム／テクマトリックス・株)  
副委員長 高橋 究 (MedXMLコンソーシアム／昨堂病院)  
副委員長 鈴木 利明 (MedXMLコンソーシアム／株・日本ダイナシステム)

#### 診療録技術専門委員会

委員長 中島 裕生 (MedXMLコンソーシアム／テクマトリックス・株)  
副委員長 荒木 賢二 (MedXMLコンソーシアム／宮崎医科大学)  
副委員長 鈴木 利明 (MedXMLコンソーシアム／株・日本ダイナシステム)

### 分担制作者

北原 淑行 (インフォテリア・株)  
式見 彰浩 (株・セブンス・ディメンジョン・デザイン)  
杉崎 千絵子 (テクマトリックス・株)  
安陪 隆明 (安陪内科医院)  
有田 憲司 (株・富士通南九州システムエンジニアリング)  
大橋 克洋 (MedXMLコンソーシアム／大橋産科／婦人科医院)  
甲斐 徳裕 (株・コア・クリエイト)  
甲斐 利幸 (株・コア・クリエイト)  
郭 錦秋 (熊本大学)  
倉橋 徹 (CAIシステム・株)  
坂井 均也 (CAIシステム・株)  
佐藤 純三 (熊本大学)  
高橋 究 (MedXMLコンソーシアム／佐藤病院)  
田中 亨治 (熊本大学)  
田中 久淳 (MedXMLコンソーシアム／株・アボック西村)  
札内 俊二 (株・富士通南九州システムエンジニアリング)  
三谷 正信 (札幌医科大学)  
皆川 和史 (MedXMLコンソーシアム／株・ディジタルグループ)  
高田 彰 (熊本大学)  
吉原 博幸 (MedXMLコンソーシアム／熊本大学)

本規格は厚生労働省の業務委託（厚生労働省委託事業 平成14年度地域診療情報連携推進事業）により作成された

# 目次

1. はじめに.....	1
2. VERSION 2.3 改訂版によせて .....	2
3. VERSION 3.0 改訂版によせて .....	4
3. 1. MML Version 3.0開発ゴール .....	4
3. 2. MML Version 3.0開発方針.....	4
4. 知的所有権について .....	5
5. 参考文献.....	6
6. OVERVIEW .....	7
6. 1. Clinical Document Architectureについて .....	7
6. 2. MML Version 3.0におけるHL7 CDAの役割 .....	9
6. 2. 1. HL7 CDA をベースにするにあたって .....	9
6. 2. 2. HL7 Version 2.x メッセージでHL7 CDA ベース MML文書を送る方法.....	9
6. 2. 3. HL7 Version 3 メッセージでHL7 CDAベースMML文書を送る方法 .....	10
7. 基本方針.....	12
7. 1. MML Version 3.0でのMML Version 2.3で使用されていたモジュールの再定義..	12
7. 2. MML Version 2.xとMML Version 3.0での構造の対比 .....	13
7. 2. 1. HL7 CDAHeaderへの「MMLヘッダー」の組み込み規定 .....	14
7. 2. 2. HL7 CDA Body への「MML コンテンツ モジュール」の組み込み規定 .....	19
7. 2. 3. MMLヘッダー, MMLコンテンツ モジュール内での制約 .....	19
7. 3. モジュールのバージョン管理とnamespaces宣言 .....	20
7. 4. MMLにおける各種の定義について .....	21
7. 4. 1. MMLにおける時刻の種類と定義 .....	21
7. 4. 2. エレメント粒度.....	22
7. 4. 3. 文書の粒度.....	22
7. 4. 4. 文書間の関連付け .....	23
7. 4. 5. MMLモジュール内でのデータ型 .....	25
7. 4. 6. アクセス権と暗号化.....	25
7. 4. 7. XHTMLの取り扱い.....	25

<b>8. MML共通形式</b>	<b>26</b>
8. 1. 住所表現形式	26
8. 2. 電話番号表現形式	29
8. 3. Id 形式	31
8. 4. 外部参照形式	32
8. 5. 人名表現形式	35
8. 6. 施設情報形式	37
8. 7. 診療科情報形式	38
8. 8. 個人情報形式	40
8. 9. 作成者情報形式	43
<b>9. MMLHEADER 形式詳説</b>	<b>45</b>
<b>10. DOCINFO 構造詳説</b>	<b>47</b>
10. 1. docInfo	47
10. 1. 1. securityLevel	47
10. 1. 2. accessRight	47
10. 1. 3. title	51
10. 1. 4. docId	51
10. 1. 5. confirmDate	52
10. 1. 6. mmICi:CreatorInfo	53
10. 1. 7. extRefs	53
<b>11. MMLコンテンツ モジュール詳説</b>	<b>54</b>
11. 1. 患者情報モジュール	54
11. 2. 健康保険情報モジュール (日本版) Version 1.1	60
11. 3. 診断履歴情報モジュール	69
11. 4. 生活習慣情報モジュール	73
11. 5. 基礎的診療情報モジュール	75
11. 6. 初診時特有情報モジュール	80
11. 7. 経過記録情報モジュール	88
11. 8. 手術記録情報モジュール	96
11. 9. 臨床サマリー情報モジュール	106
11. 10. 検歴情報モジュール (Ver2.3新規モジュール)	121
11. 11. 報告書情報モジュール (Ver2.3新規モジュール)	129
11. 12. 紹介状モジュール (Ver2.3新規モジュール)	137

12. MMLテーブル一覧 .....	144
13. DTD 一覧 .....	162
13. 1. MML_datatypes_and_header_3.0.dtd (MML 共通形式) .....	162
13. 2. MML_Modules_3.0.dtd (MML モジュール) .....	176
13. 3. MML_3.0_header_1.0.dtd .....	197
13. 4. MML_3.0_levelone_1.0.dtd .....	214
14. 付録 A - MMLにおけるOIDについて .....	225
15. 付録 B - サンプル インスタンス .....	226
15. 1. サンプル 1 .....	226
15. 2. サンプル 2 .....	232
15. 3. サンプル 3 .....	237
15. 4. サンプル 4 .....	251
15. 5. サンプル 5 .....	264

## 本文書における表記上の注意

エレメント名の前に付加されている数字は、エレメント一覧表におけるそのエレメントの番号を表す。

例：経過記録情報における自由記載 (1.1.mmlPc:FreeExpression)

"エレメント名 (モジュール名 n.n. )" の書式で記載されている数字は、エレメント一覧表におけるそのエレメントの番号を表わす。

例：mmlHi:expiredDate (健康保険情報1.8.)

# 1. はじめに

日本医療情報学会課題研究会「電子カルテ研究会」[8] では、1994 年頃から、診療データを異なる施設間で電子的に相互に交換するための方法について研究を行なってきた。

1995 年に、データに属性をつけて交換するというアイデアが生まれ、Standard Generalized Markup Language (SGML) を用いて具体化が進められた。この規格は Medical Markup Language (MML) と命名された。折しも 1995 年に発足した厚生省電子カルテ研究開発事業に研究会メンバーが参加し、以後 3 年間研究開発に従事し、この過程で交換規格が実用可能なレベルまでプラッシュアップされた。また、MML では表現不可能な情報（画像など）の取り扱いのため、浜松医大の木村教授を班長とする作業班（DICOM, MML, HL7 などをどのように組み合わせて運用するかという医療情報交換のための運用指針の策定を目的とした厚生省作業班）との協調作業を行い、MML インスタンスから DICOM などの外部ファイルを参照するという方式を確立し、同時に MML を実装可能なレベルまで詳細化する作業が行われた [2, 3]。

MML 実装の具体的な動きが出るに伴い、様々な診療分野に特化した構造が必要となってきたが、本グループで全ての診療分野をカバーすることは事実上不可能であり、頻繁に起ると予想される部分構造の新設／変更が全体構造におよぼす影響を考えると、バージョン管理等の点で効率的ではない。そこで、1999 年 3 月に W3C 勧告案となった XML Namespace を用いて、MML をモジュール化し、必要に応じてモジュールを組み合わせて使う方法に変更した。これにより、各診療分野特有の記述形式が提案可能となり、論理構造策定作業の分業化が可能となった。本仕様や関連データは、MedXML のサイト [1] で公開／管理される。

## 2. Version 2.3 改訂版によせて

MML Version 2.21 は、1999 年 11 月 1 日に正式に発表され、本格的な実装の試みや、専門分野における SIG (Special Interest Group) 発足と規格の開発が行われてきた。実装が進むにつれて、Version 2.21 で不足する情報や機能の存在が指摘された。これらを踏まえて、今回MML Version 2.3をリリースする運びとなった。以下、改訂の概略を示す。

### アクセス権定義改訂

MML Version 2.21 における文書アクセス権定義構造の見直しを行なった。具体的には、文書ごとに参照できる施設、科、職種、個人 ID を設定可能とした。追加・修正したエレメントは次のものである。

#### accessRight

アクセス権エレメント。設定するアクセス権の数だけ繰り返す。少なくとも、記載者が参照できないことがないように、記載者のアクセス権設定は必須とする。属性として、permit (参照の権利) を持つ。permit属性には、none (すべてのアクセスを不許可)、read (参照を許可)、write (参照、修正を許可)、delete (参照、削除を許可)、all (参照、修正、削除を許可) の値を持つことができる。また、属性としてmmlSc:startDate (開始日) とmmlSc:endDate (終了日) を持つ。

このエレメントの下位に、次の4つのエレメントをおく。

##### mmlSc:facility

施設単位でのアクセス権を設定する。

##### mmlSc:department

診療科単位でアクセス権を設定する。

##### mmlSc:license

職種単位でアクセス権を設定する。

##### mmlSc:person

個人単位でアクセス権を設定する。

### グループ ID の新設

複数のモジュールを組み合わせて、要約や紹介状等を構築するためのグループIDの新設を行った。Version 2.21では、モジュール間の関連付けのために、関連親文書ID (parentId) タグが用意されており、文書修正時の修正前文書の関連付け等に用いられてきた。しかし、MML実装において、モジュール単位で情報を管理する場合には、全く対等でまとまりのあるモジュール群は、同じ文書IDで管理されていた方が、検索抽出が容易であるとの指摘がなされた。このような背景を踏まえて、文書としてまとめる必要のある複数モジュールには、文書IDとは別個に、同じID (すなわちgroupId) を設定可能とした。

具体的には、MML文書ヘッダー (docInfo) 内のdocIdの下位エレメントとして、uid (文書ユニークID)、parentId (関連親文書ID) に続いて、groupIdエレメントを追加する。さらに、属性として、groupClass を置き、モジュール群の文書の種別 (例えば紹介状) を設定可能とする。

### 健康保険情報モジュールの改訂

MML健康保険情報モジュールは、電子カルテ-医事システム連携にも用いられ、より詳細な情報項目の追加が求められた。被保険者の氏名等の個人識別情報は、Version 2.21では患者情報モジュールにより記載していたが、患者が保険本人ではない場合に、保険本人の情報を記載する必要が生じ、健康保険情報モジュールに被保険者情報を追加した。また、患者負担率は、入院・外来で異なるこ

とがあるため、両者を区別した。他に、健康保険種別（法別のコードと名称）、保険者情報（事業所名等）、公費詳細情報が追加されている。

## 紹介状モジュール

紹介状は、既存の臨床サマリー情報モジュールを用いることが検討されたが、紹介目的等の不足情報項目が存在するため、新たに紹介状モジュールの新設を行った。

## 報告書情報モジュール

放射線に限定しない汎用的な報告書記述のためのモジュールを追加した。対象としたのは放射線学的検査、生理検査、病理細胞診検査であるが、個別の検査の詳細な構造化は行わず、単純な構造とした。

具体的な構造としては、モジュールとしてのルートエレメント（mmlRp:ReportModule）下位に、報告書ヘッダー情報（検査実施日時、報告日時、報告状態、報告書種別、報告書詳細種別、臓器、依頼者情報、実施者情報）と報告書本文（主訴、検査目的、検査診断、検査所見記載、外部参照、検査コメント、検査フリーコメント名称、検査フリーコメント）が置かれる。

## 検歴情報モジュール

検体検査結果を構造化したモジュールの追加を行った。対象検査としては、検体検査であり、内分泌負荷試験、尿沈渣を含む。細菌培養検査、病理組織検査、細胞診は対象外とする。一モジュールは、通常の運用では、一依頼伝票（もしくは一検査セット）にあたる。検査項目コードは、施設固有コードとJLAC10コード（日本臨床検査医学会）の併記を可能とする。

具体的な構造としては、モジュールとしてのルートエレメント（mmlLb:TestModule）下位に、検歴ヘッダー情報（mmlLb:information）と検体単位の繰り返しとなる検体検査結果情報（mmlLb:laboTest）を置く。検歴ヘッダー情報には、依頼ID、採取日時、受付日時、報告日時、報告状態、セット名、依頼施設、依頼診療科、依頼病棟、依頼者、検査実施施設、検査実施者、報告コメント、報告コメント名称、報告フリーコメントが入る。さらに、検体検査結果情報には、検体情報（検体材料、検体コメント、検体コメント名称、検体フリーコメント）および、項目情報（項目名、施設固有コード、施設固有コード体系名、分析物コード、識別コード、材料コード、測定法コード、結果識別コード、値、値「数値」、上限値、下限値、基準値「文字」、異常値フラグ、単位、外部参照情報、外部参照、項目コメント、項目コメント名称、項目フリーコメント）が入る。項目情報は、項目の数だけ繰り返す。

## テーブルの追加

上記モジュールの改訂、追加およびアクセス権定義の修正に伴い、以下のテーブルが追加された。

MML0031	Insurance Class (保健種別)
MML0032	Pay Ratio Type (負担方法コード)
MML0033	Medical Role
MML0034	アクセス許可区分
MML0035	施設アクセス権定義
MML0036	個人アクセス権定義

### 3. Version 3.0 改訂版によせて

#### 3.1. MML Version 3.0開発ゴール

HL7が提供するメッセージに載せてMMLで記述された医療情報文書を、送る側、送られる側にとって相互に齟齬なく伝達するため、つまり通信に際し互いに背景になる状況の意味が同じになるよう、また、永続性のある情報オブジェクトとしての医療情報文書として独立に存在する場合と、その医療情報文書をHL7メッセージに載せて送る場合のシームレスな統合を実現した医療情報交換規約MML(Medical Markup Language) Version 3.0 を開発した。

MML Version 3 の開発のゴールは次の 2 点である。

- (1) HL7 Version 3 の中に最初に ANSI 規格として認められた HL7 Version 3 Standard : Clinical Document Architecture Framework Release 1.0 (HL7 CDA) [11]をベースに機能拡張させた MML Version 3 の提供
- (2) 従来の MML Version 2.3 が提供している医療情報記述能力をそのまま確保し、MML Version 2.3 を使用している既存ユーザーにとって新しい MML Version 3 への移行コストを最小限にする

新たに開発された MML Version 3.0 により、HL7 Version 3 が提供するメッセージで MML Version 3.0 で記述された医療情報文書を搬送できるとともに、HL7 Version 2 のメッセージでも搬送することが可能になった。HL7 CDA は、HL7 Reference Information Model (RIM) から導かれており、RIM の特徴であるメッセージを送る側、送られる側の齟齬を解消する効果、つまり通信に際し互いに背景になる状況の意味が同じになる効果は、HL7 CDA に継承されるとともに、HL7 CDA をベースにした MML Version 3.0 にも継承されている。

また、法的義務が課される場合もある医療情報文書と、システム間コミュニケーションの媒体としてのメッセージとの情報の相互運用性についても、HL7 CDA が提供する効果であり、この効果も MML Version 3.0 に直接に継承されている。

#### 3.2. MML Version 3.0開発方針

MML Version 3.0 の開発では、HL7 CDA との上位互換性をとるため、HL7 CDA の拡張記述の方法 (HL7 CDA section 3.2.2.6, 5.3.3 および 5.3.4 を参照のこと) を参考にしている。それに基づいて以下の再定義、ルール策定を行なっている。

- (1) MML Version 3.0 での MML Version 2.3 で使用されていたモジュールの再定義
- (2) HL7 CDAHeader への「MMLヘッダー」の組み込みルール
- (3) HL7 CDA Body への「MMLコンテンツ モジュール」の組み込みルール
- (4) MMLヘッダー、MMLコンテンツ モジュール内の制約ルール

また、MML Version 3.0の基になったMMLの版は、MML Specification Version 2.3 Type C および、Type CからType B への修正部分を含む。

## 4. 知的所有権について

本仕様のすべての著作権は、特定非営利活動法人MedXMLコンソーシアムに帰属する。よって、その利用に当っては、以下の特定非営利活動法人MedXMLコンソーシアムのポリシーに従うものとする。

### 成果物に関する、特定非営利活動法人MedXMLコンソーシアムのポリシー

本法人によって作成された成果物は、原則としてインターネット上に公開し、パブリックドメインとして取り扱う。従って、会員、非会員にかかわらず成果物を利用し、営利、学術活動に利用することが出来る。ただし、その利用にあたっては著作権、優先権に配慮、製品、論文などで本法人の成果物を利用したことを明記し、本法人への報告を義務付けるものとする。

## 5. 参考文献

- [1] MedXML コンソーシアム <http://www.medxml.net/>
- [2] 吉原博幸, 大江和彦, 大橋克洋, 山本隆一, 山崎俊司, 廣瀬康行, 松井くにお, 日紫喜 光良, 山下芳範, 皆川和史, 小山博史 : 医療情報の交換手順の標準化に関する研究報告書, 1997. ,  
<http://www.miyazaki-med.ac.jp/medinfo/SGmeeting/document/mml9702/techcore.html>
- [3] Hiroyuki Yoshihara, Kazuhiko Ohe, Katsuhiro Ohashi, Ryuichi Yamamoto, Shunji Yamazaki, Yasuyuki Hirose, Kunio Matsui, Teruyoshi Hishiki, Yoshinori Yamashita, Kazush Minagawa: Studies on the standardization of exchange procedures of medical information, [http://www.miyazaki-med.ac.jp/medinfo/SGmeeting/document/mml9702/techcore\\_E.html](http://www.miyazaki-med.ac.jp/medinfo/SGmeeting/document/mml9702/techcore_E.html)
- [4] MML/DTD管理ライブラリ : <http://www.medxml.net/mml/>
- [5] Extensible Markup Language (XML) 1.0 W3C Recommendation 10-February-1998,  
<http://www.w3.org/TR/1998/REC-xml-19980210>
- [6] Namespaces in XML World Wide Web Consortium 14-January-1999,  
<http://www.w3.org/TR/1999/REC-xml-names-19990114/>
- [7] Date elements and interchange formats - Information interchange - Representation of dates and times,  
<http://www.iso.ch/market/8601.pdf>  
brief overview of the ISO 8601 standard <http://www.cl.cam.ac.uk/~mgk25/iso-time.html>
- [8] Seagaia Meetingホームページ : <http://www.seagaia.org/>
- [9] Kenji Araki, Katsuhiro Ohashi, Shunji Yamazaki, Yasuyuki Hirose, Yoshinori Yamashita, Ryuichi Yamamoto, Kazushi Minagawa, Norihiro Sakamoto, and Hiroyuki Yoshihara: Medical Markup Language (MML) for XML-based Hospital Information Interchange, Journal of Medical Systems; Vol.24, No3, 2000
- [10] 荒木賢二, 大橋克洋, 山崎俊司, 廣瀬康行, 山下芳範, 山本隆一, 皆川和史, 坂本憲広, 吉原博幸 : Medical Markup Language (MML) バージョン2.21—XMLを用いた医療情報交換規約一, 医療情報学; Vol.20(2): 79-85, 2000
- [11] HL7 : Version 3 Standard: Clinical Document Architecture Framework  
Release 1.0, 2000
- [12] HL7 Modeling & Methodology Committee : HL7 Version 3 Message Development Framework, V3.3, Dec 1999
- [13] ANSI/HL7 Standard version 2.4, The Global Healthcare Messaging Standard, Oct 2000

## 6. Overview

### 6.1. Clinical Document Architectureについて

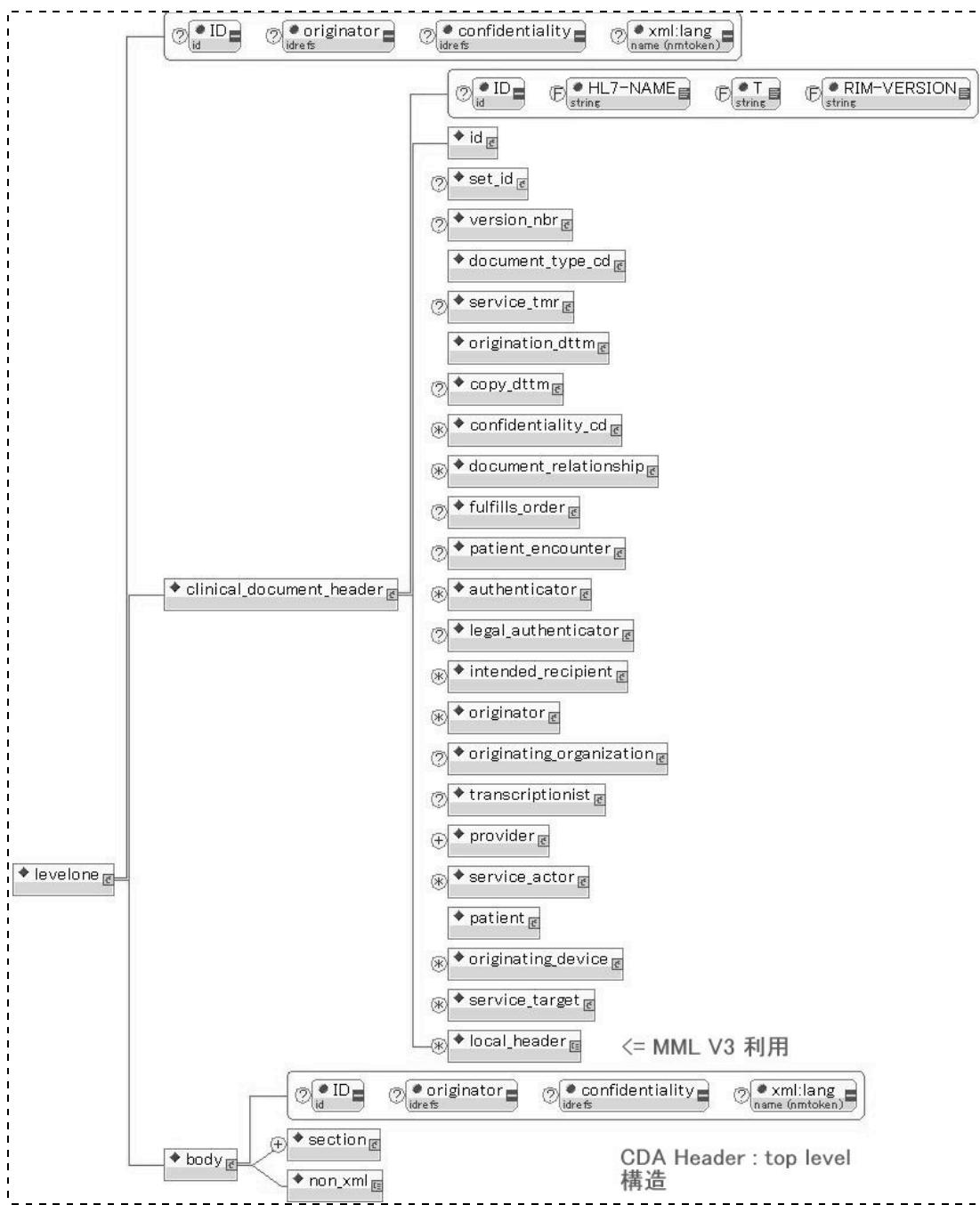
HL7 Version 3 Standard : Clinical Document Architecture Framework Release 1.0 (以後HL7 CDAと記す)は、HL7メッセージで「clinical documents (診療文書)」を交換する際の状況に関する意味と診療文書構造を定義した仕様であり、一群の XML (eXtensible Markup Language) 文書による仕様書である。HL7 CDA document (文書) は、ルートとなる "levelone" の下に、"CDA Header" と呼ばれる "clinical\_document\_header" と"CDA Level One Body" と呼ばれる "body" から構成される要素を含む。"CDA Header" は HL7 Reference Information Model (RIM) Version 0.98 から導出された仕様である。したがって、同じ参照情報モデル (RIM) を参照しHL7メッセージ作成方法 HL7 V3 Message Development Framework (MDF) [12] に基づいてメッセージ体系が開発される。この効果として、メッセージを送る側、送られる側にとって相互に齟齬なく伝達するため、つまり通信に際し互いに背景になる状況の意味が同じになる効果が期待できる。ここで注意する点は、HL7 V3 RIMといわれるRIMの版が変化する可能性があることである。すでに ANSI 規格となっている HL7 CDA Release 1.0 はRIM Version 0.98 を採用している。今後 HL7 CDA が採用するRIMの版が変わる、あるいは HL7 CDAの版が変われば、本規格に影響する範囲に関して、本規格の改訂版を出していく予定である。

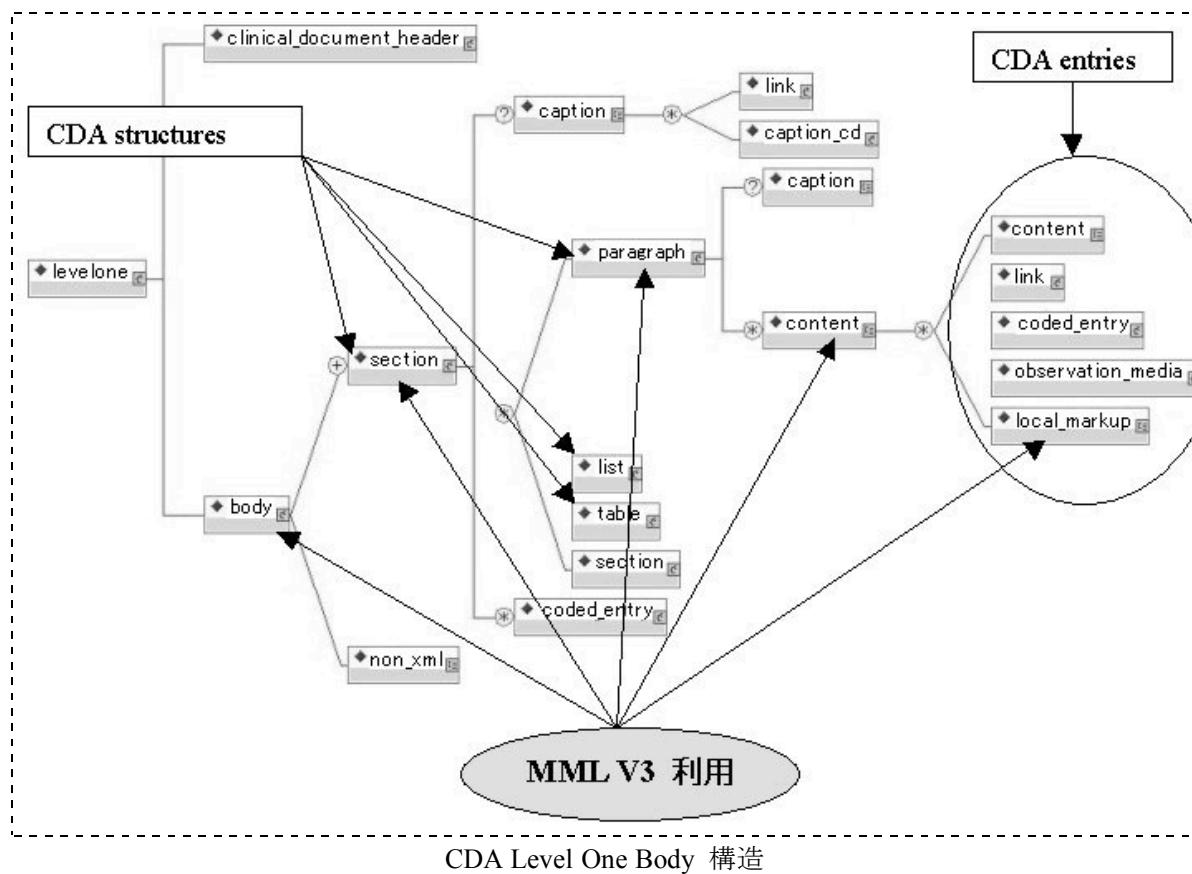
"CDA Header" には文書情報、診察時情報、医療従事者、医療サービス対象および対象者に関する情報を格納するための要素が含まれる。これによって、"CDA Header" は交換すべき文書を特定し、分類し、さらに診察時情報、医療従事者、医療サービス対象および対象者に関する情報を提供する。文書情報の中には、文書識別に利用される <id> や <document\_type\_cd> などの要素、文書のタイムスタンプに利用される <origination\_dttm> などの要素、医療サービスを提供している1人以上のヘルスケア提供者の指定に利用される<provider>などの要素が提供される。医療サービス対象に関する情報として、患者 <patient> 要素がある。

"CDA Level One Body" には、医療文書が含まれる。つまり、<levelone> 内に必ず 1 つの <body> を有し、その要素として、医療文書を構成する XML の内容を格納するための構造 (CDA Body structures) とエントリー (CDA body entries) が提供される。CDA Body structures には、<section>, <paragraph>などがあり、文字データを入れることのできるエントリーには<content>, <local\_markup>などの要素が提供されている。

<section>は入れ子構造を持つことができ、各種コンテナを包含するコンテナである。<section>の中に複数の <paragraph> を持つことができ、<paragraph>の中に<content>を、<content>の中に<local\_markup>を持つことができる。

仕様の詳細については「Clinical Document Architecture Framework Release 1.0 」の仕様書を参照。下図に HL7 CDA が定義しているCDA Header : top level 構造と CDA Level One Body 構造について示す。





## 6.2. MML Version 3.0におけるHL7 CDAの役割

### 6.2.1. HL7 CDA をベースにするにあたって

MML Version 3.0で、MML Version 2.3 の仕様は HL7 CDA を利用できる構造に改変された。MML Version 3.0 インスタンスを HL7 CDA ベース MML 文書(HL7 CDA based MML Document)と呼ぶことができる。HL7 で目的とする医療情報アプリケーション間のメッセージによる情報交換方式に HL7 CDA 文書が対応しているために、HL7 CDA ベース MML 文書は、HL7 のメッセージ交換規則に基づいて交換することが可能である。また、永続性のある情報オブジェクトとして HL7 CDA ベース MML 文書が独立して存在する場合も、HL7 のメッセージ交換規則に基づいて交換する場合もシームレスに統合することができる。本仕様書ではこれを満足させるために必要最小限な HL7 CDA の項目のみに言及する。本仕様書で記述される以外の内容は HL7 CDA の仕様に準拠する。

この仕様書で示される値は明示的に示されない限り、大文字・小文字を区別した文字列とする。

### 6.2.2. HL7 Version 2.x メッセージでHL7 CDA ベース MML文書を送る方法

HL7 Version 2.x[13] から見ると、HL7 CDA ベースMML文書はマルチメディア・オブジェクトであり、MIME(Multipurpose Internet Mail Exchange : RFC2046)形式のパッケージとして交換され、カプセル化されたデータタイプ(encapsulated data type : ED)としてエンコードされる。HL7 CDAベース MML文書は、文書を交換しようとするメッセージの中で、OBX(Observation Segment) セグメント内に埋め込まれる。OBXセグメントの中では、MIME 形式のパッケージが HL7 Version 2.x のカプセル化したデータタイプとしてエンコードされていることになる。OBX 2 の値 (Field 00570 Value Type) は "ED" に設定する。OBX 5 内のデータタイプ コンポーネントは次のように値を設定する。

- 2 番目のコンポーネント(type of data) の値は "multipart" に設定する
- 3 番目のコンポーネント(data subtype) の値は "x-hl7-cda-level-one" に設定する
- 4 番目のコンポーネント(encoding) の値は "A" に設定する
- 5 番目のコンポーネント(data) の値は、 MIME形式パッケージそのものを設定する。MIMEパッケージ内の全てのエンティティはBase64-エンコード化されている必要がある。最初のMIMEエンティティの content type は "application/x-hl7-cda-level-one+xml" に設定し、HL7 CDAベースMML文書自身を含むようとする。

MDM (Medical document management, event T02) メッセージでの HL7 CDAベースMML文書例<sup>1</sup>

```

MSH|...
EVN|...
PID|...
PV1|...
TXA|...
OBX|1|ED|11492-6^History and Physical^LN||
^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^
MIME-Version: 1.0
Content-Type: multipart/mixed; boundary="HL7-CDA-boundary"
Content-Transfer-Encoding: Base64
--HL7-CDA-boundary
Content-Type: application/x-hl7-cda-level-one+xml
... Base64-encoded CDA based MML document ...
--HL7-CDA-boundary

```

### 6.2.3. HL7 Version 3 メッセージでHL7 CDAベースMML文書を送る方法

HL7 CDA (HL7 Version 3 Standard : Clinical Document Architecture Framework Release 1.0) ベースMML文書は、文書を交換しようとするHL7 Version 3メッセージで交換される予定である。現時点では、HL7 CDA以外のHL7 Version 3関連の規格で正式に(例えばANSI規格として)認められたものではなく、まだ原案として改定が頻繁に繰り返されている状態である。したがって本節で説明する内容はHL7 CDAが作成された時点での参照情報モデルRIM Version 0.98<sup>2</sup>に基づいている。HL7 Version 3 RIM, Data Typesなどの内容が変更になれば、メッセージの書き方も変更になる可能性がある。

HL7 CDAで参照するRIMの版が変われば、本節の説明も改定する。

HL7 Version 3メッセージから見ると、HL7 CDAベースMML文書はマルチメディア・オブジェクトで、MIME形式のパッケージとして交換され、エンコードデータタイプ(encoded data type : ED)としてエンコードされる。

HL7 CDAが基にしている参照情報モデルRIM Version 0.98によると、Service.txt RIM属性がエンコードデータタイプとしてエンコードされたMIMEパッケージを含む。データタイプのコンポーネントは次のように設定する。

- ED.media\_descriptorの値を、"multipart/x-hl7-cda-level-one" に設定する。
- ED.dataの値にMIMEパッケージ自身を設定する。最初のMIMEエンティティのcontent typeは "application/x-hl7-cda-level-one+xml" と設定し、HL7 CDAベースMML文書自身を含むようする。

下記に例を示す。

1 注 : source:HL7 CDA

2 注 : 2002年10月現在で参考にしたRIMのバージョンはVersion 1.16である。

### HL7 Version 3 メッセージでHL7 CDAベースMML文書を送る例<sup>3</sup>

```
<someMessage>
  <Service.service_cd V="11522-0"
    S="2.16.840.1.113883.6.1" DN=" Radiology report "/>
  <Service.txt MT="multipart/x-hl7-cda-level-one">
    MIME-Version: 1.0
    Content-Type: multipart/mixed; boundary="HL7-CDA-boundary"
    Content-Transfer-Encoding: Base64
    --HL7-CDA-boundary
    Content-Type: application/x-hl7-cda-level-one+xml

    ... Base64-encoded CDA based MML document ...

    --HL7-CDA-boundary
  </Service.txt>
</someMessage>
```

---

3 注 : source:HL7 CDA.正確な表現はHL7 Version 3 Data Types, Release 1 DTD ballotの結果による。

## 7. 基本方針

HL7 CDAとの上位互換性をとるため、MML Version 3.0では、HL7 CDAの拡張記述の方法を参考にする。(HL7 CDA section 3.2.2.6, 5.3.3および5.3.4を参照のこと)

### 7.1. MML Version 3.0でのMML Version 2.3で使用されていたモジュールの再定義

MMLで定義されている内容をHL7 CDA LevelOneで記述できるようにするために、MML Version 2.3の構造を以下のカテゴリに分解して再定義した。

説明上、下記 16 個のモジュールを 3 つのカテゴリに分け、それぞれに名称を定義しておく。これらのモジュールを「MMLモジュール」と呼ぶこととする。

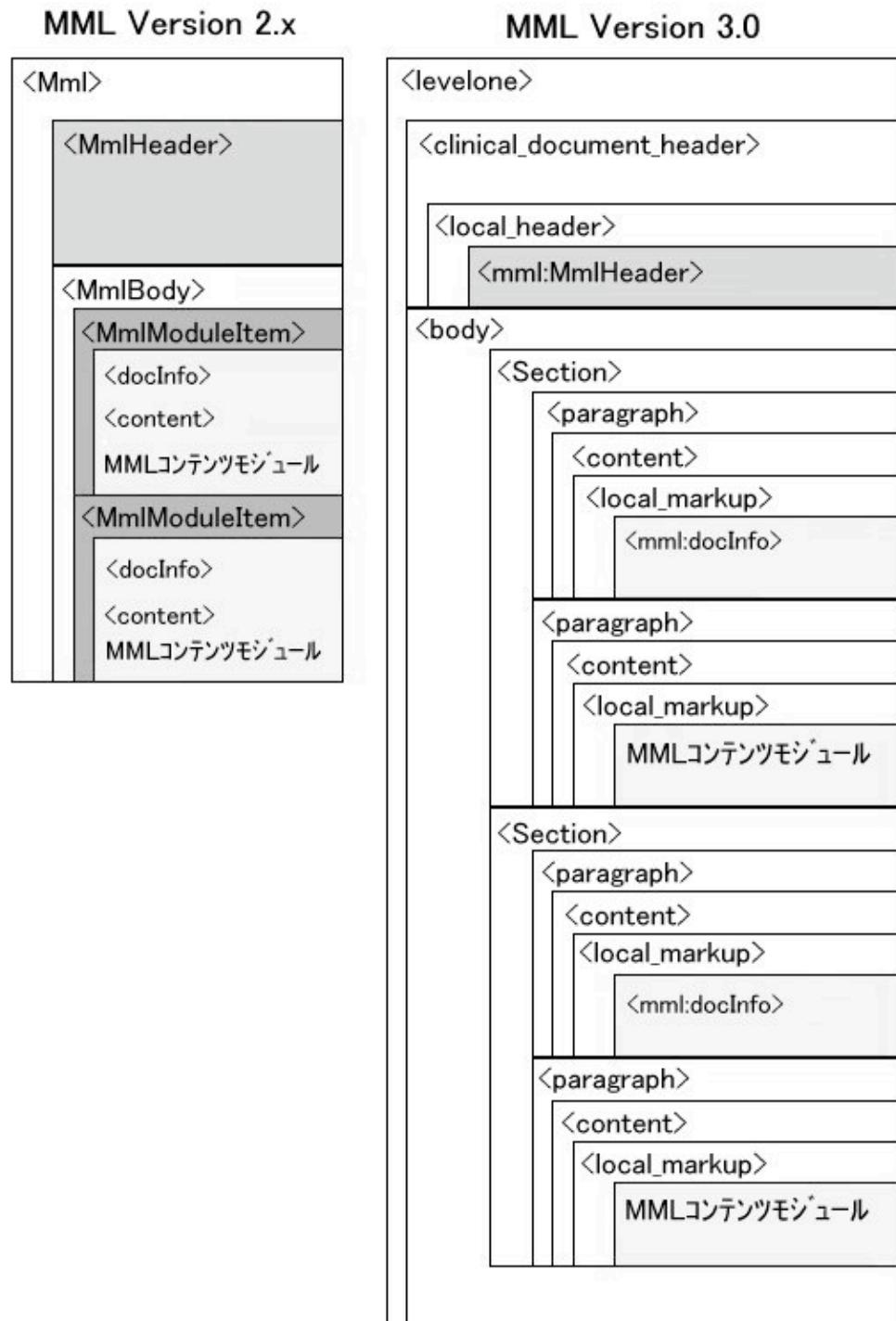
各モジュールにつく Prefix文字列 (例：「mml:」等) には、MML2.3で使用したネームスペースに属していたネームスペースをそのまま維持するために、同じPrefix文字列を使用する。

- MML モジュール一覧
  - MML ヘッダーモジュール ---- mml:MmlHeader
  - MML 文書情報モジュール ---- mml:docInfo
  - MML コンテンツ モジュール ----
    - mmlPi:PatientModule
    - mmlHi:HealthInsuranceModule
    - mmlRd:RegisterdDiagnosisModule
    - mmlLs:LifestyleModule
    - mmlBc:BaseClinicModule
    - mmlFc:FirstClinicModule
    - mmlPc:ProgressCourseModule
    - mmlSg:SurgeryModule
    - mmlSm:SummaryModule
    - mmlLb:TestModule
    - mmlRp:ReportModule
    - mmlRe:ReferralModule
    - claim:ClaimModule
    - claimA:ClaimAmoutModule

上記16個の構造を HL7 CDA の CDA Header 内の <clinical\_document\_header> の下にある <local\_header> 領域と HL7 CDA Body 内の <local\_markup> 領域に組み込む。

## 7.2. MML Version 2.xとMML Version 3.0での構造の対比

以下にMML Version 2.xとMML Version 3.0との構造の違いを示す。



(MmlHeader, docInfo は、 MML2.3 ではデフォルトネームスペース内にあったためPrefixはつけずに記していた。MML3.0では、明示的に「mml:」のPrefixを用いる)

上図のように、MML V2.xでの<MmlHeader>と<MmlModuleItem>の内容がHL7 CDA文書内のそれぞれの位置に埋め込まれる。

## 7.2.1. HL7 CDAHeaderへの「MMLヘッダー」の組み込み規定

HL7 CDAの仕様では、以下の HL7 CDA Header タグは必須要素である。したがって、必ず値を設定しなければならない。

- <id>
- <document\_type\_cd>
- <origination\_dttm>
- <provider>
- <patient>

また、HL7 CDA ベース MML V3 文書を MML Version 2.3 の構造に置き換える場合を考慮して、下位互換性として、<local\_header> 内に MMLヘッダー <mml:MmlHeader> を配置することとする。

<local\_header>タグの以下に示す属性の属性値は必ず記述しなければならない。これは、MMLコンテンツとしての制約である。

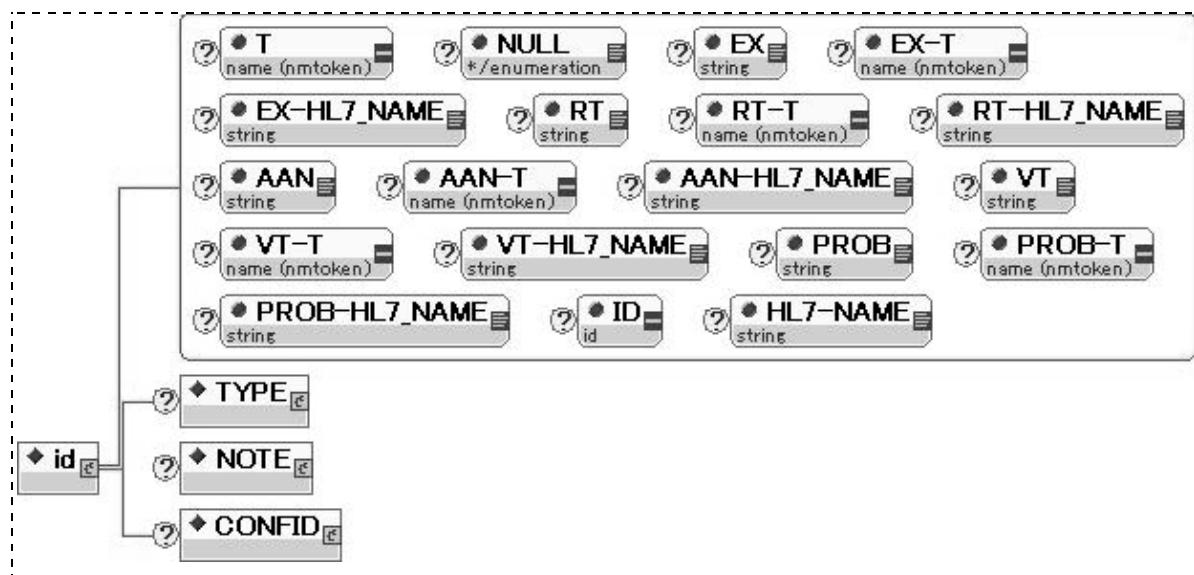
- 「render」属性には必ず「MML」の文字列を入れる。
- 「descriptor」属性には「mmlheader」という文字列を入れる。
- 上記 2 つ以外のHL7 CDAで定義されている属性はMML 3.0では使用しない。

オプション項目のタグについては、HL7 CDA で定義されている各タグの意味に基づいて 利用することは可能である。

MML 3.0としての各必須タグの設定情報については以下の通りである。

### 7.2.1.1. <id>

以下に<id>の構造を示す。



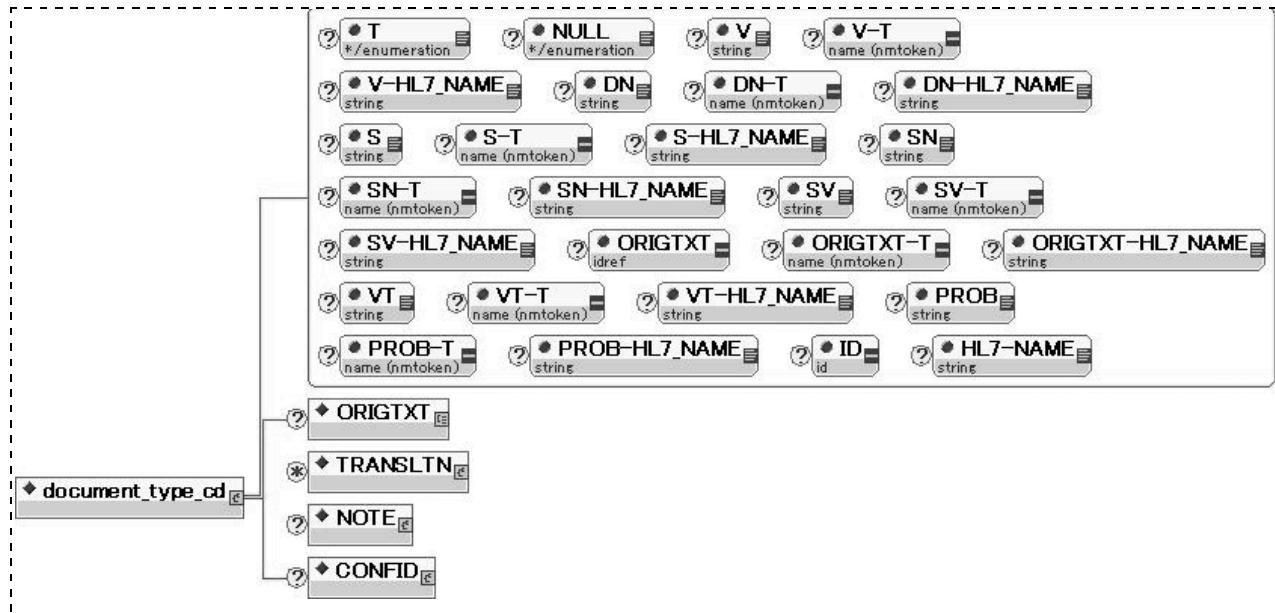
MML 3.0では以下の属性は含めなければならない。

- EX (Extension) --- 文書ID (RT, AAN内でGlobalにUniqueな番号)
- RT (Root) --- その機関または所属のOID (RTはOIDでなければならない)
- AAN(Assigning Authority Name) --- 文書を作成した機関名

他の属性は、必要に応じて付加してもよい。

### 7.2.1.2. <document\_type\_cd>

以下に< document\_type\_cd >の構造を示す.



MML 3.0では以下の属性は含めなければならない.

- V --- 文書タイプのID

MML 3.0では文書のタイプとして、「MML 3.0」という文書タイプを「0300」という値で固定した値とする。(将来のバージョンではバージョンに対応した文書タイプの追加により異なる値を使うことがある。)

- S --- codeSystem の OID ( MML 3.0 では MML の OID )

MML の OID は「1.2.840.114319.1.1」である。

OID における UIDs (Unique Identifiers) の構成は次のようにになる。

「1」 --- Identifies ISO

「2」 --- Identifies ANSI Member Body

「840」 --- Country code of a specific Member Body (JAPAN for ANSI)

「114319」 --- MedXML CONSORTIUM (provided by ANSI)

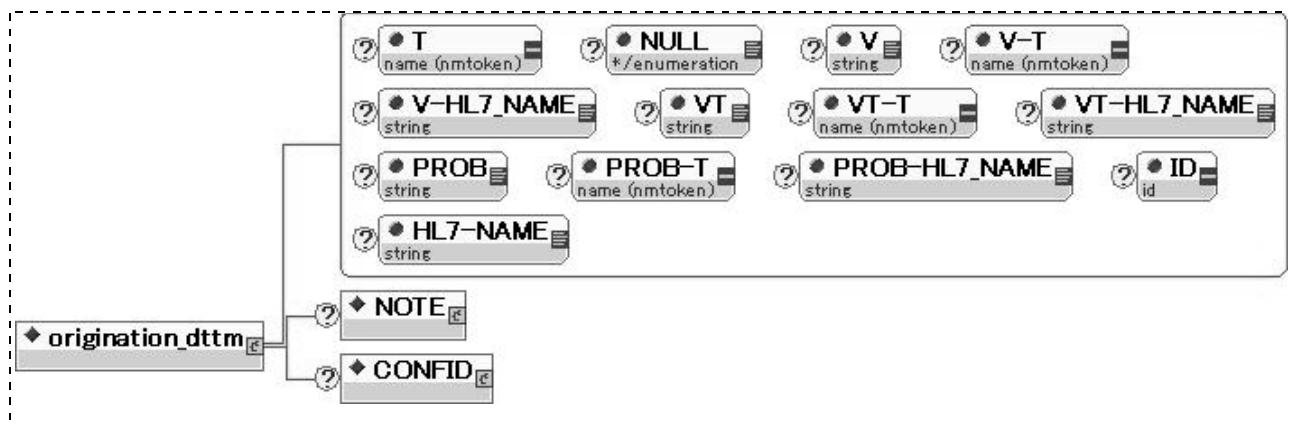
「1.1」 --- MMLで予約

- DN (displayName) --- 「MML Document」という文字列で固定

その他の属性は、必要に応じて付加してもよい。

### 7.2.1.3. <origination\_dttm>

<origination\_dttm>の構造を示す.

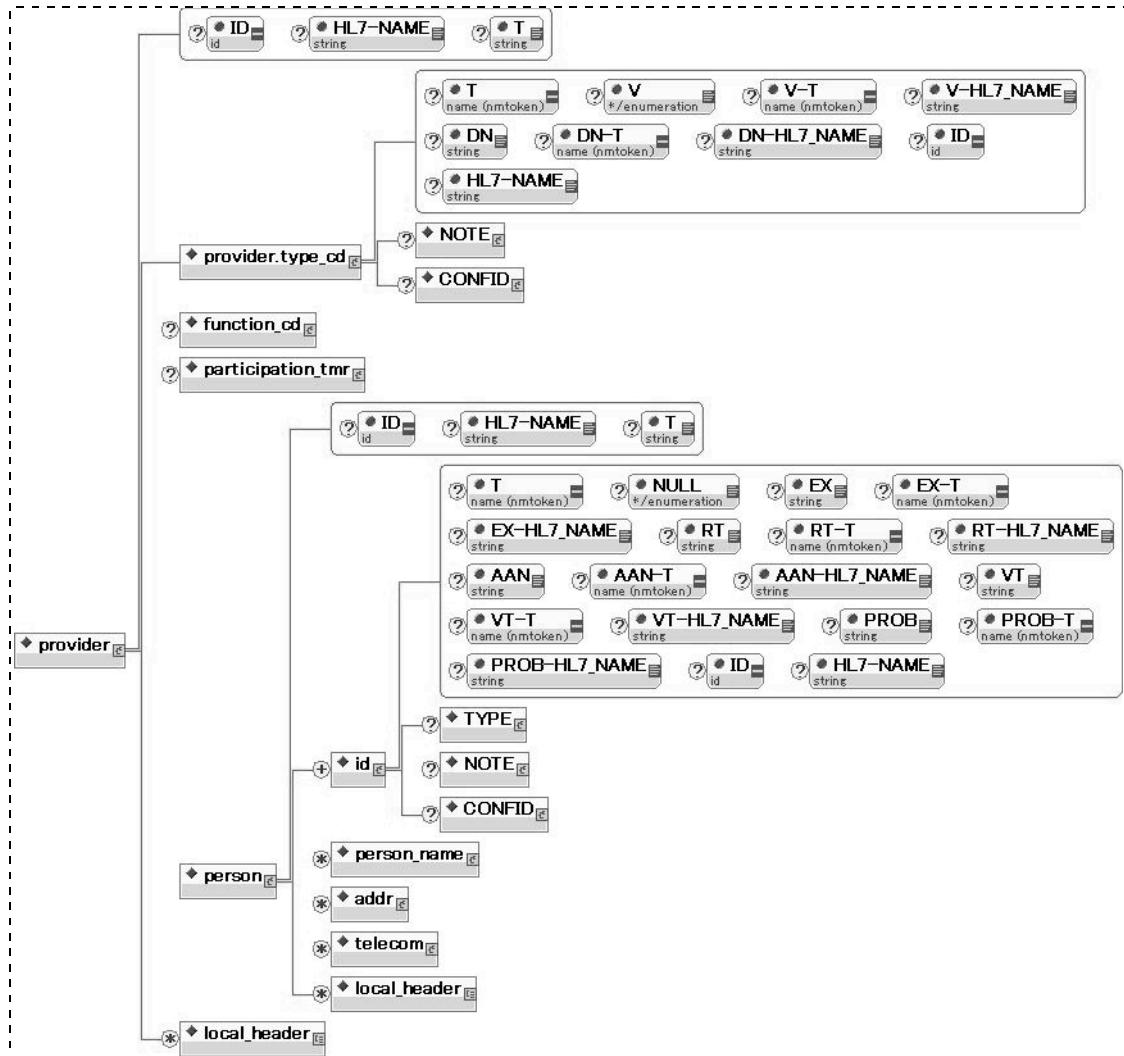


MML 3.0 では以下の属性は含めなければならない.

- V --- 日時

## 7.2.1.4. <provider>

以下に <provider>の構造を示す。

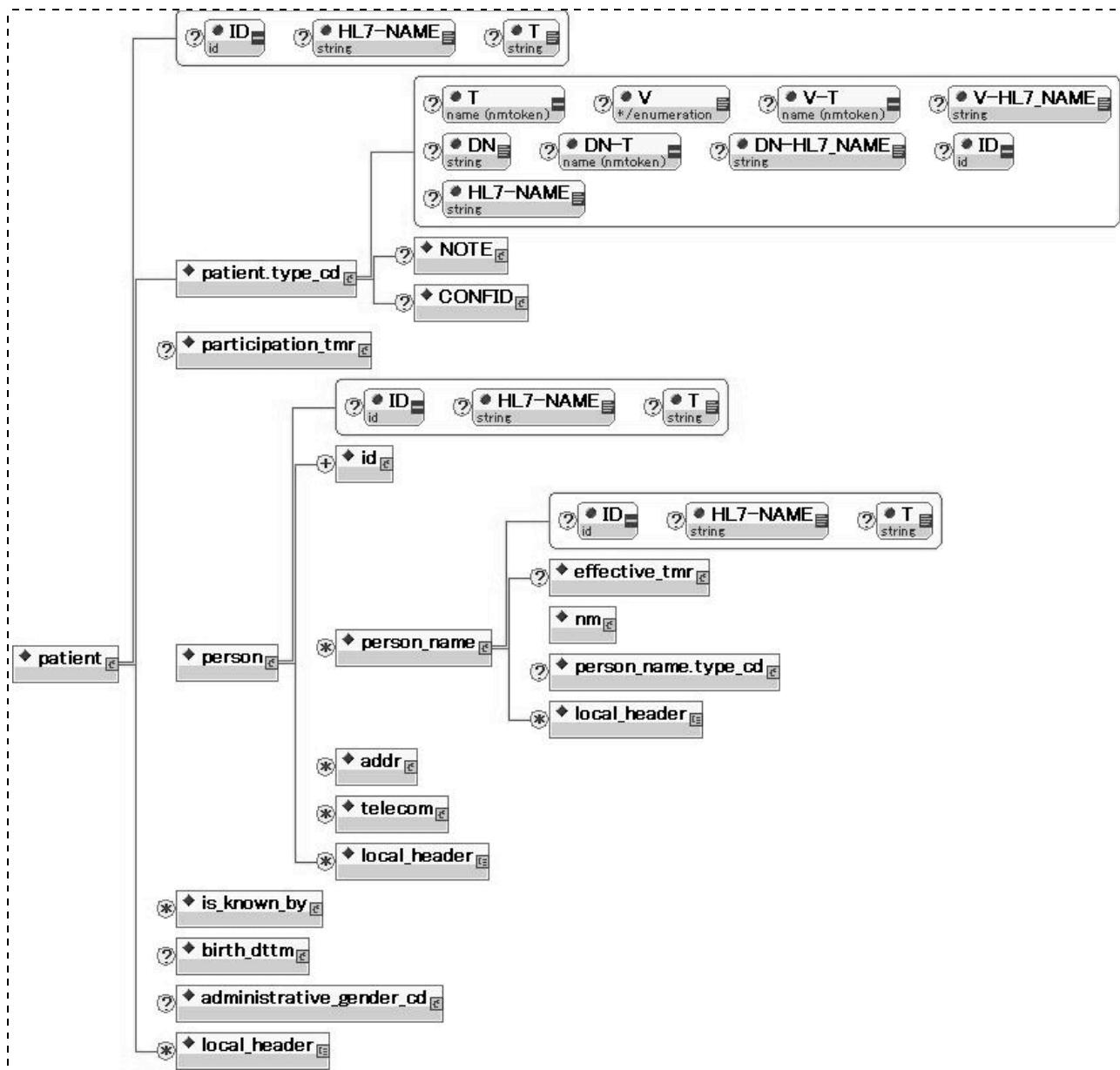


MML 3.0では以下の要素を<provider>要素に含めなければならない。

- <provider.type\_cd>
  - MML3.0では、<provider.type\_cd> は必須である。この値についてはClinical Document Architecture Framework Release 1.0 の「3.2.2.4.6 Healthcare providers」の Table 16 を参照のこと。
- <person>
  - MML3.0では、<person> の <id> 要素は必須
  - <id> 要素は EX 属性と RT 属性を必要とする。  
EX 属性は RT 属性で示された機関の人物を特定する識別子  
RT属性はその医療機関ごとにOIDか、あるいは特定非営利活動法人MedXMLコンソーシアムに申請して取得したOIDを使うこと

### 7.2.1.5. <patient>

<patient>の構造を示す



MML3.0では以下の要素は含めなければならない.

- <patient.type\_cd> -- MML3.0では、<patient.type\_cd> は必須である。この値については Clinical Document Architecture Framework Release 1.0 の「3.2.2.5.1 Patient」の Table 19 を参照のこと。
- <person>
  - <id>にはEX属性とRT属性が必要

EX属性は患者識別子

RT属性はその機関のOID

RT属性はその医療機関ごとにOIDか、あるいは特定非営利活動法人MedXMLコンソーシアムに申請して取得したOIDを使うこと

他の要素と属性は、必要に応じて付加してもよい。

例：

```
<patient>
  <patient.type_cd v="PAT"/>
  <person>
    <id EX="12345" RT="1.2.840.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
    <person_name>
      <nm>
        <GIV V="ichiro"/>
        <FAM V="yamada"/>
      </nm>
      <person_name.type_cd v="L" S="2.16.840.1.113883.5.200"/>
    </person_name>
  </person>
  <birth_dttm v="1952-09-22"/>
  <administrative_gender_cd v="M" S="2.16.840.1.113883.5.1"/>
</patient>
```

### 7.2.2. HL7 CDA Bodyへの「MMLコンテンツ モジュール」の組み込み規定

- 「MML コンテンツ モジュール」は必ず 1 つ<section>内に<paragraph>として存在する.
- そのコンテンツ モジュールの文書情報として「MML文書情報」が同じ<section>内に存在すること.
- 各 <section> は、「MML文書情報」の <paragraph> 1つと「MMLコンテンツ モジュール」の <paragraph> 1 つを持つ.
- <local\_markup>タグの以下に示す属性は必ず記述しなければならない. (MMLコンテンツとしての制約)
  - 「render」属性には必ず「MML」の文字列が入る
  - 「descriptor」属性にはMMLコンテンツ モジュールの名称が入る.

MMLコンテンツ モジュールの名称は各コンテンツのルートタグ名と同じとする.

たとえば、「mmlPi:PatientModule」であれば、「PatientModule」となる.

- 上記 2 つ以外<local\_markup>の属性はMML3.0では使用しなくてもよい.

### 7.2.3. MMLヘッダー、MMLコンテンツ モジュール内の制約

- 各医療アプリケーションに特有な情報は、XML Namespaceを使用して記述しなければならない.
- Presentation Data(表示用のデータを含む形式)としてXHTMLを採用する. ただし、すべての表示用タグを実装することは、困難であり不必要との判断で、MMLとして実装すべきタグを指定する(「7.4.7 XHTMLの取り扱い」を参照).
- date, time, dateTime, timePeriodのフォーマットはISO 8601の仕様[7]を採用する.
- MMLで使用する、XML Namespace のPrefix文字列は「モジュールのバージョン管理とnamespaces宣言」で記述されているPrefix文字列を使うことを推奨する. アプリケーションに実装した場合、アプリケーションは XML Namespace の規約に従って動作する必要がある.

### 7.3. モジュールのバージョン管理とnamespaces宣言

モジュールのバージョンは、 namespaces 宣言の末尾の整数によって表される。

たとえば、 検歴情報の namespaces 宣言が

```
xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
```

であれば、 この検歴情報モジュールのバージョンは、 1.0 である。

MMLにおいては、 文書のデータフォーマットをモジュールとして、 部品化して取り扱っている。そのため、 作成日や作成者の異なる複数のモジュールを組み合わせて、 一つの MML インスタンスが生成される可能性がある。そのため、 MMLインスタンスの全体のフォーマットバージョンだけでなく、 使用されているモジュールのバージョン管理も必要である。

CDA文書としてのインスタンス全体、つまり leveloneインスタンスについてのバージョン規定は、 HL7 CDAでの規定に従う。

MMLバージョン3.0で使用される各モジュールとnamespaces宣言をまとめると以下の通りである。

MmlHeader および docInfo構造モジュール	xmlns:mml =" http://www.medxml.net/MML "
患者情報モジュール	xmlns:mmlPi ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
健康保険情報モジュール	xmlns:mmlHi ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
診断履歴情報モジュール	xmlns:mmlRd ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
生活習慣情報モジュール	xmlns:mmlLs ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0"
基礎的診療情報モジュール	xmlns:mmlBc ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
初診時特有情報モジュール	xmlns:mmlFc1 ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
経過記録情報モジュール	xmlns:mmlPc ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0"
手術記録情報モジュール	xmlns:mmlSg ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
臨床サマリー情報モジュール	xmlns:mmlSm ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
検歴情報モジュール	xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
報告書情報モジュール	xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
紹介状モジュール	xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"

この文書は、 MMLの規格を解説しているが、 XMLの一般的な知識を持っていることを前提に書かれている。 XMLについては、 参考文献[5, 6, 7]を参照のこと。

## 7. 4. MMLにおける各種の定義について

### 7. 4. 1. MMLにおける時刻の種類と定義

本仕様書では、エレメント内での時刻の取り扱いはすべて、HL7 CDAの定義に従う。

ただし、MMLモジュール内では情報の粒度と性質に応じて、従来のMML2.3で定義した内容をそのまま使用しても可とする。

(1) start (MMLヘッダーscopePeriod の属性)

MMLインスタンス全体の記載内容が、意味論的に対象としている期間の開始日である。<paragraph>が複数繰り返しているときは、すべての<paragraph>を対象とする。

(2) end (MMLヘッダーscopePeriod の属性)

MMLインスタンス全体の記載内容が、意味論的に対象としている期間の終了日である。<paragraph>が複数繰り返しているときは、すべての<paragraph>を対象とする。

(3) confirmDate (docInfo モジュールのエレメント)

一つの <paragraph> の記載内容が確定された日付である。通常は、診療録電子保存の記載確定日に相当する。記載確定日は、文書の記載日に一致することが運用上好ましい。注意を要するのは、記載確定日はイベントの発生日とは必ずしも一致しないことである。数日前のイベントを、今日記載した場合は、confirmDate に今日の日付を記載する。MMLでは、正確なイベントの発生日は、文書内容を解析しないと得られない。文書内にエレメントとして明示的にイベント発生日時が記載されていることもあるが、文脈から判断するしかないこともある。これは、現実的な診療録の運用上、やむを得ないことである。

(4) start (docInfoモジュールのconfirmDateの属性)

<paragraph>の記載内容が複数の日付にまたがる情報（例えばサマリー）である場合には、記載内容が対象とする期間の開始日を入れる。上記(1)のscopePeriodがMML文書全体の対象期間であるのに對し、こちらは、一つの<paragraph>の期間を表していることに注意を要する。

(5) end (docInfoモジュールのconfirmDateの属性)

上記同様に、<paragraph>の記載内容が複数の日付にまたがる情報である場合には、記載内容が対象とする期間の終了日を入れる。

(6) mmlHi:startDate (健康保険情報1.7.)

健康保険の交付年月日である。この日付は、上記(1)(2)(4)(5)の対象に含めることは、医学的に意味がないので、対象外とする。

(7) mmlHi:expiredDate (健康保険情報1.8.)

健康保険の有効期限である。この日付は、上記(1)(2)(4)(5)の対象に含めることは、医学的に意味がないので、対象外とする。

(8) mmlRd:startDate (診断履歴情報1.4.)

疾患開始日である。この日付は、上記(1)(2)(4)(5)の対象に含めることは、医学的に意味がないので、対象外とする。

(9) mmlRd:endDate (診断履歴情報1.5.)

疾患終了日である。この日付は、上記(1)(2)(4)(5)の対象に含めることは、医学的に意味がないので、対象外とする。

(10) mmlRd:firstEncounterDate (診断履歴情報1.7.)

疾患の初診日である。開始日が医学的に疾患の生じた日であるのに対し、初診日は、最初に医療行為の対象となった日である。この日付は、上記(1)(2)(4)(5)の対象に含めることは、医学的に意味がないので、対象外とする。

- (11) mmlSg:date (手術記録情報1.1.1.1.)  
手術施行日（イベント発生日）であり、記載日ではない。両者は必ずしも一致しないことに注意を要する。
- (12) mmlSm:start (臨床サマリー情報1.1.mmlSm:serviceHistoryの属性)  
サマリー対象期間の開始日である。
- (13) mmlSm:end (臨床サマリー情報1.1.mmlSm:serviceHistoryの属性)  
サマリー対象期間の終了日である。

#### 7.4.2. エレメント粒度

姓名を一つのエレメントとするか、姓と名の二つのエレメントに分けるか、といったエレメント粒度の問題が、多くの情報で発生する。変換を正確に行うためには、ローカルデータベースの情報粒度と、MMLにおけるエレメント粒度が一致していることが理想的であるが、現実には困難である。ローカルデータベースからMMLインスタンスへの変換時の情報粒度ミスマッチをなるべく抑えるために、MMLでは、いくつかのエレメントにおいて、異なるエレメント粒度を選択できるように配慮されている。具体的には、次のものが挙げられる。

- (1) 住所表現形式における一連住所 (1.1.mmlAd:full) と分割住所 (1.2.mmlAd:prefecture, 1.3.mmlAd:city, 1.4.mmlAd:town, 1.5.mmlAd:homeNumber)
- (2) 人名表現形式におけるフルネーム (5.4.mmlNm:fullname) と分割名前 (5.1.mmlNm:family, 5.2.mmlNm:given, 5.3.mmlNm:middle)
- (3) 診断履歴情報における一連病名(1.1.mmlRd:diagnosis)と分割病名(1.2.mmlRd:diagnosisContents)
- (4) 初診時特有情報における自由文章表現 (1.3.1.mmlFcl:freeNotes) と時間表現併用型記載 (1.3.2.mmlFcl:pastHistoryItem)
- (5) 経過記録情報における自由記載(1.1.mmlPc:FreeExpression) と構造化記載 (1.2.mmlPc:structuredExpression)
- (6) 経過記録情報-Sbj 情報における自由記載 (1.2.1.2.1.mmlPc:freeNotes) と時間表現併用型記載 (1.2.1.2.2.mmlPc:subjectiveItem)
- (7) 手術記録情報における手術法一連表記 (1.1.3.1.1.mmlSg:operation) と要素分割表記 (1.1.3.1.2.mmlSg:operationElement)

ただし、MMLインスタンスへ正確に変換できても、MMLインスタンスからローカルデータベースへの変換は、ローカルデータベースの情報粒度に大きく依存するため、情報粒度のミスマッチが生じている場合は、情報の損失が起きないように配慮する必要がある。相対的に、MML側の粒度が荒い（分割されていない）場合は、正確な変換は困難である。相対的にMML側の粒度が細かい（分割されている）場合は、情報量を落とさないために、タグをつけたままローカルデータベースに落とすことも、一つの方法として考えられる。

#### 7.4.3. 文書の粒度

1 つの <paragraph> には 1 つの MML モジュールのみを記述できる。よって、1 つのモジュールが、1 つの文書と見なすことができる。しかし、1 つの文書が意味する文書粒度は、文書の種別ごとに定義しておく必要がある。

- (1) 患者情報  
患者情報は、蓄積型の情報であり、最新の情報のみが意味を持つ場合が多いので、複数の患者情報文書が意味を持って同時に出現することは考えにくく、文書粒度が問題になることはない。

- (2) 健康保険情報  
一つの使用可能保険・公費の組合せを一文書とする。詳細はエレメント解説を参照。
- (3) 診断履歴情報  
一つの病名を一文書とする。主たる病名に対する合併症や続発症は、別の文書に記載する。病名を、幹病名と修飾語に分けた場合は、合わせて一文書とする。詳細はエレメント解説を参照。
- (4) 生活習慣情報  
患者情報とほぼ同じで、複数の生活習慣情報文書が意味を持って同時に出現することは考えにくく、文書粒度が問題になることはない。
- (5) 基礎的診療情報  
患者情報と同様である。
- (6) 初診時特有情報  
一回の初診（入院）で取得した一連の情報を一文書とする。ただし、情報の取得が段階的に行われて、複数のインスタンスに分かれることはありうる。複数の初診（入院）で取得した情報をまとめて一文書にしてはならない。
- (7) 経過記録情報  
プログレスノートに相当する文書であり、一回の記述を一文書とする。よって、記載者が複数存在することはない。また、通常は記載日が複数日にまたがることもない。
- (8) 手術記録情報  
手術室に入室し、退室するまでの一連の情報を一文書とする。一旦手術室を退室し、時間をあけずに再び入室して再手術を施行した場合は、二文書とするべきである。逆に、手術途中で術者や担当診療科が変わったり、術創が変わっても、一文書とすべきである。
- (9) 臨床サマリー情報  
ユーザーが定義する対象期間のサマリーを一文書とする。通常、退院時サマリーの場合は、一回の入院で一文書と考えられる。入院途中で転科し、複数診療科にまたがった場合に、サマリーを分けるか、一つにするかは、ユーザーによって定義される。

#### 7.4.4. 文書間の関連付け

文書間の関連付けは HL7 CDA の仕様に従う。

##### 7.4.4.1. parentId による文書間の関連付け

一つの <paragraph> には、一つのユニークな文書 ID が割り付けられる。uid は UUID とする。uid は必須エレメントであり、MML プロセッサーは、MML インスタンス生成時に必ず uid を附番しなければならない。また、MML プロセッサーは、MML インスタンスを受け取った時に、何らかの手段で uid をローカルに保存しておくことを強く推奨する。

MML では、関連親文書 ID (parentId) を記載し、文書をポイントすることにより、文書間の関連付けを行うことができる。

親文書IDによるポイントは、次のような利用法が考えられる。

- (1) 文書の訂正 (テーブル MML0008 oldEdition)  
すでに生成した文書を訂正、更新したい時に、前文書のuidをポイントする。ただし、前文書を物理的に消去する必要はなく、ユーザーインターフェイス上見えなくするに留めておくことが望ましい。

- (2) オーダーとその結果の関連付け (テーブル MML0008\_order)  
一つのオーダー文書を、複数の結果文書（通常どちらも経過記録情報モジュールを用いる）からポイントすることにより、検査結果のグルーピングが可能である。
- (3) 質問とその返答の関連付け (テーブル MML0008\_consult)  
電子メールのスレッド管理と同じ機能が可能である。
- (4) 病名の変遷 (テーブル MML0008\_originalDiagnosis)  
病名の時系列的な変遷を表すことが可能である。病名の終了（前病名文書と同じ病名で転記を終了とした新病名文書を生成）、変化（前病名文書と異なる病名の新病名文書を生成）、分離（前病名文書に対して、病名の異なる複数の新病名文書を生成）、併合（複数の前病名文書に対して、一つの新病名文書を生成）を表すことができる。
- (5) 病名に対する適用健康保険 (テーブル MML0008\_healthInsurance)  
医事会計上必要である場合に、対応可能である。

**補足：**MMLインスタンスを受け取るMMLプロセッサは、受け取ったMMLインスタンスの関連親文書IDから、該当する文書を検索できることが望ましい。しかし、受信側MMLプロセッサが検索できる保証がない場合は、送信側MMLプロセッサは、過去にすでに送った文書に対してのみ、親文書IDによるポイントを行うべきである。

#### 7.4.4.2. groupIdによる文書間の関連付け

複数のモジュールを組み合わせて、要約や紹介状等を構築するためには、グループID（1.2.1.1.3.3. groupId）を用いる。モジュール単位で情報を管理する場合には、全く対等でまとまりのあるモジュール群は、同じ文書IDで管理されていた方が、検索抽出が容易であり、文書としてまとめる必要のある複数モジュールには、文書IDとは別個に、同じID（すなわちgroupId）を設定可能とする。

具体的には、MML文書ヘッダー（docInfo）内のdocIdの下位エレメントとして、uid（文書ユニークID）、parentId（関連親文書ID）に続いて、groupIdエレメントを追加する。さらに、属性として、groupClassを置き、モジュール群の文書の種別（例えば紹介状）を設定可能とする。

#### 7.4.5. MMLモジュール内でのデータ型

MML3.0のデータ型は、HL7 CDAに準拠するが、MMLモジュール内では、以下の型が用いられる。

String	文字列
integer	整数
decimal	小数
boolean	真偽値。true, false のオプション値を用いる。
Date	日付 書式：CCYY-MM-DD 例：1999-09-01
Time	時刻 書式：hh:mm:ss 例：12:54:30
dateTime	日時 書式：CCYY-MM-DDThh:mm:ss 例：1999-09-01T12:54:30
timePeriod	書式：PnYnMnDTnHnMnS 例：P65Y (65歳) もしくは 書式：PnW 例：P12W (分娩後12週)

date, time, dateTime, timePeriodのフォーマットはISO 8601の仕様[7]、とくにComplete representation形式を採用する。さらに、date, time, dateTimeのフォーマットはExtended formatを採用する。timePeriodのフォーマットはBasic formatとする。省略可能な範囲は個々のエレメントにより異なるため、個々のエレメント、属性の書式については、エレメント詳説を参照すること。

#### 7.4.6. アクセス権と暗号化

MML3.0では、アクセス権と暗号化についてはHL7 CDAに準拠する。

ただし、MMLヘッダーモジュール内にMML2.3で規定したアクセス権と暗号化の規定をそのまま使うことを可能とする。

#### 7.4.7. XHTMLの取り扱い

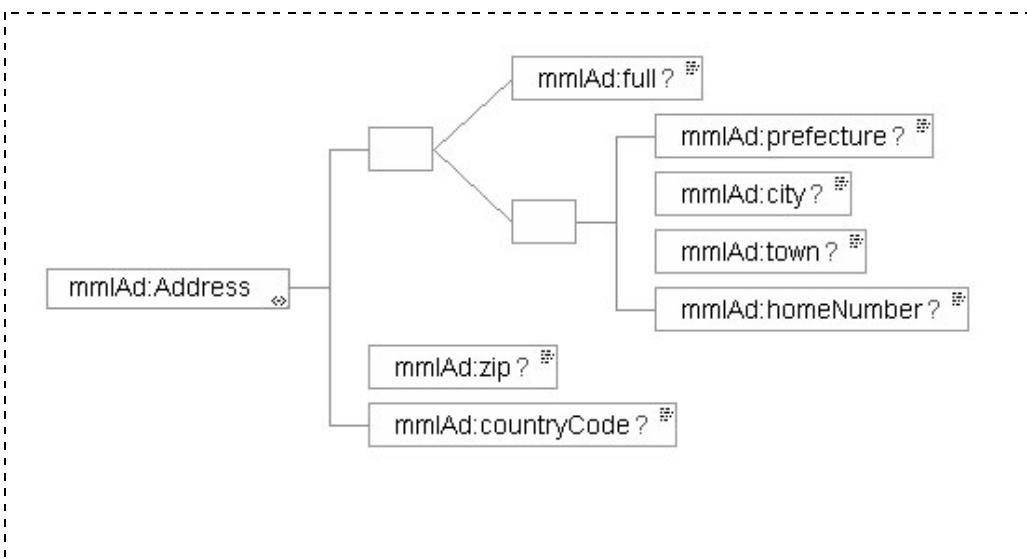
MML Version 3.0 では、データ型が string である要素の一部には、XHTML のブロックレベルの要素、およびテキストの要素が使用できることを定義している。ただし、XHTML で定義されるすべてのブロックレベルの要素、およびテキストの要素を実装することは困難であり、MML Version 3.0 では、XHTML の要素としては、br, font, i, b, u の要素を使用してもよいこととする。

ただし MML Version 3.0 では Strict な XHTML にできるだけ準拠することを推奨する。そのため、font 要素、u 要素については、できるだけ使わないほうが望ましい。それ以外の XHTML のブロックレベルの要素、およびテキストの要素は、実装上必要である場合は追加してもよい。MML Version 3.0 の DTD では上記要素を許可する DTD のみをリファレンスとして提供する。

## 8. MML共通形式

### 8.1. 住所表現形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1. mmlAd:Address				
	mmlAd:repCode	string	#REQUIRED	optional
	mmlAd:addressClass	string	#IMPLIED	MML0002
	mmlAd:tableId	string	#IMPLIED	
1.1. mmlAd:full		string	?	
1.2. mmlAd:prefecture		string	?	
1.3. mmlAd:city		string	?	
1.4. mmlAd:town		string	?	
1.5. mmlAd:homeNumber		string	?	
1.6. mmlAd:zip		string	?	
1.7. mmlAd:countryCode		string	?	

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +: 1回以上出現, \*: 0回以上出現  
#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

#### エレメント解説

##### 1.mmlAd:Address (住所表現形式)

【内容】住所を表現する共通形式。一連住所もしくはその直下の4エレメント（1.2.から1.5.）のどちらかを選択。

## 【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlAd:repCode	string	#REQUIRE D	optional	表記法
mmlAd:addressClass	string	#IMPLIED	MML0002	住所の種類コード
mmlAd:tableId	string	#IMPLIED		上記の表記法を規定するテーブル名

【例】アルファベット表記、職場住所の場合

```
<mmlAd:Address mmlAd:repCode = "A" mmlAd:addressClass = "business" mmlAd:tableId =
"MMLO025">
```

### 1.1.mmlAd:full

【内容】一連住所.

【データ型】string

【省略】省略可

### 1.2.mmlAd:prefecture

【内容】都道府県

【データ型】string

【省略】省略可

### 1.3.mmlAd:city

【内容】市、区、郡

【データ型】string

【省略】省略可

### 1.4.mmlAd:town

【内容】町、村

【データ型】string

【省略】省略可

### 1.5.mmlAd:homeNumber

【内容】番地、丁目、マンション名、部屋番号など残りすべて.

【データ型】string

【省略】省略可

### **1.6.mmlAd:zip**

【内容】郵便番号

【データ型】string

【省略】省略可

### **1.7.mmlAd:countryCode**

【内容】国コード. ISO 3166 A3コード使用.

【データ型】string

【省略】省略可

## **mmlAd:Address (住所表現形式) サンプル インスタンス**

一連住所の場合

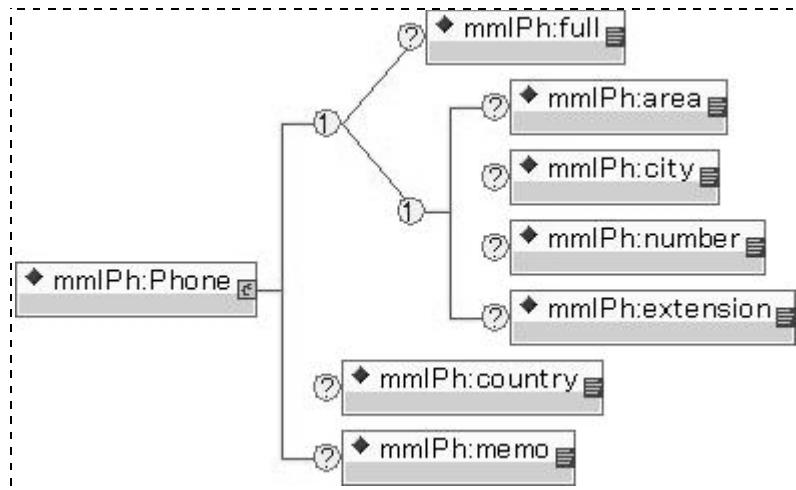
```
<mmlAd:Address mmlAd:repCode = "A" mmlAd:addressClass = "business" mmlAd:tableId =
"MMLO025">
    <mmlAd:full>5200 Kihara, Kiyotake-cho, Miyazaki-gun, Miyazaki-
prefecture</mmlAd:full>
    <mmlAd:zip>889-1692</mmlAd:zip>
    <mmlAd:countryCode>JPN</mmlAd:countryCode>
</mmlAd:Address>
```

分割して表記する場合

```
<mmlAd:Address mmlAd:repCode = "A" mmlAd:addressClass = "business" mmlAd:tableId =
"MMLO025">
    <mmlAd:prefecture>Miyazaki</mmlAd:prefecture>
    <mmlAd:city>Miyazaki</mmlAd:city>
    <mmlAd:town>Kiyotake</mmlAd:town>
    <mmlAd:homeNumber>5200 Kihara</mmlAd:homeNumber>
    <mmlAd:zip>889-1692</mmlAd:zip>
    <mmlAd:countryCode>JPN</mmlAd:countryCode>
</mmlAd:Address>
```

## 8.2. 電話番号表現形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
2. mmlPh:Phone			#IMPLIED	MML0003
2.1. mmlPh:area	mmlPh:telEquipType	string	?	
2.2. mmlPh:city		string	?	
2.3. mmlPh:number		string	?	
2.4. mmlPh:extension		string	?	
2.5. mmlPh:full		string	?	
2.6. mmlPh:country		string	?	
2.7. mmlPh:memo		string	?	

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0回以上出現

#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

エレメント解説

### 2.mmlPh:Phone (電話番号表現形式)

【内容】電話番号を表現する共通形式。分割電話番号（2.1.から2.4.）もしくは一連電話番（2.5.）のどちらかを選択。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlPh:telEquipType	string	#IMPLIED	MML0003	装置の種類コード

## 2.1.mmlPh:area

【内容】市外局番

【データ型】string

【省略】省略可

## 2.2.mmlPh:city

【内容】局番

【データ型】string

【省略】省略可

## 2.3.mmlPh:number

【内容】加入番号

【データ型】string

【省略】省略可

## 2.4.mmlPh:extension

【内容】内線番号

【データ型】string

【省略】省略可

## 2.5. mmlPh:full

【内容】一連電話番号.

【データ型】string

【省略】省略可

## 2.6.mmlPh:country

【内容】国番号

【データ型】string

【省略】省略可

## 2.7.mmlPh:memo

【内容】使用時間帯などを記載

【データ型】string

【省略】省略可

## mmlPh:Phone(電話番号表現形式)サンプルインスタンス

分割表記

```
<mmlPh:Phone mmlPh:telEquipType = "PH">
  <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
  <mmlPh:city>85</mmlPh:city>
  <mmlPh:number>1500</mmlPh:number>
  <mmlPh:extension>2067</mmlPh:extension>
  <mmlPh:country>81</mmlPh:country>
  <mmlPh:memo>daytime</mmlPh:memo>
</mmlPh:Phone>
```

一連表記

```
<mmlPh:Phone mmlPh:telEquipType = "PH">
  <mmlPh:full>0985-85-1500(2067)</mmlPh:full>
  <mmlPh:country>81</mmlPh:country>
  <mmlPh:memo>daytime</mmlPh:memo>
</mmlPh:Phone>
```

## 8.3. Id 形式

### エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
3. mmlCm:Id		string		
	mmlCm:type	string	#REQUIRED	optional
	mmlCm:tableId	string	#REQUIRED	
	mmlCm:checkDigit	integer	#IMPLIED	
	mmlCm:checkDigitSchema	string	#IMPLIED	MML0001

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0回以上出現

#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

### エレメント解説

#### 3.mmlCm:Id(Id形式)

【内容】 IDを表現する共通形式.

【データ型】 string

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlCm:type	string	#REQUIRED	optional	IDの種類コード
mmlCm:tableId	string	#REQUIRED		上記IDの種類コードを規定するテーブル名. 施設固有の個人IDの場合に限り, 施設IDを記載することができる.

mmlCm:checkDigit	integer	#IMPLIED	チェックディジット
mmlCm:checkDigitSchema	string	#IMPLIED	チェックディジット方式

注釈 1 : mmlCm:type は原則として、個人 ID に対しては MML0024 テーブルを、施設 ID に対しては MML0027 テーブルを、診療科 ID に対しては MML0029 を使用し、mmlCm:tableId に使用したテーブル名を記載する。

注釈 2 : 個人 ID が施設固有のものである場合に限り、mmlCm:tableId に施設 ID を記載し、「施設 ID+施設固有個人 ID」の組み合わせで個人 ID を記載することを可能とする。

### mmlCm:Id(Id形式)サンプルインスタンス

個人IDの場合

```
<mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:checkDigitSchema = "M10" mmlCm:checkDigit = "5"
mmlCm:tableId = "MML0024">12345</mmlCm:Id>
```

個人IDの場合（「施設ID+施設固有個人ID」で記載する場合）

```
<mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:checkDigitSchema = "M10" mmlCm:checkDigit = "5"
mmlCm:tableId = "JPN452015100001">12345</mmlCm:Id>
```

施設IDの場合

```
<mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:tableId = "MML0027">12345</mmlCm:Id>
```

診療科IDの場合

```
<mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">16</mmlCm:Id>
```

## 8.4. 外部参照形式

### エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
4. mmlCm:extRef				
	mmlCm:contentType	string	#IMPLIED	
	mmlCm:medicalRole	string	#IMPLIED	
	mmlCm:title	string	#IMPLIED	
	mmlCm:href	string	#REQUIRED	

Occurrence なし：必ず1回出現、?：0回もしくは1回出現、+：1回以上出現、\*：0回以上出現

#REQUIRED:必須属性、#IMPLIED:省略可能属性

### エレメント解説

#### 4.mmlCm:extRef(外部参照形式)

【内容】 外部参照を表現する共通形式。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlCm:contentType	string	#IMPLIED		外部参照情報の種類コード
mmlCm:medicalRole	string	#IMPLIED		外部参照情報の詳細種別

mmlCm:title	string	#IMPLIED	タイトル
mmlCm:href	string	#REQUIRED	外部参照情報の所在

検体検査結果、処方、画像などのデータについては、(1) HL7 や DICOM などの規格が存在する、(2) バイナリデータ形式がデータ交換上効率がよい、(3) 独立したデータファイルで管理されることが多い、などの理由から、これらはMMLインスタンスから独立したデータファイルとし、MMLからそれらを外部参照する方式を強く推奨する。MMLインスタンスにこれらのデータを直接埋め込む方法は、十分に検討されていないので本規格書では外部参照する方式とする。

外部参照形式は以下のようない記述形式をとる。

#### **mmlCm:contentType**

contentTypeは、MIME (RFC 2045,2046,2047) のContent-Typeに準拠しており、"TEXT/PLAIN"などの他に、MERIT-9（医療情報交換規約運用指針）において、"IMAGE/DICOM"、"APPLICATION/HL72.3-HL7ER2.3"などが定義されている。詳細については、MERIT-9のCONTENT-TYPEを参照されたい。

画像についても同様の方法で, "IMAGE/ JPEG ", "IMAGE/ GIF ", "IMAGE/TIFF", など複数のフォーマットの外部ファイルを参照可能とする.

#### **mmlCm:medicalRole**

ユーザーの実装アプリケーションにおいて, 外部参照ファイルが分類されておれば, 効率よく整理され, 参照が容易となる. よって, medicalRole では, MMLで想定されるあらゆる外部ファイルを分類するための種別を記載する. MML0033テーブルを用いる.

#### **mmlCm:title**

個々の外部参照ファイルの内容を, 具体的に表す短い文字列を記載する. 以下のような使用を想定している.

##### 【例】

退院時処方  
胸腔ドレナージ後の胸部レントゲン写真  
化学療法直後の胸部CTスキャン  
熱型表 (1999年8月分)  
冠動脈造影スケッチ  
類似症例の文献

#### **mmlCm:href**

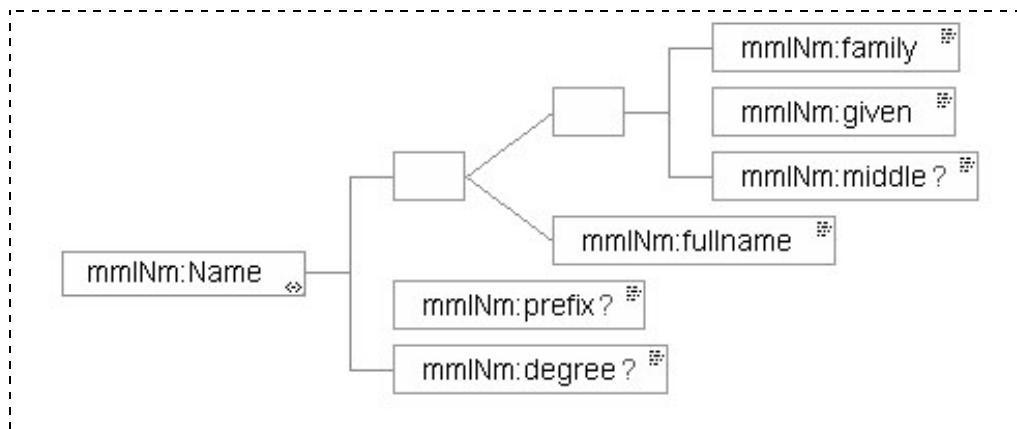
MML インスタンスからの相対的 uri 記述. 外部参照ファイルは, MML インスタンスに添付して送られることを想定しているため, 絶対的 uri は使用しない. ファイルの名称や, ディレクトリの設定は, ユーザーにより定義される.

#### **mmlCm:extRef (外部参照形式) サンプルインスタンス**

```
<mml:extRefs>
  <mmlCm:extRef
    mmlCm:contentType = "APPLICATION/HL72.3-HL7ER2.3"
    mmlCm:medicalRole = "prescription"
    mmlCm:title = "Prescription on discharge"
    mmlCm:href = "patient1234/prescription831.HL7"/>
</mml:extRefs>
```

## 8.5. 人名表現形式

### エレメント構造図



### エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
5. mmlNm:Name				
	mmlNm:repCode	string	#REQUIRED	optional
	mmlNm:tableId	string	#IMPLIED	
5.1. mmlNm:family		string		
5.2. mmlNm:given		string		
5.3. mmlNm:middle		string	?	
5.4. mmlNm:fullname		string		
5.5. mmlNm:prefix		string	?	
5.6. mmlNm:degree		string	?	

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0回以上出現  
#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

### エレメント解説

#### 5.mmlNm:Name(人名表現形式)

【内容】人名を表現する共通形式。5.1.から5.3.の3エレメントもしくは5.4.フルネームのどちらかを選択。

#### 【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
<code>mmlNm:repCode</code>	string	#REQUIRED	optional	表記法
<code>mmlNm:tableId</code>	string	#IMPLIED		表記法を規定するテーブル名

### **5.1.mmlNm:family**

【内容】姓

【データ型】string

【省略】上記参照

### **5.2.mmlNm:given**

【内容】名

【データ型】string

【省略】上記参照

### **5.3.mmlNm:middle**

【内容】ミドルネーム

【データ型】string

【省略】省略可

### **5.4.mmlNm:fullname**

【内容】フルネーム

【データ型】string

【省略】上記参照

### **5.5.mmlNm:prefix**

【内容】肩書きなど

【データ型】string

【省略】省略可

### **5.6.mmlNm:degree**

【内容】学位

【データ型】string

【省略】省略可

## **mmlNm:Name(人名表現形式)サンプルインスタンス**

姓名を分ける場合

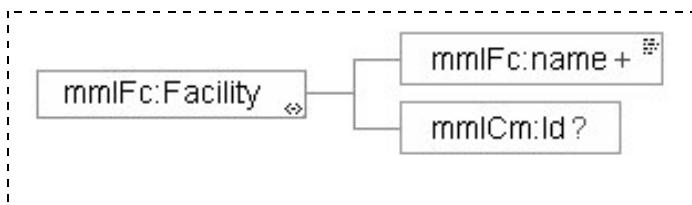
```
<mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
  <mmlNm:family>Araki</mmlNm:family>
  <mmlNm:given>Kenji</mmlNm:given>
  <mmlNm:degree>M.D.</mmlNm:degree>
</mmlNm:Name>
```

姓名を分けない場合

```
<mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
<mmlNm:fullname>Araki Kenji</mmlNm:fullname>
<mmlNm:degree>M.D.</mmlNm:degree>
</mmlNm:Name>
```

## 8. 6. 施設情報形式

### エレメント構造図



### エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
6. mmlFc:Facility				
6.1. mmlFc:name	mmlFc:repCode mmlFc:tableId	string string	+	#REQUIRED optional
6.2. mmlCm:Id		string	?	#IMPLIED

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0回以上出現  
#REQUIRED: 必須属性, #IMPLIED: 省略可能属性

### エレメント解説

#### 6.mmlFc:Facility(施設情報形式)

【内容】施設を表現する共通形式。

##### 6.1.mmlFc:name

【内容】施設名称。

【データ型】 string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。表記法が複数あれば繰り返す。

##### 【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlFc:repCode	string	#REQUIRED	optional	表記法
mmlFc:tableId	string	#IMPLIED		表記法を規定するテーブル名

## 6.2.mmlCm:Id

【内容】施設ID. 構造はMML共通形式（Id形式）参照.

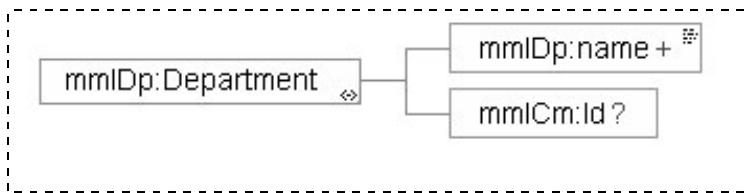
【省略】省略可

### mmlFc:Facility(施設情報形式)サンプルインスタンス

```
<mmlFc:Facility
  <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
    New Millennium Medical College Hospital
  </mmlFc:name>
  <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:checkDigitSchema = "MD10"
    mmlCm:checkDigit = "5" mmlCm:tableId = "MML0027">12345</mmlCm:Id>
</mmlFc:Facility>
```

## 8.7. 診療科情報形式

### エレメント構造図



### エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
7. mmlDp:Department				
7.1. mmlDp:name		string	+	
	mmlDp:repCode	string	#REQUIRED	optional
	mmlDp:tableId	string	#IMPLIED	
7.2. mmlCm:Id		string	?	

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0回以上出現  
#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

### エレメント解説

#### 7.mmlDp:Department(診療科情報形式)

【内容】診療科を表現する共通形式.

## 7.1.mmlDp:name

【内容】診療科名称.

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 表記法が複数あれば繰り返す.

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlDp:repCode	string	#REQUIRED	optional	表記法
mmlDp:tableId	string	#IMPLIED		表記法を規定するテーブル名

## 7.2.mmlCm:id

【内容】診療科ID. 構造はMML共通形式 (Id形式) 参照.

【省略】省略可

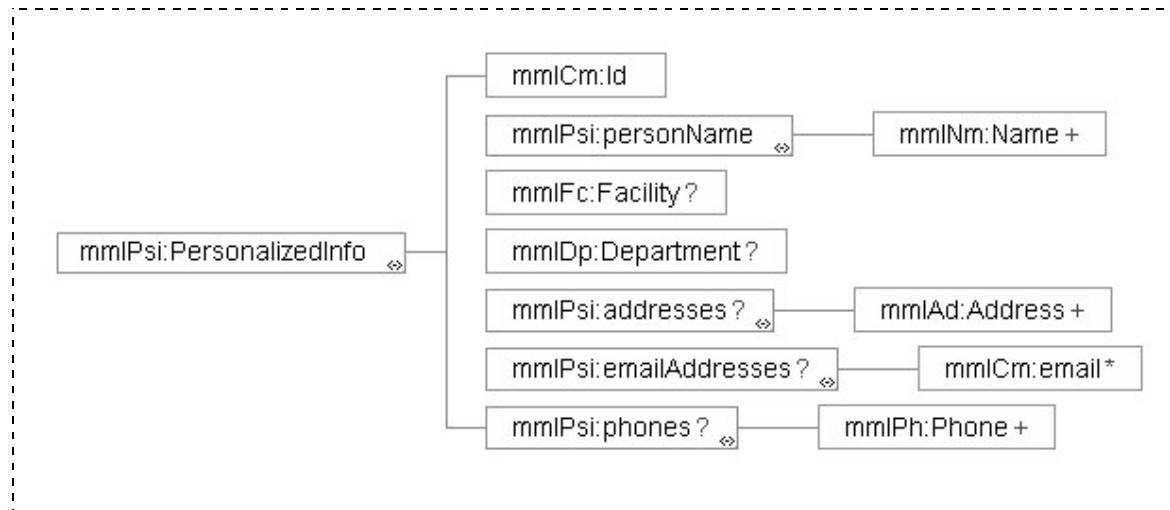
### mmlDp:Department(診療科情報形式)サンプルインスタンス

```
<mmlDp:Department  
  <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">  
    Cardiovascular Surgery  
  </mmlDp:name>  
  <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">16</mmlCm:Id>  
</mmlDp:Department>
```

注釈：診療科 ID に MML0029 テーブルの医科診療科コードを用いた.

## 8.8. 個人情報形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
8. mmlPsi:PersonalizedInfo				
8.1. mmlCm:Id		string		
8.2. mmlPsi:personName				
8.2.1. mmlNm:Name			+	
8.3. mmlFc:Facility			?	
8.4. mmlDp:Department			?	
8.5. mmlPsi:addresses			?	
8.5.1. mmlAd:address			+	
8.6. mmlPsi:emailAddresses			?	
8.6.1. mmlCm:email		string	*	
8.7. mmlPsi:phones			?	
8.7.1. mmlPh:Phone			+	

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0 回以上出現  
 #REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 8.mmlPsi:PersonalizedInfo(個人情報形式)

【内容】個人情報を表現する共通形式.

#### 8.1.mmlCm:Id

【内容】個人ID. 構造はMML共通形式（Id形式）参照.

【省略】不可

#### 8.2.mmlPsi:personName

【内容】氏名情報を入れる親エレメント.

【省略】不可

#### 8.2.1.mmlNm:Name

【内容】氏名. 構造はMML共通形式（人名表現形式）参照.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 表記法が複数あれば繰り返す.

#### 8.3.mmlFc:Facility

【内容】施設情報. 構造はMML共通形式（施設情報形式）参照.

【省略】省略可

#### 8.4.mmlDp:Department

【内容】診療科情報. 構造はMML共通形式（診療科情報形式）参照.

【省略】省略可

#### 8.5.mmlPsi:addresses

【内容】住所情報を入れる親エレメント.

【省略】省略可

#### 8.5.1.mmlAd:address

【内容】住所. 構造はMML共通形式（住所表現形式）参照.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 住所の種類あるいは表記法が複数あれば繰り返す.

#### 8.6.mmlPsi:emailAddresses

【内容】下記の電子メールアドレスを入れる親エレメント.

【省略】省略可

### **8.6.1.mmlCm:email**

【内容】電子メールアドレス

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。電子メールアドレスが複数あれば繰り返す。

【例】

```
<mmlPsi:emailAddresses>
  <mmlCm:email>araki@post.medxml.net</mmlCm:email>
</mmlPsi:emailAddresses>
```

### **8.7.mmlPsi:phones**

【内容】下記連絡先電話番号を入れる親エレメント。

【省略】省略可

### **8.7.1.mmlPh:Phone**

【内容】構造はMML共通形式（電話番号表現形式）参照。

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。電話番号が複数あれば繰り返す。

## **mmlPsi:PersonalizedInfo (個人情報形式) サンプル インスタンス**

```
<mmlPsi:PersonalizedInfo>
  <mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:checkDigitSchema = "M10"
    mmlCm:checkDigit = "5" mmlCm:tableId = "MML0024">12345</mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
        <mmlNm:family>Araki</mmlNm:family>
        <mmlNm:given>Kenji</mmlNm:given>
        <mmlNm:degree>M.D.</mmlNm:degree>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
        New Millennium Medical College Hospital
      </mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance"
        mmlCm:tableId = "MML0027">12345</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">
        Cardiovascular Surgery
      </mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">16</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
```

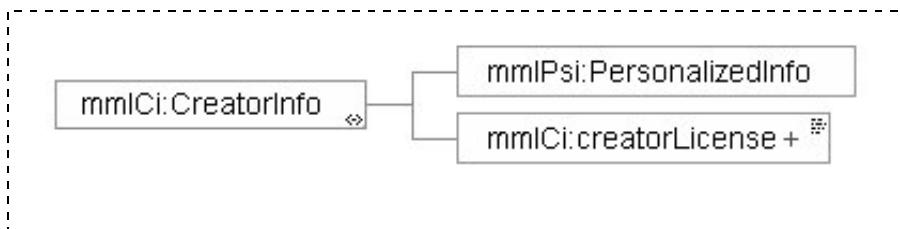
```

<mmlPsi:addresses>
  <mmlAd:Address mmlAd:repCode = "A" mmlAd:addressClass = "business"
    mmlAd:tableId = "MML0025">
    <mmlAd:full>
      5200 Kihara, Kiyotake-cho, Miyazaki-gun, Miyazaki-prefecture
    </mmlAd:full>
    <mmlAd:zip>889-1692</mmlAd:zip>
    <mmlAd:countryCode>JPN</mmlAd:countryCode>
  </mmlAd:Address>
</mmlPsi:addresses>
<mmlPsi:emailAddresses>
  <mmlCm:email>araki@post.medxml.net</mmlCm:email>
</mmlPsi:emailAddresses>
<mmlPsi:phones>
  <mmlPh:Phone mmlPh:telEquipType = "PH">
    <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
    <mmlPh:city>85</mmlPh:city>
    <mmlPh:number>1500</mmlPh:number>
    <mmlPh:extension>2067</mmlPh:extension>
    <mmlPh:country>81</mmlPh:country>
    <mmlPh:memo>daytime</mmlPh:memo>
  </mmlPh:Phone>
</mmlPsi:phones>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>

```

## 8.9. 作成者情報形式

### エレメント構造図



### エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
9. mmlCi:CreatorInfo				
9.1. mmlPsi:PersonalizedInfo				
9.2. mmlCi:creatorLicense	mmlCi:tableId	string	+	optional

Occurrence なし：必ず 1 回出現, ?: 0 回もしくは 1 回出現, +： 1 回以上出現, \*： 0 回以上出現

#REQUIRED: 必須属性, #IMPLIED: 省略可能属性

## エレメント解説

### 9.mmlCi:CreatorInfo(作成者情報形式)

【内容】作成者を表現する共通形式.

#### 9.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】作成者の個人情報. 構造はMML共通形式（個人情報形式）参照.

【省略】不可

#### 9.2.mmlCi:creatorLicense

【内容】生成者の資格

【データ型】string. 属性で指定されたテーブルの値を入れる.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 資格を複数持つておれば繰り返す.

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlCi:tableId	string	#IMPLIED		生成者の資格を規定するテーブル名

【例】

```
<mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId = "MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
```

## 9. MmlHeader 形式詳説

### MmlHeaderにに関して

MmlHeader内のタグはすべて、 xmlns:mml =" http://www.medxml.net/MML" のNamespaceに属す。(ここでは、 xmlns="<http://www.medxml.net/MML>" とデフォルト化したものとして記述することとする)

### MmlHeader

【内容】 ヘッダー情報

#### mmlCi:CreatorInfo

【内容】 生成者識別情報. 構造はMML共通形式（作成者情報形式）参照.

【省略】 不可

#### masterId

【内容】 患者主ID.

【省略】 不可

#### mmlCm:id

【内容】 構造はMML共通形式（Id形式）参照.

【省略】 不可

#### toc

【内容】 table of content . header内の「toc」のチェックをシステムで行うことでHL7 CDAのbodyを見なくてもどのようなデータが入っているかを認識することができる.

【省略】 不可

#### tocItem

【内容】 本MML文書で使われている全てのDTDをリストアップする.

【データ型】 string

【省略】 不可

【繰り返し設定】 繰り返しあり. 使用したDTDの種類だけ繰り返す.

#### scopePeriod

【内容】 MML本文全体の対象期間

【省略】 省略可

## 【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
start	date	#IMPLIED		開始日
end	date	#IMPLIED		終了日
hasOtherInfo	boolean	#IMPLIED		期間外情報の有無. true : あり, false : なし
isExtract	boolean	#IMPLIED		情報抽出の有無. true : あり, false : なし
extractPolicy	string	#IMPLIED	MML0004	抽出のポリシー

startとendで示されるMML全体の対象期間に対して、送信側の施設に、対象期間外の患者診療情報があれば、hasOtherInfoの値をtrueとする。また、送信側施設の対象期間内のすべての患者情報をMMLインスタンスに記載しておれば、isExtractの値をfalseに、何からの抽出を行なっておれば、trueにする。さらに、抽出を行なっている場合は、抽出の基準をextractPolicyに記載する。これらは、MMLインスタンスを受け取った側が、患者情報のすべてを受け取っているのか、一部分を受け取っているのかを明確にするためのものである。一部を受け取っているにもかかわらず、すべてを受け取っていると誤解した場合には、診療行為に重大な過ちが生じる可能性があるからである。

## encryptInfo

【内容】電子署名などの暗号化情報。記載方法を特に定めない。基本方針の「アクセス権と暗号化」を参照。

【データ型】string

【省略】省略可

## 10. docInfo 構造詳説

### 10.1. docInfo

【内容】個々の文書のヘッダー情報

【省略】通常は省略不可だが、モジュールを指定したクエリや、クエリの返答で該当するモジュールがなかった場合のみ省略可。

【属性】文書ヘッダーの参照だけで、使用したモジュールの種別とバージョンが分かるように属性を設定する。

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
contentModuleType	string	#IMPLIED	MML0005	文書の種類コード
moduleVersion	uri	#IMPLIED		使用モジュールのDTDのURIを記載

#### 10.1.1. securityLevel

【内容】アクセス権種別。MMLインスタンス生成者が、生成時に判断したアクセス権を記載する。実際のアクセスコントロールは、インスタンスを受けたアプリケーション（およびその管理者）に委ねられる。

【省略】不可

#### 10.1.2. accessRight

【内容】アクセス権

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。設定するアクセス権の数だけ繰り返す。少なくとも、記載者が参照できないことがないように、記載者のアクセス権設定は必須。

複数のaccessRightエレメントが存在する場合は、accessRightエレメント同士は"OR"条件となる。一つのaccessRightエレメント直下に、施設、診療科、職種、個人の内二つ以上が存在するときは、"AND"条件となる。このAND条件を満たすものが実在しない場合には、アクセス権は認められない。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
permit	string	#REQUIRED	MML0034	参照の権利。 none : すべてのアクセスを不許可 read : 参照を許可 write : 参照、修正を許可 delete : 参照、削除を許可 all : 参照、修正、削除を許可
startDate	date	#IMPLIED		アクセス許可開始日
endDate	date	#IMPLIED		アクセス許可終了日

参照を許可しないことを明示的に示したい場合には、 permit属性にnoneを設定する。

MMLでは、削除可能文書に対して、削除要求が出されたときの具体的な処理方法を規定しないが、一つの想定される実装として、診療記録の修正履歴を残すことが重要と考えられる場合は、物理的削除ではなく、参照者の通常アクセスにおいて非表示とするに留めることが考えられる。

#### 10.1.2.1 mmlSc:facility

【内容】施設。施設単位でのアクセス権を設定する。

【省略】可

#### 10.1.2.2 mmlSc:facilityName

【内容】施設名

【データ型】 string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。アクセス権を設定する施設の数だけ繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSc:facilityCode	string	#REQUIRED	MML0035	施設アクセス権定義
mmlSc:tableId	string	#IMPLIED		施設アクセス権定義用いられたテーブル名。MML0035と記載
mmlSc:facilityId	string	#IMPLIED		施設コード
mmlSc:facilityIdType	string	#IMPLIED	MML0027	施設コードのマスタ名

施設アクセス権定義における各値の意味は以下の通りである。

all アクセスを行う全ての施設を対象とする。

creator 記載者と同じ施設を対象とする。

experience 被記載者（患者）の診療歴のある施設を対象とする。

診療歴のある施設の選別法は、各アプリケーションに委ねられる。

individual 施設IDを個別に指定し、対象とする。mmlSc:facilityId, mmlSc:facilityIdTypeに対象施設を記載する。

#### 10.1.2.3 mmlSc:department

【内容】診療科

【省略】可

#### **10.1.2.4 mmlSc:departmentName**

【内容】診療科名

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。アクセス権を設定する診療科の数だけ繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSc:departmentCode	string	#REQUIRED	MML0028	診療科コード
mmlSc:tableId	string	#IMPLIED		診療科コード名。MML0028と記載

#### **10.1.2.5 mmlSc:license**

【内容】職種

【省略】可

#### **10.1.2.6 mmlSc:licenseName**

【内容】職種名

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。アクセス権を設定する職種の数だけ繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSc:licenseCode	string	#REQUIRED	MML0026	職種コード
mmlSc:tableId	string	#IMPLIED		職種コード名。MML0026と記載。

#### **10.1.2.7 mmlSc:person**

【内容】個人

【省略】可

#### **10.1.2.8 mmlSc:personName**

【内容】個人名

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。アクセス権を設定する個人の数だけ繰り返す。

## 【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSc:personCode	string	#REQUIRED	MML0036	個人アクセス権定義
mmlSc:tableId	string	#IMPLIED		個人アクセス権定義に用いられたテーブル名. MML0036と記載
mmlSc:personId	string	#IMPLIED		個人 ID
mmlSc:personIdType	string	#IMPLIED		個人 ID のマスタ名

個人アクセス権定義における各値の意味は以下の通りである.

- all アクセスを行う全ての個人を対象とする.
- creator 記載者を対象とする.
- patient 被記載者 (患者) 本人を対象とする
- individual 個人IDを個別に指定し, 対象とする. mmlSc:personId, mmlSc:personIdTypeに対象者を記載する.

### 【例】 1.2.1.1.1.securityLevel (アクセス権種別) 記載例

宮崎医科大学附属病院の内科, 医師に2001年10月1日から2001年12月31日まで参照, 修正, 削除の権利を与える場合

```

<securityLevel>
  <accessRight
    permit="all"
    startDate="2001-10-01"
    endDate="2001-12-31">

    <mmlSc:facility>
      <mmlSc:facilityName
        mmlSc:facilityCode="individual"
        mmlSc:tableId="MML0035"
        mmlSc:facilityId="JPN453010100003"
        mmlSc:facilityIdType="JMARI">
        宮崎医科大学附属病院
      </mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>

    <mmlSc:department>
      <mmlSc:departmentName
        mmlSc:departmentCode="01"
        mmlSc:tableId="MML0028"/>
    </mmlSc:department>

    <mmlSc:license>
      <mmlSc:licenseName
        mmlSc:licenseCode="doctor"
        mmlSc:tableId="MML0026"/>
    </mmlSc:license>
  </accessRight>
</securityLevel>
```

記載者施設に無期限の全ての権利と、患者（患者太郎）に2001年10月1日から2001年12月31日まで参照の権利を与える場合

```
<securityLevel>
  <accessRight
    permit="all">

    <mmlSc:facility>
      <mmlSc:facilityName
        mmlSc:facilityCode="creator"
        mmlSc:tableId="MML0035">
        記載者施設
      </mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>
  </accessRight>

  <accessRight
    permit="read"
    startDate="2001-10-01"
    endDate="2001-12-31">

    <mmlSc:person>
      <mmlSc:personName
        mmlSc:personCode="patient"
        mmlSc:tableId="MML0036"
        mmlSc:personId="4500001234"
        mmlSc:personIdType="dolphinUserid_2001-10-03">
        患者太郎
      </mmlSc:personName>
    </mmlSc:person>
  </accessRight>
</securityLevel>
```

### 10.1.3. title

【内容】文書タイトル

【データ型】string

【省略】不可

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
generationPurpose	string	#IMPLIED	MML0007	文書詳細種別

### 10.1.4. docId

【内容】文書ID情報

【省略】不可

#### 10.1.4.1 uid

【内容】文書ユニークID. ユニーク番号の形式はUUIDとする(UUIDはハイフンを含めた形式とする).  
MMLプロセッサーは、MMLインスタンスを受け取った時に、何らかの手段でuidをローカルに保存しておくことを強く推奨する.

【データ型】string

【省略】不可

【例】

```
<uid>0aae5960-667c-11d3-9751-00105a6792e7</uid>
```

#### 10.1.4.2 parentId

【内容】関連親文書のID. 活用法については、基本方針の「文書間の関連付け」を参照すること.

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。親文書が複数の場合に繰り返す.

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
relation	string	#IMPLIED	MML0008	関連の種別

【例】親文書に対する訂正文書(新しい版)である場合

```
<parentId relation = "oldEdition">0aae5960-667c-11d3-9751-00105a6792e8</parentId>
```

#### 10.1.4.3 groupId

【内容】グループID. 活用法については、基本方針の「groupIdによる文書間の関連付け」を参照すること.

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。複数のグループに属する場合に繰り返す.

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
groupClass	string	#IMPLIED	MML0007	モジュールグループの種別

### 10.1.5. confirmPassword

【内容】カルテ電子保存の確定日時

【データ型】dateTime 書式：CCYY-MM-DDThh:mm:ss

【省略】不可

【属性】時系列情報が1文書となっている場合は、次の属性で開始日時と終了日時を記載する.

scopePeriod がMML文書全体の対象期間であるのに対し、こちらは、一つの<paragraph>の期間を表していることに注意。

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
start	dateTime	#IMPLIED		時系列情報場合の開始日時.
end	dateTime	#IMPLIED		時系列情報場合の終了日時.
firstConfirmDate	dateTime	#IMPLIED		修正が発生した場合の、初回確定日時
eventDate	dateTime	#IMPLIED		実際に記載された診療イベントが発生した日時

### 10.1.6. mmlCi:CreatorInfo

【内容】個々の文書の作成者情報。構造はMML共通形式（作成者情報形式）参照。

【省略】不可

### 10.1.7. extRefs

【内容】content内に記載されているすべての外部リンク情報のリスト。content内を解析しなくても、外部参照ファイルのリストを得ることができる。

【省略】不可

#### 10.1.7.1 mmlCm:extRef

【内容】外部リンク情報。構造はMML共通形式（外部参照形式）参照。

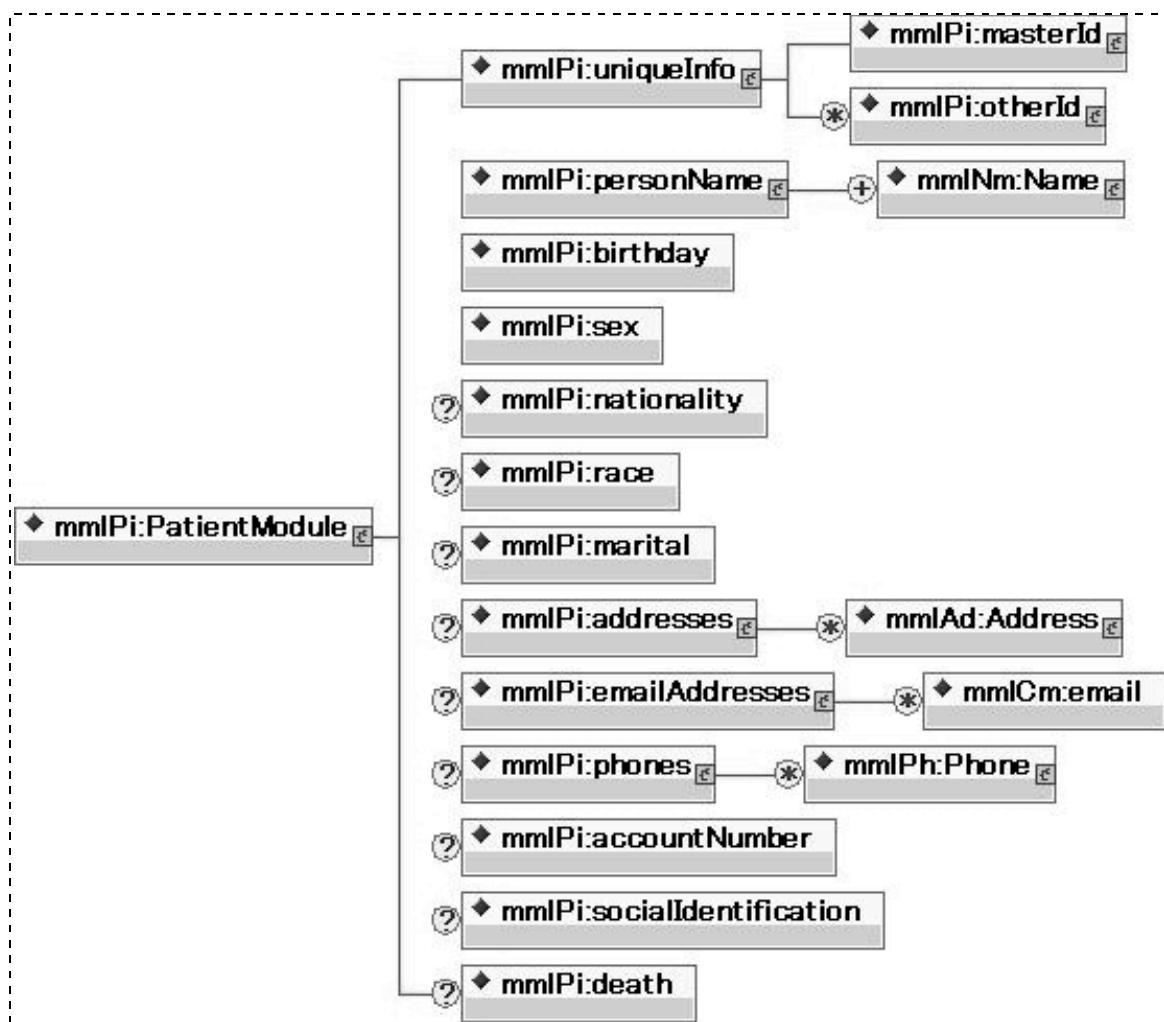
【省略】省略可

【繰り返し設定】記載されている外部リンク情報の数だけ繰り返す。

## 11. MMLコンテンツ モジュール詳説

### 11.1. 患者情報モジュール

エレメント構造図



#### namespaces 宣言

本モジュールのnamespaces宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlPi= "http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
```

## エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlPi:PatientModule				
1.1.	mmlPi:uniqueInfo				
1.1.1.	mmlPi:masterId				
1.1.1.1.	mmlCm:Id		string	*	
1.1.2.	mmlPi:otherId	mmlPi:type	string	#REQUIRED	MML0009
1.1.2.1.	mmlCm:Id		string		
1.2.	mmlPi:personName				
1.2.1.	mmlNm:Name			+	
1.3.	mmlPi:birthday		date		
1.4.	mmlPi:sex		string		MML0010
1.5.	mmlPi:nationality		string	?	
		mmlPi:subtype	string	#IMPLIED	
1.6.	mmlPi:race		string	?	
		mmlPi:raceCode	string	#IMPLIED	
		mmlPi:raceCodeId	string	#IMPLIED	
1.7.	mmlPi:marital		string	?	MML0011
1.8.	mmlPi:addresses			?	
1.8.1.	mmlAd:Address			*	
1.9.	mmlPi:emailAddresses			?	
1.9.1.	mmlCm:email		string	*	
1.10.	mmlPi:phones			?	
1.10.1.	mmlPh:Phone			*	
1.11.	mmlPi:accountNumber		string	?	
1.12.	mmlPi:socialIdentification		string	?	
1.13.	mmlPi:death		boolean	?	
		mmlPi:date	date/dateTime	#IMPLIED	

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0回以上出現

#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlPi:PatientModule

【内容】患者情報

#### 1.1.mmlPi:uniqueInfo

【内容】ID情報

【省略】不可

##### 1.1.1.mmlPi:masterId

【内容】主ID. MmlHeaderのmasterIdと必ず一致すること.

【省略】不可

##### 1.1.1.1.mmlCm:id

【内容】構造はMML共通形式 (Id形式) 参照.

【省略】不可

##### 1.1.2.mmlPi:otherId

【内容】その他のID. 代理人のID, 緊急連絡者のID, 等を記載する.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. その他のIDが複数ある場合.

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlPi:type	string	#REQUIRED	MML0009	その他のIDの種類

##### 1.1.2.1.mmlCm:id

【内容】構造はMML共通形式 (Id形式) 参照.

【省略】不可

### 1.2.mmlPi:personName

【内容】氏名情報

【省略】不可

#### 1.2.1.mmlNm:Name

【内容】構造はMML共通形式 (人名表現形式) 参照.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 表記法が複数あれば繰り返す.

### **1.3.mmlPi:birthday**

【内容】生年月日

【データ型】 date 書式 : CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】

```
<mmlPi:birthday>1958-10-21</mmlPi:birthday>
```

### **1.4.mmlPi:sex**

【内容】性別. テーブルMML0010を使用する.

【データ型】 string

【省略】不可

### **1.5.mmlPi:nationality**

【内容】国籍コード. ISO 3166 A3コード使用. 日本JPN

【データ型】 string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlPi:subtype	string	#IMPLIED	第2国籍コード. ISO 3166 A3コード使用.

【例】国籍が日本. 第2国籍がアメリカの場合.

```
<mmlPi:nationality mmlPi:subtype = "USA">JPN</mmlPi:nationality>
```

### **1.6.mmlPi:race**

【内容】人種, 民族

【データ型】 string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlPi:raceCode	string	#IMPLIED	コード
mmlPi:raceCodeId	string	#IMPLIED	使用したテーブル名を記載

### **1.7.mmlPi:marital**

【内容】婚姻状態. テーブルMML0011を使用する.

【データ型】 string

【省略】省略可

## **1.8.mmlPi:addresses**

【内容】下記の住所を入れる親エレメント.

【省略】省略可

### **1.8.1.mmlAd:Address**

【内容】住所. 構造はMML共通形式 (住所表現形式) 参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 住所の種類あるいは表記法が複数あれば繰り返す.

## **1.9.mmlPi:emailAddresses**

【内容】下記の電子メールアドレスを入れる親エレメント.

【省略】省略可

### **1.9.1.mmlCm:email**

【内容】電子メールアドレス

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 電子メールアドレスが複数あれば繰り返す.

## **1.10.mmlPi:phones**

【内容】下記連絡先電話番号を入れる親エレメント.

【省略】省略可

### **1.10.1.mmlPh:Phone**

【内容】構造はMML共通形式 (電話番号表現形式) 参照.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 電話番号が複数あれば繰り返す.

## **1.11.mmlPi:accountNumber**

【内容】会計番号

【データ型】string

【省略】省略可

## **1.12.mmlPi:socialIdentification**

【内容】社会番号

【データ型】string

【省略】省略可

### **1.13.mmlPi:death**

【内容】 死亡フラグ. true : 死亡, false : 生存

【データ型】 boolean

【省略】 省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlPi:date	date/dateTime	#IMPLIED	死亡日時. datatypesはdateもしくはdateTimeのどちらかとする.

【例】 1999年9月1日に死亡

```
<mmlPi:death mmlPi:date="1999-09-01">true</mmlPi:death>
```

【例】 1999年9月1日6時15分に死亡

```
<mmlPi:death mmlPi:date="1999-09-01T06:15">true</mmlPi:death>
```

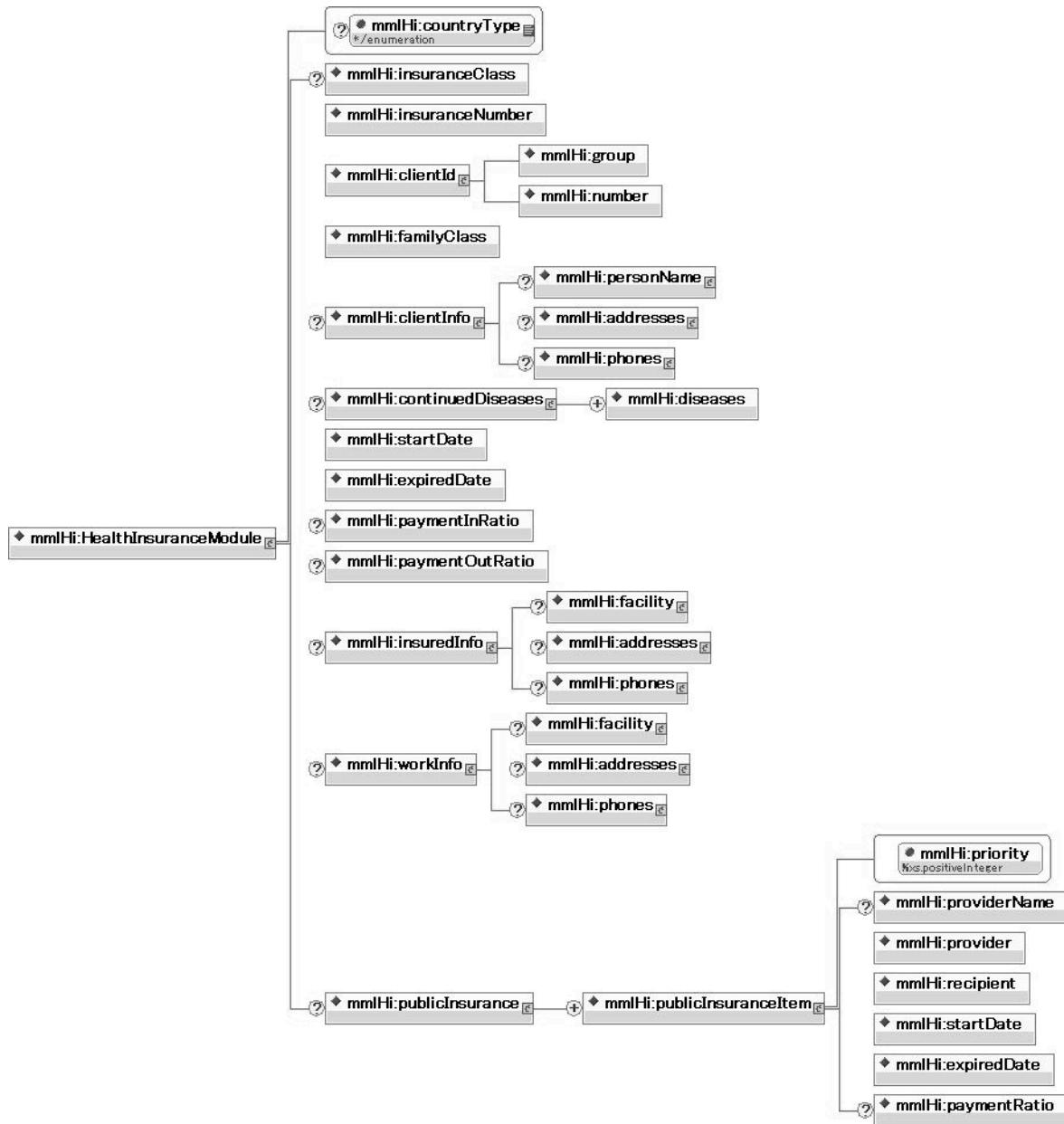
## 11.2. 健康保険情報モジュール (日本版) Version 1.1

### namespaces 宣言

本モジュールのnamespaces宣言は、以下とする。

xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"

### エレメント構造図



## エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1	mmlHi:HealthInsuranceModule				
		mmlHi:countryType	string	#IMPLIED	
1.1.	mmlHi:insuranceClass		string	?	
		mmlHi:ClassCode	string	#REQUIRED	
		mmlHi:tableId	string	#REQUIRED	MML003 1
1.2.	mmlHi:insuranceNumber		string		
1.3.	mmlHi:clientId				
1.3.1.	mmlHi:group		string		
1.3.2.	mmlHi:number		string		
1.4.	mmlHi:familyClass		boolean		
1.5.	mmlHi:clientInfo			?	
1.5.1.	mmlHi:personName			?	
1.5.1.1.	mmlNm:Name			*	
1.5.2.	mmlHi:addresses			?	
1.5.2.1.	mmlAd:Address			*	
1.5.3.	mmlHi:phones			?	
1.5.3.1.	mmlPh:Phone			*	
1.6.	mmlHi:continuedDiseases			?	
1.6.1.	mmlHi:diseases		string	+	
1.7.	mmlHi:startDate		date		
1.8.	mmlHi:expiredDate		date		
1.9.	mmlHi:paymentInRatio		decimal	?	
1.10.	mmlHi:paymentOutRatio		decimal	?	
1.11.	mmlHi:insuredInfo			?	
1.11.1.	mmlHi:facility			?	
1.11.1.1.	mmlFc:Facility			?	
1.11.2.	mmlHi:addresses			?	
1.11.2.1.	mmlAd:Address			*	
1.11.3.	mmlHi:phones			?	

1.11.3.1.	mmlPh:Phone	*	
1.12.	mmlHi:workInfo	?	
1.12.1.	mmlHi:facility	?	
1.12.1.1.	mmlFc:Facility	?	
1.12.2.	mmlHi:addresses	?	
1.12.2.1.	mmlAd:Address	*	
1.12.3.	mmlHi:phones	?	
1.12.3.1.	mmlPh:Phone	*	
1.13.	mmlHi:publicInsurance	?	
1.13.1.	mmlHi:publicInsuranceIte m	+	
	mmlHi:priority	string	#REQUIRED
1.13.1.1.	mmlHi:providerName	string	?
1.13.1.2.	mmlHi:provider	string	
1.13.1.3.	mmlHi:recipient	string	
1.13.1.4.	mmlHi:startDate	date	
1.13.1.5.	mmlHi:expiredDate	date	
1.13.1.6.	mmlHi:paymentRatio	decimal	?
	mmlHi:ratioType	string	#REQUIRED MML003
			2

**Occurrence** なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0 回以上出現  
 #REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlHi:HealthInsuranceModule

【内容】使用可能保険・公費の組合せ.

【省略】不可

【繰り返し設定】組み合わせが複数ある場合は、<paragraph>の繰り返しで対応する.

たとえば、以下の 3 通りの保険が使われておれば、

1. 国保のみ
2. 国保と公費 (結核)
3. 社保継続

<paragraph>を 3 回繰り返して、3 つを別個に記載する.

【属性】本モジュールが日本固有のものであることを明示するために、以下の属性を設ける.

属性名	データ型	省略	説明
MmlHi:countryType	string	#IMPLIED	国タイプ. 日本JPN

【例】

```
<mmlHi:HealthInsuranceModule mmlHi:countryType = "JPN">
```

### 1.1.mmlHi:insuranceClass

【内容】 健康保険種別. 原則としてテーブルMML0031を用いるが、地方公費等でユーザー固有の拡張が必要なときは、別テーブルとし、別のテーブル名を記載する。

【データ型】 string

【省略】 可

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル
mmlHi:ClassCode	string	#REQUIRED	
mmlHi:tableId	string	#REQUIRED	MML0031

【例】

```
<mmlHi:insuranceClass mmlHi:ClassCode="00" mmlHi:tableId="MML0031">国保
</mmlHi:insuranceClass>
```

### 1.2.mmlHi:insuranceNumber

【内容】 健康保険者番号

【データ型】 string

【省略】 不可

【例】

```
<mmlHi:insuranceNumber>8001</mmlHi:insuranceNumber>
```

### 1.3.mmlHi:clientId

【内容】 被保険者情報

【省略】 不可

#### 1.3.1.mmlHi:group

【内容】 被保険者記号

【データ型】 string

【省略】 不可

#### 1.3.2.mmlHi:number

【内容】 被保険者番号

【データ型】 string

【省略】 不可

【例】

```
<mmlHi:clientId>
  <mmlHi:group>宮市みへし</mmlHi:group>
  <mmlHi:number>421</mmlHi:number>
</mmlHi:clientId>
```

#### 1.4.mmlHi:familyClass

【内容】 本人家族区分. true : 本人, false : 家族

【データ型】 boolean

【省略】 不可

【例】 本人

```
<mmlHi:familyClass>true</mmlHi:familyClass>
```

【例】 家族

```
<mmlHi:familyClass>false</mmlHi:familyClass>
```

#### 1.5.mmlHi:clientInfo

【内容】 被保険者情報

【省略】 可

##### 1.5.1.mmlHi:personName

【内容】 下記の被保険者氏名を入れる親エレメント

【省略】 可.

###### 1.5.1.1.mmlNm:Name

【内容】 氏名. 構造はMML共通形式 (人名表現形式参照)

【省略】 可

【繰り返し設定】 繰り返しあり. 表記法が複数あれば繰り返す.

##### 1.5.2. mmlHi:addresses

【内容】 下記の被保険住所を入れる親エレメント

【省略】 可

###### 1.5.2.1.mmlAd:Address

【内容】 住所. 構造はMML共通形式 (住所表現形式参照)

【省略】 可

【繰り返し設定】 繰り返しあり. 住所の種類あるいは, 表記法が複数あれば繰り返す.

##### 1.5.3.mmlHi:phones

【内容】 下記の被保険電話番号を入れる親エレメント

【省略】 可

### **1.5.3.1.mmlPh:Phone**

【内容】電話番号. 構造はMML共通形式 (電話番号表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 電話番号が複数あれば繰り返す.

### **1.6.mmlHi:continuedDiseases**

【内容】継続疾患情報

【省略】省略可

#### **1.6.1.mmlHi:diseases**

【内容】継続適応疾患名

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 継続疾患が複数あれば繰り返す.

【例】糖尿病と高血圧

```
<mmlHi:continuedDiseases>
  <mmlHi:diseases>diabetes mellitus</mmlHi:diseases>
  <mmlHi:diseases>hypertension</mmlHi:diseases>
</mmlHi:continuedDiseases>
```

### **1.7.mmlHi:startDate**

【内容】開始日 (交付年月日)

【データ型】date 書式 : CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】

```
<mmlHi:startDate>1995-04-01</mmlHi:startDate>
```

### **1.8.mmlHi:expiredDate**

【内容】有効期限

【データ型】date 書式 : CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】

```
<mmlHi:expiredDate>1999-09-30</mmlHi:expiredDate>
```

### **1.9.mmlHi:paymentInRatio**

【内容】入院時の負担率. 0[.0][0]\_1[.0][0] (例 : 3割負担ならば0.3)

【データ型】decimal

【省略】省略可

【例】負担率2割.

```
<mmlHi:paymentInRatio>0.2</mmlHi:paymentInRatio>
```

### **1.10.mmlHi:paymentOutRatio**

【内容】外来時の負担率. 0[.]0\_1[.]0[0] (例：3割負担ならば0.3)

【データ型】 decimal

【省略】省略可

【例】負担率2割.

```
<mmlHi:paymentOutRatio>0.2</mmlHi:paymentOutRatio>
```

### **1.11.mmlHi:insuredInfo**

【内容】保険者情報

【省略】可

#### **1.11.1.mmlHi:facility**

【内容】下記の保険者情報を入れる親エレメント

【省略】可.

#### **1.11.1.1.mmlFc:Facility**

【内容】施設情報. 構造はMML共通形式 (施設情報表現形式参照)

【省略】可

#### **1.11.2. mmlHi:addresses**

【内容】下記の保険者住所を入れる親エレメント

【省略】可

#### **1.11.2.1.mmlAd:Address**

【内容】住所. 構造はMML共通形式 (住所表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 住所の種類あるいは、表記法が複数あれば繰り返す.

#### **1.11.3.mmlHi:phones**

【内容】下記の保険者電話番号を入れる親エレメント

【省略】可

#### **1.11.3.1.mmlPh:Phone**

【内容】電話番号. 構造はMML共通形式 (電話番号表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 電話番号が複数あれば繰り返す.

## **1.12.mmlHi:workInfo**

【内容】被保険者の所属する事業所情報

【省略】可

## **1.12.1.mmlHi:facility**

【内容】下記の事業所情報を入れる親エレメント

【省略】可.

### **1.12.1.1.mmlFc:Facility**

【内容】施設情報. 構造はMML共通形式 (施設情報表現形式参照)

【省略】可

## **1.12.2.mmlHi:addresses**

【内容】下記の事業所住所を入れる親エレメント

【省略】可

### **1.12.2.1.mmlAd:Address**

【内容】住所. 構造はMML共通形式 (住所表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 住所の種類あるいは、表記法が複数あれば繰り返す.

## **1.12.3.mmlHi:phones**

【内容】下記の事業所電話番号を入れる親エレメント

【省略】可

### **1.12.3.1.mmlPh:Phone**

【内容】電話番号. 構造はMML共通形式 (電話番号表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 電話番号が複数あれば繰り返す.

## **1.13.mmlHi:publicInsurance**

【内容】公費負担医療情報

【省略】省略可

### **1.13.1.mmlHi:publicInsuranceItem**

【内容】公費負担

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 公費が複数あれば繰り返す.

## 【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlHi:priority	string	#REQUIRED	複数公費の優先順位 1 から始まる整数

### 【例】

```
<mmlHi:publicInsuranceItem mmlHi:priority = "1">
```

#### 1.13.1.1.mmlHi:providerName

【内容】公費負担名称

【データ型】string

【省略】可

#### 1.13.1.2.mmlHi:provider

【内容】負担者番号

【データ型】string

【省略】不可

#### 1.13.1.3.mmlHi:recipient

【内容】受給者番号

【データ型】string

【省略】不可

#### 1.13.1.4.mmlHi:startDate

【内容】開始日

【データ型】date

【省略】不可

#### 1.13.1.5.mmlHi:expireDate

【内容】有効期限

【データ型】date

【省略】不可

#### 1.13.1.6.mmlHi:paymentRatio

【内容】負担率または負担金

【データ型】decimal

【省略】可

## 【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlHi:ratioType	String	#REQUIRED	MML0032	負担率または負担金

## 【例】

負担が定額10,000円の場合

```
<mmlHi:paymentRatio mmlHi:ratioType="fix">10000</mmlHi:paymentRatio>
```

負担が比率5 %の場合

```
<mmlHi:paymentRatio mmlHi:ratioType="ratio">0.05</mmlHi:paymentRatio>
```

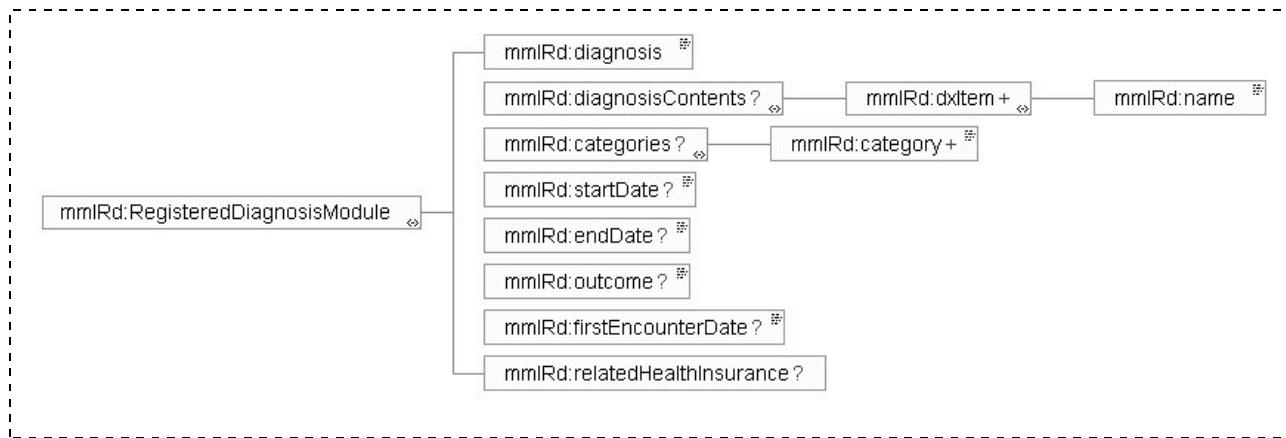
## 【例】

```
<mmlHi:publicInsurance>
```

```
  <mmlHi:publicInsuranceItem mmlHi:priority = "1">
    <mmlHi:providerName>公費</mmlHi:providerName>
    <mmlHi:provider>15450034</mmlHi:provider>
    <mmlHi:recipient>0009043</mmlHi:recipient>
    <mmlHi:startDate>1997-09-30</mmlHi:startDate>
    <mmlHi:expiredDate>1999-09-30</mmlHi:expiredDate>
    <mmlHi:paymentRatio mmlHi:ratioType="fix">10000</mmlHi:paymentRatio>
  </mmlHi:publicInsuranceItem>
</mmlHi:publicInsurance>
```

## 11.3. 診断履歴情報モジュール

### エレメント構造図



### namespaces 宣言

本モジュールのnamespaces宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
```

## エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1. mmlRd:RegisteredDiagnosisModule				
1.1. mmlRd:diagnosis		string		
	mmlRd:code	string	#IMPLIED	
	mmlRd:system	string	#IMPLIED	
1.2. mmlRd:diagnosisContents			?	
1.2.1. mmlRd:dxItem			+	
1.2.2. mmlRd:name		string		
	mmlRd:code	string	#IMPLIED	
	mmlRd:system	string	#IMPLIED	
1.3. mmlRd:categories			?	
1.3.1. mmlRd:category		string	+	optional
	mmlRd:tableId	string	#REQUIRED	
1.4. mmlRd:startDate		date	?	
1.5. mmlRd:endDate		date	?	
1.6. mmlRd:outcome		string	?	MML0016
1.7. mmlRd:firstEncounterDate		date	?	
1.8. mmlRd:relatedHealthInsurance			?	
	mmlRd:uid	string	#IMPLIED	

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +: 1回以上出現, \*: 0回以上出現

#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlRd:RegisteredDiagnosisModule

【内容】診断履歴情報. 一つのモジュールには一つの病名しか記載しない. 病名が複数ある場合は、<paragraph>の繰り返しで対応する. 修飾語を含めて病名全体を格納する(1.1.)か、病名を、幹病名や修飾語の要素に分けて格納する(1.2.)か、どちらかを選択.

#### 1.1.mmlRd:diagnosis

【内容】疾患名. 修飾語を含めて病名全体を格納する.

【データ型】 string

【省略】不可

## 【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlRd:code	string	#IMPLIED	疾患コード
mmlRd:system	string	#IMPLIED	疾患コード体系名

【例】 colon carcinoma (ICD10コード C189-.006)

```
<mmlRd:diagnosis mmlRd:code = "C189-.006" mmlRd:system = "ICD10">colon  
carcinoma</mmlRd:diagnosis>
```

### 1.2.mmlRd:diagnosisContents

【内容】 病名を、幹病名や修飾語の要素に分けて格納する。上記とどちらか一方のみを選択。

【省略】 省略可

#### 1.2.1.mmlRd:dxItem

【内容】 繰り返しのためのエレメント。

【省略】 不可

【繰り返し設定】 繰り返しあり。要素の数だけ繰り返す。

#### 1.2.2.mmlRd:name

【内容】 疾患要素名

【データ型】 string

【省略】 不可

## 【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlRd:code	string	#IMPLIED	疾患コード
mmlRd:system	string	#IMPLIED	疾患コード体系名

【例】 paroxysmal atrial fibrillation を paroxysmal と atrial fibrillation に分割記載。

```
<mmlRd:diagnosisContents>  
  <mmlRd:dxItem>  
    <mmlRd:name mmlRd:code = "I48--.004" mmlRd:system = "ICD10">  
      atrial fibrillation  
    </mmlRd:name>  
  </mmlRd:dxItem>  
  <mmlRd:dxItem>  
    <mmlRd:name>paroxysmal</mmlRd:name>  
  </mmlRd:dxItem>  
</mmlRd:diagnosisContents>
```

### 1.3.mmlRd:categories

【内容】 診断名の分類

【省略】 省略可

### **1.3.1.mmlRd:category**

【内容】分類名。Table MML0012 から0015を使用。それぞれの分類の具体的運用法は、ユーザーが定義する。

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。分類の種類が複数あれば、繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlRd:tableId	string	#REQUIRED	分類の種類コード。

【例】当該診断名が、主病名かつ学術診断名かつ病理診断名かつ確定診断である場合。

```
<mmlRd:categories>
  <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0012">mainDiagnosis</mmlRd:category>
  <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0013">academicDiagnosis</mmlRd:category>
  <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0014">pathologicalDiagnosis</mmlRd:category>
  <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0015">confirmedDiagnosis</mmlRd:category>
</mmlRd:categories>
```

### **1.4.mmlRd:startDate**

【内容】疾患開始日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】省略可

### **1.5.mmlRd:endDate**

【内容】疾患終了日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】省略可

### **1.6.mmlRd:outcome**

【内容】転帰。テーブルMML0016を使用。

【データ型】string

【省略】省略可

### **1.7.mmlRd:firstEncounterDate**

【内容】疾患の初診日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】省略可

### 1.8.mmlRd:relatedHealthInsurance

【内容】関連する健康保険情報。EMPTYタグとし、属性で関連する健康保険情報の文書uidを記載する。本エレメントは、mmlRd:RegisteredDiagnosisModuleが、mmlSg:SurgeryModuleやmmlSm:SummaryModule内で用いられた場合にのみ使用する。  
mmlRd:RegisteredDiagnosisModuleが単独のMML contentとして用いられた場合は、関連する健康保険情報の文書uidは、parentId(docInfoモジュール)に記載する。

【省略】省略可

【属性】

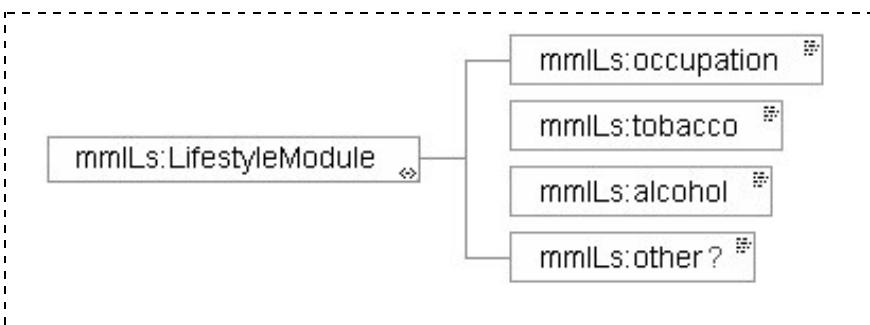
属性名	データ型	省略	説明
mmlRd:uid	string	#IMPLIED	疾患に関連する保険のmmlHi:HealthInsuranceModuleのuidを記載する。

【例】

```
<mmlRd:relatedHealthInsurance mmlRd:uid = "0aae5960-667c-11d3-9751-00105a6792e8"/>
```

## 11.4. 生活習慣情報モジュール

### エレメント構造図



### namespaces宣言

本モジュールのnamespaces宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlLs="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0"
```

### エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1. mmlLs:LifestyleModule				
1.1. mmlLs:occupation		string		
1.2. mmlLs:tobacco		string		
1.3. mmlLs:alcohol		string		
1.4. mmlLs:other		string	?	

Occurrence なし：必ず1回出現、?：0回もしくは1回出現、+：1回以上出現、\*：0回以上出現

#REQUIRED:必須属性、#IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmls:LifestyleModule

【内容】生活習慣情報

#### 1.1.mmls:occupation

【内容】職業

【データ型】string

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### 1.2.mmls:tobacco

【内容】たばこ歴

【データ型】string

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### 1.3.mmls:alcohol

【内容】飲酒歴

【データ型】string

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### 1.4.mmls:other

【内容】その他の生活習慣. 宗教, スポーツ歴など.

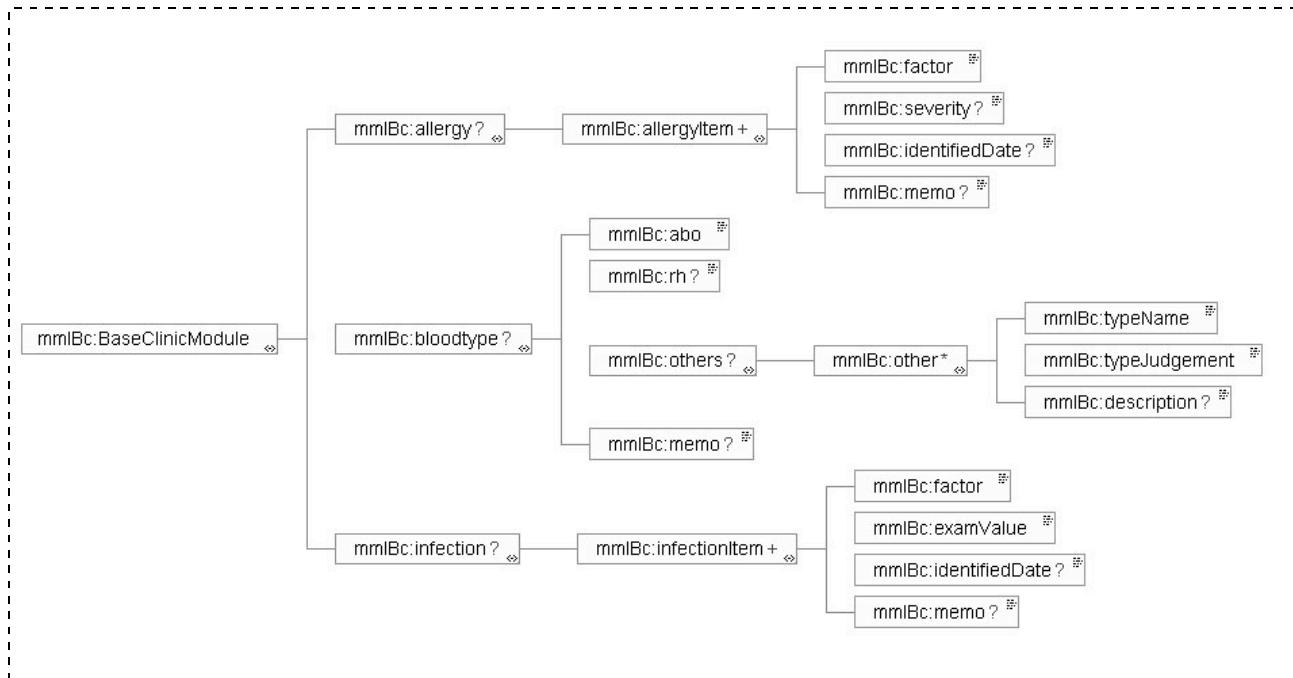
【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

## 11.5. 基礎的診療情報モジュール

### エレメント構造図



### namespaces 宣言

本モジュールのnamespaces宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
```

## エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1. mmlBc:BaseClinicModule				
1.1. mmlBc:allergy			?	
1.1.1. mmlBc:allergyItem			+	
1.1.1.1. mmlBc:factor		string		
1.1.1.2. mmlBc:severity		string	?	MML0017
1.1.1.3. mmlBc:identifiedDate		string	?	
1.1.1.4. mmlBc:memo		string	?	
1.2. mmlBc:bloodtype			?	
1.2.1. mmlBc:abo		string		MML0018
1.2.2. mmlBc:rh		string	?	MML0019
1.2.3. mmlBc:others			?	
1.2.3.1. mmlBc:other			*	
1.2.3.1.1 mmlBc:typeName		string		
1.2.3.1.2 mmlBc:typeJudgement		string		
1.2.3.1.3 mmlBc:description		string	?	
1.2.4. mmlBc:memo		string	?	
1.3. mmlBc:infection			?	
1.3.1. mmlBc:infectionItem			+	
1.3.1.1. mmlBc:factor		string		
1.3.1.2. mmlBc:examValue		string		
1.3.1.3. mmlBc:identifiedDate		string	?	
1.3.1.4. mmlBc:memo		string	?	

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0回以上出現

#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlBc:BaseClinicModule

【内容】基礎的診療情報

#### 1.1.mmlBc:allergy

【内容】アレルギー情報

【省略】省略可

##### 1.1.1.mmlBc:allergyItem

【内容】繰り返しのためのエレメント.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. アレルギー項目が複数あれば繰り返す.

###### 1.1.1.1.mmlBc:factor

【内容】アレルギー原因

【データ型】string

【省略】不可

###### 1.1.1.2.mmlBc:severity

【内容】アレルギー反応程度. テーブルMML0017を使用.

【データ型】string

【省略】省略可

###### 1.1.1.3.mmlBc:identifiedDate

【内容】アレルギー同定日. 記載法を特に定めず, 「幼少時」 「およそ20年前」 等の記述しても良い.

【データ型】string

【省略】省略可

###### 1.1.1.4.mmlBc:memo

【内容】アレルギーメモ. 特記事項など上記エレメントで記載できない情報を記載.

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

【例】およそ20年前より蟹に対して軽度のアレルギーがあるが、海老には特に反応がない場合

```
<mmlBc:allergyItem>
  <mmlBc:factor>crab</mmlBc:factor>
  <mmlBc:severity>mild</mmlBc:severity>
```

```
<mmlBc:identifiedDate>since almost 20 years ago</mmlBc:identifiedDate>
<mmlBc:memo>no reaction to shrimp</mmlBc:memo>
</mmlBc:allergyItem>
```

【例】アレルギーに関して、特記事項がない場合

```
<mmlBc:allergyItem>
  <mmlBc:factor>nothing</mmlBc:factor>
  <mmlBc:memo>non-contributory </mmlBc:memo>
</mmlBc:allergyItem>
```

## 1.2.mmlBc:bloodtype

【内容】血液型情報

【省略】省略可

### 1.2.1.mmlBc:abo

【内容】ABO式血液型。テーブルMML0018を使用。

【データ型】string

【省略】不可

### 1.2.2.mmlBc:rh

【内容】Rho(D)式血液型。テーブルMML0019を使用。

【データ型】string

【省略】省略可

### 1.2.3.mmlBc:others

【内容】その他の血液型情報

【省略】省略可

#### 1.2.3.1.mmlBc:other

【内容】その他の血液型

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。その他の血液型が複数あれば繰り返す。

##### 1.2.3.1.1.mmlBc:typeName

【内容】血液型名称

【データ型】string

【省略】不可

##### 1.2.3.1.2.mmlBc:typeJudgement

【内容】血液型判定

【データ型】string

【省略】不可

#### **1.2.3.1.3.mmlBc:description**

【内容】血液型注釈

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

【例】

```
<mmlBc:other>
  <mmlBc:typeName>MNS blood type</mmlBc:typeName>
  <mmlBc:typeJudgement>MN</mmlBc:typeJudgement>
  <mmlBc:description>examination at 2 years ago </mmlBc:description>
</mmlBc:other>
```

#### **1.2.4.mmlBc:memo**

【内容】メモ

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

### **1.3.mmlBc:infection**

【内容】感染性情報

【省略】省略可

#### **1.3.1.mmlBc:infectionItem**

【内容】繰り返しのためのエレメント.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 感染要因が複数あれば繰り返す.

#### **1.3.1.1.mmlBc:factor**

【内容】感染性要因名

【データ型】string

【省略】不可

#### **1.3.1.2.mmlBc:examValue**

【内容】感染性要因検査値

【データ型】string

【省略】不可

### 1.3.1.3.mmlBc:identifiedDate

【内容】感染性要因同定日。記載法を特に定めず。

【データ型】string

【省略】省略可

### 1.3.1.4.mmlBc:memo

【内容】感染性要因メモ

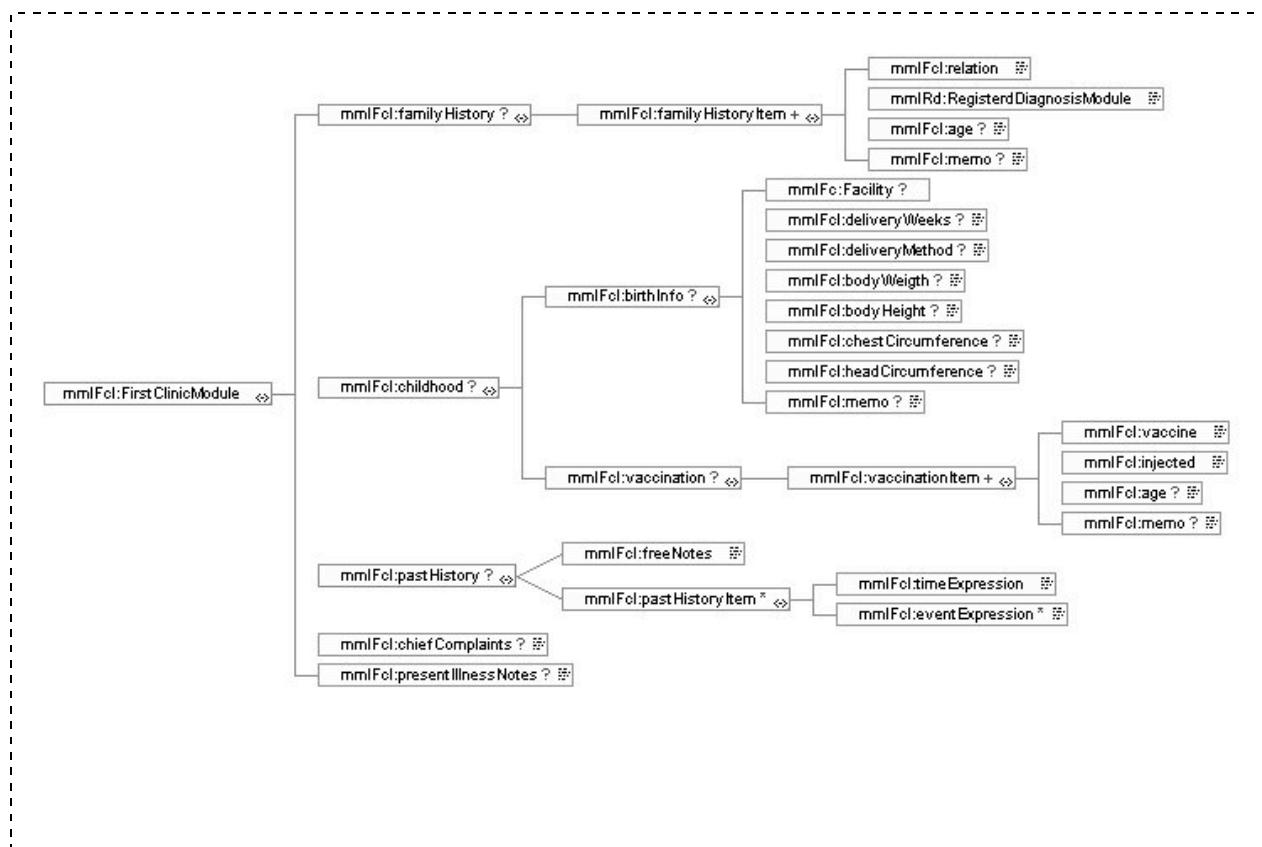
【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

## 11.6. 初診時特有情報モジュール

### エレメント構造図



### namespaces 売言

本モジュールの namespaces 売言は、以下とする。

xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"

## エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1. mmlFcl:FirstClinicModule				
1.1. mmlFcl:familyHistory			?	
1.1.1. mmlFcl:familyHistoryItem			+	
1.1.1.1. mmlFcl:relation		string		MML0020
1.1.1.2. mmlRd:RegisteredDiagnosisModule				
1.1.1.3. mmlFcl:age		timePeriod	?	
1.1.1.4. mmlFcl:memo		string	?	
1.2. mmlFcl:childhood			?	
1.2.1. mmlFcl:birthInfo			?	
1.2.1.1. mmlFc:Facility			?	
1.2.1.2. mmlFcl:deliveryWeeks		timePeriod	?	
1.2.1.3. mmlFcl:deliveryMethod		string	?	
1.2.1.4. mmlFcl:bodyWeight		decimal	?	
	mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	
1.2.1.5. mmlFcl:bodyHeight		decimal	?	
	mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	
1.2.1.6. mmlFcl:chestCircumference		decimal	?	
	mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	
1.2.1.7. mmlFcl:headCircumference		decimal	?	
	mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	
1.2.1.8. mmlFcl:memo		string	?	
1.2.2. mmlFcl:vaccination			?	
1.2.2.1. mmlFcl:vaccinationItem			+	
1.2.2.1.1. mmlFcl:vaccine		string		
.				
1.2.2.1.2. mmlFcl:injected		boolean		
.				
1.2.2.1.3. mmlFcl:age		timePeriod	?	
.				
1.2.2.1.4. mmlFcl:memo		string	?	
.				
1.3. mmlFcl:pastHistory			?	

1.3.1.	mmlFcl:freeNotes	string
1.3.2.	mmlFcl:pastHistoryItem	*
1.3.2.1.	mmlFcl:timeExpression	string
1.3.2.2.	mmlFcl:eventExpression	string *
1.4.	mmlFcl:chiefComplaints	string ?
1.5.	mmlFcl:presentIllnessNotes	string ?

Occurrence なし：必ず1回出現， ?: 0回もしくは1回出現， +： 1回以上出現， \*： 0 回以上出現  
 #REQUIRED:必須属性， #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlFcl:FirstClinicModule

【内容】初診時特有情報

#### 1.1.mmlFcl:familyHistory

【内容】家族歴情報

【省略】省略可

##### 1.1.1.mmlFcl:familyHistoryItem

【内容】繰り返しのためのエレメント

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。記載する家族が複数いれば繰り返す。さらに、一人の家族に複数の疾患がある場合も、繰り返す。

##### 1.1.1.1.mmlFcl:relation

【内容】続柄コード。テーブルMML0020を使用。

【データ型】string

【省略】不可

【例】義理の母親。（「義理の」関係の場合は、末尾に「InLaw」を追加する）

```
<mmlFcl:relation>motherInLaw</mmlFcl:relation>
```

##### 1.1.1.2.mmlRd:RegisteredDiagnosisModule

【内容】疾患名情報。構造は、MMLモジュール（診断履歴情報）を参照。

【省略】不可

【例】1989年8月25日に胃癌で死亡

```
<mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
  <mmlRd:diagnosis mmlRd:code = "C169-.007"
    mmlRd:system = "ICD10">gastric cancer</mmlRd:diagnosis>
  <mmlRd:endDate>1989-08-25</mmlRd:endDate>
```

```
<mmlRd:outcome>died</mmlRd:outcome>
</mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
```

### 1.1.1.3.mmlFc1:age

【内容】家族の疾患時年齢

【データ型】timePeriod 書式：PnYnMnDTnHnMnS

乳幼児を除き、通常はPnYで可。

【省略】省略可

【例】40歳

```
<mmlFc1:age>P40Y</mmlFc1:age>
```

【例】生後1年3ヶ月

```
<mmlFc1:age>P1Y3M</mmlFc1:age>
```

【例】生後3ヶ月

```
<mmlFc1:age>P3M</mmlFc1:age>
```

### 1.1.1.4.mmlFc1:memo

【内容】メモ

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

## 1.2.mmlFc1:childhood

【内容】小児期情報

【省略】省略可

### 1.2.1.mmlFc1:birthInfo

【内容】出生時情報

【省略】省略可

#### 1.2.1.1.mmlFc:Facility

【内容】出生施設。構造は、MML共通形式（施設情報形式）参照。

【省略】省略可

#### 1.2.1.2.mmlFc1:deliveryWeeks

【内容】分娩時週数。

【データ型】timePeriod 書式：PnW

【省略】省略可

【例】40週

```
<mmlFc1:deliveryWeeks>P40W</mmlFc1:deliveryWeeks>
```

### **1.2.1.3.mmlFc1:deliveryMethod**

【内容】 分娩方法. 記載法を特に定めない.

【データ型】 string

【省略】 省略可

【例】 帝王切開

```
<mmlFc1:deliveryMethod>cesarean section</mmlFc1:deliveryMethod>
```

### **1.2.1.4.mmlFc1:bodyWeight**

【内容】 出生時体重

【データ型】 decimal

【省略】 省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlFc1:unit	string	#REQUIRED	単位. gもしくはkg

【例】 3270グラム

```
<mmlFc1:bodyWeight mmlFc1:unit = "g">3270</mmlFc1:bodyWeight>
```

### **1.2.1.5.mmlFc1:bodyHeight**

【内容】 出生時身長

【データ型】 decimal

【省略】 省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlFc1:unit	string	#REQUIRED	単位. cmもしくはm

### **1.2.1.6.mmlFc1:chestCircumference**

【内容】 出生時胸囲

【データ型】 decimal

【省略】 省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlFc1:unit	string	#REQUIRED	単位. cm

### **1.2.1.7.mmlFc1:headCircumference**

【内容】 出生時頭囲

【データ型】 decimal

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	単位. cm

**1.2.1.8.mmlFcl:memo**

【内容】出生時メモ

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

**1.2.2.mmlFcl:vaccination**

【内容】予防接種情報

【省略】省略可

**1.2.2.1.mmlFcl:vaccinationItem**

【内容】繰り返しのためのエレメント

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 接種ワクチンが複数あれば繰り返す.

**1.2.2.1.1.mmlFcl:vaccine**

【内容】接種ワクチン名

【データ型】string

【省略】不可

**1.2.2.1.2.mmlFcl:injected**

【内容】実施状態. true : ワクチン接種, false : 接種せず

【データ型】boolean

【省略】不可

**1.2.2.1.3.mmlFcl:age**

【内容】接種年齢

【データ型】timePeriod 書式 : PnYnMnDTnHnMnS

通常は, PnYnMで可.

【省略】省略可

#### **1.2.2.1.4.mmlFcl:memo**

【内容】実施時メモ

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

【例】ポリオを生後 6 ヶ月と 1 歳 6 ヶ月に 2 回投与.

```
<mmlFcl:vaccination>
  <mmlFcl:vaccinationItem>
    <mmlFcl:vaccine>polio</mmlFcl:vaccine>
    <mmlFcl:injected>true</mmlFcl:injected>
    <mmlFcl:age>P6M</mmlFcl:age>
    <mmlFcl:memo>first administration</mmlFcl:memo>
  </mmlFcl:vaccinationItem>
  <mmlFcl:vaccinationItem>
    <mmlFcl:vaccine>polio</mmlFcl:vaccine>
    <mmlFcl:injected>true</mmlFcl:injected>
    <mmlFcl:age>P1Y6M</mmlFcl:age>
    <mmlFcl:memo>second administration</mmlFcl:memo>
  </mmlFcl:vaccinationItem>
</mmlFcl:vaccination>
```

#### **1.3.mmlFcl:pastHistory**

【内容】既往歴情報. 自由記載(mmlFcl:freeNotes)とするか、時間表現併用(mmlFcl:timeExpression と mmlFcl:eventExpression)とするかを選択

【省略】省略可

##### **1.3.1.mmlFcl:freeNotes**

【内容】自由文章表現.

【データ型】string

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

##### **1.3.2.mmlFcl:pastHistoryItem**

【内容】繰り返しのためのエレメント

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 既往歴として記載数項目が複数あれば繰り返す.

##### **1.3.2.1.mmlFcl:timeExpression**

【内容】時間表現. 表現形式を特に定めない.

【データ型】string

【省略】不可

### **1.3.2.2.mmlFcl:eventExpression**

【内容】 時間表現に対応するイベント表現

【データ型】 string

【省略】 省略可

【繰り返し設定】 繰り返しあり。一つの時間表現に複数のイベント表現があれば繰り返す。

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

【例】 既往歴自由記載の場合

```
<mmlFcl:pastHistory>
  <mmlFcl:freeNotes>
    Appendectomy (6 years old), hypertension (5 years ago)
  </mmlFcl:freeNotes>
</mmlFcl:pastHistory>
```

【例】 既往歴時間表現—イベント表現併記の場合

```
<mmlFcl:pastHistory>
  <mmlFcl:pastHistoryItem>
    <mmlFcl:timeExpression>6 years old</mmlFcl:timeExpression>
    <mmlFcl:eventExpression>appendectomy</mmlFcl:eventExpression>
  </mmlFcl:pastHistoryItem>
  <mmlFcl:pastHistoryItem>
    <mmlFcl:timeExpression>5 years ago (1994)</mmlFcl:timeExpression>
    <mmlFcl:eventExpression>hypertension</mmlFcl:eventExpression>
  </mmlFcl:pastHistoryItem>
</mmlFcl:pastHistory>
```

### **1.4.mmlFcl:chiefComplaints**

【内容】 主訴

【データ型】 string

【省略】 省略可

【文書のレイアウト】 XHTML 使用可

### **1.5.mmlFcl:presentIllnessNotes**

【内容】 現病歴自由記載。

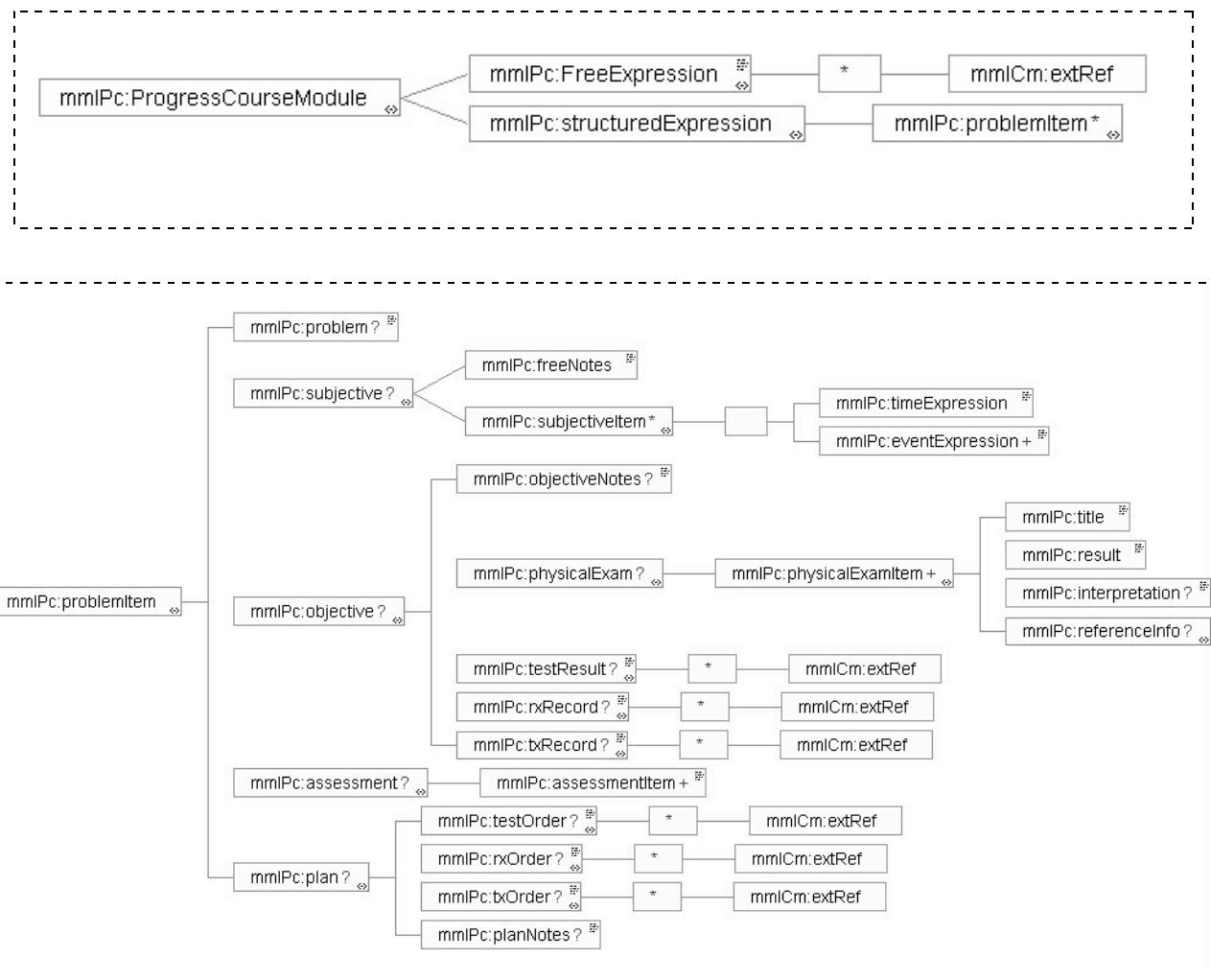
【データ型】 string

【省略】 省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

## 11.7. 経過記録情報モジュール

### エレメント構造図



### namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0"
```

## エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlPc:ProgressCourseModule				
1.1.	mmlPc:FreeExpression		string		
1.1.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.	mmlPc:structuredExpression				
1.2.1.	mmlPc:problemItem			*	
1.2.1.1.	mmlPc:problem		string	?	
		mmlPc:dxUid	string	#IMPLIED	
1.2.1.2.	mmlPc:subjective			?	
1.2.1.2.1.	mmlPc:freeNotes		string		
1.2.1.2.2.	mmlPc:subjectiveItem			*	
1.2.1.2.2.1.	mmlPc:timeExpression		string		
1.2.1.2.2.2.	mmlPc:eventExpression		string	+	
1.2.1.3.	mmlPc:objective			?	
1.2.1.3.1.	mmlPc:objectiveNotes		string	?	
1.2.1.3.2.	mmlPc:physicalExam			?	
1.2.1.3.2.1.	mmlPc:physicalExamItem			+	
1.2.1.3.2.1.1.	mmlPc:title		string		
1.2.1.3.2.1.2.	mmlPc:result		string		
1.2.1.3.2.1.3.	mmlPc:interpretation		string	?	
1.2.1.3.2.1.4.	mmlPc:referenceInfo			?	
1.2.1.3.2.1.4.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.1.3.3.	mmlPc:testResult		string	?	
1.2.1.3.3.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.1.3.4.	mmlPc:rxRecord		string	?	
1.2.1.3.4.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.1.3.5.	mmlPc:txRecord		string	?	
1.2.1.3.5.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.1.4.	mmlPc:assessment			?	
1.2.1.4.1.	mmlPc:assessmentItem		string	+	
1.2.1.5.	mmlPc:plan			?	

1.2.1.5.1.	mmlPc:testOrder	string	?
1.2.1.5.1.1.	mmlCm:extRef		*
1.2.1.5.2.	mmlPc:rxOrder	string	?
1.2.1.5.2.1.	mmlCm:extRef		*
1.2.1.5.3.	mmlPc:txOrder	string	?
1.2.1.5.3.1.	mmlCm:extRef		*
1.2.1.5.4.	mmlPc:planNotes	string	?

---

**Occurrence** なし : 必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, + : 1回以上出現, \* : 0回以上出現  
 #REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlPc:ProgressCourseModule

【内容】 経過記録情報. mmlPc:FreeExpressionかmmlPc:structuredExpressionのどちらかのみ選択.

#### 1.1.mmlPc:FreeExpression

【内容】 経過記録の自由記載. mmlCm:extRefとの混在可能.

【データ型】 string

【省略】 mmlPc:structuredExpressionが選択された場合は省略可.

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

#### 1.1.1.mmlCm:extRef

【内容】 構造はMML共通形式 (外部参照形式) 参照.

【省略】 省略可

【繰り返し設定】 繰り返しあり. 外部参照が複数あれば繰り返す.

#### 1.2.mmlPc:structuredExpression

【内容】 構造化された経過記録.

【省略】 mmlPc:FreeExpressionが選択された場合は省略可.

#### 1.2.1.mmlPc:problemItem

【内容】 プロブレム

【省略】 省略可

【繰り返し設定】 繰り返しあり. プロブレムが複数あれば繰り返す.

### **1.2.1.1.mmlPc:problem**

【内容】 プロブレム名

【データ型】 string

【省略】 省略可

【属性】 関連する診断名のuidを、 属性にて記載する.

属性名	データ型	省略	説明
mmlPc:dxUid	string	#IMPLIED	関連するmmlRd:RegisteredDiagnosisModuleのuidを記載する.

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

### **1.2.1.2.mmlPc:subjective**

【内容】 Sbj 情報. 自由記載 (mmlPc:freeNotes)とするか、 時間表現併用 (mmlPc:timeExpressionと mmlPc:eventExpression) とするか、 どちらかのみを選択.

【省略】 省略可

#### **1.2.1.2.1.mmlPc:freeNotes**

【内容】 自由文章表現.

【データ型】 string

【省略】 mmlPc:timeExpressionとmmlPc:eventExpressionの組み合わせが選択されれば、 省略可.

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

【例】

```
<mmlPc:freeNotes>
  25-Aug-1999. AM.:Palpitation was felt early in the morning.
  25-Aug-1999. PM.: no palpitations.
</mmlPc:freeNotes>
```

#### **1.2.1.2.2.mmlPc:subjectiveItem**

【内容】 繰り返しのためのエレメント

【省略】 mmlPc:freeNotesが選択されれば省略可.

【繰り返し設定】 繰り返しあり. 時間表現 (1.2.1.2.2.1.) とイベント表現 (1.2.1.2.2.2.) のペアが 複数ある場合、 本エレメントの繰り返しで対応する.

#### **1.2.1.2.2.1.mmlPc:timeExpression**

【内容】 時間表現. 表現形式を特に定めない. (例：最近、 数年前より、 小児期)

【データ型】 string

【省略】 不可

#### **1.2.1.2.2.2.mmlPc:eventExpression**

【内容】 時間表現に対応するイベント表現

【データ型】 string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。一つの時間表現に複数のイベント表現があれば繰り返す。

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

【例】 1.2.1.2.1.mmlPc:freeNotesと同じ内容を、構造化。

```
<mmlPc:subjectiveItem>
  <mmlPc:timeExpression>
    25-Aug-1999. AM.
  </mmlPc:timeExpression>
  <mmlPc:eventExpression>
    Palpitation was felt early in the morning.
  </mmlPc:eventExpression>
</mmlPc:subjectiveItem>
<mmlPc:subjectiveItem>
  <mmlPc:timeExpression>
    25-Aug-1999. PM.
  </mmlPc:timeExpression>
  <mmlPc:eventExpression>
    No palpitations.
  </mmlPc:eventExpression>
</mmlPc:subjectiveItem>
```

### 1.2.1.3.mmlPc:objective

【内容】 Obj 情報

【省略】省略可

#### 1.2.1.3.1.mmlPc:objectiveNotes

【内容】 自由記載の Objectives

【データ型】 string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

#### 1.2.1.3.2.mmlPc:physicalExam

【内容】 身体所見情報

【省略】省略可

#### 1.2.1.3.2.1.mmlPc:physicalExamItem

【内容】 身体所見

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。下記エレメント(1.2.1.3.2.1.1.から1.2.1.3.2.1.4.1.)の組み合わせが、複数ある場合に、本エレメントを繰り返す。

#### **1.2.1.3.2.1.1.mmlPc:title**

【内容】所見項目名

【データ型】string

【省略】不可

#### **1.2.1.3.2.1.2.mmlPc:result**

【内容】身体所見結果

【データ型】string

【省略】不可

#### **1.2.1.3.2.1.3.mmlPc:interpretation**

【内容】身体所見結果解釈

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.2.1.3.2.1.4.mmlPc:referenceInfo**

【内容】外部参照

【省略】省略可

#### **1.2.1.3.2.1.4.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式(外部参照形式)参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば繰り返す.

#### **1.2.1.3.3.mmlPc:testResult**

【内容】検査結果. mmlCm:extRefとの混在可能.

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.2.1.3.3.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式(外部参照形式)参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば繰り返す.

#### **1.2.1.3.4.mmlPc:rxRecord**

【内容】処方実施記録。mmlCm:extRefとの混在可能。

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.2.1.3.4.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式（外部参照形式）参照。

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。外部参照が複数あれば繰り返す。

#### **1.2.1.3.5.mmlPc:txRecord**

【内容】処置実施記録。mmlCm:extRefとの混在可能。

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.2.1.3.5.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式（外部参照形式）参照。

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。外部参照が複数あれば繰り返す。

#### **1.2.1.4.mmlPc:assessment**

【内容】アセスメント情報

【省略】省略可

#### **1.2.1.4.1.mmlPc:assessmentItem**

【内容】アセスメント。

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。個々のアセスメントの数だけ繰り返す。

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.2.1.5.mmlPc:plan**

【内容】プラン情報

【省略】省略可

#### **1.2.1.5.1.mmlPc:testOrder**

【内容】検査オーダー. mmlCm:extRefとの混在可能.

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.2.1.5.1.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式 (外部参照形式) 参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば繰り返す.

#### **1.2.1.5.2.mmlPc:rxOrder**

【内容】処方オーダー. mmlCm:extRefとの混在可能.

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.2.1.5.2.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式 (外部参照形式) 参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば繰り返す.

#### **1.2.1.5.3.mmlPc:txOrder**

【内容】治療処置オーダー. mmlCm:extRefとの混在可能.

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.2.1.5.3.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式 (外部参照形式) 参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば繰り返す.

#### **1.2.1.5.4.mmlPc:planNotes**

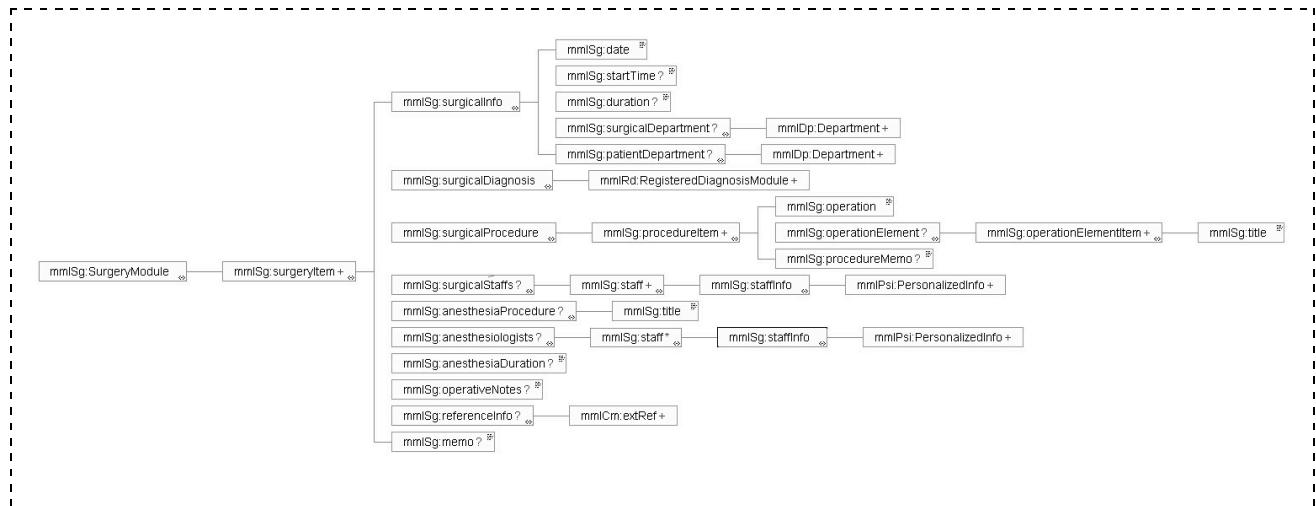
【内容】方針自由記載.

【データ型】string

【省略】省略可

## 11.8. 手術記録情報モジュール

### エレメント構造図



### namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

`xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"`

## エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatype	Occurrences	Table id
1. mmlSg:SurgeryModule				
1.1. mmlSg:surgeryItem			+	
1.1.1. mmlSg:surgicalInfo	mmlSg:type	string	#IMPLIED	MML0021
1.1.1.1. mmlSg:date		date		
1.1.1.2. mmlSg:startTime		time	?	
1.1.1.3. mmlSg:duration		timePeriod	?	
1.1.1.4. mmlSg:surgicalDepartment			?	
1.1.1.4.1. mmlDp:Department				
1.1.1.5. mmlSg:patientDepartment			?	
1.1.1.5.1. mmlDp:Department				
1.1.2. mmlSg:surgicalDiagnosis				
1.1.2.1. mmlRd:RegisteredDiagnosisModule			+	
1.1.3. mmlSg:surgicalProcedure				
1.1.3.1. mmlSg:procedureItem			+	
1.1.3.1.1. mmlSg:operation		string		
	mmlSg:code	string	#IMPLIED	
	mmlSg:system	string	#IMPLIED	
1.1.3.1.2. mmlSg:operationElement			?	
1.1.3.1.2.1. mmlSg:operationElementItem			+	
1.1.3.1.2.1.1. mmlSg:title		string		
	mmlSg:code	string	#IMPLIED	
	mmlSg:system	string	#IMPLIED	
1.1.3.1.3. mmlSg:procedureMemo		string	?	
1.1.4. mmlSg:surgicalStaffs			?	
1.1.4.1. mmlSg:staff			+	
	mmlSg:staffClass	string	#IMPLIED	MML0022
	mmlSg:superiority	integer	#IMPLIED	
1.1.4.1.1. mmlSg:staffInfo				
1.1.4.1.1.1. mmlPsi:PersonalizedInfo				

1.1.5.	mmlSg:anesthesiaProcedure		?
1.1.5.1.	mmlSg:title	string	+
	mmlSg:code	string	#IMPLIED
	mmlSg:system	string	#IMPLIED
1.1.6.	mmlSg:anesthesiologists		?
1.1.6.1.	mmlSg:staff		*
	mmlSg:staffClass	string	#IMPLIED MML0023
	mmlSg:superiority	integer	#IMPLIED
1.1.6.1.1.	mmlSg:staffInfo		
1.1.6.1.1.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo		
1.1.7.	mmlSg:anesthesiaDuration	timePeriod	?
1.1.8.	mmlSg:operativeNotes	string	?
1.1.9.	mmlSg:referenceInfo		?
1.1.9.1.	mmlCm:extRef		+
1.1.10.	mmlSg:memo	string	?

Occurrence なし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, + : 1回以上出現, \* : 0回以上出現  
#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlSg:SurgeryModule

【内容】手術記録情報。手術の粒度と繰り返しに注意されたい。実施日の明らかに異なる別個の手術は、<paragraph>の繰り返しで対応する。ほぼ同時期に行なった一連の一回の手術を、一つのmmlSg:SurgeryModuleで記載する。一連の一回の手術で、複数の手術を施行した場合は、mmlSg:surgeryItem (1.1.) の繰り返しで対応する。

### 1.1.mmlSg:surgeryItem

【内容】一連の一回の手術において、個々の手術を入れるためのエレメント。

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。一連の一回の手術に複数の手術を行なった場合に繰り返す。(例：肺葉切除術と腹部大動脈瘤人工血管置換術を同時に行なった場合は別のmmlSg:surgeryItemに記載する)

### 1.1.1.mmlSg:surgicalInfo

【内容】手術ヘッダー情報

【省略】不可

## 【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSg:type	string	#IMPLIED	MML0021	手術の種類コード

【例】待期手術の場合

```
<mmlSg:surgicalInfo mmlSg:type = "elective">
```

### 1.1.1.1.mmlSg:date

【内容】手術施行日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】不可

### 1.1.1.2.mmlSg:startTime

【内容】手術開始時刻

【データ型】time 書式：hh:mm:ss

通常は、時分 (hh:mm) に省略してよい。

【省略】省略可

【例】

```
<mmlSg:startTime>08:30</mmlSg:startTime>
```

### 1.1.1.3.mmlSg:duration

【内容】手術時間

【データ型】timePeriod 書式：PnYnMnDTnHnMnS

通常は、PTnHnMとする。

【省略】省略可

【例】5時間25分

```
<mmlSg:duration>PT5H25M</mmlSg:duration>
```

### 1.1.1.4.mmlSg:surgicalDepartment

【内容】手術実施診療科情報

【省略】省略可

#### 1.1.1.4.1.mmlDp:Department

【内容】手術実施診療科。構造はMML共通形式参照。

【省略】不可

#### 1.1.1.5.mmlSg:patientDepartment

【内容】患者診療科情報。手術実施診療科と異なることもあるため、患者診療科を記載できるようしている。

【省略】省略可

### **1.1.1.5.1.mmlDp:Department**

【内容】手術時に患者の所属していた診療科. 構造はMML共通形式参照.

【省略】不可

【例】内科 (ID 01) に所属している場合

```
<mmlDp:Department>
  <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">
    Internal medicine
  </mmlDp:name>
  <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">01</mmlCm:Id>
</mmlDp:Department>
```

### **1.1.2.mmlSg:surgicalDiagnosis**

【内容】診断名情報. 癌取り扱い規約など, 外科特有の診断名を考慮し,  
mmlRd:RegisteredDiagnosisModuleと別個に記載可能とする. 但し, 構造は同じとする.

【省略】不可

#### **1.1.2.1.mmlRd:RegisteredDiagnosisModule**

【内容】構造は上記参照.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 診断名が複数あれば繰り返す.

【例】右上葉肺癌

```
<mmlSg:surgicalDiagnosis>
  <mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
    <mmlRd:diagnosisContents>
      <mmlRd:dxItem>
        <mmlRd:name mmlRd:code = "C349-.007" mmlRd:system = "ICD10">
          Lung cancer
        </mmlRd:name>
      </mmlRd:dxItem>
      <mmlRd:dxItem>
        <mmlRd:name>right</mmlRd:name>
      </mmlRd:dxItem>
      <mmlRd:dxItem>
        <mmlRd:name>upper lobe</mmlRd:name>
      </mmlRd:dxItem>
    </mmlRd:diagnosisContents>
    <mmlRd:categories>
      <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0012">mainDiagnosis</mmlRd:category>
      <mmlRd:category mmlRd:tableId =
      "MML0013">academicDiagnosis</mmlRd:category>
      <mmlRd:category mmlRd:tableId =
      "MML0014">operativeDiagnosis</mmlRd:category>
      <mmlRd:category mmlRd:tableId =
      "MML0015">confirmedDiagnosis</mmlRd:category>
    </mmlRd:categories>
  </mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
</mmlSg:surgicalDiagnosis>
```

### **1.1.3.mmlSg:surgicalProcedure**

【内容】手術法情報

【省略】不可

#### **1.1.3.1.mmlSg:procedureItem**

【内容】手術法の繰り返しを表現するためのエレメント。一つのmmlSg:procedureItem内では、修飾語を含めて全体表記（1.1.3.1.1.）するか、手術法の要素分割表記（1.1.3.1.2.）とするかどちらか一方のみを選択。

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。一つの手術に複数の術式を用いた場合に繰り返す。（例：冠動脈バイパス術と人工心肺術）

#### **1.1.3.1.1.mmlSg:operation**

【内容】手術法。修飾語を含めて全体表記。

【データ型】string

【省略】要素分割表記（1.1.3.1.2.）が選択されれば、省略可。

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSg:code	string	#IMPLIED	手術法コード
mmlSg:system	string	#IMPLIED	手術法コード体系名

【例】冠動脈バイパス術と人工心肺術

```
<mmlSg:surgicalProcedure>
  <mmlSg:procedureItem>
    <mmlSg:operation>coronary artery bypass grafting</mmlSg:operation>
  </mmlSg:procedureItem>
  <mmlSg:procedureItem>
    <mmlSg:operation>cardio-pulmonary bypass</mmlSg:operation>
  </mmlSg:procedureItem>
</mmlSg:surgicalProcedure>
```

#### **1.1.3.1.2.mmlSg:operationElement**

【内容】手術法の要素分割表記。

例：右乳房切断術を、右と乳房切断術に分割

例：冠動脈3枝バイパス術を、冠動脈バイパス術と3枝バイパスに分割

【省略】修飾語を含めた全体表記（1.1.3.1.1.）が選択されれば省略可。

#### **1.1.3.1.2.1.mmlSg:operationElementItem**

【内容】要素の繰り返しを表現するためのエレメント

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。要素の数だけ繰り返す。

#### **1.1.3.1.2.1.1.mmlSg:title**

【内容】分割された手術要素名

【データ型】 string

【省略】不可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSg:code	string	#IMPLIED	手術法コード
mmlSg:system	string	#IMPLIED	手術法コード体系名

#### **1.1.3.1.3.mmlSg:procedureMemo**

【内容】手術法に関する追加事項

【データ型】 string

【省略】省略可

【例】冠動脈バイパス術，3枝バイパス

および，人工心肺術，逆行性血液灌流（無輸血）

```
<mmlSg:surgicalProcedure>
  <mmlSg:procedureItem>
    <mmlSg:operationElement>
      <mmlSg:operationElementItem>
        <mmlSg:title> coronary artery bypass grafting </mmlSg:title>
      </mmlSg:operationElementItem>
      <mmlSg:operationElementItem>
        <mmlSg:title>3 vessels (LIMA to LAD, SVGs to #9, #12) </mmlSg:title>
      </mmlSg:operationElementItem>
    </mmlSg:operationElement>
  </mmlSg:procedureItem>
  <mmlSg:procedureItem>
    <mmlSg:operationElement>
      <mmlSg:operationElementItem>
        <mmlSg:title> cardio-pulmonary bypass</mmlSg:title>
      </mmlSg:operationElementItem>
      <mmlSg:operationElementItem>
        <mmlSg:title> retrograde blood cardioplegia</mmlSg:title>
      </mmlSg:operationElementItem>
    </mmlSg:operationElement>
    <mmlSg:procedureMemo>no blood transfusion </mmlSg:procedureMemo>
  </mmlSg:procedureItem>
</mmlSg:surgicalProcedure>
```

#### **1.1.4.mmlSg:surgicalStaffs**

【内容】麻酔を除く手術スタッフの情報

【省略】省略可

#### **1.1.4.1.mmlSg:staff**

【内容】繰り返しのためのエレメント

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。スタッフの数だけ繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSg:staffClass	string	#IMPLIED	MML0022	手術スタッフ区分
mmlSg:superiority	integer	#IMPLIED		序列

序列とは、「第1」助手、「第2」助手などの順位のことである。整数で表示する。

【例】第1助手

```
<mmlSg:staff mmlSg:superiority = "1" mmlSg:staffClass = "assistant">
```

#### **1.1.4.1.1.mmlSg:staffInfo**

【内容】スタッフID情報。

【省略】不可

#### **1.1.4.1.1.1.mmlPsi:PersonalizedInfo**

【内容】個人識別情報。構造は上記mmlPsi:PersonalizedInfo参照。

【省略】不可

#### **1.1.5.mmlSg:anesthesiaProcedure**

【内容】麻酔法名情報

【省略】省略可

#### **1.1.5.1.mmlSg:title**

【内容】麻酔法名

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。麻酔法が複数あれば繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSg:code	string	#IMPLIED	麻酔法名コード
mmlSg:system	string	#IMPLIED	麻酔法名コード体系名

【例】全身麻酔、気管内挿管、G+O+Ethrane麻酔

```
<mmlSg:anesthesiaProcedure>
  <mmlSg:title>general anesthesia</mmlSg:title>
  <mmlSg:title>tracheal intubation </mmlSg:title>
  <mmlSg:title>G+O+Ethrane</mmlSg:title>
</mmlSg:anesthesiaProcedure>
```

### 1.1.6.mmlSg:anesthesiologists

【内容】 麻酔医情報

【省略】 不可

### 1.1.6.1.mmlSg:staff

【内容】 麻酔医

【省略】 省略可

【繰り返し設定】 繰り返しあり。 麻酔医が複数いれば繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSg:staffClass	string	#IMPLIED	MML0023	麻酔医区分
mmlSg:superiority	integer	#IMPLIED		序列

### 1.1.6.1.1.mmlSg:staffInfo

【内容】 麻酔医ID情報。

【省略】 不可

### 1.1.6.1.1.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】 個人識別情報。 構造は上記mmlPsi:PersonalizedInfo参照。

【省略】 不可

### 1.1.7.mmlSg:anesthesiaDuration

【内容】 麻酔時間

【データ型】 timePeriod 書式 : PnYnMnDTnHnMnS

通常は、 PTnHnMとする。

【省略】 省略可

【例】 6時間25分

```
<mmlSg:anesthesiaDuration> PT6H25M </mmlSg:anesthesiaDuration>
```

### 1.1.8.mmlSg:operativeNotes

【内容】 手術記録の自由文章表現。

【データ型】 string

【省略】 省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

#### **1.1.9.mmlSg:referenceInfo**

【内容】 手術記録に用いる図や写真を外部参照

【省略】 省略可

#### **1.1.9.1.mmlCm:extRef**

【内容】 構造はMML共通形式(外部参照形式)参照.

【省略】 不可

【繰り返し設定】 繰り返しあり. 外部参照が複数あれば、数だけ繰り返す.

【例】 手術記録図(図1. 皮膚切開)

```
<mmlSg:referenceInfo>
  <mmlCm:extRef mmlCm:contentType = "image/gif"
    mmlCm:medicalRole = "surgicalFigure"
    mmlCm:title = "Fig1. Skin incision"
    mmlCm:href = "patient001/surgicalFigure001.gif"/>
</mmlSg:referenceInfo>
```

#### **1.1.10.mmlSg:memo**

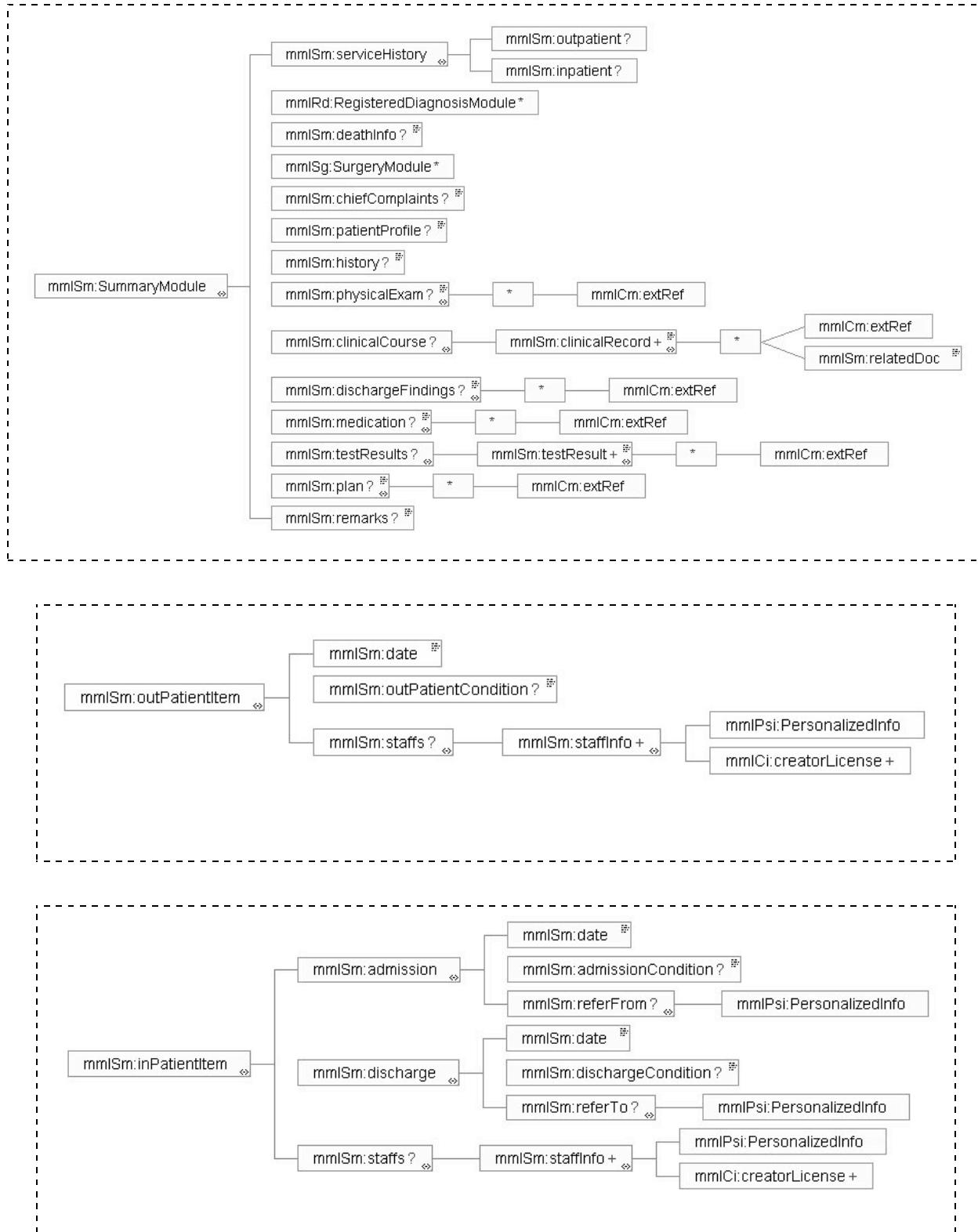
【内容】 手術に関する追加事項.

【データ型】 string

【省略】 省略可

## 11.9. 臨床サマリー情報モジュール

### エレメント構造図



## namespaces宣言

本モジュールのnamespaces宣言は、以下とする。

xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"

## エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1. mmlSm:SummaryModule				
1.1. mmlSm:serviceHistory				
	mmlSm:start	date	#IMPLIED	
	mmlSm:end	date	#IMPLIED	
1.1.1. mmlSm:outPatient			?	
1.1.1.1. mmlSm:outPatientItem			*	
1.1.1.1.1. mmlSm:date		date		
1.1.1.1.2. mmlSm:outPatientCondition		string	?	
	mmlSm:first	boolean	#IMPLIED	
	mmlSm:emergency	boolean	#IMPLIED	
1.1.1.1.3. mmlSm:staffs			?	
1.1.1.1.3.1. mmlSm:staffInfo			+	
1.1.1.1.3.1.1. mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.1.1.1.3.1.2. mmlCi:creatorLicense			+	
1.1.2. mmlSm:inPatient			?	
1.1.2.1. mmlSm:inPatientItem			*	
1.1.2.1.1. mmlSm:admission				
1.1.2.1.1.1. mmlSm:date		date		
1.1.2.1.1.2. mmlSm:admissionCondition		string	?	
	mmlSm:emergency	boolean	#IMPLIED	
1.1.2.1.1.3. mmlSm:referFrom			?	
1.1.2.1.1.3.1. mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.1.2.1.2. mmlSm:discharge				
1.1.2.1.2.1. mmlSm:date		date		
1.1.2.1.2.2. mmlSm:dischargeCondition		string	?	
	mmlSm:outcome	string	#IMPLIED	MML0016
1.1.2.1.2.3. mmlSm:referTo			?	

1.1.2.1.2.3.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo			
1.1.2.1.3.	mmlSm:staffs	?		
1.1.2.1.3.1.	mmlSm:staffInfo	+		
1.1.2.1.3.1.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo			
1.1.2.1.3.1.2.	mmlCi:creatorLicense	+		
1.2.	mmlRd:RegisteredDiagnosisModule	*		
1.3.	mmlSm:deathInfo	?		
	mmlSm:date	date/dateTi me	#IMPLIED	
	mmlSm:autopsy	boolean	#IMPLIED	
1.4.	mmlSg:SurgeryModule	*		
1.5.	mmlSm:chiefComplaints	string	?	
1.6.	mmlSm:patientProfile	string	?	
1.7.	mmlSm:history	string	?	
1.8.	mmlSm:physicalExam	string	?	
1.8.1.	mmlCm:extRef	*		
1.9.	mmlSm:clinicalCourse	?		
1.9.1.	mmlSm:clinicalRecord	string	+	
	mmlSm:date	date/dateT ime	#IMPLIED	
1.9.1.1.	mmlCm:extRef	*		
1.9.1.2.	mmlSm:relatedDoc	string	*	
	mmlSm:relation	string	#IMPLIED	MML0008
1.10.	mmlSm:dischargeFindings	string	?	
1.10.1.	mmlCm:extRef	*		
1.11.	mmlSm:medication	string	?	
1.11.1.	mmlCm:extRef	*		
1.12.	mmlSm:testResults	?		
1.12.1.	mmlSm:testResult	string	+	
	mmlSm:date	date/dateT ime	#IMPLIED	
1.12.1.1.	mmlCm:extRef	*		
1.13.	mmlSm:plan	string	?	

1.13.1.	mmlCm:extRef	*
1.14.	mmlSm:remarks	string ?

Occurrence なし : 必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, + : 1回以上出現, \* : 0回以上出現  
 #REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## 運用

臨床サマリー情報は、多くの情報の集合体（臨床経過、患者情報、病名、手術など）である。集合体を構築する方法としては、次のものがある。

構築法 1： 病名、手術は、外部参照やリンクではなく、mmlSm:SummaryModule内に記載することができる。

構築法 2： 外部参照やリンクを用いず、mmlSm:SummaryModuleおよび関連モジュール（患者情報、病名、手術など）を、<paragraph>の繰り返しにより、一つのMMLインスタンスとしてまとめることができる。この場合、extractPolicy（MML ヘッダーモジュールscopePeriod内にあり）にsummaryと記載し、全体としてサマリー情報をすることを明確にしておく。

構築法 3： MMLのgroupIdによる文書間関連付け機能を用いる。すなわち、mmlSm:SummaryModuleを含む関連モジュール（他に患者情報、病名、手術など）のgroupIdに同一のuidを記載する。一つのMMLインスタンスとしてまとめの必要はない。groupIdの属性groupClassに該当する文書詳細種別を記載する。

構築法 3 が最も推奨される。構築法 1 により、mmlSm:SummaryModule 内に記載された病名や手術の情報は、検索、再利用の対象となりにくいこと、構築法 2 では、モジュール単位での管理が難しいことなどの理由による。構築法 3 では、病名や手術を独立したモジュールとして扱っているために、検索や再利用の対象としやすく、groupId により、モジュール単位で情報を管理していても、関連付けを失うことがない。

## エレメント解説

### 1.mmlSm:SummaryModule

【内容】 臨床経過サマリー情報

#### 1.1.mmlSm:serviceHistory

【内容】 期間情報。本モジュールは、対象を必ずしも一回の入院に限定していない。複数入院、複数外来、および両者の組み合わせを対象とすることもできる。

【省略】 不可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:start	date	#IMPLIED	サマリー対象期間の開始日。
mmlSm:end	date	#IMPLIED	サマリー対象期間の終了日。

通常は、start、end (docInfoモジュールの.confirmDateの属性) と同じ値をとる。

【例】

```
<mmlSm:serviceHistory mmlSm:start = "1999-08-25" mmlSm:end = "1999-08-31">  
【例】一年間のサマリー  
<mmlSm:serviceHistory mmlSm:start = "1998-01-01" mmlSm:end = "1998-12-31">
```

#### 1.1.1.mmlSm:outPatient

【内容】外来受診歴情報

【省略】省略可

##### 1.1.1.1.mmlSm:outPatientItem

【内容】個々の外来受診歴

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。外来受診が複数あれば繰り返す。

##### 1.1.1.1.1.mmlSm:date

【内容】外来受診日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】8月25日、外来受診

```
<mmlSm:date>1999-08-25</mmlSm:date>
```

##### 1.1.1.2.mmlSm:outPatientCondition

【内容】外来受診状態。

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:first	boolean	#IMPLIED	初診。true：初診、false：再診
mmlSm:emergency	boolean	#IMPLIED	救急受診。true：救急、false：通常

【例】初診、緊急受診の場合

```
<mmlSm:outPatientCondition mmlSm:first = "true" mmlSm:emergency = "true">  
 10A.M.the patient was put into the ambulance on a stretcher and driven to our hospital.  
</mmlSm:outPatientCondition>
```

##### 1.1.1.3.mmlSm:staffs

【内容】患者担当スタッフ情報

【省略】省略可

#### **1.1.1.1.3.1.mmlSm:staffInfo**

【内容】外来担当スタッフ.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 担当スタッフが複数いれば繰り返す.

#### **1.1.1.1.3.1.1.mmlPsi:PersonalizedInfo**

【内容】個人情報. 構造はMML共通形式参照.

【省略】不可

#### **1.1.1.1.3.1.2.mmlCi:creatorLicense**

【内容】スタッフの資格

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 資格が複数ある場合に繰り返す.

#### **1.1.2.mmlSm:inPatient**

【内容】入院暦情報

【省略】不可

#### **1.1.2.1.mmlSm:inPatientItem**

【内容】個々の入院暦. 繰り返しにより, 複数入院, 一入院における転棟, 転科を記載可能.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 入院が複数あれば繰り返す.

#### **1.1.2.1.1.mmlSm:admission**

【内容】入院

【省略】不可

#### **1.1.2.1.1.1.mmlSm:date**

【内容】入院(転入)日

【データ型】date 書式: CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】1999年8月27日, 入院

<mmlSm:date>1999-8-27</mmlSm:date>

#### **1.1.2.1.1.2.mmlSm:admissionCondition**

【内容】入院時状態

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:emergency	boolean	#IMPLIED	緊急入院. true : 緊急入院, false : 通常

【例】救急車にて緊急入院

```
<mmlSm:admissionCondition mmlSm:emergency = "true">
    Emergency admission by ambulance
</mmlSm:admissionCondition>
```

#### 1.1.2.1.1.3.mmlSm:referFrom

【内容】紹介元情報

【省略】省略可

#### 1.1.2.1.1.3.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】構造はMML共通形式参照.

【省略】不可

【例】新世紀医科大学内科小野洋子医師からの紹介

```
<mmlSm:referFrom>
    <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:tableId = "MML0024">
            23234567</mmlCm:Id>
        <mmlPsi:personName>
            <mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
                <mmlNm:family>Ono</mmlNm:family>
                <mmlNm:given>Yoko</mmlNm:given>
                <mmlNm:degree>M. D.</mmlNm:degree>
            </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
            <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
                New Millennium Medical College Hospital</mmlFc:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:tableId = "MML0027">
                801.006.3</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
            <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A"
                mmlDp:tableId = "MML0025"> Internal medicine </mmlDp:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">01</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
</mmlSm:referFrom>
```

#### 1.1.2.1.2.mmlSm:discharge

【内容】退院

【省略】不可

#### **1.1.2.1.2.1.mmlSm:date**

【内容】退院(転出)日

【データ型】date 書式: CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】1999年8月31日, 退院

```
<mmlSm:date>1999-08-31</mmlSm:date>
```

#### **1.1.2.1.2.2.mmlSm:dischargeCondition**

【内容】退院時状態

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSm:outcome	string	#IMPLIED	MML0016	退院時転帰

【例】術後4日目に慢性期病院へ転院

```
<mmlSm:dischargeCondition mmlSm:outcome = "transferChronic">
  4 P.O.D, the patient was transferred to the chronic hospital.
</mmlSm:dischargeCondition>
```

#### **1.1.2.1.2.3.mmlSm:referTo**

【内容】紹介先情報

【省略】不可

#### **1.1.2.1.2.3.1.mmlPsi:PersonalizedInfo**

【内容】構造はMML共通形式参照.

【省略】不可

【例】新世紀平成病院、循環器科の田中富士子医師へ紹介

```
<mmlSm:referTo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:tableId = "MML0024">
      55234567</mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
        <mmlNm:family>Tanaka</mmlNm:family>
        <mmlNm:given>Fujiko</mmlNm:given>
        <mmlNm:degree>M. D.</mmlNm:degree>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
        New Millennium Heisei Hospital</mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:tableId = "MML0027">
        2354678</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
```

```

<mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">
    Cardiology </mmlDp:name>
    <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">08</mmlCm:Id>
</mmlDp:Department>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>
</mmlSm:referTo>

```

### **1.1.2.1.3.mmlSm:staffs**

【内容】患者担当スタッフ情報

【省略】省略可

#### **1.1.2.1.3.1.mmlSm:staffInfo**

【内容】入院担当スタッフ.

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 担当スタッフを複数記載する場合に繰り返す.

#### **1.1.2.1.3.1.1.mmlPsi:PersonalizedInfo**

【内容】構造はMML共通形式参照.

【省略】不可

#### **1.1.2.1.3.1.2.mmlCi:creatorLicense**

【内容】スタッフの資格

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 資格が複数ある場合に繰り返す.

【例】入院時の主治医が新世紀医科大学心臓外科の荒木賢二医師の場合

```

<mmlSm:staffInfo>
    <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:type = " facility" mmlCm:tableId = "MML0024">
            23456789</mmlCm:Id>
        <mmlPsi:personName>
            <mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
                <mmlNm:family>Araki</mmlNm:family>
                <mmlNm:given>Kenji</mmlNm:given>
                <mmlNm:degree>M. D.</mmlNm:degree>
            </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
            <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
                New Millennium Medical College Hospital</mmlFc:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:tableId =
                "MML0027">801.006.3</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
            <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">
                Cardiovascular surgery

```

```

</mmlDp:name>
<mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">16</mmlCm:Id>
</mmlDp:Department>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId = "MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlSm:staffInfo>

```

### **1.2.mmlRd:RegisteredDiagnosisModule**

【内容】 サマリーにおける診断履歴情報。構造は上記参照。

前述の運用を参照すること。構築法1の場合に、本エレメントを用いる。構築法2および3では、本エレメントは省略される。

【省略】 省略可

【繰り返し設定】 繰り返しあり。診断名が複数あれば繰り返す。

### **1.3.mmlSm:deathInfo**

【内容】 死亡関連情報

【データ型】 string

【省略】 省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:date	date/dateTime	#IMPLIED	死亡日時
mmlSm:autopsy	boolean	#IMPLIED	剖検の有無。true : 剖検あり, false : なし

【例】 1999年8月31、胃癌にて死亡。剖検あり。

```

<mmlSm:deathInfo mmlSm:date = "1999-08-31" mmlSm:autopsy = "true">
    The patient died of gastric cancer.
</mmlSm:deathInfo>

```

### **1.4.mmlSg:SurgeryModule**

【内容】 サマリーにおける手術記録情報。構造は上記参照。

前述の運用を参照すること。構築法1の場合に、本エレメントを用いる。構築法2および3では、本エレメントは省略される。

【省略】 省略可

【繰り返し設定】 繰り返しあり。複数手術を施行した場合は繰り返す。

### **1.5.mmlSm:chiefComplaints**

【内容】 主訴

【データ型】 string

【省略】 省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

【例】

```
<mmlSm:chiefComplaints>Severe chest pain</mmlSm:chiefComplaints>
```

## 1.6.mmlSm:patientProfile

【内容】患者プロフィール

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

【例】

```
<mmlSm:patientProfile>  
    The patient is a 40-year-old married forester.  
</mmlSm:patientProfile>
```

## 1.7.mmlSm:history

【内容】入院までの経過.

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

【例】

```
<mmlSm:history>  
On a background of good health, the patient noted the onset of chest pain and dyspnea  
on Aug 25, 1999. At 10 A.M., he was put into the ambulance on a stretcher and driven to  
our hospital  
On arrival, the symptoms subsided and he went home without any medication. Two days ago  
(Aug 27), he felt intractable chest pain and was referred to the department of  
cardiovascular surgery under the diagnosis of unstable angina pectoris.  
</mmlSm:history>
```

## 1.8.mmlSm:physicalExam

【内容】入院時理学所見.

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

【例】

```
<mmlSm:physicalExam>  
Physical findings were essentially normal except for the blood pressure which was 160/100.  
Heart sounds were clear and rhythm was regular without audible murmurs or friction sounds.  
</mmlSm:physicalExam>
```

## 1.8.1.mmlCm:extRef

【内容】構造はMML共通形式(外部参照形式)参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば、数だけ繰り返す.

## **1.9.mmlSm:clinicalCourse**

【内容】 経過および治療

【省略】 省略可

### **1.9.1.mmlSm:clinicalRecord**

【内容】 経過記録。 mmlCm:extRef と mmlSm:relatedDoc の混在可能。

【データ型】 string

【省略】 不可

【繰り返し設定】 繰り返しあり。 日付や項目にあわせて繰り返す。

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:date	date/dateTime	#IMPLIED	イベント発生日時

#### **1.9.1.1.mmlCm:extRef**

【内容】 構造はMML共通形式（外部参照形式）参照。

【省略】 省略可

【繰り返し設定】 繰り返しあり。 外部参照が複数あれば、数だけ繰り返す。

#### **1.9.1.2. mmlSm:relatedDoc**

【内容】 本経過記録に関連するMML文書の<paragraph>のuidを記載する。

【データ型】 string

【省略】 省略可

【繰り返し設定】 繰り返しあり。 関連文書が複数あれば繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSm:relatedDoc	string	#IMPLIED	MML0008	関連の種別

【例】

```
<mmlSm:clinicalCourse>
  <mmlSm:clinicalRecord mmlSm:date="1999-08-27">
    Emergency coronary angiography was carried out.
    <mmlCm:extRef mmlCm:contentType = "image/jpeg"
      mmlCm:medicalRole = " angiography "
      mmlCm:title = "Preoperative coronary angiography"
      mmlCm:href = "patient001/surgicalFigure003.jpg"/>
    Three vessels (LAD, #9, #12) were involved.
    <mmlSm:relatedDoc mmlSm:relation=" detail ">
      11D1AC5400A0C94A814796045F768ED5</mmlSm:relatedDoc>
    </mmlSm:clinicalRecord>
  </mmlSm:clinicalCourse>
```

## **1.10.mmlSm:dischargeFindings**

【内容】退院時所見. mmlCm:extRefとの混在可能.

【データ型】 string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

### **1.10.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式 (外部参照形式) 参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば、数だけ繰り返す.

【例】

```
<mmlSm:dischargeFindings>
    Symptoms free, no wound infection.
</mmlSm:dischargeFindings>
```

## **1.11.mmlSm:medication**

【内容】退院時処方. mmlCm:extRefとの混在可能.

【データ型】 string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

### **1.11.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式 (外部参照形式) 参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば、数だけ繰り返す

【例】

```
<mmlSm:medication>
    Prescription on discharge
    <mmlCm:extRef
        mmlCm:contentType = "APPLICATION/HL72.3-HL7ER2.3"
        mmlCm:medicalRole = "prescription"
        mmlCm:title = "Prescription on discharge"
        mmlCm:href = "patient1234/prescription003.HL7"/>
</mmlSm:medication>
```

## **1.12.mmlSm:testResults**

【内容】退院時検査結果.

【省略】省略可

### **1.12.1.mmlSm:testResult**

【内容】個々の検査結果. mmlCm:extRefとの混在可能.

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 検査が複数あれば繰り返す.

【文書のレイアウト】XHTML使用可

### **1.12.1.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式 (外部参照形式) 参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば、数だけ繰り返す

【例】

```
<mmlSm:testResults>
  <mmlSm:testResult mmlSm:date=" 1999-08-31">
    Labo findings on discharge
    <mmlCm:extRef
      mmlCm:contentType = "APPLICATION/HL72.3-HL7ER2.3"
      mmlCm:medicalRole = " laboratoryTest "
      mmlCm:title = "Blood chemistry data on discharge"
      mmlCm:href = "patient1234/prescription004.HL7"/>
  </mmlSm:testResult>
  <mmlSm:testResult mmlSm:date=" 1999-08-31">
    ECG on discharge. No ST change and new Q wave was observed.
    <mmlCm:extRef
      mmlCm:contentType = "image/gif"
      mmlCm:medicalRole = " ecg "
      mmlCm:title = "ECG on discharge"
      mmlCm:href = "patient1234/exam004.gif"/>
  </mmlSm:testResult>
</mmlSm:testResults>
```

### **1.13.mmlSm:plan**

【内容】退院後治療方針. mmlCm:extRefとの混在可能.

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

### **1.13.1.mmlCm:extRef**

【内容】構造はMML共通形式 (外部参照形式) 参照.

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照が複数あれば、数だけ繰り返す

**【例】**

```
<mmlSm:plan>
    Rehabilitation program and wound care will continue in the chronic hospital.
</mmlSm:plan>
```

**1.14.mmlSm:remarks**

**【内容】**患者に関する留意事項

**【データ型】** string

**【省略】**省略可

**【文書のレイアウト】**XHTML使用可

**【例】**

```
<mmlSm:remarks>
    Patient education: good. Appointment in outpatient department in 2 weeks.
</mmlSm:remarks>
```

## 11.10. 検歴情報モジュール (Ver2.3新規モジュール)

### 目的と対象

検体検査の結果情報を記載するためのMMLモジュールである。一モジュールは、通常の運用では、一依頼伝票（もしくは一検査セット）にあたる。対象検査としては、検体検査であり、内分泌負荷試験、尿沈渣を含む。細菌培養検査、病理組織検査、細胞診は対象外とする。

### namespaces 宣言

本モジュールのnamespaces宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
```

### 文書ヘッダー情報 (docInfo) のモジュール個別仕様

#### docInfo

属性contentModuleTypeにMML0005テーブル「test」を入力すること。

#### title

検歴情報モジュールに文書タイトルをつける必然性は見当たらないが、省略不可となっているため、何らかの文書タイトルをつけておかなければならない。想定される運用例として、モジュール内のセット名をタイトルとすることが考えられる。

属性のgenerationPurposeは、MML0007テーブル「reportTest」（検歴報告書）と入力すること。

#### confirmDate

モジュール生成日であり、モジュール内の報告日時と一致させる。

#### mmlCi:CreatorInfo

検歴情報モジュールにおける文書作成者とは、検査依頼者ではなく、検査を実施した施設の代表者である。よって、モジュール内の検査実施施設や検査実施者と一致することが想定される。

#### extRefs

検歴情報モジュール内のmmlCm:extRefエレメントを記載する。記載されている外部リンク情報の数だけ繰り返す。

#### content

一つのcontentに一つだけ検歴情報モジュールを入れる。

## エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1. mmlLb:TestModule				
1.1. mmlLb:information				
	mmlLb:registId	string	#REQUIRED	
	mmlLb:sampleTime	dateTime	#IMPLIED	
	mmlLb:registTime	dateTime	#REQUIRED	
	mmlLb:reportTime	dateTime	#REQUIRED	
1.1.1. mmlLb:reportStatus		string		
	mmlLb:statusCode	string	#REQUIRED	mmlLb0001
	mmlLb:statusCodeId	string	#REQUIRED	
1.1.2. mmlLb:set		string	?	
	mmlLb:setCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
	mmlLb:setCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.3. mmlLb:facility		string		
	mmlLb:facilityCode	string	#REQUIRED	
	mmlLb:facilityCodeId	string	#REQUIRED	MML0027
1.1.4. mmlLb:department		string	?	
	mmlLb:depCode	string	#IMPLIED	MML0028
	mmlLb:depCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.5. mmlLb:ward		string	?	
	mmlLb:wardCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
	mmlLb:wardCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.6. mmlLb:client		string	?	
	mmlLb:clientCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
	mmlLb:clientCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.7. mmlLb:laboratoryCenter		string		
	mmlLb:centerCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定
	mmlLb:centerCodeId	string	#REQUIRED	
1.1.8. mmlLb:technician		string	?	
	mmlLb:techCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
	mmlLb:techCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.9.	mmlLb:repMemo	string	*	
	mmlLb:repCodeName	string	#IMPLIED	
	mmlLb:repCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
	mmlLb:repCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.10.	mmlLb:repMemoF	string	?	
1.2.	mmlLb:laboTest		+	
1.2.1.	mmlLb:specimen			
1.2.1.1.	mmlLb:specimenName	string		
	mmlLb:spCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定
	mmlLb:spCodeId	string	#REQUIRED	
1.2.1.2.	mmlLb:spcMemo	string	*	
	mmlLb:smCodeName	string	#IMPLIED	
	mmlLb:smCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
	mmlLb:smCodeId	string	#IMPLIED	
1.2.1.3.	mmlLb:spcMemoF	string	?	
1.2.2.	mmlLb:item		+	
1.2.2.1.	mmlLb:itemName	string		
	mmlLb:itCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定
	mmlLb:itCodeId	string	#REQUIRED	
	mmlLb:Acode	string	#IMPLIED	JLAC10
	mmlLb:Icode	string	#IMPLIED	JLAC10
	mmlLb:Scode	string	#IMPLIED	JLAC10
	mmlLb:Mcode	string	#IMPLIED	JLAC10
	mmlLb:Rcode	string	#IMPLIED	JLAC10
1.2.2.2.	mmlLb:value	string		
1.2.2.3.	mmlLb:numValue	decimal	?	
	mmlLb:up	decimal	#IMPLIED	
	mmlLb:low	decimal	#IMPLIED	
	mmlLb:normal	string	#IMPLIED	
	mmlLb:out	string	#IMPLIED	mmlLb0002

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.2.2.4.	mmlLb:unit	string	?	
	mmlLb:uCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
	mmlLb:uCodeId	string	#IMPLIED	
1.2.2.5.	mmlLb:referenceInfo		?	
1.2.2.5.1.	mmlCm:extRef		*	
1.2.2.6.	mmlLb:itemMemo	string	*	
	mmlLb:imCodeName	string	#IMPLIED	
	mmlLb:imCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
1.2.2.7.	mmlLb:imCodeId	string	#IMPLIED	
	mmlLb:itemMemoF	string	?	

Occurrenceなし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +: 1回以上出現, \*: 0回以上出現

#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlLb:TestModule

【内容】検歴情報モジュール

#### 1.1.mmlLb:information

【内容】検歴ヘッダー情報

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:registId	string	#REQUIRED		依頼ID 同じ検査依頼から出た検査中報告と最終報告は、同じ依頼IDとする。
mmlLb:sampleTime	dateTime	#IMPLIED		採取日時
mmlLb:registTime	dateTime	#REQUIRED		受付日時
mmlLb:reportTime	dateTime	#REQUIRED		報告日時

#### 1.1.1.mmlLb:reportStatus

【内容】報告状態

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:statusCode	string	#REQUIRED	mmlLb0001	mid 検査中 final 最終報告
mmlLb:statusCodeId	string	#REQUIRED		mmlLb0001と入力

### 1.1.2.mmlLb:set

【内容】セット名

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:setCode	string	#IMPLIED		ユーザー指定
mmlLb:setCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

### 1.1.3.mmlLb:facility

【内容】依頼施設

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:facilityCode	string	#REQUIRED		
mmlLb:facilityCodeId	string	#REQUIRED	MML0027	用いたコード体系の名称を記載

### 1.1.4.mmlLb:department

【内容】依頼診療科

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:depCode	string	#IMPLIED	MML0028	
mmlLb:depCodeId	string	#IMPLIED		MML0028と入力

### 1.1.5.mmlLb:ward

【内容】依頼病棟

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:wardCode	string	#IMPLIED		ユーザー指定
mmlLb:wardCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

### **1.1.6.mmlB:client**

【内容】依頼者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlB:clientCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlB:clientCodeId	string	#IMPLIED		用いたコード体系の名称を記載

### **1.1.7.mmlB:laboratoryCenter**

【内容】検査実施施設

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlB:centerCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定	
mmlB:centerCodeId	string	#REQUIRED		用いたテーブル名を入力

### **1.1.8.mmlB:technician**

【内容】検査実施者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlB:techCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlB:techCodeId	string	#IMPLIED		用いたコード体系名を記載

### **1.1.9.mmlB:repMemo**

【内容】報告コメント

【繰り返し設定】繰り返しあり。報告コメントが複数あれば、数だけ繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlB:repCodeName	string	#IMPLIED		
mmlB:repCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlB:repCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

### **1.1.10.mmlb:repMemoF**

【内容】報告フリーコメント

### **1.2.mmlb:laboTest**

【内容】検体検査結果情報

【繰り返し設定】繰り返しあり。原則として検体材料が複数あれば、数だけ繰り返す。

#### **1.2.1.mmlb:specimen**

【内容】検体情報

### **1.2.1.1.mmlB:specimenName**

【内容】検体材料

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlB:spCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定	
mmlB:spCodeId	string	#REQUIRED		用いたテーブル名を入力

### **1.2.1.2.mmlB:spcMemo**

【内容】検体コメント

【繰り返し設定】繰り返しあり。検体コメントが複数あれば、数だけ繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlB:smCodeName	string	#IMPLIED		検体コメント名称
mmlB:smCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlB:smCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

### **1.2.1.3.mmlB:spcMemoF**

【内容】検体フリーコメント

## **1.2.2.mmlB:item**

【内容】項目情報

【繰り返し設定】繰り返しあり。項目が複数あれば、数だけ繰り返す。

### **1.2.2.1.mmlB:itemName**

【内容】項目名

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlB:itCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定	施設固有コード
mmlB:itCodeId	string	#REQUIRED		施設固有コード体系名 用いたテーブル名を入力
mmlB:Acode	string	#IMPLIED	JLAC10	JLAC10の分析物コード
mmlB:Icode	string	#IMPLIED	JLAC10	JLAC10の識別コード
mmlB:Scode	string	#IMPLIED	JLAC10	JLAC10の材料コード
mmlB:Mcode	string	#IMPLIED	JLAC10	JLAC10の測定法コード

### 1.2.2.2. mmlLb:value

【内容】 値。表示用の文字列の値。必須とする。

### 1.2.2.3. mmlLb:numValue

【内容】 値(数値)。数値データの場合のみ設定。

#### 【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:up	decimal	#IMPLIED		上限値
mmlLb:low	decimal	#IMPLIED		下限値
mmlLb:normal	string	#IMPLIED		文字列で示す基準値。例：“陰性”
mmlLb:out	string	#IMPLIED	mmlLb0002	異常値フラグ H 上限値越え N 基準値範囲内 L 下限値未満 A 異常

---

### 1.2.2.4. mmlLb:unit

【内容】 単位

#### 【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:uCode	string	#IMPLIED		ユーザー指定
mmlLb:uCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

---

### 1.2.2.5. mmlLb:referenceInfo

【内容】 外部参照情報

#### 1.2.2.5.1. mmlCm:extRef

【内容】 外部参照。図、グラフなどを添付するときに、MML共通形式(外部参照形式)を用いる。

【繰り返し設定】 繰り返しあり。外部参照ファイルが複数あれば、数だけ繰り返す。

### 1.2.2.6.mmlB:itemMemo

【内容】項目コメント

【繰り返し設定】繰り返しあり。項目コメントが複数あれば、数だけ繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlB:imCodeName	string	#IMPLIED		項目コメント名称
mmlB:imCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlB:imCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

### 1.2.2.7.mmlB:itemMemoF

【内容】項目フリーコメント

## 11.11. 報告書情報モジュール (Ver2.3新規モジュール)

### 目的と対象

放射線学的検査、生理検査、病理検査の報告書を記載するためのMMLモジュールである。

### namespaces 宣言

本モジュールのnamespaces宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
```

### 文書ヘッダー情報 (docInfo) のモジュール個別仕様

docInfo

属性 contentModuleType に MML0005 テーブル「report」を入力すること。

title

報告書の内容を示すタイトルを入力すること。

属性のgenerationPurposeは、MML0007テーブル「report」「reportRadiology」「reportPathology」等から適切なものを選択し入力すること。

confirmDate

モジュール生成日であり、モジュール内の報告日時と一致させる。

mmlCi:CreatorInfo

報告書情報モジュールにおける文書作成者とは、検査等の依頼者ではなく、報告書の記載者である。

extRefs

報告書情報モジュール内のmmlCm:extRefエレメントを記載する。記載されている外部リンク情報の数だけ繰り返す。

content

一つのcontentに一つだけ報告書情報モジュールを入れる。

## エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1. mmlRp:ReportModule				
1.1. mmlRp:information	mmlRp:performTime mmlRp:reportTime	dateTime dateTime	#REQUIRED #REQUIRED	
1.1.1. mmlRp:reportStatus		string		
	mmlRp:statusCode mmlRp:statusCodeId	string string	#REQUIRED #REQUIRED	mmlLb0001
1.1.2. mmlRp:testClass		string		
	mmlRp:testClassCode mmlRp:testClassCodeId	string string	#REQUIRED #REQUIRED	MML0033
1.1.3. mmlRp:testSubclass		string	?	
	mmlRp:testSubclassCode mmlRp:testSubclassCodeId	string string	#IMPLIED #IMPLIED	ユーザー指定
1.1.4. mmlRp:organ		string	?	
1.1.5. mmlRp:consultFrom			?	
1.1.5.1. mmlRp:conFacility		string	?	
	mmlRp:facilityCode mmlRp:facilityCodeId	string string	#IMPLIED #IMPLIED	MML0027
1.1.5.2. mmlRp:conDepartment		string	?	
	mmlRp:depCode mmlRp:depCodeId	string string	#IMPLIED #IMPLIED	MML0028
1.1.5.3. mmlRp:conWard		string	?	
	mmlRp:wardCode mmlRp:wardCodeId	string string	#IMPLIED #IMPLIED	ユーザー指定
1.1.5.4. mmlRp:client		string	?	
	mmlRp:clientCode mmlRp:clientCodeId	string string	#IMPLIED #IMPLIED	ユーザー指定
1.1.6. mmlRp:perfom				
1.1.6.1. mmlRp:pFacility		string		

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
	mmlRp:facilityCode	string	#REQUIRED	
	mmlRp:facilityCodeId	string	#REQUIRED	MML0027
1.1.6.2.	mmlRp:pDepartment	string	?	
	mmlRp:depCode	string	#IMPLIED	MML0028
	mmlRp:depCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.6.3.	mmlRp:pWard	string	?	
	mmlRp:wardCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
	mmlRp:wardCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.6.4.	mmlRp:performer	string		
	mmlRp:performerCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定
	mmlRp:performerCodeId	string	#REQUIRED	
1.1.6.5.	mmlRp:supervisor	string	?	
	mmlRp:supervisorCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
	mmlRp:supervisorCodeId	string	#IMPLIED	
1.2.	mmlRp:reportBody			
1.2.1.	mmlRp:chiefComplaints	string	?	
1.2.2.	mmlRp:testPurpose	string	?	
1.2.3.	mmlRp:testDx	string	?	
1.2.4.	mmlRp:testNotes	string	?	
	mmlCm:extRef		*	
1.2.5.	mmlRp:testMemo	string	*	
	mmlRp:tmCodeName	string	#IMPLIED	
	mmlRp:tmCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
	mmlRp:tmCodeId	string	#IMPLIED	
1.2.6.	mmlRp:testMemoF	string	?	

Occurrenceなし：必ず1回出現，?：0回もしくは1回出現，+：1回以上出現，\*：0回以上出現

#REQUIRED:必須属性，#IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlRp:ReportModule

【内容】報告書情報モジュール

#### 1.1.mmlRp:information

【内容】報告書ヘッダー情報

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:performTime	dateTime	#REQUIRED		検査実施日時
mmlRp:reportTime	dateTime	#REQUIRED		報告日時

#### 1.1.1.mmlRp:reportStatus

【内容】報告状態

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:statusCode	string	#REQUIRED	mmlLb0001	mid 検査中 final 最終報告
mmlRp:statusCodeId	string	#REQUIRED		mmlLb0001と入力

#### 1.1.2.mmlRp:testClass

【内容】報告書種別

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:testClassCode	string	#REQUIRED	MML0033	
mmlRp:testClassCodeId	string	#REQUIRED		MML0033

#### 1.1.3.mmlRp:testSubclass

【内容】報告書詳細種別。報告書種別では表現できない詳細な種別を入力する。コードを用いる場合は、ユーザー独自定義のテーブルを用いる。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:testSubclassCode	string	#IMPLIED		ユーザー指定
mmlRp:testSubclassCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

#### **1.1.4.mmlRp:organ**

【内容】臓器. 検査対象となった臓器であり, とくにコード化は行わない.

#### **1.1.5.mmlRp:consultFrom**

【内容】依頼者情報

##### **1.1.5.1.mmlRp:conFacility**

【内容】依頼施設

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:facilityCode	string	#IMPLIED		施設コード
mmlRp:facilityCodeId	string	#IMPLIED	MML0027	

##### **1.1.5.2.mmlRp:conDepartment**

【内容】依頼診療科

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:depCode	string	#IMPLIED	MML0028	
mmlRp:depCodeId	string	#IMPLIED		MML0028と入力

##### **1.1.5.3.mmlRp:conWard**

【内容】依頼病棟

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:wardCode	string	#IMPLIED		ユーザー指定
mmlRp:wardCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

##### **1.1.5.4.mmlRp:client**

【内容】依頼者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:clientCode	string	#IMPLIED		ユーザー指定
mmlRp:clientCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

### **1.1.6.mmlRp:perform**

【内容】実施者情報

#### **1.1.6.1.mmlRp:pFacility**

【内容】実施施設

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:facilityCode	string	#REQUIRED		
mmlRp:facilityCodeId	string	#REQUIRED	MML0027	

#### **1.1.6.2.mmlRp:pDepartment**

【内容】実施診療科

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:depCode	string	#IMPLIED	MML0028	
mmlRp:depCodeId	string	#IMPLIED		MML0028と入力

#### **1.1.6.3.mmlRp:pWard**

【内容】実施病棟

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:wardCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlRp:wardCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

#### **1.1.6.4.mmlRp:performer**

【内容】実施者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:performerCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定	
mmlRp:performerCodeId	string	#REQUIRED		用いたテーブル名を指定

### **1.1.6.5.mmlRp:supervisor**

【内容】 監督者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:supervisorCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlRp:supervisorCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を指定

### **1.2.mmlRp:reportBody**

【内容】 報告書本文情報

#### **1.2.1.mmlRp:chiefComplaints**

【内容】 主訴

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

#### **1.2.2.mmlRp:testPurpose**

【内容】 検査目的

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

#### **1.2.3.mmlRp:testDx**

【内容】 検査診断. 本エレメントでは、病名をテキスト (XHTML使用可) で記載する. 構造化した病名情報が必要な場合は、診断履歴モジュールを必要な数生成し、groupIdによる文書間の関連付けを行う.

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

#### **1.2.4.mmlRp:testNotes**

【内容】 検査所見記載. テキスト (#PCDATA) とmmlCm:extRefの混在可

【文書のレイアウト】 XHTML使用可

#### **1.2.4.1.mmlCm:extRef**

【内容】 外部参照図、グラフなどを添付するときに、MML共通形式 (外部参照形式) を用いる.

【繰り返し設定】 繰り返しあり. 外部参照ファイルが複数あれば、数だけ繰り返す.

### **1.2.5.mmlRp:testMemo**

【内容】検査コメント

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:tmCodeName e	string	#IMPLIED		検査コメント名称
mmlRp:tmCode	string	#IMPLIED		ユーザー指定
mmlRp:tmCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

### **1.2.6.mmlRp:testMemoF**

【内容】検査フリーコメント

## 11.12. 紹介状モジュール (Ver2.3新規モジュール)

### はじめに

紹介状モジュール (Referral Module) は、 mmlRe:ReferralModuleで表される。このモジュールに含まれるエレメントは使いやすさを考え、構造化せずにフラットな形を採用した。紹介状モジュール (Referral Module) は、 MMLを上位規約とするため、 MML仕様書に記載されている仕様が紹介状モジュール (Referral Module) にも適用される。

### 概要

紹介状モジュール (Referral Module) は、紹介状をもとにした病診連携のためのデータ交換の仕様である。紹介状は、 様式 6 の診療情報提供書であるが、各医療施設で発行される紹介状はそれぞれ様式6と若干異なっている。ここでは、 様式 6 に基づき、データ交換のための最小データセットを定義し、 提供するものとする。最小データセットとは、紹介状を表現するためにMMLに新規導入モジュールとして定義する最小の語彙を意味する。実際の紹介状作成にあたっては、 例えば患者情報についてはMMLで既に定義されている患者情報モジュールを利用する。つまり、 氏名、生年月日、住所、電話番号等の患者情報についてmmlPi:PatientModuleで定義されているエレメント群を利用する。

紹介状に添付される可能性がある画像、検査結果、処方など既にMML共通形式の外部参照形式のmmlCm:medicalRoleで分類されているデータについて、同様に外部参照形式mmlCm:extRefエレメントを利用し、MMLインスタンスから見た外部ファイルを参照する形を推奨する。一方、検査結果mmlRe:testResultsについては、検歴情報モジュールを利用すると、XMLで統一できる。また、処方mmlRe:medicationについて、本モジュールとは別の電子カルテ・医事会計システム連携のためのデータ交換仕様であるCLAIMモジュールで表現することができる。やはりこれを利用すると、 XMLで統一できる。

同様に、紹介状作成者はMML共通形式（作成者情報形式）mmlCi:CreatorInfoを利用し、紹介状モジュール・インスタンス生成における生成者情報と現実の紹介状作成者を一致させる。紹介状作成医師の所属する医療機関、および科目についてはMML共通形式（個人情報形式）mmlPsi:PersonalizedInfoを利用することになる。

### namespaces 宣言

本モジュールのnamespaces宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
```

### 文書ヘッダー情報 (docInfo) のモジュール個別仕様

docInfo

属性contentModuleTypeにMML0005テーブル「referral」を入力すること。

title

紹介状の内容を示すタイトルを入力すること。

属性のgenerationPurposeは、 MML0007テーブル「consult」を入力すること。

confirmDate

紹介状モジュール生成日である。

mmlCi:CreatorInfo

紹介状モジュールにおける文書作成者とは、紹介状の記載者である。代筆等で紹介者

(mmlRe:referFrom) と記載者 (mmlCi:CreatorInfo) が異なることもあり得る.

#### extRefs

紹介状モジュール内のmmlCm:extRefエレメントを記載する. 記載されている外部リンク情報の数だけ繰り返す.

#### content

一つのcontentに一つだけ紹介状モジュールを入れる.

## エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1 mmlRe:ReferralModule				
1.1. mmlPi:PatientModule				
1.2. mmlRe:occupation		string	?	
1.3. mmlRe:referFrom				
1.3.1 mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.4. mmlRe:title		string		
1.5. mmlRe:greeting		string	?	
1.6. mmlRe:chiefComplaints		string		
1.7. mmlRe:clinicalDiagnosis		string	?	
1.8. mmlRe:pastHistory		string	?	
1.8.1. mmlCm:extRef			*	
1.9. mmlRe:familyHistory		string	?	
1.9.1. mmlCm:extRef			*	
1.10. mmlRe:presentIllness		string		
1.10.1. mmlCm:extRef			*	
1.11. mmlRe:testResults		string	?	
1.11.1. mmlCm:extRef			*	
1.12. mmlSm:clinicalCourse			?	
1.13. mmlRe:medication		string	?	
1.13.1. mmlCm:extRef			*	
1.14. mmlRe:referPurpose		string		
1.15. mmlRe:remarks		string	?	
1.15.1. mmlCm:extRef			*	
1.16. mmlRe:referToFacility				
1.16.1. mmlFc:Facility				
1.16.2. mmlDp:Department			?	
1.17. mmlRe:referToPerson			?	
1.17.1. mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.18. mmlRe:referToUnknownName		string	?	

Occurrenceなし：必ず1回出現, ?: 0回もしくは1回出現, +： 1回以上出現, \*： 0回以上出現

#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

## エレメント解説

### 1.mmlRe:ReferralModule

【内容】紹介状モジュール. 同一医師の一回に行う紹介状作成行為を一つのモジュールに収める.

【省略】不可

#### 1.1.mmlPi:PatientModule

【内容】患者情報. 氏名, 生年月日, 住所, 電話番号等の患者情報. 構造はMMLモジュール (患者情報モジュール) 参照.

【省略】不可

#### 1.2.mmlRe:occupation

【内容】職業.

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### 1.3. mmlRe:referFrom

【内容】紹介者情報を入れる親エレメント.

【省略】不可

#### 1.3. 1. mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】紹介者. 構造はMML共通形式 (個人情報形式) mmlPsi:PersonalizedInfoを参照.

【省略】不可

#### 1.4. mmlRe:title

【内容】タイトル. 紹介状, 診療情報提供書など. 将来, 検査依頼書も想定しているため設定している.

【省略】不可

#### 1.5. mmlRe:greeting

【内容】挨拶文.

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

【例】

```
<mmlRe:greeting>
謹啓 平素は患者の診療について種々ご配慮頂きまして有難うございます。<xhtml:br/>
さて、下記の患者をご紹介申し上げます。<xhtml:br/>
ご繁忙のところ恐縮に存じますが、よろしくご高診賜りますよう、お願い申し上げます。
</mmlRe:greeting>
```

## **1.6.mmlRe:chiefComplaints**

【内容】主訴

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

## **1.7.mmlRe:clinicalDiagnosis**

【内容】病名. このエレメントでは、特に構造化せず、 XHTMLを用いて記載する。構造化が必要なときは、別個に診断履歴モジュールを作成し、紹介状モジュールと groupId を用いて束ねる。

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

## **1.8.mmlRe:pastHistory**

【内容】既往歴. テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【省略】可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

### **1.8.1.mmlCm:extRef**

【内容】外部参照図、グラフなどを添付するときに、MML共通形式(外部参照形式)を用いる。

【繰り返し設定】繰り返しあり。外部参照ファイルが複数あれば、数だけ繰り返す。

## **1.9.mmlRe:familyHistory**

【内容】家族歴. テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

### **1.9.1.mmlCm:extRef**

【内容】外部参照図、表などを添付するときに、MML共通形式(外部参照形式)を用いる。

【繰り返し設定】繰り返しあり。外部参照ファイルが複数あれば、数だけ繰り返す。

## **1.10. mmlRe:presentIllness**

【内容】症状経過. テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

### **1.10.1.mmlCm:extRef**

【内容】外部参照図、表などを添付するときに、MML共通形式(外部参照形式)を用いる。

【繰り返し設定】繰り返しあり。外部参照ファイルが複数あれば、数だけ繰り返す。

### **1.11.mmlRe:testResults**

【内容】検査結果. テキスト (#PCDATA) とmmlCm:extRefの混在可

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.11.1.mmlCm:extRef**

【内容】外部参照図, グラフ, 表などを添付するときに, MML共通形式 (外部参照形式) を用いる.

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照ファイルが複数あれば, 数だけ繰り返す.

### **1.12. mmlSm:clinicalCourse**

【内容】治療経過. 構造はMMLモジュール (臨床サマリーモジュール) のmmlSm:clinicalCourse を参照.

【省略】省略可

#### **1.13.mmlRe:medication**

【内容】現在の処方. テキスト (#PCDATA) とmmlCm:extRefの混在可

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.13.1.mmlCm:extRef**

【内容】外部参照図, ファイル, 表などを添付するときに, MML共通形式 (外部参照形式) を用いる.

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照ファイルが複数あれば, 数だけ繰り返す.

### **1.14.mmlRe:referPurpose**

【内容】紹介目的

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

### **1.15. mmlRe:remarks**

【内容】備考. テキスト (#PCDATA) とmmlCm:extRefの混在可

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML使用可

#### **1.15.1.mmlCm:extRef**

【内容】外部参照図, ファイル, 表などを添付するときに, MML共通形式 (外部参照形式) を用いる.

【繰り返し設定】繰り返しあり. 外部参照ファイルが複数あれば, 数だけ繰り返す.

## **1.16.mmlRe:referToFacility**

【内容】紹介先医療機関名。施設情報を入れる親エレメント

【省略】不可

### **1.16.1. mmlFc:Facility**

【内容】紹介先医療機関。構造はMML共通形式（施設情報形式）mmlFc:Facilityを利用する。

【省略】不可

### **1.16.2. mmlDp:Department**

【内容】紹介先診療科。構造はMML共通形式（施設情報形式）mmlDp:Departmentを利用する。

【省略】可

## **1.17.mmlRe:referToPerson**

【内容】紹介先医師名。氏名情報を入れる親エレメント。

【省略】省略可

### **1.17.1. mmlPsi:PersonalizedInfo**

【内容】紹介先医師。構造はMML共通形式（個人情報形式）mmlPsi:PersonalizedInfoを利用する。

## **1.18. mmlRe:referToUnknownName**

【内容】医師名を指定しない相手。

【省略】省略可

## 12. MMLテーブル一覧

テーブル番号

MML0001 Check digit schema (チェックディジット方式, HL7-0061準拠)

Value	Description
M10	Mod 10 algorithm
M11	Mod 11 algorithm

MML0002 Address Type (HL7-0190準拠)

Value	Description
current	Current or Temporary
permanent	Permanent
mailing	Mailing
business	Business
office	Office
home	Home
birth	Birth
county	County of Origin

MML 0003 Telecommunication Equipment Type (HL7 table0202 準拠および  
HL7 CDA Release2に対応)

コード	Description	備考
PH	Telephone	電話
FX	Fax	FAX
MD	Modem	
CP	Cellular Phone	携帯電話
BP	Beeper/Pager	ポケットベル
Internet	Internet Address: Use only if telecommunication use code is NET	
X.400	X.400 email address: use only if telecommunication use code is NET	

以下CDA rel2からの追加分

H	Home address	自宅の連絡先
---	--------------	--------

HP	primary home	ビジネスアワー後の連絡先
HV	vacation home	休暇中の連絡先
WP	Work Place	職場 (ビジネスアワー時に最初の選択肢となる連絡先)
DIR	Direct	職場直通 (職場において、個人または部署への直通連絡先)
PUB	Public	職場代表
BAD	bad address	誤った連絡先
TMP	temporary address	一時的な連絡先
AS	answering service	応答サービス (留守番電話や自動アナウンスなどの応答サービス)
EC	emergency contact	緊急連絡先 (緊急時に最初の選択肢となる連絡先)
MC	mobile contact	携帯電話
PG	pager	ポケットベル

※ グレーの網掛け部分は、重複項目

#### MML0004 Extraction policy (抽出基準)

Value	Description
firstEncounter	初診時情報
laboratory	検査情報
prescription	処方箋
summary	作成対象期間の要約
random	特に基準なく抽出
nonExtracted	抽出をしていない
other	その他

MML0005 Content module type (記載内容モジュールの種別)

Value	Description
patientInfo	patient module
healthInsurance	health insurance module
registeredDiagnosis	registered diagnosis module
lifestyle	lifestyle module
baseClinic	base clinic module
firstClinic	first clinic module
progressCourse	progress course module
surgery	surgery module
summary	summary module
claim	予約請求モジュール
claimAmount	点数金額モジュール
referral	紹介状モジュール
test	検歴情報モジュール
report	報告書情報モジュール

MML0006 Access (アクセス権者)

Value	Description
all	全てのアクセス者
creatorFacility	文書の記載者と同じ施設のもの
creatorDepartment	文書の記載者と同じ診療科のもの
creator	文書の記載者
patient	患者
doctor	医師
nurse	看護師
dentist	歯科医師

MML0007 Generation purpose (文書詳細種別)

Value	Description
record	診療記録

recordAdmission	入院時診療記録
recordInpatient	入院中診療経過記録
recordConsult	紹介時診療記録 (状態, 処方, 検査値等)
recordDischarge	退院時診療記録 (状態, 処方, 検査値等)
recordOutpatient	外来診療記録
legalRecord	法的義務に基づく診療記録
consult	紹介状
report	返書報告書
reportRadiology	放射線報告書
reportPathology	病理報告書
reportTest	検歴報告書
summary	要約
summaryAdmission	要約 (入院時)
summaryPreoperation	要約 (術前)
summaryPostoperation	要約 (術後)
summaryMid	要約 (中間)
summaryDischarge	要約 (退院時)
summaryOutpatient	要約 (外来)
disclosure	患者診療情報開示用
informedConsent	患者説明文書
study	研究用記録
other	その他
claim	医事情報

MML0008 Document relation (関連文書との関係)

Value	Description
origin	parent文書は原因で、本文書はその結果である。
oldEdition	parent文書は訂正前文書で、本文書はその訂正後文書である。
order	parent文書はオーダーで、本文書はそのオーダー結果である。

	果である.
consult	parent文書はコンサルト（質問、依頼）で、本文書はその返答である。
originalDiagnosis	parent文書は変遷前病名で、本文書はその変遷後病名である。
diagnosis	parent文書は病名で、本文書はその関連情報である。
surgery	parent文書は手術記録情報で、本文書はその関連情報である。
patient	parent文書は患者情報で、本文書はその関連情報である。
surgery	parent文書は手術記録情報で、本文書はその関連情報である。
patient	parent文書は患者情報で、本文書はその関連情報である。
healthInsurance	parent文書は健康保険で、本文書はその関連情報である。
detail	parent文書は詳細情報で、本文書はその要約である。
simpleLink	parent文書は本文書の参照情報である。

#### MML0009 Other ID type (その他のID種別)

Value	Description
temporaryPatientId	緊急時の患者本人の仮ID
otherPatientId	その他の患者本人のID
spouseId	配偶者のID
motherId	母親のID
fatherId	父親のID
childId	子供のID
relativeId	親戚のID
roommateId	同居人のID
friendId	知人のID
representativeId	代理人のID
emergencyContactId	緊急連絡者のID
coWorkerId	職場の関係者のID

MML0010 Sex (性別)

Value	Description
female	Female
male	Male
other	Other
unknown	Unknown

MML0011 Marital Status (婚姻状態, HL7table0002準拠)

Value	Description
separated	Separated
divorced	Divorced
married	Married
single	Single
widowed	Widowed

MML0012 Diagnosis category 1

Value	Description
mainDiagnosis	主病名
complication	合併 (併存) 症
drg	診断群名 (DRG)

MML0013 Diagnosis category 2

Value	Description
academicDiagnosis	学術診断名
claimingDiagnosis	医事病名

MML0014 Diagnosis category 3

Value	Description
clinicalDiagnosis	臨床診断名
pathologicalDiagnosis	病理診断名

laboratoryDiagnosis	検査診断名
preOperativeDiagnosis	術前診断名
intraOperativeDiagnosis	術中診断名
postOperativeDiagnosis	術後診断名

MML0015 Diagnosis category 4

Value	Description
confirmedDiagnosis	確定診断
suspectedDiagnosis	疑い病名

MML0016 Outcome (転帰)

Value	Description
died	死亡
worsening	悪化
unchanged	不变
recovering	回復
fullyRecovered	全治
sequelae	続発症 (の発生)
end	終了
pause	中止
continued	継続
transfer	転医
transferAcute	転医(急性病院～)
transferChronic	転医(慢性病院～)
home	自宅等へ退院
unknown	不明

MML0017 Allergy Severity (アレルギー反応程度)

Value	Description
severe	Severe

moderate	Moderate
mild	Mild
noReaction	No allergic reaction

MML0018 ABO blood type (ABO式血液型)

Value	Description
a	A型
b	B型
o	O型
ab	AB型

MML0019 Rho(D) blood type (Rho(D)式血液型)

Value	Description
rhD+	Rho(D)+型
rhD-	Rho(D)-型

MML0020 Relative code (続柄コード)

Value	Description
self	本人
wife	妻
husband	夫
brother	兄弟
sister	姉妹
cousin	いとこ
secondCousin	はとこ
mother	母
father	父
aunt	おば
uncle	おじ
grandMother	祖母

grandFather	祖父
greatGrandMother	曾祖母
greatGrandFather	曾祖父
daughter	娘
son	息子
grandDaughter	孫娘
grandSon	孫息子
greatGrandDaughter	曾孫娘
greatGrandSon	曾孫息子
other	その他

補足1：「義理の」関係の場合は、Valueの末尾に「InLaw」を追加する。

補足2：注釈が必要な場合は、mmlFcl:familyHistoryItem内のmmlFcl:memoにテキスト入力

例：腹違いの兄、同居中の遠縁のもの。

#### MML0021 Type of surgery (手術区分)

Value	Description
elective	待期手術
emergent	緊急手術

#### MML0022 Classification of surgical staffs (手術スタッフ区分)

Value	Description
operator	執刀者
assistant	手術助手
scrubNurse	器械出し看護師
perfusionist	体外循環等担当者
other	その他

MML0023 Classification of anesthesiologists (麻醉医区分)

Value	Description
anesthesiologist	麻醉者
assistant	麻醉助手
supervisor	麻醉監督者

MML0024 ID type (ID区分)

Value	Description
national	全国統一ID
local	地域ID
facility	施設内ID

MML0025 Name representation code (表記コード, HL7table4000準拠)

Value	Description
I	Ideographic (i.e., Kanji)
A	Alphabetic (i.e., Default or single-byte)
P	Phonetic((i.e., ASCII, Katakana, Hiragana, etc.)

MML0026 Creator license code (記録者分類および医療資格コード)

Value	Description
doctor	医師
dentist	歯科医師
nurse	看護師
assistantNurse	准看護師
lab	臨床検査技師
rad	レントゲン技師

pharmacist	薬剤師
pt	理学療法士
ot	作業療法士
psy	精神保健福祉士
cps	臨床心理技術者
nutritionist	栄養士
dentalHygienist	歯科衛生士
dentalTechnician	歯科技工士
clinicalEngineer	臨床工学士
careManager	介護支援専門員
other	その他の医療従事者
acupuncturist	鍼灸師
patient	患者およびその代理人

MML0027 Facility ID type (施設ID区分)

Value	Description
ca	認証局 (Certification Authority) 発行ID
insurance	保険医療機関コード
monbusho	文部省大学附属病院施設区分
JMARI	日本医師会総合政策研究機構コード
OID	Object Identifier識別子による施設識別

MML0028 Medical Department ID type (医科診療科コード)

Value	Description
01	内科
02	精神科
03	神経科
04	神経内科
05	呼吸器科
06	消化器科
07	胃腸科
08	循環器科

09	小児科
10	外科
11	整形外科
12	形成外科
13	美容外科
14	脳神経外科
15	呼吸器外科
16	心臓血管外科
17	小児外科
18	皮膚ひ尿器科
19	皮膚科
20	ひ尿器科
21	性病科
22	こう門科
23	産婦人科
24	産科
25	婦人科
26	眼科
27	耳鼻いんこう科
28	気管食道科
29	理学診療科
30	放射線科
31	麻酔科
32	人工透析科
33	心療内科
34	アレルギー
35	リウマチ
36	リハビリ
A1	鍼灸

MML0029 Department ID type

Value	Description
medical	医科診療科コード (MML0028参照)
dental	歯科診療科コード (MML0030参照)

facility

施設内 (ユーザー定義) 診療科コード

MML0030 Dental Department ID type (歯科診療科コード)

Value	Description
01	歯科
02	小児歯科
03	矯正歯科
04	歯科口腔外科

MML0031 Insurance Class (保険種別)

Value	Description	
01	政府管掌 政府管掌健康保険（日雇特例を除く）	
02	船員 船員保険	
03	日雇 日雇特例被保険者の保険（一般療養、特別療養費）	
04	日雇・特例 日雇特例被保険者の保険（一般療養、特別療養費）	
06	組合 組合管掌健康保険	
07	自衛官等 自衛官等の療養の給付	
09	協会けんぽ 共済組合	
31	国家共済 共済組合	
32	地方共済 共済組合	
33	警察共済 共済組合	
34	教職共済 共済組合	
38	肝炎治療促進事業	
39	後期高齢者	
00	市町村・国民健康保険（法別番号なし）	
10	結核患者の適正医療 (法第37条の2関係) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律による	公費負担 医療制度

11	結核患者の入院 (法第37条関係)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律による	公費負担 医療制度
13	療養の給付 (法第10条関係)	戦傷病者特別援護法による	公費負担 医療制度
14	更生医療 (法第20条関係)	戦傷病者特別援護法による	公費負担 医療制度
18	認定疾病医療 (法第10条関係)	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律による	公費負担 医療制度
29	新感染症の患者の入院 (法第37条関係)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律による	公費負担 医療制度
30	心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律による医療の実施に係る医療の給付 (法第81条)		公費負担 医療制度
17	療育の給付 (法第20条関係)	児童福祉法による	公費負担 医療制度
79	障害児施設医療 (法第24条の20関係)	児童福祉法による	公費負担 医療制度
19	一般疾病医療費 (法第18条関係)	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律による	公費負担 医療制度
20	措置入院 (法第29条関係)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による	公費負担 医療制度
21	精神通院医療 (法第5条関係)	障害者自立支援法による	公費負担 医療制度
15	更生医療 (法第5条関係)	障害者自立支援法による	公費負担 医療制度
16	育成医療 (法第5条関係)	障害者自立支援法による	公費負担 医療制度
24	療養介護医療(法第70条関係)及び基準該当療養介護医療 (法71条関係)	障害者自立支援法による	公費負担 医療制度
23	母子保健法による養育医療 (法第20条関係)		公費負担 医療制度

51	特定疾患治療費、先天性血液凝固因子障害等治療費、水俣病総合対策費の国庫補助による療養費及び研究治療費、茨城県神栖町における有機ヒ素化合物による環境汚染及び健康被害に係る緊急措置事業要綱による医療費及びメチル水銀の健康影響による治療研究費	公費負担 医療制度
38	肝炎治療特別促進事業に係る医療の給付	公費負担 医療制度
52	児童福祉法による小児慢性特定疾患治療研究事業に係る医療の給付 (法第21条の5関係)	公費負担 医療制度
53	児童福祉法の措置等に係る医療の給付	公費負担 医療制度
66	石綿による健康被害の救済に関する法律による医療費の支給 (法第4条関係)	公費負担 医療制度
22	麻薬及び向精神薬取締法による入院措置 (法第58条の8関係)	公費負担 医療制度
25	中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律第14条第4項に規定する医療支援給付 (中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律附則第4条第2項において準用される場合を含む。)	公費負担 医療制度
12	生活保護法による医療扶助 (法第15条関係)	公費負担 医療制度
28	一類感染症等の患者の 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律による入院(法第37条関係)	公費負担 医療制度
27	老人保険	
30	医療観察	
40	後期特療費 (後期高齢者医療特別療養費)	
41	老人・県	
42	老人・市	
67	退職者	
63	特定健保	
72	国家特定	特例退職者
73	地方特定	特例退職者
74	警察特定	特例退職者

75	教職特定	特例退職者
Z1	自費 1	
Z2	自費 2	
Z3	自費 3	
99	包括入力	
XX	主保険なし（公費単独）	
R1	労災 ←日医	
R3	自賠責 ←日医	
K5	公害 ←日医	
Rx	労災・自賠（x：該当の保険番号マスタの保険番号の3桁目）	
Zx	自費（xは上記と同じ）X=0～9	

MML0032 Pay Ratio Type (負担方法コード)

Value	Description
fix	定額負担
ratio	割合負担

MML0033 Medical Role

Value	Description
laboratoryTest	検体検査
endoScopy	内視鏡検査
xRay	単純レントゲン写真
upperGi	上部消化管造影検査
baEnema	バリウム注腸検査
ctScan	CTスキャン
mri	MRI
riInVivo	RI画像検査

angioGraphy	血管造影
otherRadiology	その他の放射線学的検査
echo	エコー
ecg	心電図
eeg	脳波
emg	筋電図
pcg	心音図
pulmonaryFunction	肺機能検査
otherPhysiologicalTest	その他の生理学的検査
prescription	処方箋
vitalSign	熱型表
physicalExam	理学所見 (図など)
anesthesiaCourse	麻酔経過表
pathology	病理検査 (画像など)
surgicalFigure	手術記録図
referencePaper	参考文献
referenceFigure	参考図
treatment	処置 (指示, 記録など)
other	上記に含まれないもの

#### MML0034 アクセス許可区分

Value	Description
none	すべてのアクセスを不許可
read	参照を許可
write	参照, 修正を許可
delete	参照, 削除を許可
all	参照, 修正, 削除を許可

#### MML0035 施設アクセス権定義

Value	Description
all	全施設
creator	記載者の施設

experience	診療歴のある施設
individual	施設 ID 個別指定

MML0036 個人アクセス権定義

Value	Description
all	全てのアクセス者
creator	記載者本人
patient	被記載者 (患者) 本人
individual	個人 ID 個別指定

## 13. DTD 一覧

### 13.1. MML\_datatypes\_and\_header\_3.0.dtd (MML 共通形式)

```
<?xml version='1.0' encoding='Shift_JIS' ?>

<!--*****-->
<!-- 基本データ型 -->
<!--*****-->

<!-- xs:boolean -->
<!ENTITY % xs.boolean "(true | false)">

<!-- xs:integer -->
<!ENTITY % xs.integer "CDATA">

<!-- xs:positiveInteger -->
<!ENTITY % xs.positiveInteger "CDATA">

<!-- xs:anyURI -->
<!ENTITY % xs.anyURI "CDATA">

<!-- xs:date -->
<!ENTITY % xs.date "CDATA">

<!-- xs:dateTime -->
<!ENTITY % xs.dateTime "CDATA">

<!--*****-->
<!-- MMLデータ型 -->
<!--*****-->

<!-- MML0001 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0001 "(M10 | M11 )">

<!-- MML0002 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0002 "("
  current |
  permanent |
  mailing |
  business |
  office |
  home |
  birth |
  county)">
```

```
<!-- MML0003 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0003 "(

PH |
FX |
MD |
CP |
BP |
Internet |
X.400)"'

>
```

```
<!-- MML0004 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0004 "(

firstEncounter |
laboratory |
prescription |
summary |
random |
nonExtracted |
other)"'

>
```

```
<!-- MML0005 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0005 "(

patientInfo |
healthInsurance |
registeredDiagnosis |
lifestyle |
baseClinic |
firstClinic |
progressCourse |
surgery |
summary |
referral |
test |
report |
claim |
claimAmount)"'

>
```

```
<!-- MML0007 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0007 "(

record |
recordAdmission |
recordInpatient |
recordConsult |
recordDischarge |
recordOutpatient |
legalRecord |
consult |
```

```
report |
reportRadiology |
reportPathology |
reportTest |
summary |
summaryAdmission |
summaryPreoperation |
summaryPostoperation |
summaryMid |
summaryDischarge |
summaryOutpatient |
disclosure |
informedConsent |
study |
other |
claim)""
>

<!-- MML0008 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0008 "(

origin |
oldEdition |
order |
consult |
originalDiagnosis |
diagnosis |
surgery |
patient |
healthInsurance |
detail |
simpleLink)"
>

<!-- MML0009 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0009 "(

temporaryPatientId |
otherPatientId |
spouseId |
motherId |
fatherId |
childId |
relativeId |
roommateId |
friendId |
representativeId |
emergencyContactId |
coWorkerId)"
>
```

```
<!-- MML0016 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0016 "(  
died |  
worsening |  
unchanged |  
recovering |  
fullyRecovered |  
sequelae |  
end |  
pause |  
continued |  
transfer |  
transferAcute |  
transferChronic |  
home |  
unknown)"  
>  
  
<!-- MML0021 -->  
<!ENTITY % mmlDt.MML0021 "(elective | emergent)">  
  
<!-- MML0027 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0027 "(  
ca |  
insurance |  
monbusho |  
JMARI)"  
>  
  
<!-- MML0032 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0032 "(fix | ratio)">  
  
<!-- MML0033 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0033 "(  
laboratoryTest |  
endoScopy |  
xRay |  
upperGi |  
baEnema |  
ctScan |  
mri |  
riInVivo |  
angioGraphy |  
otherRadiology |  
echo |  
ecg |  
eeg |  
emg |  
pcg |  
pulmonaryFunction |
```

```

otherPhysiologicalTest |
prescription |
vitalSign |
physicalExam |
anesthesiaCourse |
pathology |
surgicalFigure |
referencePaper |
referenceFigure |
treatment |
other)"
>

<!-- MML0034 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0034 "(

none |
read |
write |
delete |
all)"
>

<!-- Claim001 -->
<!ENTITY % mmlDt.Claim001 "(0 | 1 | 2 | 3)">

<!-- Claim008 -->
<!ENTITY % mmlDt.Claim008 "(

appoint |
regist |
perform |
account)"
>

<!-- mm1Lb0002 -->
<!ENTITY % mmlDt.mm1Lb0002 "(H | N | L | A)">

<!-- JLAC10 -->
<!ENTITY % mmlDt.JLAC10 "CDATA">

<!-- ISO 3166 A3 -->
<!ENTITY % mmlDt.ISO3166A3 "(

ISL | IRL | AZE | AFG | USA | ASM | ARE | DZA | ARG | ABW |
ALB | ARM | AIA | AGO | ATG | AND | YEM | GBR | IOT | ISR |
ITA | IRQ | IRN | IND | IDN | UGA | UKR | UZB | URY | ECU |
EGY | EST | ETH | ERI | SLV | AUS | AUT | OMN | NLD | ANT |
GHA | CPV | GUY | KAZ | QAT | CAN | GAB | CMR | KOR | GMB |
KHM | PRK | MNP | GIN | GNB | CYP | CUB | GRC | KIR | KGZ |
GTM | GLP | GUM | KWT | COK | GRL | CXR | GEO | GRD | HRV |
CYM | KEN | CIV | CCK | CRI | COM | COL | COG | ZAR | SAU |
SGS | STP | ZMB | SPM | SMR | SLE | DJI | GIB | JAM | SYR |

```

```

SGP | ZWE | CHE | SWE | SDN | SJM | ESP | SUR | LKA | SVK |
SVN | SWZ | SYC | GNQ | SEN | KNA | VCT | SHN | LCA | SOM |
SLB | TCA | THA | TWN | TJK | TZA | CZE | TCD | CAF | CHN |
TUN | CHL | TUV | DNK | DEU | TGO | TKL | DMA | DOM | TTO |
TKM | TUR | TON | NGA | NRU | NAM | ATA | NIU | NIC | NER |
ESH | WSM | JPN | NCL | NZL | NPL | NFK | NOR | VGB | VIR |
HMD | BMU | HTI | PAK | VAT | PAN | VUT | BHS | BHR | PNG |
PLW | PRY | BRB | HUN | BGD | PCN | TMP | FJI | PHL | FIN |
BTN | BVT | PRI | FRO | FLK | BRA | FRA | FXX | GUF | PYF |
BGR | BFA | BRN | BDI | VNM | BEN | VEN | BLR | BLZ | PER |
BEL | POL | BIH | BWA | BOL | PRT | HKG | HND | MHL | MAC |
MKD | MDG | MYT | MWI | MLI | MLT | MTQ | MYS | FSM | ZAF |
MMR | MEX | MUS | MRT | MOZ | MCO | MDV | MDA | MAR | MNG |
MSR | YUG | JOR | LAO | LVA | LTU | LBY | LIE | LBR | ROM |
LUX | RWA | LSO | LBN | REU | RUS | WLF | ATF | UMI )"
>

```

```

<!-- date/dateTime -->
<!ENTITY % mmlDt.date-dateTime "CDATA">

<!--*****-->
<!-- MML共通形式 -->
<!--*****-->

<!--*****-->
<!-- 住所表現形式 -->
<!-- Address DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlAd:Address (
  (mmlAd:full? |
    (mmlAd:prefecture?, mmlAd:city?, mmlAd:town?, mmlAd:homeNumber?), 
    mmlAd:zip?,
    mmlAd:countryCode?)
  >
<!ATTLIST mmlAd:Address
  mmlAd:repCode      (A | I | P)      #REQUIRED
  mmlAd:addressClass %mmlDt.MML0002; #IMPLIED
  mmlAd:tableId      CDATA          "MML0025"
  >
<!ELEMENT mmlAd:countryCode (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlAd:zip (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlAd:homeNumber (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlAd:town (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlAd:city (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlAd:prefecture (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlAd:full (#PCDATA)>

```

```

<!--*****-->
<!-- 電話番号表現形式 -->
<!-- Phone DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlPh:Phone (
  (mmlPh:full? |
   (mmlPh:area?, mmlPh:city?, mmlPh:number?, mmlPh:extension?), 
   mmlPh:country?,
   mmlPh:memo? )
>
<!ATTLIST mmlPh:Phone
  mmlPh:telEquipType %mmlDt.MML0003; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlPh:memo (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:country (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:extension (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:number (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:city (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:area (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:full (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- Id形式、外部参照形式およびEmail -->
<!-- MML Common DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlCm:Id (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlCm:Id
  mmlCm:type          CDATA          #REQUIRED
  mmlCm:checkDigitSchema %mmlDt.MML0001; #IMPLIED
  mmlCm:checkDigit    %xs.integer;   #IMPLIED
  mmlCm:tableId       CDATA          #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlCm:extRef EMPTY>
<!ATTLIST mmlCm:extRef
  mmlCm:contentType CDATA          #IMPLIED
  mmlCm:medicalRole %mmlDt.MML0033; #IMPLIED
  mmlCm:title        CDATA          #IMPLIED
  mmlCm:href         %xs.anyURI;    #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlCm:email (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 人名表現形式 -->
<!-- Name DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlNm:Name (
  (mmlNm:family, mmlNm:given, mmlNm:middle?) |
  mmlNm:fullname ),
  mmlNm:prefix?,
  mmlNm:degree?)

```

```

>
<!ATTLIST mmlNm:Name
  mmlNm:repCode (I | A | P) #REQUIRED
  mmlNm:tableId CDATA        "MML0025"
>
<!ELEMENT mmlNm:degree (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:prefix (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:fullname (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:middle (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:given (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:family (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 施設情報形式 -->
<!-- Facility DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlFc:Facility (mmlFc:name+, mmlCm:Id?)>
<!ELEMENT mmlFc:name (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlFc:name
  mmlFc:repCode (I | A | P) #REQUIRED
  mmlFc:tableId CDATA        "MML0025"
>

<!--*****-->
<!-- 診療科情報形式 -->
<!-- Department DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlDp:Department (mmlDp:name+, mmlCm:Id?)>
<!ELEMENT mmlDp:name (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlDp:name
  mmlDp:repCode (I | A | P) #REQUIRED
  mmlDp:tableId CDATA        "MML0025"
>

<!--*****-->
<!-- 個人情報形式 -->
<!-- PersonalizedInfo DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlPsi:PersonalizedInfo (
  mmlCm:Id,
  mmlPsi:personName,
  mmlFc:Facility?,
  mmlDp:Department?,
  mmlPsi:addresses?,
  mmlPsi:emailAddresses?,
  mmlPsi:phones?
)
>
<!ELEMENT mmlPsi:phones (mmlPh:Phone+ )>
<!ELEMENT mmlPsi:emailAddresses (mmlCm:email*)>
<!ELEMENT mmlPsi:addresses (mmlAd:Address+ )>

```

```

<!ELEMENT mmlPsi:personName (mmlNm:Name+ )>

<!--*****-->
<!-- 作成者情報形式 -->
<!-- CreatorInfo DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlCi:CreatorInfo (
  mmlPsi:PersonalizedInfo,
  mmlCi:creatorLicense+)
>
<!ELEMENT mmlCi:creatorLicense (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlCi:creatorLicense
  mmlCi:tableId CDATA #IMPLIED
>

<!--*****-->
<!-- MmlHeader -->
<!-- Mml Header DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->

<!ELEMENT mml:MmlHeader (
  mmlCi:CreatorInfo,
  mml:masterId,
  mml:toc,
  mml:scopePeriod?,
  mml:encryptInfo?)
>

<!--*****-->
<!-- MML DOCINFO モジュール -->
<!--*****-->
<!--*****-->
<!-- DOCINFO -->
<!-- docInfo DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->

<!ELEMENT mml:docInfo (
  mml:securityLevel,
  mml:title,
  mml:docId,
  mml:confirmDate,
  mmlCi:CreatorInfo,
  mml:extRefs)
>
<!ATTLIST mml:docInfo
  contentModuleType %mmlDt.MML0005; #REQUIRED
  moduleVersion    %xs.anyURI;      #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:encryptInfo (#PCDATA)>
<!ELEMENT mml:title (#PCDATA)>

```

```

<!ATTLIST mml:title
generationPurpose CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:docId (
mml:uid,
mml:parentId*,
mml:groupId*)
>
<!ELEMENT mml:masterId (mmlCm:Id)>
<!ELEMENT mml:toc (mml:tocItem+)>
<!ELEMENT mml:tocItem (#PCDATA)>
<!ELEMENT mml:extRefs (mmlCm:extRef*)>
<!ELEMENT mml:scopePeriod EMPTY>
<!ATTLIST mml:scopePeriod
start      %xs.date;      #IMPLIED
end        %xs.date;      #IMPLIED
hasOtherInfo %xs.boolean; #IMPLIED
isExtract   %xs.boolean; #IMPLIED
extractPolicy %mmlDt.MML0004; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:uid (#PCDATA)>
<!ELEMENT mml:parentId (#PCDATA)>
<!ATTLIST mml:parentId
relation %mmlDt.MML0008; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:groupId (#PCDATA)>
<!ATTLIST mml:groupId
groupClass %mmlDt.MML0007; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:confirmDate (#PCDATA)>
<!ATTLIST mml:confirmDate
start      %xs.dateTime; #IMPLIED
end        %xs.dateTime; #IMPLIED
firstConfirmDate %xs.dateTime; #IMPLIED
eventDate   %xs.dateTime; #IMPLIED >

<!--*****-->
<!-- Security DTD Version 1.0          -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mml:securityLevel (mml:accessRight*)>
<!ELEMENT mml:accessRight (
mmlSc:facility?,
mmlSc:person?,
mmlSc:license?,
mmlSc:department?)
>
<!ATTLIST mml:accessRight
permit    %mmlDt.MML0034; #REQUIRED
startDate %xs.date;      #IMPLIED
endDate   %xs.date;      #IMPLIED
>

```

```

<!ELEMENT mmlSc:facility (mmlSc:facilityName+)>
<!ELEMENT mmlSc:facilityName (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSc:facilityName
  mmlSc:facilityCode (all |
    creator |
    experience |
    individual) #REQUIRED
  mmlSc:tableId      CDATA      "MML0035"
  mmlSc:facilityId   CDATA      #IMPLIED
  mmlSc:facilityIdType %mmlDt.MML0027; #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlSc:person (mmlSc:personName+)>
<!ELEMENT mmlSc:personName (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSc:personName
  mmlSc:personCode (all |
    creator |
    patient |
    individual) #REQUIRED
  mmlSc:tableId      CDATA      "MML0036"
  mmlSc:personId     CDATA      #IMPLIED
  mmlSc:personIdType CDATA      #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlSc:license (mmlSc:licenseName+)>
<!ELEMENT mmlSc:licenseName EMPTY>
<!ATTLIST mmlSc:licenseName
  mmlSc:licenseCode CDATA #REQUIRED
  mmlSc:tableId     CDATA "MML0026"
  >
<!ELEMENT mmlSc:department (mmlSc:departmentName+)>
<!ELEMENT mmlSc:departmentName EMPTY>
<!ATTLIST mmlSc:departmentName
  mmlSc:departmentCode CDATA #REQUIRED
  mmlSc:tableId       CDATA "MML0028"
  >

<!--*****-->
<!-- Part of XHTML elements supported by MML -->
<!--*****-->

<!ENTITY % LanguageCode "NMTOKEN">
  <!-- a language code, as per [RFC3066] -->

<!ENTITY % Character "CDATA">
  <!-- a single character, as per section 2.2 of [XML] -->

<!ENTITY % Number "CDATA">
  <!-- one or more digits -->

<!ENTITY % Script "CDATA">
  <!-- script expression -->

```

```

<!ENTITY % StyleSheet "CDATA">
  <!-- style sheet data -->

<!ENTITY % Text "CDATA">
  <!-- used for titles etc. -->

  <!-- a color using sRGB: #RRGGBB as Hex values -->
<!ENTITY % Color "CDATA">

<===== Generic Attributes =====>

<!-- core attributes common to most elements
     id      document-wide unique id
     class   space separated list of classes
     style   associated style info
     title   advisory title/amplification
-->
<!ENTITY % coreattrs
  "id      ID          #IMPLIED
   class   CDATA       #IMPLIED
   style   %StyleSheet; #IMPLIED
   title   %Text;      #IMPLIED"
>

<!-- internationalization attributes
     lang    language code (backwards compatible)
     xml:lang language code (as per XML 1.0 spec)
     dir     direction for weak/neutral text
-->
<!ENTITY % i18n
  "lang    %LanguageCode; #IMPLIED
   xml:lang %LanguageCode; #IMPLIED
   dir     (ltr|rtl)     #IMPLIED"
>

<!-- attributes for common UI events
     onclick  a pointer button was clicked
     ondblclick a pointer button was double clicked
     onmousedown a pointer button was pressed down
     onmouseup  a pointer button was released
     onmousemove a pointer was moved onto the element
     onmouseout  a pointer was moved away from the element
     onkeypress  a key was pressed and released
     onkeydown   a key was pressed down
     onkeyup     a key was released
-->
<!ENTITY % events
  "onclick  %Script;      #IMPLIED
   ondblclick %Script;    #IMPLIED

```

```

onmousedown %Script;          #IMPLIED
onmouseup   %Script;          #IMPLIED
onmouseover %Script;          #IMPLIED
onmousemove %Script;          #IMPLIED
onmouseout   %Script;          #IMPLIED
onkeypress  %Script;          #IMPLIED
onkeydown   %Script;          #IMPLIED
onkeyup     %Script;          #IMPLIED"
>

<!ENTITY % attrs "%coreattrs; %i18n; %events;">

<!--===== Text Elements =====-->

<!ENTITY % mmlxhtmlinline "
#PCDATA |
xhtml:br |
xhtml:i |
xhtml:b |
xhtml:u |
xhtml:font"
>
<!ENTITY % mmlxhtmlInline "(%mmlxhtmlinline;)*">

<!--===== Part of XHTML elements supported by MML=====-->

<!ELEMENT xhtml:br EMPTY>    <!-- forced line break -->
<!ATTLIST xhtml:br
%coreattrs;
clear      (left|all|right|none) "none"
>

<!ELEMENT xhtml:i %mmlxhtmlInline;>    <!-- italic font -->
<!ATTLIST xhtml:i %attrs;>

<!ELEMENT xhtml:b %mmlxhtmlInline;>    <!-- bold font -->
<!ATTLIST xhtml:b %attrs;>

<!ELEMENT xhtml:u %mmlxhtmlInline;>    <!-- underline -->
<!ATTLIST xhtml:u %attrs;>

<!ELEMENT xhtml:font %mmlxhtmlInline;> <!-- local change to font -->
<!ATTLIST xhtml:font
%coreattrs;
%i18n;
size      CDATA          #IMPLIED
color     %Color;         #IMPLIED
face      CDATA          #IMPLIED
>

```

```
<!ENTITY % mmlxhtml_with_extRefInline  
"(%mmlxhtmlinline; | mmlCm:extRef )*"  
>  
<!ENTITY % mmlxhtml_with_extRef_and_relatedDocInline  
"(%mmlxhtmlinline; | mmlCm:extRef |mmlSm:relatedDoc)*"  
>
```

## 13.2. MML\_Modules\_3.0.dtd (MML モジュール)

```
<?xml version='1.0' encoding='Shift_JIS' ?>

<!--*****-->
<!-- MMLモジュール -->
<!--*****-->

<!--*****-->
<!-- 患者情報 -->
<!-- PatientModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->

<!ELEMENT mmlPi:PatientModule (
  mmlPi:uniqueInfo,
  mmlPi:personName,
  mmlPi:birthday,
  mmlPi:sex,
  mmlPi:nationality?,
  mmlPi:race?,
  mmlPi:marital?,
  mmlPi:addresses?,
  mmlPi:emailAddresses?,
  mmlPi:phones?,
  mmlPi:accountNumber?,
  mmlPi:socialIdentification?,
  mmlPi:death?
)
>

<!ELEMENT mmlPi:otherId (mmlCm:Id)>
<!ATTLIST mmlPi:otherId
  mmlPi:type %mmlDt.MML0009; #REQUIRED
  >

<!ELEMENT mmlPi:masterId (mmlCm:Id)>
<!ELEMENT mmlPi:uniqueInfo (mmlPi:masterId, mmlPi:otherId*)>
<!ELEMENT mmlPi:death (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlPi:death
  mmlPi:date CDATA #IMPLIED
  >

<!ELEMENT mmlPi:socialIdentification (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:accountNumber (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:phones (mmlPh:Phone*)>
<!ELEMENT mmlPi:emailAddresses (mmlCm:email*)>
<!ELEMENT mmlPi:addresses (mmlAd:Address*)>
<!ELEMENT mmlPi:race (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlPi:race
  mmlPi:raceCode CDATA #IMPLIED
  mmlPi:raceCodeId CDATA #IMPLIED
  >

<!ELEMENT mmlPi:marital (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:nationality (#PCDATA)>
```

```

<!ATTLIST mmlPi:nationality
  mmlPi:subtype %mmlDt.ISO3166A3; #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlPi:sex (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:birthday (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:personName (mmlNm:Name+)>

<!--*****-->
<!-- 健康保険情報（日本版） -->
<!-- HealthInsuranceModule DTD Version 1.1 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlHi:HealthInsuranceModule (
  mmlHi:insuranceClass?,
  mmlHi:insuranceNumber,
  mmlHi:clientId,
  mmlHi:familyClass,
  mmlHi:clientInfo?,
  mmlHi:continuedDiseases?,
  mmlHi:startDate,
  mmlHi:expiredDate,
  mmlHi:paymentInRatio?,
  mmlHi:paymentOutRatio?,
  mmlHi:insuredInfo?,
  mmlHi:workInfo?,
  mmlHi:publicInsurance?
  >
<!ATTLIST mmlHi:HealthInsuranceModule
  mmlHi:countryType %mmlDt.ISO3166A3; #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlHi:insuranceClass (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlHi:insuranceClass
  mmlHi:ClassCode CDATA #REQUIRED
  mmlHi:tableId CDATA #REQUIRED
  >
<!ELEMENT mmlHi:insuranceNumber (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:clientId (mmlHi:group, mmlHi:number)>
<!ELEMENT mmlHi:group (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:number (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:familyClass (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:clientInfo (
  mmlHi:personName?,
  mmlHi:addresses?,
  mmlHi:phones?
  >
<!ELEMENT mmlHi:personName (mmlNm:Name*)>
<!ELEMENT mmlHi:addresses (mmlAd:Address*)>
<!ELEMENT mmlHi:phones (mmlPh:Phone*)>
<!ELEMENT mmlHi:continuedDiseases (mmlHi:diseases+)>
<!ELEMENT mmlHi:diseases (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:startDate (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:expiredDate (#PCDATA)>

```

```

<!ELEMENT mmlHi:paymentInRatio (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:paymentOutRatio (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:insuredInfo (
  mmlHi:facility?,
  mmlHi:addresses?,
  mmlHi:phones?)
>

<!ELEMENT mmlHi:facility (mmlFc:Facility?)>
<!ELEMENT mmlHi:workInfo (
  mmlHi:facility?,
  mmlHi:addresses?,
  mmlHi:phones?)
>

<!ELEMENT mmlHi:publicInsurance (mmlHi:publicInsuranceItem+)>
<!ELEMENT mmlHi:publicInsuranceItem (
  mmlHi:providerName?,
  mmlHi:provider,
  mmlHi:recipient,
  mmlHi:startDate,
  mmlHi:expiredDate,
  mmlHi:paymentRatio?)
>

<!ATTLIST mmlHi:publicInsuranceItem
  mmlHi:priority %xs.positiveInteger; #REQUIRED
>

<!ELEMENT mmlHi:providerName (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:provider (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:recipient (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:paymentRatio (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlHi:paymentRatio
  mmlHi:ratioType %mmlDt.MML0032; #REQUIRED
>

<!--*****-->
<!-- 診断履歴情報 -->
<!-- RegisteredDiagnosisModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlRd:RegisteredDiagnosisModule (
  (mmlRd:diagnosis | mmlRd:diagnosisContents),
  mmlRd:categories?,
  mmlRd:startDate?,
  mmlRd:endDate?,
  mmlRd:outcome?,
  mmlRd:firstEncounterDate?,
  mmlRd:relatedHealthInsurance?)
>

<!ELEMENT mmlRd:diagnosis (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRd:diagnosis
  mmlRd:code   CDATA #IMPLIED
  mmlRd:system CDATA #IMPLIED
>

```

```

<!ELEMENT mmlRd:diagnosisContents (mmlRd:dxItem+)>
<!ELEMENT mmlRd:dxItem (mmlRd:name)>
<!ELEMENT mmlRd:name (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRd:name
  mmlRd:code   CDATA #IMPLIED
  mmlRd:system CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlRd:category (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRd:category
  mmlRd:tableId (MML0012 |
    MML0013 |
    MML0014 |
    MML0015) #REQUIRED
  >
<!ELEMENT mmlRd:startDate (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRd:endDate (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRd:outcome (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRd:firstEncounterDate (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRd:relatedHealthInsurance EMPTY>
<!ATTLIST mmlRd:relatedHealthInsurance
  mmlRd:uid CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlRd:categories (mmlRd:category+)>

<!--*****-->
<!-- 生活習慣情報 -->
<!-- LifestyleModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlLs:LifestyleModule (
  mmlLs:occupation,
  mmlLs:tobacco,
  mmlLs:alcohol,
  mmlLs:other?)>
<!ELEMENT mmlLs:occupation %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlLs:tobacco %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlLs:alcohol %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlLs:other %mmlxhtmlInline;>

<!--*****-->
<!-- 基礎的診療情報 -->
<!-- BaseClinicModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlBc:BaseClinicModule (
  mmlBc:allergy?,
  mmlBc:bloodtype?,
  mmlBc:infection?)>
<!ELEMENT mmlBc:allergy (mmlBc:allergyItem+)>
<!ELEMENT mmlBc:allergyItem (

```

```

mmlBc:factor,
mmlBc:severity?,
mmlBc:identifiedDate?,
mmlBc:memo?)  

>  

<!ELEMENT mmlBc:factor (#PCDATA)>  

<!ELEMENT mmlBc:severity (#PCDATA)>  

<!ELEMENT mmlBc:identifiedDate (#PCDATA)>  

<!ELEMENT mmlBc:memo %mmlxhtmlInline;>  

<!ELEMENT mmlBc:bloodtype (  

  mmlBc:abo,  

  mmlBc:rh?,  

  mmlBc:others?,  

  mmlBc:memo?)  

>  

<!ELEMENT mmlBc:rh (#PCDATA)>  

<!ELEMENT mmlBc:abo (#PCDATA)>  

<!ELEMENT mmlBc:other (  

  mmlBc:typeName,  

  mmlBc:typeJudgement,  

  mmlBc:description?)  

>  

<!ELEMENT mmlBc:typeName (#PCDATA)>  

<!ELEMENT mmlBc:typeJudgement (#PCDATA)>  

<!ELEMENT mmlBc:description %mmlxhtmlInline;>  

<!ELEMENT mmlBc:infection (mmlBc:infectionItem+)>  

<!ELEMENT mmlBc:infectionItem (  

  mmlBc:factor,  

  mmlBc:examValue,  

  mmlBc:identifiedDate?,  

  mmlBc:memo?)  

>  

<!ELEMENT mmlBc:examValue (#PCDATA)>  

<!ELEMENT mmlBc:others (mmlBc:other*)>

<!--*****-->
<!-- 初診時特有情報 -->
<!-- FirstClinicModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlFcl:FirstClinicModule (
  mmlFcl:familyHistory?,  

  mmlFcl:childhood?,  

  mmlFcl:pastHistory?,  

  mmlFcl:chiefComplaints?,  

  mmlFcl:presentIllnessNotes?)  

>  

<!ELEMENT mmlFcl:familyHistory (mmlFcl:familyHistoryItem+)>  

<!ELEMENT mmlFcl:familyHistoryItem (
  mmlFcl:relation,  

  mmlRd:RegisteredDiagnosisModule,  

  mmlFcl:age?,
```

```

mmlFcl:memo?)>
<!ELEMENT mmlFcl:relation (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlFcl:age (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlFcl:memo %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlFcl:childhood (mmlFcl:birthInfo?, mmlFcl:vaccination?)>
<!ELEMENT mmlFcl:birthInfo (
  mmlFc:Facility?,
  mmlFcl:deliveryWeeks?,
  mmlFcl:deliveryMethod?,
  mmlFcl:bodyWeight?,
  mmlFcl:bodyHeight?,
  mmlFcl:chestCircumference?,
  mmlFcl:headCircumference?,
  mmlFcl:memo?)>
<!ELEMENT mmlFcl:deliveryWeeks (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlFcl:deliveryMethod (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlFcl:bodyWeight (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlFcl:bodyWeight
  mmlFcl:unit CDATA #REQUIRED>
<!ELEMENT mmlFcl:bodyHeight (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlFcl:bodyHeight
  mmlFcl:unit CDATA #REQUIRED>
<!ELEMENT mmlFcl:chestCircumference (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlFcl:chestCircumference
  mmlFcl:unit CDATA #REQUIRED>
<!ELEMENT mmlFcl:headCircumference (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlFcl:headCircumference
  mmlFcl:unit CDATA #REQUIRED>
<!ELEMENT mmlFcl:vaccination (mmlFcl:vaccinationItem+)>
<!ELEMENT mmlFcl:vaccinationItem (
  mmlFcl:vaccine,
  mmlFcl:injected,
  mmlFcl:age?,
  mmlFcl:memo?)>
<!ELEMENT mmlFcl:vaccine (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlFcl:injected (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlFcl:pastHistory (
  mmlFcl:freeNotes |
  mmlFcl:pastHistoryItem*)>
<!ELEMENT mmlFcl:pastHistoryItem (
  mmlFcl:timeExpression,
  mmlFcl:eventExpression*)>

```

```

<!ELEMENT mm1Fcl:timeExpression (#PCDATA)>
<!ELEMENT mm1Fcl:eventExpression %mm1xhtmlInline;>
<!ELEMENT mm1Fcl:chiefComplaints %mm1xhtmlInline;>
<!ELEMENT mm1Fcl:presentIllnessNotes %mm1xhtmlInline;>
<!ELEMENT mm1Fcl:freeNotes %mm1xhtmlInline;>

<!--*****-->
<!-- 経過記録情報 -->
<!-- ProgressCourseModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mm1Pc:ProgressCourseModule (
  mm1Pc:FreeExpression |
  mm1Pc:structuredExpression)
>
<!ELEMENT mm1Pc:problem %mm1xhtmlInline;>
<!ATTLIST mm1Pc:problem
  mm1Pc:dxUid CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mm1Pc:subjective (
  mm1Pc:freeNotes |
  mm1Pc:subjectiveItem*)
  >
<!ELEMENT mm1Pc:subjectiveItem (
  mm1Pc:timeExpression,
  mm1Pc:eventExpression+)
  >
<!ELEMENT mm1Pc:timeExpression (#PCDATA)>
<!ELEMENT mm1Pc:eventExpression %mm1xhtmlInline;>
<!ELEMENT mm1Pc:objective (
  mm1Pc:objectiveNotes?,
  mm1Pc:physicalExam?,
  mm1Pc:testResult?,
  mm1Pc:rxRecord?,
  mm1Pc:txRecord?)
  >
<!ELEMENT mm1Pc:physicalExam (mm1Pc:physicalExamItem+)>
<!ELEMENT mm1Pc:physicalExamItem (
  mm1Pc:title,
  mm1Pc:result,
  mm1Pc:interpretation?,
  mm1Pc:referenceInfo?)
  >
<!ELEMENT mm1Pc:title (#PCDATA)>
<!ELEMENT mm1Pc:result (#PCDATA)>
<!ELEMENT mm1Pc:interpretation %mm1xhtmlInline;>
<!ELEMENT mm1Pc:referenceInfo (mm1Cm:extRef*)>
<!ELEMENT mm1Pc:testResult %mm1xhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mm1Pc:rxRecord %mm1xhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mm1Pc:txRecord %mm1xhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mm1Pc:planNotes %mm1xhtmlInline;>
<!ELEMENT mm1Pc:assessment (mm1Pc:assessmentItem+)>

```

```

<!ELEMENT mmlPc:assessmentItem %mmlxhtmlInline;*>
<!ELEMENT mmlPc:plan (
  mmlPc:testOrder?,
  mmlPc:rxOrder?,
  mmlPc:txOrder?,
  mmlPc:planNotes?)>
  >
<!ELEMENT mmlPc:testOrder %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlPc:rxOrder %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlPc:txOrder %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlPc:objectiveNotes %mmlxhtmlInline;*>
<!ELEMENT mmlPc:FreeExpression %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlPc:structuredExpression (mmlPc:problemItem*)>
<!ELEMENT mmlPc:problemItem (
  mmlPc:problem?,
  mmlPc:subjective?,
  mmlPc:objective?,
  mmlPc:assessment?,
  mmlPc:plan?)>
  >
<!ELEMENT mmlPc:freeNotes %mmlxhtmlInline;*>

<!--*****-->
<!-- 手術記録情報 -->
<!-- SurgeryModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlSg:SurgeryModule (mmlSg:surgeryItem+)>
<!ELEMENT mmlSg:surgeryItem (
  mmlSg:surgicalInfo,
  mmlSg:surgicalDiagnosis,
  mmlSg:surgicalProcedure,
  mmlSg:surgicalStaffs?,
  mmlSg:anesthesiaProcedure?,
  mmlSg:anesthesiologists?,
  mmlSg:anesthesiaDuration?,
  mmlSg:operativeNotes?,
  mmlSg:referenceInfo?,
  mmlSg:memo?)>
  >
<!ELEMENT mmlSg:surgicalInfo (
  mmlSg:date,
  mmlSg:startTime?,
  mmlSg:duration?,
  mmlSg:surgicalDepartment?,
  mmlSg:patientDepartment?)>
  >
<!ATTLIST mmlSg:surgicalInfo
  mmlSg:type %mmlDt.MML0021; #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlSg:surgicalDepartment (mmlDp:Department+)>
<!ELEMENT mmlSg:patientDepartment (mmlDp:Department+)>

```

```

<!ELEMENT mmlSg:date (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlSg:startTime (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlSg:duration (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlSg:surgicalDiagnosis (mmlRd:RegisteredDiagnosisModule+)>
<!ELEMENT mmlSg:title (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSg:title
  mmlSg:code CDATA #IMPLIED
  mmlSg:system CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlSg:memo (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlSg:surgicalProcedure (mmlSg:procedureItem+)>
<!ELEMENT mmlSg:procedureItem (
  (mmlSg:operation | mmlSg:operationElement),
  mmlSg:procedureMemo?)
  >
<!ELEMENT mmlSg:operationElement (mmlSg:operationElementItem+)>
<!ELEMENT mmlSg:operationElementItem (mmlSg:title)>
<!ELEMENT mmlSg:surgicalStaffs (mmlSg:staff+)>
<!ELEMENT mmlSg:staff (mmlSg:staffInfo)>
<!ATTLIST mmlSg:staff
  mmlSg:superiority %xs.positiveInteger; #IMPLIED
  mmlSg:staffClass CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlSg:staffInfo (mmlPsi:PersonalizedInfo+)>
<!ELEMENT mmlSg:anesthesiaProcedure (mmlSg:title+)>
<!ELEMENT mmlSg:anesthesiologists (mmlSg:staff*)>
<!ELEMENT mmlSg:operativeNotes %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlSg:referenceInfo (mmlCm:extRef+)>
<!ELEMENT mmlSg:operation (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSg:operation
  mmlSg:code CDATA #IMPLIED
  mmlSg:system CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlSg:procedureMemo (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlSg:anesthesiaDuration (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 臨床サマリー情報 -->
<!-- SummaryModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlSm:SummaryModule (
  mmlSm:serviceHistory,
  mmlRd:RegisteredDiagnosisModule*,
  mmlSm:deathInfo?,
  mmlSg:SurgeryModule*,
  mmlSm:chiefComplaints?,
  mmlSm:patientProfile?,
  mmlSm:history?,
  mmlSm:physicalExam?,
  mmlSm:clinicalCourse?,
  mmlSm:dischargeFindings?,

```

```

mmlSm:medication?,
mmlSm:testResults?,
mmlSm:plan?,
mmlSm:remarks?)
>
<!ELEMENT mmlSm:serviceHistory (mmlSm:outPatient?, mmlSm:inPatient?)>
<!ATTLIST mmlSm:serviceHistory
  mmlSm:start %xs.date; #IMPLIED
  mmlSm:end   %xs.date; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:outPatient (mmlSm:outPatientItem*)>
<!ELEMENT mmlSm:inPatient (mmlSm:inPatientItem*)>
<!ELEMENT mmlSm:outPatientItem (
  mmlSm:date,
  mmlSm:outPatientCondition?,
  mmlSm:staffs?)>
<!ELEMENT mmlSm:inPatientItem (
  mmlSm:admission,
  mmlSm:discharge,
  mmlSm:staffs?)>
<!ELEMENT mmlSm:date (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlSm:outPatientCondition (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSm:outPatientCondition
  mmlSm:first      CDATA          #IMPLIED
  mmlSm:emergency %xs.boolean; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:staffs (mmlSm:staffInfo+)>
<!ELEMENT mmlSm:admission (
  mmlSm:date,
  mmlSm:admissionCondition?,
  mmlSm:referFrom?)>
<!ELEMENT mmlSm:discharge (
  mmlSm:date,
  mmlSm:dischargeCondition?,
  mmlSm:referTo?)>
<!ELEMENT mmlSm:admissionCondition (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSm:admissionCondition
  mmlSm:emergency %xs.boolean; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:referFrom (mmlPsi:PersonalizedInfo)>
<!ELEMENT mmlSm:dischargeCondition (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSm:dischargeCondition
  mmlSm:outcome %mmlDt.MML0016; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:referTo (mmlPsi:PersonalizedInfo)>
<!ELEMENT mmlSm:staffInfo (
  mmlPsi:PersonalizedInfo,

```

```

mmlCi:creatorLicense+)
>
<!ELEMENT mmlSm:deathInfo (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSm:deathInfo
  mmlSm:date      CDATA          #IMPLIED
  mmlSm:autopsy   %xs.boolean;  #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:chiefComplaints %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlSm:patientProfile %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlSm:history %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlSm:physicalExam %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mmlSm:clinicalCourse (mmlSm:clinicalRecord+)
<!ELEMENT mmlSm:dischargeFindings %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mmlSm:medication %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mmlSm:testResults (mmlSm:testResult+)
<!ELEMENT mmlSm:plan %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mmlSm:remarks %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlSm:clinicalRecord %mmlxhtml_with_extRef_and_relatedDocInline;>
<!ATTLIST mmlSm:clinicalRecord
  mmlSm:date  CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:testResult %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ATTLIST mmlSm:testResult
  mmlSm:date  CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:relatedDoc (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSm:relatedDoc
  mmlSm:relation CDATA #IMPLIED
>

<!--*****-->
<!-- 検歴情報 -->
<!-- TestModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlLb:TestModule (mmlLb:information, mmlLb:laboTest+)>
<!ELEMENT mmlLb:information (
  mmlLb:reportStatus,
  mmlLb:set?,
  mmlLb:facility,
  mmlLb:department?,
  mmlLb:ward?,
  mmlLb:client?,
  mmlLb:laboratoryCenter,
  mmlLb:technician?,
  mmlLb:repMemo*,
  mmlLb:repMemoF?)
>
<!ELEMENT mmlLb:laboTest (mmlLb:specimen, mmlLb:item+)>
<!ATTLIST mmlLb:information
  mmlLb:registId  CDATA          #REQUIRED
  mmlLb:sampleTime %xs.dateTime; #IMPLIED

```

```

mmlB:registTime %xs.dateTime; #REQUIRED
mmlB:reportTime %xs.dateTime; #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlB:reportStatus (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlB:reportStatus
  mmlB:statusCode CDATA #REQUIRED
  mmlB:statusCodeId CDATA #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlB:set (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlB:set
  mmlB:setCode CDATA #IMPLIED
  mmlB:setCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlB:facility (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlB:facility
  mmlB:facilityCode CDATA #REQUIRED
  mmlB:facilityCodeId %mmlDt.MML0027; #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlB:department (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlB:department
  mmlB:depCode CDATA #IMPLIED
  mmlB:depCodeId CDATA "MML0028"
>
<!ELEMENT mmlB:ward (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlB:ward
  mmlB:wardCode CDATA #IMPLIED
  mmlB:wardCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlB:client (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlB:client
  mmlB:clientCode CDATA #IMPLIED
  mmlB:clientCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlB:laboratoryCenter (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlB:laboratoryCenter
  mmlB:centerCode CDATA #REQUIRED
  mmlB:centerCodeId CDATA #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlB:technician (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlB:technician
  mmlB:techCode CDATA #IMPLIED
  mmlB:techCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlB:repMemo (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlB:repMemo
  mmlB:repCodeName CDATA #IMPLIED
  mmlB:repCode CDATA #IMPLIED
  mmlB:repCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlB:repMemoF (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlB:specimen (

```

```

mmlLb:specimenName,
mmlLb:spcMemo*,
mmlLb:spcMemoF?)
>
<!ELEMENT mmlLb:specimenName (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlLb:specimenName
  mmlLb:spCode    CDATA #REQUIRED
  mmlLb:spCodeId  CDATA #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlLb:spcMemo (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlLb:spcMemo
  mmlLb:smCodeName CDATA #IMPLIED
  mmlLb:smCode     CDATA #IMPLIED
  mmlLb:smCodeId   CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlLb:spcMemoF (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlLb:item (
  mmlLb:itemName,
  mmlLb:value,
  mmlLb:numValue?,
  mmlLb:unit?,
  mmlLb:referenceInfo?,
  mmlLb:itemMemo*,
  mmlLb:itemMemoF?)>
>
<!ELEMENT mmlLb:itemName (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlLb:itemName
  mmlLb:itCode    CDATA          #REQUIRED
  mmlLb:itCodeId  CDATA          #REQUIRED
  mmlLb:Acode    %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
  mmlLb:Icode    %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
  mmlLb:Scode    %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
  mmlLb:Mcode    %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
  mmlLb:Rcode    %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlLb:value (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlLb:numValue (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlLb:numValue
  mmlLb:up      CDATA #IMPLIED
  mmlLb:low     CDATA #IMPLIED
  mmlLb:normal   CDATA #IMPLIED
  mmlLb:out     CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlLb:unit (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlLb:unit
  mmlLb:uCode    CDATA #IMPLIED
  mmlLb:uCodeId  CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlLb:referenceInfo (mmlCm:extRef*)>
<!ELEMENT mmlLb:itemMemo (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlLb:itemMemo

```

```

mmlB:imCodeName CDATA #IMPLIED
mmlB:imCode      CDATA #IMPLIED
mmlB:imCodeId    CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlB:itemMemoF (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 報告書情報 -->
<!-- ReportModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlRp:ReportModule (mmlRp:information, mmlRp:reportBody)>
<!ELEMENT mmlRp:information (
  mmlRp:reportStatus,
  mmlRp:testClass,
  mmlRp:testSubclass?,
  mmlRp:organ?,
  mmlRp:consultFrom?,
  mmlRp:perform)
>
<!ATTLIST mmlRp:information
  mmlRp:performTime %xs.dateTime; #REQUIRED
  mmlRp:reportTime  %xs.dateTime; #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlRp:reportStatus (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:reportStatus
  mmlRp:statusCode   CDATA #REQUIRED
  mmlRp:statusCodeId CDATA #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlRp:testClass (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:testClass
  mmlRp:testClassCode   CDATA #REQUIRED
  mmlRp:testClassCodeId CDATA #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlRp:testSubclass (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:testSubclass
  mmlRp:testSubclassCode   CDATA #IMPLIED
  mmlRp:testSubclassCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlRp:organ (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRp:consultFrom (
  mmlRp:conFacility?,
  mmlRp:conDepartment?,
  mmlRp:conWard?,
  mmlRp:client?)
>
<!ELEMENT mmlRp:conFacility (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:conFacility
  mmlRp:facilityCode   CDATA #IMPLIED
  mmlRp:facilityCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlRp:conDepartment (#PCDATA)>

```

```

<!ATTLIST mmlRp:conDepartment
  mmlRp:depCode   CDATA #IMPLIED
  mmlRp:depCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlRp:conWard (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:conWard
  mmlRp:wardCode   CDATA #IMPLIED
  mmlRp:wardCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlRp:client (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:client
  mmlRp:clientCode   CDATA #IMPLIED
  mmlRp:clientCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlRp:perform (
  mmlRp:pFacility,
  mmlRp:pDepartment?,
  mmlRp:pWard?,
  mmlRp:performer,
  mmlRp:supervisor?
  >
<!ELEMENT mmlRp:pFacility (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:pFacility
  mmlRp:facilityCode   CDATA #REQUIRED
  mmlRp:facilityCodeId CDATA #REQUIRED
  >
<!ELEMENT mmlRp:pDepartment (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:pDepartment
  mmlRp:depCode   CDATA #IMPLIED
  mmlRp:depCodeId CDATA "MML0028"
  >
<!ELEMENT mmlRp:pWard (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:pWard
  mmlRp:wardCode   CDATA #IMPLIED
  mmlRp:wardCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlRp:performer (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:performer
  mmlRp:performerCode   CDATA #REQUIRED
  mmlRp:performerCodeId CDATA #REQUIRED
  >
<!ELEMENT mmlRp:supervisor (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:supervisor
  mmlRp:supervisorCode   CDATA #IMPLIED
  mmlRp:supervisorCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlRp:reportBody (
  mmlRp:chiefComplaints?,
  mmlRp:testPurpose?,
  mmlRp:testDx?,
  mmlRp:testNotes?,

```

```

mmlRp:testMemo*,
mmlRp:testMemoF?)

>
<!ELEMENT mmlRp:chiefComplaints %mmlxhtmlInline;*>
<!ELEMENT mmlRp:testPurpose %mmlxhtmlInline;*>
<!ELEMENT mmlRp:testDx %mmlxhtmlInline;*>
<!ELEMENT mmlRp:testNotes %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlRp:testMemo (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:testMemo
  mmlRp:tmCodeName CDATA #IMPLIED
  mmlRp:tmCode      CDATA #IMPLIED
  mmlRp:tmCodeId   CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlRp:testMemoF (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 紹介状情報 -->
<!-- ReferralModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlRe:ReferralModule (
  mmlPi:PatientModule,
  mmlRe:occupation?,
  mmlRe:referFrom,
  mmlRe:title,
  mmlRe:greeting?,
  mmlRe:chiefComplaints,
  mmlRe:clinicalDiagnosis?,
  mmlRe:pastHistory?,
  mmlRe:familyHistory?,
  mmlRe:presentIllness,
  mmlRe:testResults?,
  mmlSm:clinicalCourse?,
  mmlRe:medication?,
  mmlRe:referPurpose,
  mmlRe:remarks?,
  mmlRe:referToFacility,
  mmlRe:referToPerson?,
  mmlRe:referToUnknownName?))
>
<!ELEMENT mmlRe:occupation %mmlxhtmlInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:referFrom (mmlPsi:PersonalizedInfo)>
<!ELEMENT mmlRe:title (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRe:greeting %mmlxhtmlInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:chiefComplaints %mmlxhtmlInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:clinicalDiagnosis %mmlxhtmlInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:pastHistory %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:familyHistory %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:presentIllness %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:testResults %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:medication %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:referPurpose %mmlxhtmlInline;*>

```

```

<!ELEMENT mmlRe:remarks %mmlxhtml_with_extRefInline;*>
<!ELEMENT mmlRe:referToFacility (mmlFc:Facility, mmlDp:Department?) >
<!ELEMENT mmlRe:referToPerson (mmlPsi:PersonalizedInfo) >
<!ELEMENT mmlRe:referToUnknownName (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 予約請求モジュール -->
<!-- ClaimModule DTD Version 2.1 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT claim:ClaimModule (claim:information, claim:bundle+)>
<!ELEMENT claim:information (
  claim:appoint?,
  claim:patientDepartment?,
  claim:patientWard?,
  mmlHi:insuranceClass?)
>
<!ATTLIST claim:information
  claim:status      CDATA      #REQUIRED
  claim:orderTime   CDATA      #IMPLIED
  claim:appointTime CDATA      #IMPLIED
  claim:registTime  CDATA      #IMPLIED
  claim:performTime CDATA      #IMPLIED
  claim:admitFlag   %xs.boolean; #REQUIRED
  claim:timeClass   %mmlDt.Claim001; #IMPLIED
  claim:insuranceUid CDATA      #IMPLIED
  claim:defaultTableId CDATA      #IMPLIED
>
<!ELEMENT claim:bundle (
  claim:className?,
  claim:administration?,
  claim:admMemo?,
  claim:bundleNumber?,
  claim:item+,
  claim:memo?)
>
<!ATTLIST claim:bundle
  claim:classCode   CDATA #IMPLIED
  claim:classCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT claim:appoint (claim:appName*, claim:memo?)>
<!ELEMENT claim:appName (#PCDATA)>
<!ATTLIST claim:appName
  claim:appCode     CDATA #IMPLIED
  claim:appCodeId   CDATA #IMPLIED
>

```

```

<!ELEMENT claim:patientDepartment (mmlDp:Department) >
<!ELEMENT claim:patientWard (mmlDp:Department) >
<!ELEMENT claim:className (#PCDATA)>
<!ELEMENT claim:administration (#PCDATA)>
<!ATTLIST claim:administration
  claim:adminCode   CDATA #IMPLIED
  claim:adminCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claim:admMemo (#PCDATA)>
<!ELEMENT claim:bundleNumber (#PCDATA)>
<!ELEMENT claim:item (
  claim:name,
  claim:number|,
  claim:duration?,
  claim:location|,
  claim:film|,
  claim:event?,
  claim:memo?
  >
<!ATTLIST claim:item
  claim:subclassName   CDATA #IMPLIED
  claim:subclassNameId CDATA #IMPLIED
  claim:code          CDATA #REQUIRED
  claim:tableId       CDATA #IMPLIED
  claim:aliasCode     CDATA #IMPLIED
  claim:aliasTableId  CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claim:name (#PCDATA)>
<!ELEMENT claim:number (#PCDATA)>
<!ATTLIST claim:number
  claim:numberCode    CDATA #REQUIRED
  claim:numberCodeId CDATA #REQUIRED
  claim:unit         CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claim:duration (#PCDATA)>
<!ELEMENT claim:location (#PCDATA)>
<!ELEMENT claim:film (claim:filmSize, claim:filmNumber) >
<!ELEMENT claim:event (#PCDATA)>
<!ATTLIST claim:event
  claim:eventStart %xs.date; #IMPLIED
  claim:eventEnd   %xs.date; #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claim:memo (#PCDATA)>
<!ELEMENT claim:filmSize (#PCDATA)>
<!ATTLIST claim:filmSize
  claim:sizeCode    CDATA #IMPLIED
  claim:sizeCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claim:filmNumber (#PCDATA)>

```

```

<!--*****-->
<!-- 点数金額モジュール -->
<!-- ClaimAmountModule DTD Version 2.1 -->
<!--*****-->

<!ELEMENT claimA:ClaimAmountModule (
  claimA:amountInformation,
  claimA:bundle+)
>

<!ELEMENT claimA:amountInformation (
  claimA:patientDepartment?,
  claimA:patientWard?,
  mmlHi:insuranceClass?)

>

<!ATTLIST claimA:amountInformation
  claimA:status      %mmlDt.Claim008;      #REQUIRED
  claimA:oderTime    %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:appointTime %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:registTime  %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:performTime %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:accountTime %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:admitFlag   %xs.boolean;         #REQUIRED
  claimA:timeClass   %mmlDt.Claim001;      #IMPLIED
  claimA:insuranceUid CDATA                 #IMPLIED
  claimA:defaultTableId CDATA                #IMPLIED
>

<!ELEMENT claimA:bundle (
  claimA:className?,
  claimA:claimBundlePoint,
  claimA:claimBundleRate,
  claimA:administration?,
  claimA:admMemo?,
  claimA:bundleNumber?,
  claimA:methodPoint?,
  claimA:materialPoint?,
  claimA:drugPoint?,
  claimA:ppsClass?,
  claimA:item+,
  claimA:memo?)
>

<!ATTLIST claimA:bundle
  claimA:classCode  CDATA #IMPLIED
  claimA:classCodeId CDATA #IMPLIED
>

<!ELEMENT claimA:patientDepartment (mmlDp:Department) >
<!ELEMENT claimA:patientWard (mmlDp:Department) >
<!ELEMENT claimA:className (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:claimBundlePoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:claimBundleRate (#PCDATA)>

```

```

<!ELEMENT claimA:administration (#PCDATA)>
<!ATTLIST claimA:administration
  claimA:adminCode    CDATA #IMPLIED
  claimA:adminCodeId  CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claimA:admMemo (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:bundleNumber (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:methodPoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:materialPoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:drugPoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:ppsClass (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:item (
  claimA:name,
  claimA:number|,
  claimA:claimPoint?,
  claimA:claimRate,
  claimA:duration?,
  claimA:location|,
  claimA:film|,
  claimA:event?,
  claimA:memo?
  >
<!ATTLIST claimA:item
  claimA:subclassCode   CDATA #IMPLIED
  claimA:subclassCodeId CDATA #IMPLIED
  claimA:code          CDATA #REQUIRED
  claimA:tableId       CDATA #IMPLIED
  claimA:aliasCode     CDATA #IMPLIED
  claimA:aliasTableId  CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claimA:name (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:number (#PCDATA)>
<!ATTLIST claimA:number
  claimA:numberCode    CDATA #REQUIRED
  claimA:numberCodeId  CDATA #REQUIRED
  claimA:unit          CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claimA:claimPoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:claimRate (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:duration (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:location (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:film (claimA:filmSize, claimA:filmNumber) >
<!ELEMENT claimA:event (#PCDATA)>
<!ATTLIST claimA:event
  claimA:eventStart CDATA #IMPLIED
  claimA:eventEnd   CDATA #IMPLIED
  >

```

```
<!ELEMENT claimA:memo (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:filmSize (#PCDATA)>
<!ATTLIST claimA:filmSize
  claimA:sizeCode   CDATA #IMPLIED
  claimA:sizeCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT claimA:filmNumber (#PCDATA)>
```

### 13. 3. MML\_3.0\_header\_1.0.dtd

```
<!--
```

```
=====
```

```
=====
```

```
HL7 Clinical Document Architecture, Version 1.0
```

```
CDA Header DTD
```

```
Public Identifier :: "-//HL7//DTD CDA Header 1.0//EN"
```

```
Derived from HL7 Reference Information Model, Version 0.98
```

```
=====
```

```
=====
```

```
-->
```

```
<!--
```

```
=====
```

```
=====
```

```
Import the V3 data type DTD
```

```
(The following system id must be changed to point to the location of the V3DT file on  
your system.)
```

```
=====
```

```
=====
```

```
-->
```

```
<!ENTITY % HL7V3.0-datatypes PUBLIC
```

```
  "-//HL7//DTD V3DT 1.0//EN"
```

```
  "v3DT_1.0.dtd" >
```

```
%HL7V3.0-datatypes;
```

```
<!--
```

```
=====
```

```
=====
```

```
Import the MML data type and MMLHeader DTD
```

```
(The following system id must be changed to point to the location of the MML datatype  
and header file on your system.)
```

```
=====
```

```
=====
```

```
-->
```

```
<!ENTITY % MMLV3.0-datatypes-and-header PUBLIC
```

```
  "-//MML//DTD DATATYPE_AND_HEADER 3.0//EN"
```

```
  "MML_datatypes_and_header_3.0.dtd" >
```

```
%MMLV3.0-datatypes-and-header;
```

```

<!--
=====
=====

Common attributes

=====

-->
<!ENTITY % common_atts "
  ID ID #IMPLIED "
>

<!--
=====
=====

The base RIM class for the DTD is Document_service

=====

-->

<!ELEMENT clinical_document_header (
  id,
  set_id?,
  version_nbr?,
  document_type_cd,
  service_tmr?,
  origination_dttm,
  copy_dttm?,
  confidentiality_cd*,
  document_relationship*,
  fulfills_order?,
  patient_encounter?,
  authenticator*,
  legal_authenticator?,
  intended_recipient*,
  originator*,
  originating_organization?,
  transcriptionist?,
  provider?,
  service_actor*,
  patient,
  originating_device*,
  service_target*,
  local_header*)>
<!ATTLIST clinical_document_header
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'document_service_as_clinical_document_header'
  T CDATA #FIXED 'service'
  RIM-VERSION CDATA #FIXED '0.98'>

```

```
<!--
=====
=====

RIM components (classes, attributes, associations) nested under clinical_document_header

There are four logical components of the CDA Header:
(1) Document information;
(2) Encounter data;
(3) Service actors (such as providers);
(4) Service targets (such as patients).
```

The four components are presented in this order, similar to their order in the CDA Header Hierarchical Description.

```
-->
```

```
<!--
```

```
=====
=====

Document Information
```

Document information identifies the document, defines confidentiality status, and describes relationships to other documents and orders.

```
-->
```

```
<!--
```

```
=====
=====

Document Information :: Document Identification
```

Elements declared in this section include:

```
<id>, <set_id>, <version_nbr>, <document_type_cd>
```

```
-->
```

```
<!ELEMENT id %II-cont.model;>
```

```
<!ATTLIST id
```

```
    %II-attrib.list;
```

```
    %common_atts;
```

```
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'id'>
```

```
<!ELEMENT set_id %II-cont.model;>
```

```
<!ATTLIST set_id
```

```
    %II-attrib.list;
```

```
    %common_atts;
```

```
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'set_id'>
```

```
<!ELEMENT version_nbr %INT-cont.model;>
```

```
<!ATTLIST version_nbr
```

```
    %INT-attrib.list;
```

```

%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'version_nbr'>

<!ELEMENT document_type_cd %CE-cont.model;>
<!ATTLIST document_type_cd
  %CE-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'service_cd'>

<!--
=====
Document Information :: Document Time Stamps

Elements declared in this section include:
<service_tmr>, <origination_dttm>, <copy_dttm>
=====
-->

<!ELEMENT service_tmr %GTS-cont.model;>
<!ATTLIST service_tmr
  %GTS-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'service_tmr'>

<!ELEMENT origination_dttm %TS-cont.model;>
<!ATTLIST origination_dttm
  %TS-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'origination_dttm'>

<!ELEMENT copy_dttm %TS-cont.model;>
<!ATTLIST copy_dttm
  %TS-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'copy_dttm'>

<!--
=====
Document Information :: Document Confidentiality

Elements declared in this section include:
<confidence_cd>
=====
-->
<!ELEMENT confidentiality_cd %CE-cont.model;>
<!ATTLIST confidentiality_cd
  %CE-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'confidence_cd'>

```

```

<!--
=====
Document Information :: Document Relationships

Elements declared in this section include:
<document_relationship>, <document_relationship.type_cd>, <related_document>,
<fulfills_order>, <fulfills_order.type_cd>, <order>
=====

-->

<!ELEMENT document_relationship (
  document_relationship.type_cd,
  related_document,
  local_header*)>
<!ATTLIST document_relationship
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_source_for_service_relationship'
  T CDATA #FIXED 'service_relationship'>

<!ELEMENT document_relationship.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST document_relationship.type_cd
  T NMOKEN #FIXED "CS"
  V (APND|RPLC) #REQUIRED
  V-T NMOKEN #FIXED "ST"
  V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
  DN CDATA #IMPLIED
  DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
  DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT related_document (
  id,
  set_id?,
  version_nbr?,
  local_header*)>
<!ATTLIST related_document
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_target_service'
  T CDATA #FIXED 'service'>

<!ELEMENT fulfills_order (
  fulfills_order.type_cd,
  order+,
  local_header*)>
<!ATTLIST fulfills_order
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_source_for_service_relationship'
  T CDATA #FIXED 'service_relationship'>

```

```

<!ELEMENT fulfills_order.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST fulfills_order.type_cd
  T NMOKEN #FIXED "CS"
  V CDATA #FIXED "FLFS"
  V-T NMOKEN #FIXED "ST"
  V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
  DN CDATA #IMPLIED
  DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
  DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT order (
  id,
  local_header*)>
<!ATTLIST order
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_target_service'
  T CDATA #FIXED 'service'>

<!--
=====
=====

Encounter Data

```

Encounter data describes the setting in which the documented encounter occurred.

Elements declared in this section include:

```

<patient_encounter>, <practice_setting_cd>, <encounter_tmr>, <service_location>,
<addr>
=====
-->
<!ELEMENT patient_encounter (
  id?,
  practice_setting_cd?,
  encounter_tmr,
  service_location?,
  local_header*)>
<!ATTLIST patient_encounter
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_assigned_to_patient_encounter'
  T CDATA #FIXED 'patient_encounter'>

<!ELEMENT practice_setting_cd %CE-cont.model;>
<!ATTLIST practice_setting_cd
  %CE-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'practice_setting_cd'>
```

```

<!ELEMENT encounter_tmr %IVL_TS-cont.model;>
<!ATTLIST encounter_tmr
  %IVL_TS-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'encounter_tmr'>

<!ELEMENT service_location (
  id?,
  addr?,
  local_header*)>
<!ATTLIST service_location
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_master_patient_service_location'
  T CDATA #FIXED 'master_patient_service_location'>

<!ELEMENT addr %AD-cont.model;>
<!ATTLIST addr
  %AD-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'addr'>

<!--
=====
=====
Service Actors
Service actors include those who authenticate the document, those intended to receive
a copy of the document, document originators and transcriptionists, and health care
providers who participated in the service(s) being documented.
=====
-->

<!--
=====
Service Actors :: People Responsible for a Clinical Document

Elements declared in this section include:
<person>, <person_name>, <effective_tmr>, <nm>, <person_name.type_cd>, <telecom>
=====
-->
<!ELEMENT person (
  id+,
  person_name*,
  addr*,
  telecom*,
  local_header*)>
<!ATTLIST person
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'participation_of_person'
  T CDATA #FIXED 'person'>

```

```

<!ELEMENT person_name (
  effective_tmr?,
  nm,
  person_name.type_cd?,
  local_header*)>
<!ATTLIST person_name
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_person_name'
  T CDATA #FIXED 'person_name'>

<!ELEMENT effective_tmr %IVL_TS-cont.model;>
<!ATTLIST effective_tmr
  %IVL_TS-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'effective_tmr'>

<!ELEMENT nm %PN-cont.model;>
<!ATTLIST nm
  %PN-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'nm'>

<!ELEMENT person_name.type_cd %CE-cont.model;>
<!ATTLIST person_name.type_cd
  %CE-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT telecom %TEL-cont.model;>
<!ATTLIST telecom
  %TEL-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'phon'>

<!--
=====
Service Actors :: Authenticators

Elements declared in this section include:
<authenticator>, <authenticator.type_cd>, <participation_tmr>, <signature_cd>,
  <legal_authenticator>, <legal_authenticator.type_cd>
=====
-->

<!ELEMENT authenticator (
  authenticator.type_cd,
  participation_tmr,
  signature_cd,
  person,
  local_header*)>

```

```

<!ATTLIST authenticator
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
  T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!ELEMENT authenticator.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST authenticator.type_cd
  T NMOKEN #FIXED "CS"
  V CDATA #FIXED "VRF"
  V-T NMOKEN #FIXED "ST"
  V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
  DN CDATA #IMPLIED
  DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
  DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT participation_tmr %IVL_TS-cont.model;>
<!ATTLIST participation_tmr
  %IVL_TS-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'tmr'>

<!ELEMENT signature_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST signature_cd
  T NMOKEN #FIXED "CS"
  V (S|X) "S"
  V-T NMOKEN #FIXED "ST"
  V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
  DN CDATA #IMPLIED
  DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
  DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'signature_cd'>

<!ELEMENT legal_authenticator (
  legal_authenticator.type_cd,
  participation_tmr,
  signature_cd,
  person,
  local_header*)>
<!ATTLIST legal_authenticator
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
  T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!ELEMENT legal_authenticator.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST legal_authenticator.type_cd
  T NMOKEN #FIXED "CS"
  V CDATA #FIXED "SPV"

```

```

V-T NMOKEN #FIXED "ST"
V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
DN CDATA #IMPLIED
DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--
=====
Service Actors :: Intended Recipients

Elements declared in this section include:
<intended_recipient>, <intended_recipient.type_cd>
=====
-->

<!ELEMENT intended_recipient (
  intended_recipient.type_cd,
  person,
  local_header*)>
<!ATTLIST intended_recipient
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
  T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!ELEMENT intended_recipient.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST intended_recipient.type_cd
  T NMOKEN #FIXED "CS"
  V CDATA #FIXED "TRC"
  V-T NMOKEN #FIXED "ST"
  V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
  DN CDATA #IMPLIED
  DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
  DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--
=====
Service Actors :: Originators

Elements declared in this section include:
<originator>, <originator.type_cd>, <originating_organization>,
<originating_organization.type_cd>, <organization>, <organization.nm>
=====
-->

<!ELEMENT originator (
  originator.type_cd,

```

```

participation_tmr,
person,
local_header*)>
<!ATTLIST originator
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!ELEMENT originator.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST originator.type_cd
T NMOKEN #FIXED "CS"
V CDATA #FIXED "AUT"
V-T NMOKEN #FIXED "ST"
V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
DN CDATA #IMPLIED
DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT originating_organization (
originating_organization.type_cd,
organization,
local_header*)>
<!ATTLIST originating_organization
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!ELEMENT originating_organization.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST originating_organization.type_cd
T NMOKEN #FIXED "CS"
V CDATA #FIXED "CST"
V-T NMOKEN #FIXED "ST"
V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
DN CDATA #IMPLIED
DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT organization (
id*,
organization.nm*,
addr*,
local_header*)>
<!ATTLIST organization
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'participation_of_organization'
T CDATA #FIXED 'organization'>

```

```

<!ELEMENT organization_nm %ON-cont.model;>
<!ATTLIST organization_nm
  %ON-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'nm'>

<!--
=====
Service Actors :: Transcriptionist

Elements declared in this section include:
<transcriptionist>, <transcriptionist.type_cd>
=====
-->

<!ELEMENT transcriptionist (
  transcriptionist.type_cd,
  participation_tmr?,
  person,
  local_header*)>
<!ATTLIST transcriptionist
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
  T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!ELEMENT transcriptionist.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST transcriptionist.type_cd
  T NMOKEN #FIXED "CS"
  V CDATA #FIXED "ENT"
  V-T NMOKEN #FIXED "ST"
  V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
  DN CDATA #IMPLIED
  DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
  DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--
=====
Service Actors :: Healthcare providers

```

```

Elements declared in this section include:
<provider>, <provider.type_cd>, <function_cd>
=====
-->

<!ELEMENT provider (
  provider.type_cd,

```

```

function_cd?,
participation_tmr?,
person,
local_header*)>
<!ATTLIST provider
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!ELEMENT provider.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST provider.type_cd
T NMTOKEN #FIXED "CS"
V (ASS|CON|PRF) "PRF"
V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
DN CDATA #IMPLIED
DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT function_cd %CE-cont.model;>
<!ATTLIST function_cd
%CE-attrib.list;
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'function_cd'>

<!--
=====
Service Actors :: Other Service Actors

Elements declared in this section include:
<service_actor>, <service_actor.type_cd>
=====
-->

<!ELEMENT service_actor (
  service_actor.type_cd,
  participation_tmr?,
  signature_cd?,
  (person | organization),
  local_header*)>
<!ATTLIST service_actor
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!ELEMENT service_actor.type_cd %CE-cont.model;>
<!ATTLIST service_actor.type_cd
%CE-attrib.list;

```

```

%common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--
=====
=====

Service Targets

Service targets include the patient, other significant participants (such as family
members), and those devices that may have originated portions of the document.
=====

-->

<!--
=====
=====

Service Targets :: Patient

Elements declared in this section include:
<patient>, <patient.type_cd>, <assigned_identifier>, <is_known_by>, <birth_dttm>,
    <administrative_gender_cd>
=====

-->

<!ELEMENT patient (
    patient.type_cd,
    participation_tmr?,
    person,
    is_known_by|,
    birth_dttm?,
    administrative_gender_cd?,
    local_header*)>
<!ATTLIST patient
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_target'
    T CDATA #FIXED 'service_target'>

<!ELEMENT patient.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST patient.type_cd
    T NMOKEN #FIXED "CS"
    V (PAT|PATSBJ) "PATSBJ"
    V-T NMOKEN #FIXED "ST"
    V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
    DN CDATA #IMPLIED
    DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
    DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT is_known_by (

```

```

    id+
    is_known_to,
    local_header*)>
<!ATTLIST is_known_by
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_known_by'
  T CDATA #FIXED 'person_provider_association'>

<!ELEMENT is_known_to (
  id+
  local_header*)>
<!ATTLIST is_known_to
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_known_to'
  T CDATA #FIXED 'healthcare_service_provider'>

<!ELEMENT birth_dttm %TS-cont.model;>
<!ATTLIST birth_dttm
  %TS-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'birth_dttm'>

<!ELEMENT administrative_gender_cd %CE-cont.model;>
<!ATTLIST administrative_gender_cd
  %CE-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'administrative_gender_cd'>

<!--
=====
Service Targets :: Originating Device

Elements declared in this section include:
<originating_device>, <originating_device.type_cd>, <device>, <responsibility>,
  <responsibility.type_cd>, <responsibility_tmr>
=====
-->

<!ELEMENT originating_device (
  originating_device.type_cd,
  participation_tmr?,
  device,
  local_header*)>
<!ATTLIST originating_device
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_target'
  T CDATA #FIXED 'service_target'>

<!ELEMENT originating_device.type_cd %CS-cont.model;>
<!ATTLIST originating_device.type_cd

```

```

T NMOKEN #FIXED "CS"
V CDATA #FIXED "ODV"
V-T NMOKEN #FIXED "ST"
V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
DN CDATA #IMPLIED
DN-T NMOKEN #FIXED "ST"
DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT device (
  id|,
  responsibility*,
  local_header*)>
<!ATTLIST device
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'participation_of_material'
  T CDATA #FIXED 'device'>

<!ELEMENT responsibility (
  responsibility.type_cd?,
  responsibility_tmr?,
  person,
  local_header*)>
<!ATTLIST responsibility
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_the_responsibility'
  T CDATA #FIXED 'responsibility'>

<!ELEMENT responsibility.type_cd %CE-cont.model;>
<!ATTLIST responsibility.type_cd
  %CE-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!ELEMENT responsibility_tmr %IVL_TS-cont.model;>
<!ATTLIST responsibility_tmr
  %IVL_TS-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'tmr'>

<!--
=====
Service Targets :: Other Service Targets

Elements declared in this section include:
<service_target>, <service_target.type_cd>
=====
-->

```

```

<!ELEMENT service_target (
    service_target.type_cd,
    participation_tmr?,
    person,
    local_header*)>
<!ATTLIST service_target
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_target'
    T CDATA #FIXED 'service_target'

<!ELEMENT service_target.type_cd %CE-cont.model;>
<!ATTLIST service_target.type_cd
    %CE-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--
=====
===== Local Header Information
-->

```

Locally-defined markup must be used when local semantics have no corresponding representation in the CDA specification. CDA seeks to standardize the highest level of shared meaning while providing a clean and standard mechanism for tagging meaning that is not shared. This is achieved with the CDA <local\_header> element.

The <local\_header> element is optionally repeating, and recursive. The "descriptor" attribute describes the element, and the value can be drawn from a local vocabulary domain. The "ignore" attribute tells the receiver to ignore just the <local\_header> tag (ignore="markup"), or to ignore the <local\_header> tag and all contained content (ignore="all"). The "render" attribute indicates how the sender would render the contents. The value can be drawn from a local vocabulary domain. The language of contained character data can be specified using the xml:lang attribute (see 3.3.2.4.1 Character data). The nested <local\_attr> element is provided to make it easier to map local XML attribute values into local markup.

```

-->
<!ELEMENT local_header (#PCDATA | local_header | local_attr | mml:MmlHeader)* >
<!ATTLIST local_header
    ignore (all | markup) "markup"
    descriptor CDATA #IMPLIED
    render CDATA #IMPLIED
    %common_atts;
    xml:lang NMOKEN #IMPLIED>

<!ELEMENT local_attr EMPTY>
<!ATTLIST local_attr
    name NMOKEN #REQUIRED
    value CDATA #REQUIRED
    %common_atts;
    xml:lang NMOKEN #IMPLIED>
```

## 13.4. MML\_3.0\_levelone\_1.0.dtd

```
<?xml version='1.0' encoding='Shift_JIS' ?>
<!--Generated by XML Authority-->
<!--
=====
=====

HL7 Clinical Document Architecture, Version 1.0

CDA Level One DTD

Public Identifier :: "-//HL7//DTD CDA Level One 1.0//EN"

-->
<!--
=====

The following system id must be changed to point to the location of the Header file on
your system.

-->
<!ENTITY % CDA-Header-1.0 PUBLIC "-//HL7//DTD CDA Header 1.0//EN"
  "MML_3.0_header_1.0.dtd">
%CDA-Header-1.0;

<!--
=====

The following system id must be changed to point to the location of the MML Module file
on your system.

-->
<!ENTITY % MML-Modules-3.0 PUBLIC "-//MML//DTD MML Module 1.0//EN"
  "mml_modules_3.0.dtd">

%MML-Modules-3.0;
<!--
=====

Shared XML attributes
```

### XML element identification

Every XML element within a CDA document has an optional identifier, which must be unique within the document. (See 3.2.2.1.1 XML element identification). (This attribute is declared in the CDA Header DTD.)

Confidentiality

The confidentiality attribute can occur on any element within the CDA body. The CDA Header contains an optionally repeating element <confidence\_cd> (see 3.2.2.3 Document confidentiality). The confidentiality attribute on CDA Body elements can reference one or more of the confidentiality values in the CDA Header using XML IDREFS. The value(s) referenced must be XML ID(s) in the <confidence\_cd> element of the CDA Header. Confidentiality is inherited by nested content, unless overridden.

#### Originators

The originator attribute can occur on any element within the CDA body. The CDA Header contains optionally repeating elements <originator> (see 3.2.2.4.1 Originating person) and <originating\_device> (see 3.2.2.5.2 Originating device). The originator attribute on an element within the CDA Body can reference one or more of these values using XML IDREFS. The value(s) referenced must be XML ID(s) in the <originator> or <originating\_device> element of the CDA Header. Origination is inherited by nested content, unless overridden.

=====

=====

-->

```
<!ENTITY % body_atts " %common_atts;
  originator      IDREFS      #IMPLIED
  confidentiality  IDREFS      #IMPLIED
  xml:lang        NMTOKEN     #IMPLIED">

<!ENTITY % entries "#PCDATA | content | link | coded_entry | observation_media |
  local_markup">

<!ENTITY % structures "paragraph | list | table">
```

<!--

=====

=====

#### Level One Root

The CDA element <levelone> is the root element of a CDA Level One document. The <levelone> element contains a <clinical\_document\_header> and a <body>. The <clinical\_document\_header> is derived from the RIM (see 3.2 CDA Header). The <body> is comprised of either <section> elements, or a <non\_xml> element, which is used when the document body is in some format other than XML. A CDA <section> can contain "structures", nested <section> elements, and <coded\_entry> elements. CDA structures include the <paragraph>, <list>, and <table> elements. These structures contain CDA "entries", which include the <content>, <link>, <coded\_entry>, <observation\_media>, and <local\_markup> elements, in addition to plain character data.

=====

=====

-->

```
<!ELEMENT levelone (clinical_document_header , body)>

<!ATTLIST levelone
  %body_atts;
  xmlns:mml   CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML'
  xmlns:xhtml  CDATA #FIXED 'http://www.w3.org/1999/xhtml'
  xmlns:mmlCm  CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0'
  xmlns:mmlNm  CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0'
  xmlns:mmlFc  CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0'
```

```

xmlns:mmlDp CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0'
xmlns:mmlAd CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0'
xmlns:mmlPh CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0'
xmlns:mmlPsi CDATA #FIXED
  'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0'
xmlns:mmlCi CDATA #FIXED
  'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0'
xmlns:mmlPi CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0'
xmlns:mmlBc CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0'
xmlns:mmlFc1 CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0'
xmlns:mmlHi CDATA #FIXED
  'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1'
xmlns:mmlLs CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0'
xmlns:mmlPc CDATA #FIXED
  'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0'
xmlns:mmlRd CDATA #FIXED
  'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0'
xmlns:mmlSg CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0'
xmlns:mmlSm CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0'
xmlns:mmlLb CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0'
xmlns:mmlRp CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0'
xmlns:mmlRe CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0'
xmlns:mmlSc CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0'
xmlns:claim CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1'
xmlns:claimA CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1'
>

<!--
=====
=====

Document body and sections

```

The CDA <body> occurs in the <levelone> element. All CDA documents have exactly one <body>. The <body> contains either one or more <section> elements (see 3.3.2.2.2 Document sections) or a single non\_xml data segment (see 3.3.2.2.3 Non\_xml body).

The CDA <section> is a container used to wrap other containers. A <section> can occur in the <body>, or can be nested within another <section>. A <section> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.1 Captions), followed by nested <section> elements or structures (see 3.3.2.3 Document Structures), followed by optionally repeating <coded\_entry> elements (see 3.3.2.4.4 Coded entries).

The CDA <non\_xml> container represents a document body that is in some format other than XML. CDA's <non\_xml> is an encoded data type (ED), which is used only to reference data that is stored externally to the CDA Level One document.

```

-->
<!ELEMENT body (section+ | non_xml)>

<!ATTLIST body %body_atts; >
<!ELEMENT section (caption? , (%structures; | section)* , coded_entry*)>
```

```

<!ATTLIST section  %body_atts; >
<!ELEMENT non_xml  %ED-cont.model;>

<!ATTLIST non_xml  %common_atts;
            originator      IDREFS  #IMPLIED
            confidentiality IDREFS  #IMPLIED
            %ED-attrib.list; >
<!--
=====
=====

Entries:
content, link, coded_entry, observation_media, local_markup

=====
=====

-->
<!--
=====

content

```

CDA <content> occurs in <local\_markup>, table cells (<td>), <paragraph>, <item>, and nested within <content>. The <content> element contains zero or more entries (see 3.3.2.4 Document Entries).

The <content> element can nest recursively, which enables wrapping a string of plain text down to as small a chunk as desired. These <content> elements can serve as anchors, and <coded\_entry.value> elements can reference these anchors to indicate the original text that supports the use of a coded entry. (See 3.3.2.4.4 Coded entries for more detail.)

```

-->
<!ELEMENT content (%entries;)*>

<!--
=====
=====

link

```

The CDA <link> is a generic referencing mechanism and occurs within <content>, <local\_markup>, table cells (<td>), or <caption>. A <link> contains a single required <link\_html> element.

The CDA <link\_html> can only occur within a <link>. Each <link\_html> has an optional local identifier (see 3.3.2.1.1 XML element identification), an optional set of confidentiality status flags (see 3.3.2.1.2 Confidentiality), and an optional set of originators (see 3.3.2.1.3 Originators). The human language of contained character data can be specified using the xml:lang attribute (see 3.3.2.1.4 Language).

The CDA link mechanism is based on the HTML anchor tag. Several groups (see 5.4 References) are actively developing formal link specifications. When a suitable open standard is available and implemented, it will be reviewed with the intent to incorporate it into the CDA Level One specification.

Multimedia that is integral to a document, and part of the attestable content of the document requires the use of <observation\_media> (see 3.3.2.4.5 Observation media). Multimedia that is simply referenced by the document and not an integral part of the document should use <link>.

```
=====
```

```
-->
```

```
<!ELEMENT link (link_html)>
```

```
<!ATTLIST link %body_atts; >
```

```
<!ELEMENT link_html (#PCDATA)>
```

```
<!ATTLIST link_html name      CDATA #IMPLIED
                  href       CDATA #IMPLIED
                  rel        CDATA #IMPLIED
                  rev        CDATA #IMPLIED
                  title      CDATA #IMPLIED
                  %body_atts; >
```

```
<!--
```

```
=====
```

```
coded_entry
```

The CDA element <coded\_entry> inserts codes from HL7-recognized coding schemes into CDA documents. Where there are no suitable HL7-recognized codes available, locally-defined codes can be used. The use of <coded\_entry> in CDA Level One is unrestricted, and the primary intent of <coded\_entry> is to facilitate document indexing, search and retrieval, and to provide a standard convention for insertion of locally-meaningful codes.

The <coded\_entry.value> element can explicitly reference the original text within the document that supports the use of the code.

```
=====
```

```
-->
```

```
<!ELEMENT coded_entry (coded_entry.id? , coded_entry.value , local_markup*)>
```

```
<!ATTLIST coded_entry %body_atts; >
```

```
<!ELEMENT coded_entry.id %II-cont.model;>
```

```
<!ATTLIST coded_entry.id %common_atts;
```

```
          %II-attrib.list; >
```

```
<!ELEMENT coded_entry.value %CD-cont.model;>
```

```
<!ATTLIST coded_entry.value %CD-attrib.list;
```

```
          %common_atts; >
```

```
<!--
```

```
=====
```

```
observation_media
```

The <observation\_media> element represents media that is logically a part of a CDA document, but is stored outside the document and incorporated by reference. Multimedia that is integral to a document, and part of the attestable content of the document, requires the use of <observation\_media>. Multimedia that is simply referenced by the document and not an integral part of the document should use <link> (see 3.3.2.4.3 Links).

Note that CDA's <observation\_media> is used only to reference data that is stored externally.

The CDA does not take advantage of ED's ability to Base64 encode images and other observation media and include them directly in a document instance file. Several groups (see 5.4 References) are actively developing formal specifications for packaging binary data within XML documents. When a suitable open standard for direct incorporation of binary data is available and implemented, it will be incorporated into the CDA Level One specification.

```
=====
```

```
-->
<!ELEMENT observation_media (observation_media.id? , observation_media.value ,
local_markup*)>

<!ATTLIST observation_media %body_atts;
          HL7-NAME CDATA #FIXED 'observation'
          T          CDATA #FIXED 'observation' >
<!ELEMENT observation_media.id %II-cont.model;>

<!ATTLIST observation_media.id %common_atts;
          %II-attrib.list;
          HL7-NAME      CDATA #FIXED 'id' >
<!ELEMENT observation_media.value %ED-cont.model;>

<!ATTLIST observation_media.value %common_atts;
          %ED-attrib.list;
          HL7-NAME      CDATA #FIXED 'value' >
<!--
=====
local_markup
```

The implementation of localization in the CDA Level One Body using the <local\_markup> element parallels the implementation described for the CDA Header (see 3.2.2.6 Localization).

The descriptor attribute describes the element, and the value can be drawn from a local vocabulary domain. The ignore attribute tells the receiver to ignore just the <local\_markup> tag (ignore="markup"), or to ignore the <local\_markup> tag and all contained content (ignore="all"). The render attribute indicates how the sender would render the contents. The value can be drawn from a local vocabulary domain. The nested <local\_attr> element makes it easier to map local XML attribute values into the CDA.

```
=====
```

```
-->
<!ELEMENT local_markup (%entries; | local_attr | mml:docInfo | mmlPi:PatientModule |
mmlHi:HealthInsuranceModule | mmlRd:RegisteredDiagnosisModule |
mmlLs:LifestyleModule | mmlBc:BaseClinicModule | mmlFc:FirstClinicModule |
mmlPc:ProgressCourseModule | mmlSg:SurgeryModule | mmlSm:SummaryModule |
mmlLb:TestModule | mmlRp:ReportModule | mmlRe:ReferralModule | claim:ClaimModule |
claimA:ClaimAmountModule)*>

<!ATTLIST local_markup ignore      (all | markup ) 'markup'
          descriptor  CDATA #IMPLIED
          render      CDATA #IMPLIED
          %body_atts; >
```

```

<!--
=====
=====

Structures:
paragraph, list, table

=====
-->
<!--
=====

paragraph

```

The CDA <paragraph> can occur in a <section>, <item>, or table cell (<td>). A <paragraph> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.1 Captions), followed by zero or more <content> elements (see 3.3.2.4.2 Content).

```

-->
<!ELEMENT paragraph (caption? , content*)>

<!ATTLIST paragraph %body_atts; >
<!--
=====
list and item

```

The CDA <list> can occur in a <section>, <item>, or table cell (<td>). A <list> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.1 Captions), and contains one or more <item> elements. The list\_type attribute specifies whether the <list> is ordered or unordered (with unordered being the default). Use an ordered list when the ordering of list items is meaningful.

The CDA <item> only occurs within a <list>. An <item> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.1 Captions), and may contain <content> (see 3.3.2.4.2 Content) and nested structures (see 3.3.2.3 Document Structures).

```

-->
<!ELEMENT list (caption? , item+)>

<!ATTLIST list %body_atts;
      list_type (ordered | unordered ) 'unordered' >
<!ELEMENT item (caption? , (content | %structures;))*>

<!ATTLIST item %body_atts; >
<!--
=====
table

```

In CDA Level One, any information can be presented as a table. The table markup is for presentation purposes only and, unlike a database table, does not possess meaningful field names. The CDA <table> can occur in a <section> or <item>. A <table> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.1 Captions).

CDA modifies the strict XHTML table model (see 5.4 References and Appendix 5.3.1 Tables) by removing formatting tags and by setting the content model of cells to be similar to the contents of other CDA containers. The `<th>` element is modeled analogously to the `<caption>` element (see 3.3.2.2.1 Captions), and like the `<caption>` element, the `<caption_cd>` is optional and non-repeatable, and must occur first.

Changes to the strict XHTML table model in CDA include:

Change this:

```
<!ELEMENT caption %Inline;*>
```

To this:

```
<!ELEMENT caption (#PCDATA | link | caption_cd)*>
```

Change these XML attributes:

```
%attrs;
```

To these:

```
ID ID #IMPLIED  
confidence IDREFS #IMPLIED  
originator IDREFS #IMPLIED  
xml:lang NMTOKEN #IMPLIED
```

Change this:

```
<!ELEMENT td %Flow;*>
```

to this:

```
<!ELEMENT td (#PCDATA | content | link | coded_entry | observation_media | paragraph  
| list | local_markup)*>
```

change this:

```
<!ELEMENT th %Flow;*>
```

to this:

```
<!ELEMENT th (#PCDATA | link | caption_cd)*>
```

```
=====
```

```
-->
```

```
<!-- ===== XHTML entities used in the XHTML table model =====-->
```

```
<!ENTITY % Character "CDATA">
```

```
<!-- a single character from [ISO10646] -->
```

```
<!ENTITY % Length "CDATA">
```

```
<!-- nn for pixels or nn% for percentage length -->
```

```
<!ENTITY % MultiLength "CDATA">
```

```
<!-- pixel, percentage, or relative -->
```

```
<!ENTITY % Number "CDATA">
```

```
<!-- one or more digits -->
```

```
<!ENTITY % Pixels "CDATA">
```

```
<!-- integer representing length in pixels -->
```

```

<!ENTITY % Text "CDATA">

<===== Tables =====>
<!-- Derived from IETF HTML table standard, see [RFC1942] -->
<!--
The border attribute sets the thickness of the frame around the
table. The default units are screen pixels.

The frame attribute specifies which parts of the frame around
the table should be rendered. The values are not the same as
CALS to avoid a name clash with the valign attribute.
-->
<!ENTITY % TFrame "(void|above|below|hsides|lhs|rhs|vsides|box|border)">

<!--
The rules attribute defines which rules to draw between cells:

If rules is absent then assume:
  "none" if border is absent or border="0" otherwise "all"
-->
<!ENTITY % TRules "(none | groups | rows | cols | all)">

<!-- horizontal alignment attributes for cell contents

char      alignment char, e.g. char=':'
charoff   offset for alignment char
-->
<!ENTITY % cellhalign " align  (left | center | right | justify | char )  #IMPLIED
  char  %Character;  #IMPLIED
  charoff %Length;    #IMPLIED">

<!-- vertical alignment attributes for cell contents -->
<!ENTITY % cellvalign " valign (top | middle | bottom | baseline )  #IMPLIED">

<!ELEMENT table (caption? , (col* | colgroup*) , thead? , tfoot? , (tbody+ | tr+))>

<!ATTLIST table %body_atts;
            summary    %Text;      #IMPLIED
            width     %Length;    #IMPLIED
            border    %Pixels;    #IMPLIED
            frame     %TFrame;    #IMPLIED

            rules      %TRules;    #IMPLIED

            cellspacing %Length;  #IMPLIED

```

```

        cellpadding %Length; #IMPLIED >
<!ELEMENT caption (#PCDATA | link | caption_cd)*>

<!ATTLIST caption %body_atts; >
<!ELEMENT caption_cd %CE-cont.model;>

<!ATTLIST caption_cd %body_atts;
            %CE-attrib.list; >
<!ELEMENT thead (tr)+>

<!ATTLIST thead %body_atts;
            %cellhalign;
            %cellvalign; >
<!ELEMENT tfoot (tr)+>

<!ATTLIST tfoot %body_atts;
            %cellhalign;
            %cellvalign; >
<!ELEMENT tbody (tr)+>

<!ATTLIST tbody %body_atts;
            %cellhalign;
            %cellvalign; >
<!ELEMENT colgroup (col)*>
<!ATTLIST colgroup %body_atts;>

<!--
colgroup groups a set of col elements. It allows you to group
several semantically related columns together.
-->
<!ATTLIST colgroup span      %Number;      "1">

<!ATTLIST colgroup width      %MultiLength; #IMPLIED>
<!ATTLIST colgroup %cellhalign;>
<!ATTLIST colgroup %cellvalign;>

<!ELEMENT col EMPTY>
<!ATTLIST col %body_atts;>

<!--
col elements define the alignment properties for cells in
one or more columns.
-->
```

The width attribute specifies the width of the columns, e.g.

width=64	width in screen pixels
width=0.5*	relative width of 0.5

The span attribute causes the attributes of one

```

col element to apply to more than one column.
-->
<!ATTLIST col span      %Number;      "1">

<!ATTLIST col width      %MultiLength; #IMPLIED>
<!ATTLIST col %cellhalign;>
<!ATTLIST col %cellvalign;>

<!ELEMENT tr (th | td)+>

<!ATTLIST tr  %body_atts;
              %cellhalign;
              %cellvalign; >
<!ELEMENT th (#PCDATA | link | caption_cd)*>
<!ATTLIST th %body_atts;>

<!-- th is for headers, td for data and for cells acting as both --&gt;
&lt;!ATTLIST th abbr      %Text;      #IMPLIED&gt;

&lt;!ATTLIST th axis      CDATA      #IMPLIED&gt;

&lt;!ATTLIST th headers   IDREFS     #IMPLIED&gt;

&lt;!ATTLIST th rowspan   %Number;   "1"&gt;

&lt;!ATTLIST th colspan   %Number;   "1"&gt;
&lt;!ATTLIST th %cellhalign;&gt;
&lt;!ATTLIST th %cellvalign;&gt;

&lt;!ELEMENT td (%entries; | paragraph | list)*&gt;

&lt;!ATTLIST td  %body_atts;
              abbr      %Text;      #IMPLIED
              axis      CDATA      #IMPLIED
              headers   IDREFS     #IMPLIED &gt;

&lt;!--
      Use thead to duplicate headers when breaking table
      across page boundaries, or for static headers when
      tbody sections are rendered in scrolling panel.

      Use tfoot to duplicate footers when breaking table
      across page boundaries, or for static footers when
      tbody sections are rendered in scrolling panel.

      Use multiple tbody sections when rules are needed
      between groups of table rows.

--&gt;
&lt;!-- Scope is simpler than headers attribute for common tables --&gt;
&lt;!ENTITY % Scope "(row|col|rowgroup|colgroup)"&gt;
</pre>

```

## 14. 付録 A - MMLにおけるOIDについて

MML の OID は「1.2.840.114319.1.1」である。

OID における UIDs (Unique Identifiers) の構成は次のようになる。

「1」	Identifies ISO
「2」	Identifies ANSI Member Body
「840」	Country code of a specific Member Body (JAPAN for ANSI)
「114319」	MedXML CONSORTIUM (provided by ANSI)
「1.1」	MML で予約

1.2.840.114319.1 --- MML

1.2.840.114319.1.1 --- MML Document

1.2.840.114319.1.5 --- MML 施設情報

なお、施設番号の取得は Med XML コンソーシアムの Web サイト（www.medxml.net）から取得可能である。

## MMLテーブルOID附番

1.2.840.114319.1.1 --- MML Document

1.2.840.114319.1.1.1 ---MMLテーブル

MML0001 Check digit schema (チェックディジット方式, HL7-0061準拠)	1.2.840.114319.1.1.1.1
MML0002 Address Type (HL7-0190準拠)	1.2.840.114319.1.1.1.2
MML0003 Telecommunication Equipment Type (HL7 table0202 準拠)	1.2.840.114319.1.1.1.3
MML0004 Extraction policy (抽出基準)	1.2.840.114319.1.1.1.4
MML0005 Content module type (記載内容モジュールの種別)	1.2.840.114319.1.1.1.5
MML0006 Access (アクセス権者)	1.2.840.114319.1.1.1.6
MML0007 Generation purpose (文書詳細種別)	1.2.840.114319.1.1.1.7
MML0008 Document relation (関連文書との関係)	1.2.840.114319.1.1.1.8
MML0009 Other ID type (その他のID種別)	1.2.840.114319.1.1.1.9
MML0010 Sex (性別)	1.2.840.114319.1.1.1.10
MML0011 Marital Status (婚姻状態, HL7table0002準拠)	1.2.840.114319.1.1.1.11
MML0012 Diagnosis category 1	1.2.840.114319.1.1.1.12
MML0013 Diagnosis category 2	1.2.840.114319.1.1.1.13
MML0014 Diagnosis category 3	1.2.840.114319.1.1.1.14

MML0015 Diagnosis category 4	1.2.840.114319.1.1.1.15
MML0016 Outcome (転帰)	1.2.840.114319.1.1.1.16
MML0017 Allergy Severity (アレルギー反応程度)	1.2.840.114319.1.1.1.17
MML0018 ABO blood type (ABO式血液型)	1.2.840.114319.1.1.1.18
MML0019 Rho(D) blood type (Rho(D)式血液型)	1.2.840.114319.1.1.1.19
MML0020 Relative code (続柄コード)	1.2.840.114319.1.1.1.20
MML0021 Type of surgery (手術区分)	1.2.840.114319.1.1.1.21
MML0022 Classification of surgical staffs (手術スタッフ区分)	1.2.840.114319.1.1.1.22
MML0023 Classification of anesthesiologists (麻酔医区分)	1.2.840.114319.1.1.1.23
MML0024 ID type (ID区分)	1.2.840.114319.1.1.1.24
MML0025 Name representation code (表記コード, HL7table4000準拠)	1.2.840.114319.1.1.1.25
MML0026 Creator license code (記録者分類および医療資格コード)	1.2.840.114319.1.1.1.26
MML0027 Facility ID type (施設ID区分)	1.2.840.114319.1.1.1.27
MML0028 Medical Department ID type (医科診療科コード)	1.2.840.114319.1.1.1.28
MML0029 Department ID type	1.2.840.114319.1.1.1.29
MML0030 Dental Department ID type (歯科診療科コード)	1.2.840.114319.1.1.1.30
MML0031 Insurance Class (保険種別)	1.2.840.114319.1.1.1.31
MML0032 Pay Ratio Type (負担方法コード)	1.2.840.114319.1.1.1.32
MML0033 Medical Role	1.2.840.114319.1.1.1.33
MML0034 アクセス許可区分	1.2.840.114319.1.1.1.34
MML0035 施設アクセス権定義	1.2.840.114319.1.1.1.35
MML0036 個人アクセス権定義	1.2.840.114319.1.1.1.36

## 15. 付録 B - サンプル インスタンス

### 15.1. サンプル 1

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
    xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1"
    xmlns:mml="http://www.medxml.net/MML"
    xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0"
    xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
    xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
    xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
    xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
    xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
    xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
    xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
    xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
    xmlns:mmlLs="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0"
    xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0"
    xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0"
    xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0"
    xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
    xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
    xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
    xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
    xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
    xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
    xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
    xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
    xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">
<clinical_document_header>
    <id AAN="アボッククリニック" EX = "12345" RT = "1.2.840.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
    <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.840.114319.1.1" V="0300"/>
    <origination_dttm V="" />
    <provider>
        <provider.type_cd V="CON"/>
        <person>
            <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200"/>
        </person>
    </provider>
    <patient>
        <patient.type_cd V="PAT"/>
        <person>
            <id EX = "12345" RT = "1.2.840.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
            <person_name>
                <nm>
                    <GIV V="太郎"/>
                    <FAM V="山田"/>
                </nm>
                <person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
            </person_name>
        </person>
    </patient>
</clinical_document_header>
```

```

<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
  <mml:CreatorInfo>
    <mml:PersonalizedInfo>
      <mml:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">00000002486</mml:Id>
      <mml:personName>
        <mml:Nm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
          <mmlNm:fullname>吉原 賢二</mmlNm:fullname>
        </mmlNm:Name>
      </mml:personName>
      <mml:Facility>
        <mml:Fc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">アボッククリニック
        </mml:Fc:name>
        <mml:Id mmlCm:tableId="MML0027" mmlCm:type="JMARI">JPN452101510001</mml:Id>
      </mml:Facility>
      <mml:Department>
        <mml:Dp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">内科</mml:Dp:name>
        <mml:Id mmlCm:tableId="MML0028" mmlCm:type="medical">medical</mml:Cm:Id>
      </mml:Department>
      <mml:addresses>
        <mml:Ad:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
          <mmlAd:full>横浜市中区山下町1番地 シルクビル</mmlAd:full>
          <mmlAd:zip>2321-0023</mmlAd:zip>
        </mml:Ad:Address>
      </mml:addresses>
      <mml:emailAddresses>
        <mml:Cm:email>yoshi@dolphin.com</mml:Cm:email>
      </mml:emailAddresses>
      <mml:phones>
        <mml:Ph:Phone>
          <mml:Ph:area>0985</mml:Ph:area>
          <mml:Ph:city>12</mml:Ph:city>
          <mml:Ph:number>3456</mml:Ph:number>
        </mml:Ph:Phone>
      </mml:phones>
      <mml:PersonalizedInfo>
        <mml:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mml:creatorLicense>
      </mml:PersonalizedInfo>
    </mml:CreatorInfo>
    <mml:masterId>
      <mml:Id mmlCm:tableId="JPN452101510001" mmlCm:type="facility">P-120</mml:Id>
    </mml:masterId>
    <mml:toc>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</mml:tocItem>
    </mml:toc>
  </mml:CreatorInfo>

```

```

    cItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:tocIt
em>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:tocItem
>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</mml:t
ocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</mml:toc
Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</mml:tocI
tem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</mml:toc
Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1</mml
:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:tocIt
em>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</mml:
tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0<
/mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:tocItem
>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:tocItem
>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:tocIt
em>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</mml:tocI
tem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mml:docInfo contentModuleType="claim">
<mml:securityLevel>
<mml:accessRight permit="all">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator">記載者施設
</mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">

```

```

<mmlSc:facility>
    <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience">診療歴のある施設
        </mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
    <mmlSc:person>
        <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient">被記載者(患
            者)</mmlSc:personName>
    </mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="record">s:相変わらず咳が止まらない</mml:title>
<mml:docId>
    <mml:uid>b7ae22_f0651dc6d1_-7fed</mml:uid>
    <mml:groupId groupClass="record">b7ae22_f0651dc6d1_-7fec</mml:groupId>
</mml:docId>
<mml:confirmDate>2002-09-20T11:50:46</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
    <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024"
            mmlCm:type="local">00000002486</mmlCm:Id>
        <mmlPsi:personName>
            <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                <mmlNm:fullname>吉原 賢二</mmlNm:fullname>
            </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
            <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">アボッククリニ
                ツク</mmlFc:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
                mmlCm:type="JMARI">JPN452101510001</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
            <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">内科
            </mmlDp:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0028"
                mmlCm:type="medical">medical</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
        <mmlPsi:addresses>
            <mmlAd:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
                <mmlAd:full>横浜市中区山下町1番地 シルクビル</mmlAd:full>
                <mmlAd:zip>2321-0023</mmlAd:zip>
            </mmlAd:Address>
        </mmlPsi:addresses>
        <mmlPsi:emailAddresses>
            <mmlCm:email>yoshi@dolphin.com</mmlCm:email>
        </mmlPsi:emailAddresses>
        <mmlPsi:phones>
            <mmlPh:Phone>
                <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
                <mmlPh:city>12</mmlPh:city>
            </mmlPh:Phone>
        </mmlPsi:phones>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
</mmlCi:CreatorInfo>

```

```

        <mmlPh:number>3456</mmlPh:number>
    </mmlPh:Phone>
</mmlPsi:phones>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCi:creatorLicense
    mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<claim:ClaimModule>
<claim:information claim:admitFlag="false"
    claim:insuranceUid="b7ae22:f0651dc6d1:-7ffe" claim:orderTime="2002-
    09-20T11:50:46" claim:status="perform">
<mmlHi:insuranceClass mmlHi:ClassCode="6" mmlHi:tableId="MML0031">組合
    </mmlHi:insuranceClass>
</claim:information>
<claim:bundle claim:classCode="120" claim:classCodeId="Claim007">
    <claim:className>再診(再診)</claim:className>
    <claim:bundleNumber>1</claim:bundleNumber>
    <claim:item claim:code="112009210" claim:subclassCode="0"
        claim:subclassCodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinClaim_2001-
        10-03">
        <claim:name>再診(診療所) (1回目)</claim:name>
    </claim:item>
</claim:bundle>
<claim:bundle claim:classCode="800" claim:classCodeId="Claim007">
    <claim:className>その他</claim:className>
    <claim:bundleNumber>1</claim:bundleNumber>
    <claim:item claim:code="113001810" claim:subclassCode="0"
        claim:subclassCodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinClaim_2001-
        10-03">
        <claim:name>特定疾患療養指導料(診療所)</claim:name>
    </claim:item>
<claim:item claim:code="120002570" claim:subclassCode="0"
    claim:subclassCodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinClaim_2001-
    10-03">
    <claim:name>特定疾患処方管理加算(処方せん料)</claim:name>
</claim:item>
</claim:bundle>
<claim:bundle claim:classCode="210" claim:classCodeId="Claim007">
    <claim:className>投薬(内服・頓服・調剤)(入院外)</claim:className>
    <claim:administration claim:adminCode="1000107"
        claim:adminCodeId="dolphinAdmin_2001-10-03">内服 1回 朝食前
    </claim:administration>
    <claim:bundleNumber>14</claim:bundleNumber>
    <claim:item claim:code="612220335" claim:subclassCode="2"
        claim:subclassCodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinDrug_2001-10-

```

```

    03">
    <claim:name>メブチン錠 0.05mg</claim:name>
    <claim:number claim:numberCode="12" claim:numberCodeId="Claim004"
      claim:unit="錠">1</claim:number>
  </claim:item>
  <claim:memo>院外処方</claim:memo>
</claim:bundle>
<claim:bundle claim:classCode="210" claim:classCodeId="Claim007">
  <claim:className>投薬(内服・頓服・調剤)(入院外)</claim:className>
  <claim:administration claim:adminCode="1000206"
    claim:adminCodeId="dolphinAdmin_2001-10-03">内服 2回 朝夕食後
  </claim:administration>
  <claim:bundleNumber>14</claim:bundleNumber>
  <claim:item claim:code="612160027" claim:subclassCode="2"
    claim:subclassCodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinDrug_2001-10-
  03">
    <claim:name>メトリジン錠2mg</claim:name>
    <claim:number claim:numberCode="12" claim:numberCodeId="Claim004"
      claim:unit="錠">2</claim:number>
  </claim:item>
  <claim:memo>院外処方</claim:memo>
</claim:bundle>
<claim:bundle claim:classCode="210" claim:classCodeId="Claim007">
  <claim:className>投薬(内服・頓服・調剤)(入院外)</claim:className>
  <claim:administration claim:adminCode="1000206"
    claim:adminCodeId="dolphinAdmin_2001-10-03">内服 2回 朝夕食後
  </claim:administration>
  <claim:bundleNumber>7</claim:bundleNumber>
  <claim:item claim:code="612320261" claim:subclassCode="2"
    claim:subclassCodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinDrug_2001-10-
  03">
    <claim:name>マーズレンS顆粒</claim:name>
    <claim:number claim:numberCode="12" claim:numberCodeId="Claim004"
      claim:unit="g">1</claim:number>
  </claim:item>
  <claim:memo>院外処方</claim:memo>
</claim:bundle>
</claim:ClaimModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
</body>
</levelone>

```

## 15.2. サンプル 2

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
           xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1"
           xmlns:mml="http://www.medxml.net/MML"
           xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0"
           xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
           xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
           xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
           xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
           xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
           xmlns:mmlFc1="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
           xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
           xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
           xmlns:mmlLs="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0"
           xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0"
           xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0"
           xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0"
           xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
           xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
           xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
           xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
           xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
           xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
           xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
           xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
           xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">

<clinical_document_header>
  <id AAN="アボッククリニック" EX = "12345" RT = "1.2.840.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
  <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.840.114319.1.1" V="0300"/>
  <origination_dttm V="" />
  <provider>
    <provider.type_cd V="CON"/>
    <person>
      <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200"/>
    </person>
  </provider>
  <patient>
    <patient.type_cd V="PAT"/>
    <person>
      <id EX = "12345" RT = "1.2.840.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
      <person_name>
        <nm>
          <GIV V="" />
          <FAM V="" />
        </nm>
      <person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
    </person>
  </patient>
</clinical_document_header>
```

```

    </person_name>
</person>
</patient>
<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
<mml:MmlHeader>
<mmlCi:CreatorInfo>
<mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">00000002486</mmlCm:Id>
<mmlPsi:personName>
<mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
<mmlNm:fullname>吉原 賢二</mmlNm:fullname>
</mmlNm:Name>
</mmlPsi:personName>
<mmlFc:Facility>
<mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">アボッククリニック
</mmlFc:name>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
mmlCm:type="JMARI">JPN452101510001</mmlCm:Id>
</mmlFc:Facility>
<mmlDp:Department>
<mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">内科</mmlDp:name>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0028" mmlCm:type="medical">medical</mmlCm:Id>
</mmlDp:Department>
<mmlPsi:addresses>
<mmlAd:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
<mmlAd:full>横浜市中区山下町1番地 シルクビル</mmlAd:full>
<mmlAd:zip>2321-0023</mmlAd:zip>
</mmlAd:Address>
</mmlPsi:addresses>
<mmlPsi:emailAddresses>
<mmlCm:email>yoshi@dolphin.com</mmlCm:email>
</mmlPsi:emailAddresses>
<mmlPsi:phones>
<mmlPh:Phone>
<mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
<mmlPh:city>12</mmlPh:city>
<mmlPh:number>3456</mmlPh:number>
</mmlPh:Phone>
</mmlPsi:phones>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:masterId>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN452101510001" mmlCm:type="facility">P-
120</mmlCm:Id>
</mml:masterId>
<mml:toc>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:tocItem>

```

```

<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:tocI
tem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</mml:to
cItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:tocIt
em>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:tocItem
>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</mml:t
ocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</mml:toc
Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</mml:tocI
tem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</mml:toc
Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1</mml
:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:tocIt
em>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</mml:
tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0<
/mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:tocItem
>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:tocItem
>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:tocIte
m>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</mml:tocI
tem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mml:docInfo contentModuleType="progressCourse">
<mml:securityLevel>
<mml:accessRight permit="all">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator">記載者施設
</mmlSc:facilityName>

```

```

        </mmlSc:facility>
    </mml:accessRight>
    <mml:accessRight permit="read">
        <mmlSc:facility>
            <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience">診療歴のある施設
                </mmlSc:facilityName>
            </mmlSc:facility>
        </mml:accessRight>
        <mml:accessRight permit="read">
            <mmlSc:person>
                <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient">被記載者(患者)</mmlSc:personName>
            </mmlSc:person>
        </mml:accessRight>
    </mml:securityLevel>
    <mml:title generationPurpose="record">s:相変わらず咳が止まらない</mml:title>
    <mml:docId>
        <mml:uid>b7ae22_f0651dc6d1_-7fee</mml:uid>
        <mml:groupId groupClass="record">b7ae22_f0651dc6d1_-7fef</mml:groupId>
    </mml:docId>
    <mml:confirmDate>2002-09-20T11:50:46</mml:confirmDate>
    <mmlCi:CreatorInfo>
        <mmlPsi:PersonalizedInfo>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024">
                mmlCm:type="local">00000002486</mmlCm:Id>
            <mmlPsi:personName>
                <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                    <mmlNm:fullname>吉原 賢二</mmlNm:fullname>
                </mmlNm:Name>
            </mmlPsi:personName>
            <mmlFc:Facility>
                <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">アボッククリニツク</mmlFc:name>
                <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027">
                    mmlCm:type="JMARI">JPN452101510001</mmlCm:Id>
                </mmlFc:Facility>
            <mmlDp:Department>
                <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">内科
                </mmlDp:name>
                <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0028">
                    mmlCm:type="medical">medical</mmlCm:Id>
                </mmlDp:Department>
            <mmlPsi:addresses>
                <mmlAd:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
                    <mmlAd:full>横浜市中区山下町1番地 シルクビル</mmlAd:full>
                    <mmlAd:zip>2321-0023</mmlAd:zip>
                </mmlAd:Address>
            </mmlPsi:addresses>
            <mmlPsi:emailAddresses>
                <mmlCm:email>yoshi@dolphin.com</mmlCm:email>
            </mmlPsi:emailAddresses>
            <mmlPsi:phones>

```

```

<mmlPh:Phone>
    <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
    <mmlPh:city>12</mmlPh:city>
    <mmlPh:number>3456</mmlPh:number>
</mmlPh:Phone>
</mmlPsi:phones>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCi:creatorLicense
    mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mmlPc:ProgressCourseModule>
<mmlPc:FreeExpression>
    S:相変わらず咳が止まらない<xhtml:br/>
    胃も痛い<xhtml:br/>
    初診・再診<xhtml:br/>
    • 再診（診療所）（1回目）<xhtml:br/>
    沈用<xhtml:br/>
    • 特定疾患療養指導料（診療所）<xhtml:br/>
    • 特定疾患処方管理加算（処方せん料）<xhtml:br/>
    RP<xhtml:br/>
    • メプチジン錠 0.05mg 1錠<xhtml:br/>
    内服 1回 朝食前 × 14 日分<xhtml:br/>
    院外処方<xhtml:br/>
    RP<xhtml:br/>
    • メトリジン錠 2mg 2錠<xhtml:br/>
    内服 2回 朝夕食後 × 14 日分<xhtml:br/>
    院外処方<xhtml:br/>
    RP<xhtml:br/>
    • マーズレンS顆粒 1g<xhtml:br/>
    内服 2回 朝夕食後 × 7 日分<xhtml:br/>
    院外処方<xhtml:br/>
</mmlPc:FreeExpression>
</mmlPc:ProgressCourseModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
</body>
</levelone>

```

### 15.3. サンプル 3

```

<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
           xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1"
           xmlns:mml="http://www.medxml.net/MML"
           xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0"
           xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
           xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
           xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
           xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
           xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
           xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
           xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
           xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
           xmlns:mmlLs="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0"
           xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0"
           xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0"
           xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0"
           xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
           xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
           xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
           xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
           xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
           xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
           xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
           xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
           xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">

<clinical_document_header>
  <id AAN="テスト病院" EX="12345" RT="1.2.840.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
  <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.840.114319.1.1" V="0300"/>
  <origination_dttm V="" />
  <provider>
    <provider.type_cd V="CON"/>
    <person>
      <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200"/>
    </person>
  </provider>
  <patient>
    <patient.type_cd V="PAT"/>
    <person>
      <id EX="12345" RT="1.2.840.114319.1.5.1.1.1.1.1.1"/>
      <person_name>
        <nm>
          <GIV V="太郎"/>
          <FAM V="山田"/>
        </nm>
        <person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
      </person_name>
    </person>
  </patient>
</clinical_document_header>

```

```

    </person_name>
</person>
</patient>
<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
<mml:Header>
<mmlCi:CreatorInfo>
<mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
mmlCm:type="facility">12345678</mmlCm:Id>
<mmlPsi:personName>
<mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
<mmlNm:fullname>医師太郎</mmlNm:fullname>
</mmlNm:Name>
</mmlPsi:personName>
<mmlFc:Facility>
<mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院
</mmlFc:name>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
</mmlFc:Facility>
<mmlDp:Department>
<mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科</mmlDp:name>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
</mmlDp:Department>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:masterId>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">43210123451</mmlCm:Id>
</mml:masterId>
<mml:toc>
<mml:tocItem>http://www.w3.org/1999/xhtml</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</mml:tocItem>

```

```

        tem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</mml:toc
    Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1</mml
    :tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:tocIt
    em>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</mml:
    tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0<
    /mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:tocItem
    >
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:tocItem
    >
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:tocIte
    m>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mml:docInfo contentModuleType="patientInfo">
<mml:securityLevel>
<mml:accessRight permit="all">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
    mmlSc:tableId="MML0035">作成者施設</mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
    mmlSc:tableId="MML0035">診療歴のある施設</mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:person>
<mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"
    mmlSc:tableId="MML0036">被記載者</mmlSc:personName>
</mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge

```

```

        Summary</mml:title>
<mml:docId>
    <mml:uid>JPN432101234567-DRDTGPI0001-01101809200208190846</mml:uid>
    <mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-
        01101809200208190846</mml:groupId>
</mml:docId>
<mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-
    23</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
    <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
        <mmlPsi:personName>
            <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                <mmlNm:fullname>医師二郎</mmlNm:fullname>
            </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
            <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院
            </mmlFc:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
                mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
            <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科
            </mmlDp:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029"
                mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense
        mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
    <content>
        <local_markup descriptor="" render="MML">
            <mmlPi:PatientModule>
                <mmlPi:uniqueInfo>
                    <mmlPi:masterId>
                        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024"
                            mmlCm:type="local">43210123451</mmlCm:Id>
                    </mmlPi:masterId>
                    <mmlPi:otherId mmlPi:type="temporaryPatientId">
                        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
                            mmlCm:type="facility">87654321</mmlCm:Id>
                    </mmlPi:otherId>
                </mmlPi:uniqueInfo>
                <mmlPi:personName>

```

```

<mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
    <mmlNm:fullname>患者三郎</mmlNm:fullname>
</mmlNm:Name>
<mmlNm:Name mmlNm:repCode="P" mmlNm:tableId="MML0025">
    <mmlNm:fullname>カンジヤサブロウ</mmlNm:fullname>
</mmlNm:Name>
</mmlPi:personName>
<mmlPi:birthday>1994-12-31</mmlPi:birthday>
<mmlPi:sex>male</mmlPi:sex>
<mmlPi:marital>single</mmlPi:marital>
<mmlPi:addresses>
    <mmlAd:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
        <mmlAd:full>熊宮市清本1-2-3</mmlAd:full>
        <mmlAd:zip>8642975</mmlAd:zip>
    </mmlAd:Address>
</mmlPi:addresses>
<mmlPi:phones>
    <mmlPh:Phone>
        <mmlPh:area>024</mmlPh:area>
        <mmlPh:city>680</mmlPh:city>
        <mmlPh:number>2468</mmlPh:number>
        <mmlPh:memo>自宅</mmlPh:memo>
    </mmlPh:Phone>
</mmlPi:phones>
<mmlPi:death>false</mmlPi:death>
</mmlPi:PatientModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
<section>
<paragraph>
    <content>
        <local_markup descriptor="" render="MML">
            <mml:docInfo contentModuleType="baseClinic">
                <mml:securityLevel>
                    <mml:accessRight permit="all">
                        <mmlSc:facility>
                            <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
                                mmlSc:tableId="MML0035">作成者施設</mmlSc:facilityName>
                        </mmlSc:facility>
                    </mml:accessRight>
                    <mml:accessRight permit="read">
                        <mmlSc:facility>
                            <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
                                mmlSc:tableId="MML0035">診療歴のある施設</mmlSc:facilityName>
                        </mmlSc:facility>
                    </mml:accessRight>
                    <mml:accessRight permit="read">
                        <mmlSc:person>

```

```

<mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"
    mmlSc:tableId="MML0036">被記載者</mmlSc:personName>
</mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge
    Summary</mml:title>
<mml:docId>
    <mml:uid>JPN432101234567-DRDTGBC0001-01101809200208190846</mml:uid>
    <mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-
        01101809200208190846</mml:groupId>
</mml:docId>
<mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-
    23</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
    <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
        <mmlPsi:personName>
            <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                <mmlNm:fullname>医師二郎</mmlNm:fullname>
            </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
            <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院
            </mmlFc:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
                mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
            <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科
            </mmlDp:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029"
                mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense
        mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
    <content>
        <local_markup descriptor="" render="MML">
            <mmlBc:BaseClinicModule>
                <mmlBc:allergy>
                    <mmlBc:allergyItem>
                        <mmlBc:factor>薬物アレルギー：その他</mmlBc:factor>
                        <mmlBc:memo>部分的皮疹</mmlBc:memo>
                    </mmlBc:allergyItem>

```

```

        </mmlBc:allergy>
        <mmlBc:bloodtype>
            <mmlBc:abo>o</mmlBc:abo>
            <mmlBc:rh>rhD+</mmlBc:rh>
        </mmlBc:bloodtype>
    </mmlBc:BaseClinicModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
    <mml:docInfo contentModuleType="summary">
        <mml:securityLevel>
            <mml:accessRight permit="all">
                <mmlSc:facility>
                    <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
                        mmlSc:tableId="MML0035">作成者施設</mmlSc:facilityName>
                </mmlSc:facility>
            </mml:accessRight>
            <mml:accessRight permit="read">
                <mmlSc:facility>
                    <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
                        mmlSc:tableId="MML0035">診療歴のある施設</mmlSc:facilityName>
                </mmlSc:facility>
            </mml:accessRight>
            <mml:accessRight permit="read">
                <mmlSc:person>
                    <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"
                        mmlSc:tableId="MML0036">被記載者</mmlSc:personName>
                </mmlSc:person>
            </mml:accessRight>
        </mml:securityLevel>
        <mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge
            Summary</mml:title>
        <mml:docId>
            <mml:uid>JPN432101234567-DRDTGSM0001-01101809200208190846</mml:uid>
            <mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-
                01101809200208190846</mml:groupId>
        </mml:docId>
        <mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-
            23</mml:confirmDate>
        <mmlCi:CreatorInfo>
            <mmlPsi:PersonalizedInfo>
                <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
                <mmlPsi:personName>
                    <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                        <mmlNm:fullname>医師二郎</mmlNm:fullname>
                    </mmlNm:Name>
                </mmlPsi:personName>
            </mmlPsi:PersonalizedInfo>
        </mmlCi:CreatorInfo>
    </local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>

```

```

</mmlPsi:personName>
<mmlFc:Facility>
  <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院
    </mmlFc:name>
    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027">
      mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科
        </mmlDp:name>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029">
          mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
      </mmlPsi:PersonalizedInfo>
      <mmlCi:creatorLicense
        mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:extRefs/>
  </mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
<content>
  <local_markup descriptor="" render="MML">
    <mmlSm:SummaryModule>
      <mmlSm:serviceHistory mmlSm:end="2002-08-23" mmlSm:start="2002-08-19">
        <mmlSm:inPatient>
          <mmlSm:inPatientItem>
            <mmlSm:admission>
              <mmlSm:date>2002-08-19</mmlSm:date>
              <mmlSm:admissionCondition mmlSm:emergency="true"/>
              <mmlSm:referFrom>
                <mmlPsi:PersonalizedInfo>
                  <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local"/>
                <mmlPsi:personName>
                  <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                    <mmlNm:fullname/>
                  </mmlNm:Name>
                </mmlPsi:personName>
              </mmlPsi:PersonalizedInfo>
            </mmlSm:referFrom>
          </mmlSm:admission>
          <mmlSm:discharge>
            <mmlSm:date>2002-08-23</mmlSm:date>
            <mmlSm:dischargeCondition mmlSm:outcome="recovering"/>
            <mmlSm:referTo>
              <mmlPsi:PersonalizedInfo>
                <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local"/>
              <mmlPsi:personName>
                <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">

```

```

        <mmlNm:fullname/>
    </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    </mmlSm:referTo>
</mmlSm:discharge>
<mmlSm:staffs>
    <mmlSm:staffInfo>
        <mmlPsi:PersonalizedInfo>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
                mmlCm:type="facility"/>
            <mmlPsi:personName>
                <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                    <mmlNm:fullname>医師二郎</mmlNm:fullname>
                </mmlNm:Name>
            </mmlPsi:personName>
            <mmlFc:Facility>
                <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テス
                    ト病院</mmlFc:name>
                <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
                    mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
            </mmlFc:Facility>
            <mmlDp:Department>
                <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿
                    器科</mmlDp:name>
                <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
                    mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
            </mmlDp:Department>
        </mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCi:creatorLicense
            mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlSm:staffInfo>
</mmlSm:staffs>
</mmlSm:inPatientItem>
</mmlSm:inPatient>
</mmlSm:serviceHistory>
<mmlSm:chiefComplaints>右腰部痛</mmlSm:chiefComplaints>
<mmlSm:patientProfile>【既往歴】自然分娩2292G</mmlSm:patientProfile>
<mmlSm:history>右腎結石にて前回入院時DJカテーテル留置、ESWL施行。結石はほとんど排石
    され、今回DJ抜去、RP目的に再入院。</mmlSm:history>
<mmlSm:physicalExam>【身体所見】身長115.8cm、体重19.1kg、BMI 14.24、体温36.4°C、
    脈拍数56／分、呼吸数20／分、血圧(右) 86/38mmHg<xhtml:br/>
</mmlSm:physicalExam>
<mmlSm:clinicalCourse>
    <mmlSm:clinicalRecord>8/21 DJ抜去、RP施行。経過良好で8/23退院となる。
        </mmlSm:clinicalRecord>
</mmlSm:clinicalCourse>
<mmlSm:dischargeFindings>排尿時痛あり。</mmlSm:dischargeFindings>
<mmlSm:medication>なし。</mmlSm:medication>
<mmlSm:testResults>
    <mmlSm:testResult>RPにて尿管狭窄の所見。</mmlSm:testResult>
</mmlSm:testResults>

```

```

<mmlSm:plan>外来にて冬休みにDIPとラシックスレノグラムの予定。</mmlSm:plan>
<mmlSm:remarks>小児科コンサルトも考慮。</mmlSm:remarks>
</mmlSm:SummaryModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mml:docInfo contentModuleType="registeredDiagnosis">
<mml:securityLevel>
<mml:accessRight permit="all">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
mmlSc:tableId="MML0035">作成者施設</mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
mmlSc:tableId="MML0035">診療歴のある施設</mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:person>
<mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"
mmlSc:tableId="MML0036">被記載者</mmlSc:personName>
</mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge
Summary</mml:title>
<mml:docId>
<mml:uid>JPN432101234567-DRDTGRD0001-01101809200208190846</mml:uid>
<mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-
01101809200208190846</mml:groupId>
</mml:docId>
<mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-
23</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
<mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
<mmlPsi:personName>
<mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
<mmlNm:fullname>医師二郎</mmlNm:fullname>
</mmlNm:Name>
</mmlPsi:personName>
<mmlFc:Facility>
<mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院

```

```

        </mmlFc:name>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
            mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
        <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科
        </mmlDp:name>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029"
            mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense
        mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:extRefs/>
    </mml:docInfo>
    </local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
<content>
    <local_markup descriptor="" render="MML">
        <mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
            <mmlRd:diagnosisContents>
                <mmlRd:dxItem>
                    <mmlRd:name mmlRd:code="37751" mmlRd:system="N200">腎結石、右
                    </mmlRd:name>
                </mmlRd:dxItem>
            </mmlRd:diagnosisContents>
            <mmlRd:categories>
                <mmlRd:category mmlRd:tableId="MML0012">mainDiagnosis</mmlRd:category>
                <mmlRd:category mmlRd:tableId="MML0013"/>
                <mmlRd:category
                    mmlRd:tableId="MML0015">confirmedDiagnosis</mmlRd:category>
            </mmlRd:categories>
            <mmlRd:startDate>2001-12-27</mmlRd:startDate>
            <mmlRd:outcome/>
            <mmlRd:firstEncounterDate>2001-12-27</mmlRd:firstEncounterDate>
        </mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
    </local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
<section>
<paragraph>
<content>
    <local_markup descriptor="" render="MML">
        <mml:docInfo contentModuleType="surgery">
            <mml:securityLevel>
                <mml:accessRight permit="all">
                    <mmlSc:facility>

```

```

<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
    mmlSc:tableId="MML0035">作成者施設</mmlSc:facilityName>
</mml:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:facility>
    <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
        mmlSc:tableId="MML0035">診療歴のある施設</mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:person>
    <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"
        mmlSc:tableId="MML0036">被記載者</mmlSc:personName>
    </mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge
Summary</mml:title>
<mml:docId>
    <mml:uid>JPN432101234567-DRDTGSG0001-01101809200208190846</mml:uid>
    <mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-
        01101809200208190846</mml:groupId>
</mml:docId>
<mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-
23</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
    <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
        <mmlPsi:personName>
            <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                <mmlNm:fullname>医師二郎</mmlNm:fullname>
            </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
            <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院
            </mmlFc:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027">
                mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
            </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
            <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科
            </mmlDp:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029">
                mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
            </mmlDp:Department>
        </mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCi:creatorLicense
            mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>

```

```

    </content>
</paragraph>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mmlSg:SurgeryModule>
<mmlSg:surgeryItem>
<mmlSg:surgicalInfo>
<mmlSg:date>2002-08-21</mmlSg:date>
<mmlSg:startTime>08:15</mmlSg:startTime>
<mmlSg:duration>PT01H35M</mmlSg:duration>
<mmlSg:surgicalDepartment>
<mmlDp:Department>
<mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科
</mmlDp:name>
</mmlDp:Department>
</mmlSg:surgicalDepartment>
<mmlSg:patientDepartment>
<mmlDp:Department>
<mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科
</mmlDp:name>
</mmlDp:Department>
</mmlSg:patientDepartment>
</mmlSg:surgicalInfo>
<mmlSg:surgicalDiagnosis>
<mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
<mmlRd:diagnosisContents>
<mmlRd:dxItem>
<mmlRd:name>Rt. renal stone</mmlRd:name>
</mmlRd:dxItem>
</mmlRd:diagnosisContents>
</mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
</mmlSg:surgicalDiagnosis>
<mmlSg:surgicalProcedure>
<mmlSg:procedureItem>
<mmlSg:operationElement>
<mmlSg:operationElementItem>
<mmlSg:title mmlSg:system="ICD10">尿管カテーテル抜去+
RP</mmlSg:title>
</mmlSg:operationElementItem>
</mmlSg:operationElement>
</mmlSg:procedureItem>
</mmlSg:surgicalProcedure>
<mmlSg:anesthesiaProcedure>
<mmlSg:title>全麻</mmlSg:title>
</mmlSg:anesthesiaProcedure>
<mmlSg:referenceInfo>
<mmlCm:extRef mmlCm:contentType="" mmlCm:href="" />
</mmlSg:referenceInfo>
</mmlSg:surgeryItem>
</mmlSg:SurgeryModule>

```

```
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
</body>
</levelone>
```

## 15.4. サンプル 4

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
    xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1"
    xmlns:mml="http://www.medxml.net/MML"
    xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0"
    xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
    xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
    xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
    xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
    xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
    xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
    xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
    xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
    xmlns:mmlLs="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0"
    xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0"
    xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0"
    xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0"
    xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
    xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
    xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
    xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
    xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
    xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
    xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
    xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
    xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">

<clinical_document_header>
    <id AAN="テスト病院" EX="12345" RT="1.2.840.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
    <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.840.114319.1.1" V="0300"/>
    <origination_dttm V="" />
    <provider>
        <provider.type_cd V="CON"/>
        <person>
            <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200"/>
        </person>
    </provider>
    <patient>
        <patient.type_cd V="PAT"/>
        <person>
            <id EX="12345" RT="1.2.840.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
            <person_name>
                <nme>
                    <GIV V="太郎"/>
                    <FAM V="山田"/>
                </nme>
            <person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
        </person>
    </patient>
</clinical_document_header>
```

```

    </person_name>
</person>
</patient>
<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
<mml:Header>
<mmlCi:CreatorInfo>
<mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
mmlCm:type="facility">12345678</mmlCm:Id>
<mmlPsi:personName>
<mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
<mmlNm:fullname>医師太郎</mmlNm:fullname>
</mmlNm:Name>
</mmlPsi:personName>
<mmlFc:Facility>
<mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院
</mmlFc:name>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
</mmlFc:Facility>
<mmlDp:Department>
<mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">検査部</mmlDp:name>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">51</mmlCm:Id>
</mmlDp:Department>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">lab</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:masterId>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">43210123451</mmlCm:Id>
</mml:masterId>
<mml:toc>
<mml:tocItem>http://www.w3.org/1999/xhtml</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</mml:tocItem>

```

```

        tem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</mml:toc
    Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1</mml
    :tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:tocIt
    em>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</mml:
    tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0<
    /mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:tocItem
    >
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:tocItem
    >
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:tocIte
    m>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mml:docInfo contentModuleType="test">
<mml:securityLevel>
<mml:accessRight permit="all">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="individual"
    mmlSc:facilityId="JPN432101234567" mmlSc:facilityIdType="JMARI"
    mmlSc:tableId="MML0035">テスト病院</mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
    mmlSc:tableId="MML0035">診療歴のある施設</mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:person>
<mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"
    mmlSc:tableId="MML0036">被記載者（患者）</mmlSc:personName>
</mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>

```

```

<mml:title generationPurpose="reportTest">reportTest</mml:title>
<mml:docId>
  <mml:uid>JPN432101234567-LBTSTLB0001-92092936200207241347</mml:uid>
</mml:docId>
<mml:confirmDate>2002-07-25</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567">
      mmlCm:type="facility">12345678</mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
        <mmlNm:fullname>医師太郎</mmlNm:fullname>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院
      </mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027">
        mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
      </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">検査部
      </mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029">
        mmlCm:type="facility">51</mmlCm:Id>
      </mmlDp:Department>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense
      mmlCi:tableId="MML0026">lab</mmlCi:creatorLicense>
  </mmlCi:CreatorInfo>
  <mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
  <content>
    <local_markup descriptor="" render="MML">
      <mmlLb:TestModule>
        <mmlLb:information mmlLb:registId="0002228" mmlLb:registTime="2002-07-
          25T00:00:00" mmlLb:reportTime="2002-07-25T11:15:00"
          mmlLb:sampleTime="2002-07-25T06:00:00">
          <mmlLb:reportStatus mmlLb:statusCode="final"
            mmlLb:statusCodeId="mmlLB0001">最終報告</mmlLb:reportStatus>
        <mmlLb:facility mmlLb:facilityCode="JPN432101234567">
          mmlLb:facilityCodeId="JMARI">テスト病院</mmlLb:facility>
        <mmlLb:department mmlLb:depCode="3" mmlLb:depCodeId="MML0028">第三内科
          </mmlLb:department>
        <mmlLb:client mmlLb:clientCode="facility"
          mmlLb:clientCodeId="JPN432101234567">87654321</mmlLb:client>
        <mmlLb:laboratoryCenter mmlLb:centerCode="JPN432101234567">
          mmlLb:centerCodeId="JMARI">テスト病院</mmlLb:laboratoryCenter>
        </mmlLb:information>

```

```

<mmlb:laboTest>
  <mmlb:specimen>
    <mmlb:specimenName mmlb:spCode="00050" mmlb:spCodeId="KRTZR">血液
      </mmlb:specimenName>
    </mmlb:specimen>
  <mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="292"
      mmlb:itCodeId="KRTKC">BTR</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>3.08</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="L">3.08</mmlb:numValue>
  </mmlb:item>
  <mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="290"
      mmlb:itCodeId="KRTKC">BCAA</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>342</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="L">342</mmlb:numValue>
  </mmlb:item>
  <mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="291"
      mmlb:itCodeId="KRTKC">Tyr</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>111</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="H">111</mmlb:numValue>
  </mmlb:item>
  <mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="391"
      mmlb:itCodeId="KRTKC">WBC</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>5.9</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="N">5.9</mmlb:numValue>
  </mmlb:item>
  <mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="390"
      mmlb:itCodeId="KRTKC">RBC</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>3.24</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="L">3.24</mmlb:numValue>
  </mmlb:item>
  <mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="392"
      mmlb:itCodeId="KRTKC">Hgb</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>10.3</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="L">10.3</mmlb:numValue>
  </mmlb:item>
  <mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="393"
      mmlb:itCodeId="KRTKC">Hct</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>30.0</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="L">30</mmlb:numValue>
  </mmlb:item>
  <mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="394"
      mmlb:itCodeId="KRTKC">MCV</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>92.6</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="N">92.6</mmlb:numValue>
  </mmlb:item>

```

```

<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="395"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">MCH</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>31.8</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">31.8</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="396"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">MCHC</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>34.3</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">34.3</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="397"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">RDW</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>13.6</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">13.6</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="398"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">PLT</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>142</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">142</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="399"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">NEUT</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>58.6</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">58.6</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="448" mmlb:itCodeId="KRTKC">PT-
    1</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>15.4</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="H">15.4</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="449" mmlb:itCodeId="KRTKC">PT-
    2</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>71</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">71</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="488"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">INR</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>1.29</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">1.29</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="458"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">HPT</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>56</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="L">56</mmlb:numValue>
</mmlb:item>

```

```

</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="450"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">APTT1</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>33.5</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="N">33.5</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="451"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">APTT2</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>94</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="N">94</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="425"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">MPV</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>10.5</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="N">10.5</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="424"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">PCT</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>0.149</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="N">0.149</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="426"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">PDW</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>11.9</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="N">11.9</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="406"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">LYMP</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>29.5</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="N">29.5</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="407"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">MONO</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>8.2</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="N">8.2</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="408"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">EOS</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>2.7</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="N">2.7</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="409"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">BASO</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>1.0</mmlB:value>

```

```

<mmlb:numValue mmlb:out="N">1</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="530"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">Na</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>143</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">143</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="531"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">K</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>3.8</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">3.8</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="532"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">C1</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>110</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="H">110</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="523"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">TTT</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>0.3</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">0.3</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="520"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">TP</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>6.0</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="L">6</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="528"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">Alb</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>3.3</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="L">3.3</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="525"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">BUN</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>16.6</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">16.6</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="526"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">Crea</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>0.80</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">0.8</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="533"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">Ca</mmlb:itemName>

```

```

<mmlb:value>7.6</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="L">7.6</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
<mmlb:itemName mmlb:itCode="534"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">iP</mmlb:itemName>
<mmlb:value>3.3</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="N">3.3</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
<mmlb:itemName mmlb:itCode="527"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">UA</mmlb:itemName>
<mmlb:value>5.2</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="N">5.2</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
<mmlb:itemName mmlb:itCode="560"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">GOT</mmlb:itemName>
<mmlb:value>38</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="H">38</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
<mmlb:itemName mmlb:itCode="561"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">GPT</mmlb:itemName>
<mmlb:value>21</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="N">21</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
<mmlb:itemName mmlb:itCode="564"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">ALP</mmlb:itemName>
<mmlb:value>147</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="N">147</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
<mmlb:itemName mmlb:itCode="563"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">LDH</mmlb:itemName>
<mmlb:value>215</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="H">215</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
<mmlb:itemName mmlb:itCode="570" mmlb:itCodeId="KRTKC">r-
    GTP</mmlb:itemName>
<mmlb:value>27</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="N">27</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
<mmlb:itemName mmlb:itCode="540" mmlb:itCodeId="KRTKC">T-
    Bil</mmlb:itemName>
<mmlb:value>0.9</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="N">0.9</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
<mmlb:itemName mmlb:itCode="575"

```

```

        <mmlb:itCodeId="KRTKC">Amy</mmlb:itemName>
        <mmlb:value>101</mmlb:value>
        <mmlb:numValue mmlb:out="N">101</mmlb:numValue>
    </mmlb:item>
    <mmlb:item>
        <mmlb:itemName mmlb:itCode="543" mmlb:itCodeId="KRTKC">D-
        Bil</mmlb:itemName>
        <mmlb:value>0.2</mmlb:value>
        <mmlb:numValue mmlb:out="N">0.2</mmlb:numValue>
    </mmlb:item>
    <mmlb:item>
        <mmlb:itemName mmlb:itCode="571" mmlb:itCodeId="KRTKC">Ch-
        E</mmlb:itemName>
        <mmlb:value>62</mmlb:value>
        <mmlb:numValue mmlb:out="L">62</mmlb:numValue>
    </mmlb:item>
    <mmlb:item>
        <mmlb:itemName mmlb:itCode="566"
            mmlb:itCodeId="KRTKC">LAP</mmlb:itemName>
        <mmlb:value>36</mmlb:value>
        <mmlb:numValue mmlb:out="N">36</mmlb:numValue>
    </mmlb:item>
    <mmlb:item>
        <mmlb:itemName mmlb:itCode="524"
            mmlb:itCodeId="KRTKC">ZTT</mmlb:itemName>
        <mmlb:value>5.6</mmlb:value>
        <mmlb:numValue mmlb:out="N">5.6</mmlb:numValue>
    </mmlb:item>
    <mmlb:item>
        <mmlb:itemName mmlb:itCode="515" mmlb:itCodeId="KRTKC">T-
        BA</mmlb:itemName>
        <mmlb:value>20.5</mmlb:value>
        <mmlb:numValue mmlb:out="H">20.5</mmlb:numValue>
    </mmlb:item>
    <mmlb:item>
        <mmlb:itemName mmlb:itCode="610" mmlb:itCodeId="KRTKC">T-
        Cho</mmlb:itemName>
        <mmlb:value>112</mmlb:value>
        <mmlb:numValue mmlb:out="L">112</mmlb:numValue>
    </mmlb:item>
    <mmlb:item>
        <mmlb:itemName mmlb:itCode="614"
            mmlb:itCodeId="KRTKC">TG</mmlb:itemName>
        <mmlb:value>81</mmlb:value>
        <mmlb:numValue mmlb:out="N">81</mmlb:numValue>
    </mmlb:item>
    <mmlb:item>
        <mmlb:itemName mmlb:itCode="600"
            mmlb:itCodeId="KRTKC">Fe</mmlb:itemName>
        <mmlb:value>108</mmlb:value>
        <mmlb:numValue mmlb:out="N">108</mmlb:numValue>
    </mmlb:item>
    <mmlb:item>

```

```

<mmlb:itemName mmlb:itCode="602"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">UIBC</mmlb:itemName>
<mmlb:value>66</mmlb:value>
<mmlb:numValue mmlb:out="L">66</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="640" mmlb:itCodeId="KRTKC">F-
        Alb</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>61.1</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="L">61.1</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="641" mmlb:itCodeId="KRTKC">F-
        a1</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>3.3</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="H">3.3</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="642" mmlb:itCodeId="KRTKC">F-
        a2</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>6.7</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="N">6.7</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="643" mmlb:itCodeId="KRTKC">F-
        B</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>10.6</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="H">10.6</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="644" mmlb:itCodeId="KRTKC">F-
        r</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>18.3</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="N">18.3</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="639" mmlb:itCodeId="KRTKC">A/Gヒ
        </mmlb:itemName>
    <mmlb:value>1.57</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="L">1.57</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="950"
        mmlb:itCodeId="KRTKC">HCV</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>インセイ</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="N"/>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
    <mmlb:itemName mmlb:itCode="954"
        mmlb:itCodeId="KRTKC">HCVCI</mmlb:itemName>
    <mmlb:value>0.22</mmlb:value>
    <mmlb:numValue mmlb:out="N">0.22</mmlb:numValue>
</mmlb:item>

```

```

<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="913"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">HBsAg</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>インセイ</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N"/>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="914"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">sAgCI</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>0.00</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">0</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="915"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">HBsAb</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>ヨウセイ</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N"/>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="916"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">mIUml</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>42.9</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">42.9</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="921"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">HBcAb</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>ヨウセイ</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N"/>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="922"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">cAb%I</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>68.03</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">68.03</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="923"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">cAb20</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>0.00</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">0</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="931"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">IgG</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>1030</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="N">1030</mmlb:numValue>
</mmlb:item>
<mmlb:item>
  <mmlb:itemName mmlb:itCode="932"
    mmlb:itCodeId="KRTKC">IgA</mmlb:itemName>
  <mmlb:value>667</mmlb:value>
  <mmlb:numValue mmlb:out="H">667</mmlb:numValue>

```

```
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="933"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">IgM</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>44</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="L">44</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
<mmlB:item>
  <mmlB:itemName mmlB:itCode="1021"
    mmlB:itCodeId="KRTKC">PIVKA2</mmlB:itemName>
  <mmlB:value>11</mmlB:value>
  <mmlB:numValue mmlB:out="N">11</mmlB:numValue>
</mmlB:item>
</mmlB:laboTest>
</mmlB:TestModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
</body>
</levelone>
```

## 15.5. サンプル 5

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
           xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1"
           xmlns:mml="http://www.medxml.net/MML"
           xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0"
           xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
           xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
           xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
           xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
           xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
           xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
           xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
           xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
           xmlns:mmlLs="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0"
           xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0"
           xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0"
           xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0"
           xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
           xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
           xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
           xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
           xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
           xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
           xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
           xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
           xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">

<clinical_document_header>
    <id AAN="" EX="" RT="" />
    <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.840.114319.1.1" V="0300" />
    <origination_dttm V="" />
    <provider>
        <provider.type_cd V="CON" />
        <person>
            <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200" />
        </person>
    </provider>
    <patient>
        <patient.type_cd V="PAT" />
        <person>
            <id EX="" RT="" />
            <person_name>
                <nm>
                    <GIV V="" />
                    <FAM V="" />
                </nm>
            </person_name>
        </person>
    </patient>
</clinical_document_header>
```

```

<person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
</person_name>
</person>
</patient>
<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
<mml:MmlHeader>
<mmlCi:CreatorInfo>
<mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
    mmlCm:type="local">12345678</mmlCm:Id>
<mmlPsi:personName>
<mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
    <mmlNm:fullname>医師太郎</mmlNm:fullname>
</mmlNm:Name>
</mmlPsi:personName>
<mmlFc:Facility>
<mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院
</mmlFc:name>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
    mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
</mmlFc:Facility>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>
<mmlCi:creatorLicense
    mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:masterId>
<mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024"
    mmlCm:type="local">43210123451</mmlCm:Id>
</mml:masterId>
<mml:toc>
<mml:tocItem>http://www.w3.org/1999/xhtml</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:to
cItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:to
cItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:
tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</mm
l:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:t
ocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:to
cItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.
0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</m
ml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</mml:

```

```

    tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</mml
    :tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</mml:
    tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</mml
    :tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1<
    /mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:t
    ocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</
    mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/
    1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:toc
    Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:toc
    Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocIt
    em>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:tocI
    tem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:to
    cItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocIt
    em>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mml:docInfo contentModuleType="report"
    moduleVersion="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0">
<mml:securityLevel>
<mml:accessRight permit="all">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="individual"
    mmlSc:facilityId="JPN432101234567"
    mmlSc:facilityIdType="JMARI" mmlSc:tableId="MML0035">テスト病
院</mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">

```

```

<mmlSc:facility>
  <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
    mmlSc:tableId="MML0035">診療歴のある施設</mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
  <mmlSc:person>
    <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"
      mmlSc:tableId="MML0036">被記載者（患者）</mmlSc:personName>
  </mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="reportRadiology">CT報告書</mml:title>
<mml:docId>
  <mml:uid>JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501</mml:uid>
</mml:docId>
<mml:confirmDate>2002-08-23</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
      mmlCm:type="local">12345678</mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
        <mmlNm:fullname>医師太郎</mmlNm:fullname>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025">テスト病院
      </mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
        mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
  </mmlPsi:PersonalizedInfo>
  <mmlCi:creatorLicense
    mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:extRefs>
  <mmlCm:extRef mmlCm:contentType="image/jpeg"
    mmlCm:href="JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501.0001.jpg"
    mmlCm:medicalRole="ctScan" mmlCm:title="plain"/>
  <mmlCm:extRef mmlCm:contentType="image/jpeg"
    mmlCm:href="JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501.0002.jpg"
    mmlCm:medicalRole="ctScan" mmlCm:title="dynamic-early"/>
</mml:extRefs>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
  <content>
    <local_markup descriptor="" render="MML">
      <mmlRp:ReportModule>

```

```

<mmlRp:information mmlRp:performTime="2002-08-23T00:00:00"
    mmlRp:reportTime="2002-08-23T00:00:00">
    <mmlRp:reportStatus mmlRp:statusCode="final"
        mmlRp:statusCodeId="mmlLb0001">最終報告</mmlRp:reportStatus>
    <mmlRp:testClass mmlRp:testClassCode="ctscan"
        mmlRp:testClassCodeId="MML0033">CT検査</mmlRp:testClass>
    <mmlRp:organ>腹部</mmlRp:organ>
    <mmlRp:consultFrom>
        <mmlRp:conFacility mmlRp:facilityCode="JPN432101234567"
            mmlRp:facilityCodeId="JMARI">テスト病院</mmlRp:conFacility>
        <mmlRp:conDepartment mmlRp:depCode="01" mmlRp:depCodeId="依頼科">
            第一外科</mmlRp:conDepartment>
        <mmlRp:client mmlRp:clientCode="facility"
            mmlRp:clientCodeId="MML0024">医師花子</mmlRp:client>
    </mmlRp:consultFrom>
    <mmlRp:perform>
        <mmlRp:pFacility mmlRp:facilityCode="JPN432101234567"
            mmlRp:facilityCodeId="JMARI">テスト病院</mmlRp:pFacility>
        <mmlRp:pDepartment mmlRp:depCode="30" mmlRp:depCodeId="MML0028">
            放射線科</mmlRp:pDepartment>
        <mmlRp:performer mmlRp:performerCode="password"
            mmlRp:performerCodeId="userId">技師二郎</mmlRp:performer>
    </mmlRp:perform>
</mmlRp:information>
<mmlRp:reportBody>
    <mmlRp:chiefComplaints>特になし HCC</mmlRp:chiefComplaints>
    <mmlRp:testPurpose>(C T精査)治療後の評価をお願いします。平成14年3月28
        日にS5, S8にSMANCS注入を施行。4月8日、19日、6月22日、7月2日RFA施
        行。viableな病変の残存を確認。7月17日CTガイド下PEIT施行。8月1日、8
        月16日TACE施行。</mmlRp:testPurpose>
    <mmlRp:testDx>HCC, post TACE</mmlRp:testDx>
    <mmlRp:testNotes>肝前区域にTACE後のlipiodol集積を認めます。<xhtml:br/>
        <xhtml:br/>治療後のvabilityの有無については治療後の変化に伴うabnormal
        enhanceやlipiodol集積もあり評価困難ですが、一部結節状の染まりもあり残存
        ありそうです。follow評価下さい。<xhtml:br/>
    <xhtml:br/>明らかなnew lesionは指摘できません。<xhtml:br/>
    <xhtml:br/>腹水はありません。<mmlCm:extRef
        mmlCm:contentType="image/jpeg"
        mmlCm:href="JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501.0001.jpg
        " mmlCm:medicalRole="ctScan" mmlCm:title="plain"/>
    <mmlCm:extRef mmlCm:contentType="image/jpeg"
        mmlCm:href="JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501.0002.jpg
        " mmlCm:medicalRole="ctScan" mmlCm:title="dynamic-early"/>
    </mmlRp:testNotes>
</mmlRp:reportBody>
</mmlRp:ReportModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
</body>
</levelone>

```

## A

accessRight ..... 2, 47

## C

CDA Header top level 構造 ..... 8

CDA Level One Body 構造 ..... 9

Clinical Document Architecture ..... 7

confirmDate ..... 21, 52, 121

content ..... 121

## D

descriptor 属性 ..... 19

DN (displayName) ..... 15

docId ..... 51

docInfo ..... 47, 121

docInfo構造 ..... 47

<document\_type\_cd> ..... 15

## E

encryptInfo ..... 46

end ..... 21

extRefs ..... 53, 121

EX属性 ..... 18

## G

groupId ..... 52

## H

HL7 CDA ..... 7, 9

## I

<id> ..... 14

Id 形式 ..... 32

## M

masterId ..... 45

MML  
2.xと3.0の構造の対比 ..... 13

MML コンテンツ モジュール ..... 19

mmlAd

Address ..... 26, 58, 64, 66, 67  
address ..... 41  
city ..... 27  
countryCode ..... 28  
full ..... 27  
homeNumber ..... 27  
prefecture ..... 27  
town ..... 27  
zip ..... 27

mmlBc

abo ..... 78  
allergy ..... 76  
allergyItem ..... 77  
BaseClinicModule ..... 76  
bloodtype ..... 78  
description ..... 78  
examValue ..... 79  
factor ..... 77, 79  
identifiedDate ..... 77, 79  
infection ..... 79  
infectionItem ..... 79  
memo ..... 77, 79  
other ..... 78  
others ..... 78  
rh ..... 78  
severity ..... 77  
typeJudgement ..... 78  
typeName ..... 78

mmlCi

CreatorInfo ..... 44, 53, 121  
creatorLicense ..... 44, 111, 114

mmlCm

contentType ..... 33  
email ..... 42, 58  
extRef ..... 33, 53, 141  
href ..... 34  
id ..... 32, 38, 39, 41, 45, 56  
medicalRole ..... 34  
title ..... 34

mmlDp

Department ..... 38, 41, 99, 100, 143  
name ..... 38

mmlFc

Facility ..... 37, 41, 66, 67, 83, 143  
name ..... 37

<b>mmlFc1</b>	
age .....	83, 85
birthInfo .....	83
bodyHeight.....	84
bodyWeight.....	84
chestCircumference.....	84
chiefComplaints .....	87
childhood.....	83
deliveryMethod .....	83
deliveryWeeks .....	83
eventExpression .....	86
familyHistory .....	82
familyHistoryItem .....	82
FirstClinicModule .....	82
freeNotes.....	86
headCircumference .....	84
injected .....	85
memo .....	83, 85
pastHistory .....	86
pastHistoryItem.....	86
presentIllnessNotes .....	87
relation .....	82
timeExpression .....	86
vaccination .....	85
vaccinationItem.....	85
vaccine	85
<b>MmlHeader .....</b>	<b>45</b>
<b>MmlHeader 形式.....</b>	<b>45</b>
<b>mmlHi</b>	
addresses.....	64, 66, 67
clientId .....	63
clientInfo.....	64
continuedDiseases .....	65
diseases .....	65
expireDate.....	68
expiredDate.....	21, 65
facility .....	66, 67
familyClass.....	64
group .....	63
HealthInsuranceModule .....	62
insuranceClass .....	63
insuranceNumber .....	63
insuredInfo .....	66
number .....	63
paymentInRatio.....	65
paymentOutRatio.....	66
paymentRatio.....	68
personName .....	64
phones .....	64, 66, 67
provider .....	68
providerName .....	68
publicInsurance.....	67
publicInsuranceItem .....	67
recipient.....	68
startDate.....	21, 65, 68
workInfo.....	67
<b>mmlLb</b>	
client .....	125
department.....	125
facility .....	125
information.....	124
item .....	127
itemMemo .....	129
itemMemoF .....	129
itemName .....	127
laboratoryCenter.....	126
laboTest .....	126
numValue.....	128
referenceInfo .....	128
repMemo .....	126
repMemoF .....	126
reportStatus .....	124
set .....	125
spcMemo .....	127
spcMemoF .....	127
specimen .....	126
specimenName .....	127
technician.....	126
TestModule .....	124
unit .....	128
value .....	128
ward .....	125
<b>mmlLs</b>	
alcohol .....	74
LifestyleModule .....	74
occupation .....	74
other .....	74
tobacco .....	74
<b>mmlNm</b>	
degree .....	36
family .....	36
fullname .....	36
given .....	36
middle .....	36
Name .....	35, 41, 56, 64
prefix .....	36
<b>mmlPc</b>	
assessment .....	94
assessmentItem .....	94
eventExpression.....	91
FreeExpression .....	90
freeNotes .....	91
interpretation.....	93
objective.....	92
objectiveNotes .....	92
physicalExam .....	92
physicalExamItem .....	92
plan .....	94
planNotes.....	95
problem .....	90
problemItem .....	90
ProgressCourseModule .....	90
referenceInfo .....	93

result .....	93	RegisteredDiagnosisModule.....	82, 100, 115
rxOrder .....	95	relatedHealthInsurance.....	73
rxRecord.....	93	startDate .....	21, 72
structuredExpression.....	90		
subjective .....	91	mmlRe	
subjectiveItem.....	91	chiefComplaints.....	141
testOrder .....	94	clinicalDiagnosis.....	141
testResult .....	93	familyHistory .....	141
timeExpression .....	91	greeting .....	140
title .....	92	medication .....	142
txOrder .....	95	occupation .....	140
txRecord.....	94	pastHistory.....	141
 		presentIllness .....	141
mmlPh		referFrom .....	140
area .....	30	referPurpose.....	142
city .....	30	ReferralModule .....	140
country .....	30	referToFacility.....	143
extension.....	30	referToPerson.....	143
full .....	30	referToUnknownName .....	143
memo .....	30	remarks.....	142
number .....	30	testResults .....	142
Phone .....	29, 42, 58, 65, 66, 67	title .....	140
mmlPi		mmlRp	
accountNumber .....	58	chiefComplaints.....	135
addresses.....	58	client .....	133
birthday .....	57	conDepartment.....	133
death .....	59	conFacility.....	133
emailAddresses .....	58	consultFrom.....	133
marital .....	57	conWard .....	133
masterId .....	56	information.....	132
nationality .....	57	organ .....	133
otherId .....	56	pDepartment.....	134
PatientModule .....	56, 140	perform .....	134
personName .....	56	performer .....	134
phones .....	58	pFacility.....	134
race .....	57	pWard .....	134
sex .....	57	reportBody .....	135
socialIdentification .....	58	ReportModule .....	132
uniqueInfo .....	56	reportStatus .....	132
 		supervisor .....	135
mmlPsi		testClass .....	132
addresses.....	41	testDx .....	135
emailAddresses .....	41	testMemo .....	136
PersonalizedInfo.....	41, 44, 103, 104	testMemoF .....	136
111, 112, 113, 114, 140, 143		testNotes .....	135
personName .....	41	testPurpose .....	135
phones .....	42	testSubclass .....	132
mmlRd		mmlSc	
categories.....	71	department.....	48
category .....	72	departmentName.....	48
diagnosis .....	70	facility .....	48
diagnosisContents .....	71	facilityName .....	48
dxItem .....	71	license .....	49
endDate.....	21, 72	licenseName .....	49
firstEncounterDate .....	21, 72	person .....	49
name .....	71	personName .....	49
outcome .....	72		

anesthesiaProcedure.....	103
anesthesiologists .....	104
date .....	22, 99
duration .....	99
memo .....	105
operation .....	101
operationElement.....	101
operationElementItem .....	101
operativeNotes.....	104
patientDepartment .....	99
procedureItem.....	101
procedureMemo.....	102
referenceInfo.....	105
staff .....	103, 104
staffInfo .....	103, 104
startTime .....	99
surgeryItem .....	98
SurgeryModule .....	98, 115
surgicalDepartment .....	99
surgicalDiagnosis.....	100
surgicalInfo.....	98
surgicalProcedure.....	101
title .....	102, 103
 mmlSm	
admission .....	111
admissionCondition .....	111
chiefComplaints .....	115
clinicalCourse.....	142
clinicalRecord.....	117
date .....	110, 111, 112
deathInfo .....	115
discharge.....	112
dischargeCondition.....	113
dischargeFindings .....	118
end .....	22
history .....	116
inPatient .....	111
inPatientItem.....	111
medication.....	118
outPatient .....	110
outPatientCondition .....	110
outPatientItem.....	110
patientProfile .....	115
physicalExam.....	116
plan .....	119
referFrom .....	112
referTo .....	113
relatedDoc.....	117
serviceHistory .....	109
staffInfo .....	110, 114
staffs .....	110, 114
start .....	22
SummaryModule.....	109
testResult .....	119
testResults .....	118
MML共通形式 .....	26
 Id 形式 .....	32
外部参照形式 .....	33
個人情報形式 .....	40
作成者情報形式 .....	44
施設情報形式 .....	37
住所表現形式 .....	26
人名表現形式 .....	35
診療科情報形式 .....	38
住所表現形式 .....	29
 MML コンテンツ モジュール	
患者情報モジュール .....	54
基礎的診療情報モジュール .....	75
経過記録情報モジュール .....	88
健康保険情報モジュール .....	60
検歴情報モジュール .....	121
紹介状モジュール .....	137
初診時特有情報モジュール .....	80
診断履歴情報モジュール .....	69
生活習慣情報モジュール .....	73
制約事項 .....	19
報告書情報モジュール .....	129
 MMLコンテンツ モジュール .....	54
MMLヘッダー .....	14
制約事項 .....	19
 <b>N</b>	
namespaces宣言 .....	20
 <b>O</b>	
< origination_dttm> .....	16
 <b>P</b>	
parentId .....	52
<patient> .....	18
 <b>R</b>	
render 属性 .....	19
RT属性 .....	18
 <b>S</b>	
scopePeriod .....	45
securityLevel .....	47
start .....	21

## T

title .....	51, 121
toc .....	45
tocItem .....	45

## U

uid .....	51
-----------	----

## X

XHTML .....	25
-------------	----

## あ

アクセス権 .....	25
アクセス権定義 .....	2
暗号化 .....	25

## え

エレメント粒度 .....	22
---------------	----

## か

開発方針 .....	4
外部参照形式 .....	33
患者情報モジュール .....	54

## き

基礎的診療情報モジュール .....	75
基本方針 .....	12

## く

グループ ID .....	2
---------------	---

## け

経過記録情報モジュール .....	88
健康保険情報モジュール .....	2, 60
検歴情報モジュール .....	3, 121

## こ

個人アクセス権定義 値の意味 .....	50
個人情報形式 .....	40

## さ

作成者情報形式 .....	44
サンプル インスタンス .....	227

## し

時刻の種類と定義 .....	21
時刻フォーマット .....	19
施設アクセス権定義 値の意味 .....	48
施設情報形式 .....	37
住所表現形式 .....	26
紹介状モジュール .....	3, 137
初診時特有情報モジュール .....	80
診断履歴情報モジュール .....	69
人名表現形式 .....	35
診療科情報形式 .....	38

## せ

生活習慣情報モジュール .....	73
制約事項 .....	19

## ち

知的所有権 .....	5
-------------	---

## て

データ型 .....	25
電話番号表現形式 .....	29

## は

バージョン管理 .....	20
---------------	----

## ひ

必須属性 ..... 18

## ふ

### 文書

  関連づけ ..... 23  
  文書タイプ ID ..... 15  
  文書の粒度 ..... 22

## ほ

報告書情報モジュール ..... 3, 129

## も

### モジュール

  再定義 ..... 12  
  バージョン管理 ..... 20

## り

### 粒度

  文書 ..... 22